

輸出ノ件ニ談及シ本件ハ安徽督軍ト内交渉ノ結果支那斤百斤（我ガ一石ハ約二百五十斤ニ当ル）ニ付蕪湖渡シ四弗六十仙（釐金税ヲ含ム）外ニ護照料一弗合計五弗六七十仙ニ談合付カバ同督軍ノ手ニ於テ差当リ第一回分トシテ一三十万石ヲ取纏メ買收ノ上日本へ輸出シ得可シトノコトナルニ就テハ日本側ノ意見如何ト申述ベタル趣ナリ從テ右ハ中央政府及督軍側ノ儲仕事ト観察セラルニ付前記値段ニハ

(二十一日)

## 事項一〇 中國輸入税率改正一件

五四四

一月四日

在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

### 中国關稅改正會議ニ於ケル多数決主義及新關

税率決定前ノ暫行章程ニ對スル日本ノ反対ニ

關スル措置振並標準年度ニ付請訓ノ件

關稅第一号

關稅改正會議ニ關シ多数決主義ニ對スル我方ノ反対ハ支那側並聯合國委員等ニ未タ徹底シ居ラサルカ如ク曾委員長本官訪問ノ際ニモ多數決ノ主義ハ聯合國公使ニ於テ一致決定セラレタル所ナル旨申出タルニ付右ニ付テハ林公使ヨリ反対ノ旨申入アル趣篤ト申通シ置キタル處其後國委員「ナイト」ニ面会ノ節同人モ亦右ハ聯合國公使ノ一致賛成セル所ナル由通知ヲ得居レリトシ英國委員「フロツクス」ニモ確メタル處彼ハ十二月十一日附電報ヲ示シ林公使ニシテ反対セラレタル以上「ジョルダン」ガ之ヲ承知シテ斯ル通知ヲナス答ナカルヘシトセルニ付本官ハ其後ノ會議ニ於テモ

起セラルヘキハ必然ト認メラルル處右ニ關スル英國側委員代理公使堯本官宛機密第三六号付屬公使團決議錄ニテハ公使一致ノ賛成ノ如クニ記載セラレ居リ其後林公使ノ反対申入ハ何方ニモ通知ナキ模様ニ付当地會議ニ於テ本問題ノ提起セラルヘキハ必然ト認メラルル處右ニ關スル英國側委員

多少懸引アルヤモ知レザレトモ兎モ角大体右申出ノ筋合ニテ談ヲ進メシメ差支ナキヤ至急御詮議ノ上何分ノ儀御電訓ヲ請フ目下旧暦節季ニ近キ支那各方面ニ於テ資金ノ需要逼迫ノ際ナレバ我方ニ於テモ此機ヲ逸セズ談ヲ進ムル方好都合ト思料セラルニ付御回報ノ儀モ可成至急ニ願ヒ度シ

等ノ説モ理由ナキニアラス同盟国側ニ於テ一致贊同セル所  
ヲ我方ニ於テノミ之ニ反対シ為ニ本會議ヲ全然徒勞ニ帰セ  
シムルカ如キコトアルニ於テハ右ニ対スル批難ハ我方ノミ  
ノ思惑セ如何カト認メラルニ付テハ本件ニ関シ御再考ノ  
上何分ノ義御電訓ヲ請フ

新関税率決定前暫行章程ヲ設クル義ニ付テモ同盟国側異議  
ナキモノト認メラレ英國委員「フヲツクス」ハ差当リ一割  
二分ノ「サータツクス」ノ附加ヲ許スヲ以テ公平トスヘキ  
旨ヲ以テシ居リ其ノ理由トシテハ仮ニ會議カ三四ヶ月後ニ  
結了スルトシテモ日本ノ如キ近國ハ格別英國其他ニ於テハ  
交通不便ノ際ニモアリ之カ実施ヲナシ得ル迄ノ手続ヲ完了  
スル迄ニハ多数ノ日子ヲ要スヘク既ニ主義ニ於テ決定セル  
以上ニ便宜ヲ与フルヲ可トスト云フニアリ依テ本官ハ我  
方ノ商品ニシテ現ニ事實五分以上ノ税金ヲ仕払ヒ居ルモノ  
アルニ見テ一律一割二分ヲ増加スルカ如キハ不公平ヲ免レ  
サルヘク果シテ然ラハ各商品ニ付一々之カ當否ノ調査ヲナ  
スヲ要スヘク斯ノ如キハ又若干ノ日子ヲ要スヘキニ付寧ロ  
新税率ヲ速決スルヲ優レリトスヘキ旨説示シタルモ彼ハ之

カ調査ハ左迄困難ニアラストナシ飽迄一割二分ノ「サータ  
ツクス」ヲ認ムルヲ至当トシ居レリ就テハ本件モ會議劈頭  
主要ノ問題タルヘク聯合各國之ニ同意スルモ尚且我方ノミ  
飽迄之ニ反対スヘキヤ成ルヘク速ニ御訓示置ヲ請フ  
標準年度ニ関シテハ支那側委員ハ依然最近価格ヲ主張スル  
手寄ト察セラル処副委員長「ライヤル」ハ折中案トシテ  
戰前三ヶ年ノ税閥価格ニ一割五分ヲ加ヘタルモノ即チ税閥  
価格ハ普通市価ヨリ安価ノ割合トナリ居ルヲ以テ成ルヘク  
市価ニ近カラシメタルモノヲ標準トシ以テ双方ノ満足ヲ得  
ント云フニアリ右ニ付英國委員ハ十一、十二、十三年ヲ標  
準トスルコトニハ同意見ナルモ之ニ一步ヲ讓リテ最高一割  
迄ノ増額ヲ許スヲ公平トシ商業會議所側ノ同意ヲ求メテ同  
國公使ニ電稟ノ答ナル旨申居リ仏國側モ若干右三年価格ニ  
増額ハ已ムヲ得サルコトト認メ居レリ本件ハ英國委員等ニ  
於テモ北京ニ於テ決定スヘキモノトナシ同公使ニ稟議シ居  
レル由ニ付我方ニ於テモ当初ノ御方針通北京ニ於テ決定セ  
ラルヘキモノト思考スルモ為念

公使ヘ転電セリ

五五五 一月十日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛 (電報)

關稅改正會議ニ於ケル多數決主義採用暫行的  
附加稅實施並標準年度ニ關シ訓令ノ件

税第八号

貴電稅第一号ニ關シ

(一) 會議各事項審議ニ多數決制採用ノコトハ各國輸入貿易關係

ノ大小輕重ヲ無視シ我國ノ支那ニ對スル特殊ノ貿易關係

ニ付充分ナル考量ヲ與ヘラルノ機會ナキニ至ラシムルノ

虞アリ例ヘハ貴電所載標準年度及暫行的附加稅實施等ノ重

大問題ニ付キ日本ハ歐米諸國ノ為其利益ヲ犠牲ニ供セザル

ノ止ムヲ得ザルニ至ルコトアルベキニ付我方ニ於テハ主義

トシテ承諾シ能ハザル所ナリ尤モ前上海會議ノ例ニ準シ

物品ニ付スル稅目ノ分類及稅率決定ニ關シ該物品ノ主要輸

入國委員ノミヨリ成ル特別委員會ノ審議ニ附シ該委員會ニ

於テ全会一致ヲ以テ決定シタル事項ニ限り之ガ採否ヲ總会

ノ多數決ニ依ラシムルコトニハ異議ナシ此方法ニ依ルトキ  
ハ英國委員ノ虞ルルガ如ク和蘭、瑞典等ノ委員ガ會議進行  
ヲ妨害スルノ余地ナキニ至ルベシト思考ス

(二) 暫行的附加稅實施ニ付テハ公平ナル附加稅ヲ算出スルノ  
手數煩雜ナルヲ以テ之ヲ實行スルヨリモ却テ會議速進ニ努  
力スル方支側ノ為メニモ利益ナル次第ハ在支公使宛電第  
九四八号ノ通リナリ尤モ英國ハ本件ニ關シ理由ナク支那側  
ヲ苦シムル趣旨ニ非ルニ付英國委員ノ説ノ如ク會議結了後  
歐州トノ交通不便ノ為決議送付方等單ニ之レカ實施上ノ手  
続ニ對シ無用ニ多大ノ日子ヲ要スルガ如キ場合ニハ其際帝  
國ハ右決議ノ範囲内ニ於テ仮引上ヶヲ執行スルヲ否ムモノ  
ニ非ズ從テ本件ハ會議ノ弊頭議スルノ必要ナク前記ノ如ク  
會議カ事實上結了セルトキ之ヲ議スルコトト致度ニ付此ノ  
趣旨ニ依リ御応待アリタシ

(三) 標準年度ニ關シ帝國ニ於テ戰前三ヶ年ヲ可トスル理由ハ  
單ニ右ニ依ル方帝國ニ利益ナルカ為ニ非ズ開戰後ノ異常價  
格ニ依ルトキハ貴電第二八五号支那政府公文中ニ在ルガ如  
ク戰爭終了後再び稅率ノ改訂ヲ要スルニ至リ常ニ關係商人  
ニ無用ノ不安ヲ与フルコトナルニ由リ之ヲ避け此際確定  
的ニ公平ナル稅率ヲ定メシメントノ趣旨ニ出ヅ蓋シ单ニ帝  
國ノ利益ノミニ付テ言ヘバ日本品ハ歐米品トハ異リ開戰後  
三ヶ年支那統計ニ拠ルモ多大ノ不利アルニ非ズ(當方調査

ニ依ルニ開戦後価格ニ依ル方利トスル日本重要品ハ綾木綿、生シーチング、日本木綿、綿メリヤス肌衣等之ニ反シテ開戦後価格ノ方低キモノ砂糖、紙類、海産物、石炭、憲寸等尤モ綿糸ハ日本品平均価格ニ付テハ開戦後ノモノ低シ）歐米諸国ニ在リテハ戰前三ヶ年平均価格ニ一割乃至一割五分ヲ増シタルモノノ方開戦後価格ニ依ルヨリモ利益ナル内情アランモ我ニ在リテハ此ノ如キ関係ナシ

次ニ前記帝国ノ利害ハ之ヲ別問題トシテ思考スルニ今回ノ會議ニ支那統計面記載価格ニ一割等ヲ増シタルモノヲ課税算定価格トシテ採用スルノ例ヲ開カンカ右ハ将来支那閔税再改訂ノ際支那側ヲンテ当然之ヲ例トシ再ビ同一ノ主張ヲナサシムルニ至ルベク是レ各國ノ為ニ利益ニ非ルベシ又英國委員等ハ現実五分ナル字句ニ特ニ重キヲ置ケルガ如ク見ユルモ前上海協定ノ際同様現実云々ナル字句アリシニ拘ラズ協定當時ヨリ三年乃至五年以前ノ平均価格ニ依リシ事實ハ否定シ得ザルベク從テ今回ノ協定ニ於テモ支那側ノ主張スルガ如ク一九一七年又ハ開戦後三ヶ年ニヨル戰時異常価格ニ依ルガ如キ或ハ開戦前三ヶ年ノ平均価格ニ割増ヲ付スル等ノ必要ナシ尤モ本件ノ決定ハ貴見ノ通り北京ニ於テス

ル方却テ便宜ト思考セラルニ付貴官ニ於テモ其積リニテ前記事情英國委員等ニ御説示ノ上同委員等ヨリモ無条件戦前三ヶ年価格採用ニ付北京ニ於テ議ヲ纏ムルノ趣旨ヲ以テ關係國公使ニ進言スルニ至ルベキ様充分御折衝アリタソ北京ヘ転電アレ

五五六 一月十一日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

### 關稅改正會議ニ於ケル多數決制ノ議ニ關シ北

#### 京ニ於テ更ニ措置方稟請ノ件

##### 關稅第一六号

貴電關稅第八号多數決制ノ義ニ關シ聯合國委員ハ北京關係國公使ニ於テ一致同制採用ニ贊成シタルモノト思考シ居ルニ付往電稅第一一号ノ如ク英仏等ノ委員ニハ本官等ヨリ事情篤ト説明シ置キタルモ尚我方ノ立場ヲ關係國公使ヨリ各委員ニ伝ヘシメラル様御取計ヲ得タント存シ居タル処今次御來示ノ次第モアリ特別ノ場合ニハ多數決ヲ以テ之ヲ認メラルル義ニ付右ノ趣旨更ニ北京ニ於テ聯合國公使ニ説示セシメラレ同時ニ税目分類税率決定等ノ特別委員会ニハ該物品ノ主要輸入國委員ヲ選定スル方針ヲ採ラシムル様予メ

各委員ニ内訓セシメ置カルル様致シタシ多數決制採否ノ問題ハ「フォックス」ニ於テモ標準價格同様北京ニ於テ決定セラル可キモノト認メ居ルニ付旁々更ニ北京ニ於テ協議決定セシメラル様御取計ヲ請フ  
在支公使ヘ転電セリ

### 五五七 一月十二日

在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

### 中國關稅改正ニ關シ標準價格暫行課稅等ノ問 題ニ對シテハ大局的見地ヨリ中國ニ好意ヲ表 スル方針切望スル旨稟申ノ件

#### 第一〇号

關稅改正ニ關シテ我方ノ方針トシテ今日迄御訓示ニ接シタル所ニ依リテ推察スレハ表面現実五分ニ引上方ニ同意シ其ノ実出来得ル限り低率ノ增稅ニ止メ若ハ之カ増率實施ハ成ルヘク之ヲ延期セシメラントスルニアルモノトノ批難ヲ免レ能ハサルモノノ如ク支那側ニ対スル好意ハ衷心有之トスルモ表面ニハ毫モ之ヲ認ムル能ハス当初現実五分引上ニ同意セラレタル趣旨ハ全ク没却セラレタルノ感ナキ能ハス之ニ反シ英米仏等ニ在リテハ或程度迄支那側ニ対シ好意ヲ

シク衝突スルモノ多カラサルカ如クナルニ於テ成ルヘク列  
強ト一致ノ歩調ニ出テ独リ我方ノミ支那ノ利害ヲ無視シテ  
我利ヲ通サントスルモノナルカ如キ批難ヲ被ムルヲ避クル  
ハ大局上最得策トスヘク閑稅問題ハ當國國民朝野ヲ問ハス  
党派ヲ論セス一般ニ重視シ居レル所ニシテ殊ニ商人側ニア  
リテハ多大ノ注意ヲ払ヒ居レル次第付之ニ對スル我方ノ  
態度ハ一般人心ニ影響スル所輕少ナラサルモノト思考セラ  
ル從テ標準価格暫行課稅等ノ問題ニ對シテハ大局ヨリ打算  
セラレテ尚出來得ル限り支那側ニ好意ヲ表スルヲ主義トセ  
ラレ一部製造家乃至貿易業者ノ目前ノ利害ヲノミ顧慮セラ  
ルルカ如キコト無之様當局ニ於テ審議ヲ尽サレムコド切望  
ニ堪ス卑見御参考迄

公使ヘ転電セリ

五五八 一月十四日 本野外務大臣ヨリ  
在中國芳沢臨時代理公使宛（電報）

中國關稅改正會議ニ於ケル多数決ノ議ニ關シ  
我趣旨貫徹方訓令ノ件

第二二号

本大臣宛在上海總領事發稅第一六号ニ關シ御承知ノ通在上

定、暫行増率実施等ノ問題ニ對シ自ラ列國ト立場ヲ異ニス  
ル所アリト雖素ヨリ支那ノ利害ヲ無視シ徒ニ會議ヲ遷延セ  
シメントスルノ考ハ毛頭之ヲ有セス從テ貴官等ニ於テハ如  
上帝國政府ノ態度ヲ十分ニ了得セラレ支那側及列國委員ニ  
對シ虛心坦懷我主張ノ主旨ノ在ル所ヲ了解セシムルニ努力  
セラレタシ

在支公使ヘ転電アレ

五五九 一月十六日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

中國關稅改正ニ關シ日本ノ態度ニ付中國側及  
列國委員ニ説明方訓令ノ件

税第一二号

貴電第一〇号ニ關シ貴官ハ今回ノ支那關稅改正ニ關スル帝  
國ノ態度ヲ誤解シ居ラル所アルカ如シ本件ニ關シ帝國政  
府ハ専ラ公平妥當ノ見地ニ依リ各般ノ調査ヲ遂ケ以テ帝國  
ノ對支貿易上ニ於ケル特殊ノ地位ヲ擁護セントスルノ外毫  
モ他意ナシ唯我對支貿易上ノ特殊地位ニ伴フ利害關係頗ル  
重大ナルヲ以テ多数決制ノ採否、課稅價格標準年度ノ決

五六十 一月十七日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

中國關稅改正委員會ノ模樣報告並之ニ對スル  
措置方稟請ノ件

別電 同日在上海有吉總領事發本野外務大臣宛電  
報關稅第一九号

中國側提案第五条及第二十条

關稅第一八号

今十七日午後二時ヨリ關稅改正委員會開催セラレ劈頭曾支  
那側委員長ヨリ議事規則ノ提案アリ右ハ全文十二条ヨリナ  
リ第一条支那側委員長ヲ以テ議長トスルコト以下會議ノ日  
取ノ通知方議事ノ用語ヲ英支兩語トスルコト以外特ニ注意

本日ノ會議ハ右ノ外暫行章程案ヲ提出シ（現行重量稅率ニ  
更ニ其ノ八十八「パーセント」ノ「サーチャージ」ヲ增加  
スルコト）現行輸入稅率表内ニ掲記スル商品全部ニ對シテ  
ハ免稅品ヲ除キ他ハ一律從價五分ヲ附加スルコトノ二案ニ  
致シタシ

一〇 中國輸入税率改正一件 五六一

五六六

付意見ヲ求メ並ニ他ニ考案モアラハ提出セラレタキ意味ヲ  
印刷シ宿題トシテ各委員ニ配布セリ  
北京へ転電セリ

(別  
電)

一月十七日在上海有吉總領事發本野外務大臣宛電報關稅第一九号

中國側提案第五条及第二十条

關稅第一九号

Article 5. Ordinary matters shall be decided by majority vote of commission, except affairs affecting special interests of various states.

Article 20. Chairman may appoint, whenever occasion demands, committee of investigation from amongst delegates who shall report their findings to commission for discussion.

五六一 一月十八日 在中國芳澤臨時代理公使ヨリ 本野外務大臣宛(電報)

中國關稅改正ニ關ハ日本ノ多數決制其他ニ對スル主張ハ貫徹シ難キ旨回申ノ件

第五三号

貴電第一二号及第一二一號ニ關シ暫行附加稅不承認標準年度及多數決ノ三問題ニ關シテモ帝国政府ノ御意見通聯合側公使団ノ議ヲ纏ムル様段々御訓示ノ次第敬承並予テ御承知ノ旨ノ通り今日ニ及シ御來示ノ趣旨ヲ全部貫徹セムコト随分困難ノ業ニテ殆ト不可能ト称スルモ不可ナリ即チ第一、附加稅不承認ノ件ハ十二月六日ノ聯合側公使會議ノ結果首席公使ヨリ外交總長ニ對シ本件ニ關スル支那政府ノ要求ニ對シ聯合側各公使ヨリ夫々各本国政府ニ好意的考量ヲ加フル様稟請スヘキ旨ヲ書面ニテ回答シ同時ニ聯合側各公使ヨリ夫々各本国政府ニ右ノ趣旨ニ基キ然ルヘク電票シ、第二標準年度ニ付テハ戰前三ヶ年ヲ以テ標準年度ト為スコトノ我方提議ニ關シ十一月六日聯合側公使會議ノ結果夫々各本国政府ニ對シ我方提議ヲ容ル様電票シ、第三多數決制モ十一月六日ノ會議ニ於テ各本国政府ニ對シ上海ニ於ケル各國委員ニ多數決主義ノ採用方ヲ訓令スル様電票スルコトニ決定シ其結果是亦夫々各本国政府ニ請訓中ノ次第ニテ即チ標準年度ニ關スル件ノ外他ノ二件ニ付テハ我方ヲ除キ他ノ各公使ヨリハ聯合側公使會議ノ決議ニ從ヒ帝国政府ノ趣旨ト全然方向ヲ異ニスル稟請ヲ為シタル上之ニ對スル回訓ヲ

待チツツアル次第ナルガ故全部且ツ此際御來示ノ通り公使團ノ議ヲ纏ムルコトハ素ヨリ望ミアル次第ニアラズ去リナガラ折角御訓示ノ次第ニモ有之ニ付兔ニ角不取敢首席公使ト商議セントンタルモ生憎十二日以来同公使不幸ノ為一両日田舎ニ引籠リタルト本官感冒ノ為外出出来サリシ等ノ事情ノ為メ十八日同公使ヲ往訪先ツ右三件ニ關シ英國政府ヨリ電訓到達ノ有無ヲ質シタル處同政府ヨリハ再三右ニ付電報アリタルモ未タ確定的ノ訓令ニ接セザル旨ヲ答ヘタルニ付他ノ同僚ノ都合如何ヲ尋ネタル所現ニ昨日モ米國公使及仏國代理公使ニ面会シタルモ何等本件ニ談及セザリシ事實等ヨリ察スルニ他ノ聯合側代表者ニ於テモ尙ホ何等本國政府ノ電訓ニ接シタリトハ思考セザル旨ヲ答ヘタリ仍テ本官ハ上海ニ於ケル稅率改訂會議ハ既ニ進行中ナルニ本件ノ如キ根本問題ヲ未決ニ附シ置クハ不得策ニ付不取敢至急關係各公使館ニ本国政府電訓ノ著否ヲ確ムル方然ルベキ旨述ヘタル處首席公使モ關係各公使館ニ電訓未著ノ際公使會議ヲ開クモ何等好結果ヲ得ヘシトハ思考セラレザルニ付兔ニ角右三件ニ關スル電訓接到シタルヤラ確カムベキ旨答ヘタリ尚ホ本官ハ附加稅ノ実施不承認ノ理由トシテ昨年貴電第九

五六一 一月十八日 在上海總領事ヘ電報セリ

五六一 一月十八日 仲小路農商務大臣ヨリ 本野外務大臣宛

中國關稅改正ニ關シ稅額算出年度戰前三個年

說貫徹致度キ旨回答ノ件

一〇 中國輸入税率改正一件 五六一

五六七

商第六四三号  
大正七年一月十八日

農商務大臣 仲小路廉（印）

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

本月十四日附通機密合送第九号ヲ以テ御照会ノ支那関稅改訂ニ關スル件了承稅額算出ノ年度ヲ戰前三個年即一九一年乃至一九一三年ト為スコトハ既ニ我方針トシテ決定セラレタル處ニ有之最モ公平ニシテ論理明白一点ノ非難スヘキ余地無之ト被認候支那ニ於テハ戰後三個年又ハ一九一七年等ノ說ヲ為ス趣ナルモ斯カル異常ノ時期ニ於ケル物價ヲ以テ平和克復后永年ニ亘ル関稅率ノ算出基礎ト為サムトスルカ如キハ到底是認スヘキ筋合ニ無之ト被存候戰爭終了后ニ於ケル物價ノ高低ニ付テハ予測スルコト難シト雖仮ニ支那側ノ謂フカ如ク戰時ニ騰貴シタル諸品カ幾分戰前ニ比シテ高値ヲ持続スヘシト盲斷スルモ特殊ノ商品ハ開戰后ニ於テ軍需ノ強烈ナル吸集力ト各国輸出入禁止ノ实行トニヨリ著シキ暴騰ヲ告ケタルモ又或ル種ノ商品ハ却テ下落セルモノアリ從テ開戰後ノ價格ヲ加味シタル標準ヲ以テ戰爭終了後ノ稅額ヲ決定スルトキハ各種商品間ニ於テ不公平ヲ生シ一

件

第二六号

往電第二一号及在上海總領事發本大臣宛稅第一八号前段ニ

關シ我方ニ於テハ本大臣發上海總領事宛稅第八号ニテ御承知ノ通リ特殊ノ場合ノ外多數決制採用ニ付絶對的ニ反対ナ

ルヲ以テ貴官ハ至急英國公使ト會見シ上海總領事發本大臣

宛稅第一七号ノ通リ英國委員ニテ我方ノ意見ニ賛同シ居

ル事情ト右我方ノ立場トヲ説明シ若シ有吉來電稅第一九号所載ノ如キ多數決制ヲ原則トシテ採用セラル場合ニハ帝

國委員ハ勢ヒ會議ヨリ脱退セザルベカラザルニ至ルノ内情ヲモ説示シ右多數決制ニ代ヘ前記英國委員ノ贊成セル在上海總領事宛往電第八号ノ趣旨ニテ我方ノ希望スル形式ニ依

シタルモノニ限り總會ノ多數決ニ依リ決定スベキコトヲ明確ニ議事規則中ニ規定セシムルコトニ付帝国委員ヲ支持ス

ル様在上海英國委員ニ對シ訓令セシムル様御相成度又出來得ベクバ其他仏、伊、米等聯合國公使ニ對シテモ同様

ノ訓令ヲ發セシムル様御尽力相成リ其結果上海委員會經由方ヘ回電アリタシ

上海へ転電アレ

五六四 一月二十一日 在上海有吉總領事（ヨリ）

本野外務大臣宛（電報）

中國關稅改正ニ關シ多數決主義ニ付英國委員

内話ノ件

關稅第二一号

在支公使發本官宛電報ニ關シ不取敢會議一週間延期方曹委員長ニ申入レ置ケリ本日本官「フォックス」ニ面会其内

話ニ依レバ英國政府モ日本ト同様ノ懸念ヲ有シタルモノト

見エ原則トシテハ多數決ニ同意スルモ特ニ英國ノ利害ニ關係スルモノニ付テハ本国政府ノ訓令ヲ待テ多數決ニ賛否ヲ

決スル様留保ヲ為シ置クベキ旨訓令ニ接セリト云ヒ本官ガ

然ラバ事實多數決主義ハ全ク行ハレザルト同様ニアラズヤト反問セルニ然リトシ居リ右ハ寧ロ我方ノ主張ニ一步ヲ進

メタルト同様ノ義ト思考セラル右ニシテ提議セラル場合ニハ我方ハ敢テ原則トシテ多數決主義ニ反対スル必要モ之

レ無カルベシトモ思考セラレ委員會ニ於テ一致ノ決議ヲ見

タルモノニハ多數決ヲ認ムル等ノ例外モ其用ナキニ至ルベシ尚ホ同人ハ特別委員ヲ各貨物主要輸入國委員ヨリ選出ス

ハ重大ナル課稅ニ苦シミ一ハ比較的輕キ負担ヲ喜フカ如キ認シ或ル時期ニ於テ改訂ヲ予期セルカ如キモスノ如キハ頗ル繁瑣ニシテ到底承認シ得ヘキ所ニ無之ト相認候英米仏諸國カ徒ニ支那側ニ歎心ヲ得ムトシ種々ノ説ヲ為セル趣ナルモ是等各国カ其ノ總輸出入貿易ヨリ見タル支那ノ地位ハ到底我国ノ對支關係ト同日ノ論ニ非ス将来我国產業上ノ發展ハ先ツ支那ニ於テ為ササルヘカラサル次第ニシテ我国ノ如キ重大ナル利害關係ヲ有スルモノハ自ラ其ノ地位ヲ顧ミテ徒ラニ他國ノ意見ニ雷同スルコトヲ避ケサルヘカラス而モ我主張タル戰前三個年説ハ最モ公平ニシテ各国モ亦之ヲ非トスヘキ理由無之次第ニ付開戰後ノ價格ヲ加味シタル御來示ノ第一案第二案等ニハ同意致シ難ク飽クマテ戰前三個年説ヲ貫徹致度此段及回答候也

五六三 一月十九日 在中國芳沢臨時代代理公使宛（電報）

中國關稅改正ニ關シ特殊ノ場合ヲ除キ多數決  
絶對反対ニ付英國公使ニ付スル措置方訓令ノ

ルコトハ当然ニテ特ニ明記ノ必要スラ之レ無カルベキモ右ニ修正方提案ノ場合ニハ素ヨリ賛成スペシ委員会ニ一致決議ヲ要スルコトスルニモ異議ナシトシ居リタリ右御参考迄ニ

在支公使ヘ転電セリ

五六五 一月二十二日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

### 中国関税改正會議ニ於ケル中国提案議事規則

#### 第五条ノ修正ニ付英國代表トノ折衝内容報告

ノ件

第二二号 在支公使発在上海總領事宛電報第一六号

左ノ通大臣ヘ転電アリタシ

第六八号

貴電第二六号ニ閲シ一月二十一日英國公使ニ会見ノ上在上海總領事ヨリノ電報ニ依レハ支那側委員ヨリ提出シ來リタル議事規則第五条ニハ多數決制ヲ規定シアル所右ニ閲シ帝國政府ヨリ接到シタル訓令ニ依レハ本件ニ付帝國政府ハ特殊ノ場合ノ外絶対ニ反対ナルモ或商品ニ關スル決定ノタメ

五六六 一月二十二日 在上海有吉總領事ヨリ

本野外務大臣宛(電報)

### 中国関税改正會議ニ於ケル多數決制問題其他 二閲シ白耳義國公使ト会談シ我主張支持方懇 望ノ件

關稅第二三号

在支公使ヨリ本官宛電報第一七号

左ノ通至急大臣ヘ転電アリタシ

往電第七一号

往電第六八号ニ閲シ米國公使及伊國公使外出ノ為白耳義公使ニ會見シ詳細御訓示ノ趣旨ヲ陳ヘ多數決制問題ニ閲シテハ本官申出ノ通白耳義委員ニ訓令方依頼シタル処右ニ對同公使ハ白耳義政府ノ訓令ハ聯合側一般ト協調シテ措置スヘシト云フニアルヲ以テ他ノ聯合側諸國ニ於テ日本政府ノ希望スルカ如キ手続ニ同意ナルニ於テハ自分モ勿論同意スヘク兎ニ角明日ノ聯合側公使會議ニ於テ態度ヲ決スルコト致シタク尚自分ノ私見ニ依レハ特別委員会ニ於テ全会一致主義ヲ執ルコトハ独逸ノ利益ヲ代表スル中立國委員ノ反対ニ依リ特別委員会ニ於テ多數ヲ占ムル聯合側委員ノ希望

スル決議ノ成立ヲ見サルニ至ルカ如キ場合ヲ予想セサルヘ

カラスト述ヘタルニ付本官ハ帝國政府ノ案ハ「ダブル、コト致シタク尚自分ノ私見ニ依レハ特別委員会ニ於テ全会一致主義ヲ執ルコトハ独逸ノ利益ヲ代表スル中立國委員ノ反

対ニ依リ特別委員会ニ於テ多數ヲ占ムル聯合側委員ノ希望

五六七 一月二十二日 在中國芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

### 中国関税改正二閲シ關係國各公使ト折衝内容 報告ノ件

第七四号

往電第七一号ニ閲シ統イテ伊太利公使ヲ訪問シ帝國政府ノ御趣旨ヲ御訓示通詳細説明ノ上三件中殊ニ多數決制ニ就テ

同様ノ行動ヲ執ルヘシトノ訓令ヲ有スル由) シタル後往電  
第一号標準年度ニ付テハ英仏白伊等ノ多数ノ公使ハ戦争前  
三ヶ年ヲ標準年度ト為スコトニ異存ナキ旨ヲ述ヘタル処米  
国公使ハ往電第七四号記載ノ米国委員ノ意見ヲ披露シタル  
上戦争前三ヶ年ヲ以テ標準年度ト為ス丈ケニテハ支那側ニ  
対シ頗ル不公平ナリト述ヘタルニ付仏國代理公使ハ右三ヶ  
年ヲ標準年度ト為スコトハ十二月六日ノ公使會議ノ決議ヲ  
以テ各同僚ヨリ夫々本国政府ニ勧告シタル結果ナル旨ヲ指  
摘シタル処米国公使ハ更ニ一九一三年後ニ於ケル物価ノ騰  
貴ニ顧ミ幾割カノ「サー・チャージ」ヲ支那ニ与フルニアラ  
ザレバ如何ニシテ現実五分ト稱スルコトヲ得ヘキヤト繰返  
ヘシ極力主張シタルニ付本官ハ帝国政府ハ「サー・チャージ」  
ニ反対ナル旨並ニ今回支那ニ対シ「サー・チャージ」ノ利益  
ヲ与フルトキハ次回ノ税率改正ノ際ニモ支那側ニテハ当然  
之ヲ予期スベキニ付同意シ兼ヌル旨ヲ説キタル処英國公使  
ハ英國政府ハ戦争前三ヶ年ヲ標準年度トスルト同時ニ厳格  
ニ現実五分ト為スノ意見ニテ且現ニ貿易ノ衝ニ当レル在上海  
英國商人ハ「サー・チャージ」ノ賦課ヲ以テ當然ト為シ居  
レル次第ニ付現実五分ヲ正当ニ打算セントセバ支那ニ幾分

## 決定シタリ

第三、附加税ノ問題ニ付テハ本官ヲ除キ各同僚悉ク支那政  
府ノ提議ヲ以テ穩當トナシ殊ニ英仏白三国ノ代表者ハ積極  
且具体的ニ本件ニ関スル本国政府ノ電訓ヲ領シ居リ其外米  
国公使ハ本国政府ノ回訓ニ接セサルモ自分ヨリハ極力附加  
税徵収ノ必要ヲ稟請シ置キタリト述ヘ聯合側ニ於テ支那ニ  
対シ利益ヲ与フルコトヲ声明シタルニ拘ハラス上海ニ於ケ  
ル商議継続中現状ノ眞ニ据ヘ置クコトハ如何ニモ公平ナラ  
サルニ付是非共附加税ノ徵収ヲ必要トスル旨ヲ繰返シ同時  
ニ他ノ同僚モ總テ(伊国公使ノミハ單ニ總括的訓令ヲ受ケ  
居ルニ付多数同僚ノ意見ニ賛成スルモ將又日本代理公使ノ  
說ニ賛成スルモ不可無キ旨ヲ述ヘタリ右ハ伊国俘虜五十二  
名南満鉄通過ニ関スル貴電第一六号御來示ノ次第ヲ特ニ本  
官ヨリ同公使ニ(脱)依ルモノト認ム)附加税徵収ノ已ヲ  
得サルヲ認メ殊ニ十二月六日ノ決議ニテ二分三厘四毛ノ附  
加税徵収承認方ヲ本国政府ニ勧告スルコトナリ居レル次  
第ニ付之カ承認ハ已ムヲ得サル次第ナリトノ議論ニテ本官  
ヨリ縷々帝国政府ノ意見ヲ述ヘタルニモ拘ハラス結局十二  
月六日ノ決議ノ意味ニ於テ(即チ二分三厘四毛ノ暫行的附  
則)ニ付本官ハ英國ノ訓令ニ依レバ同政府ハ戦争后二ヶ年ヲ  
経テ更ニ税率ヲ改定ス可シトノ意見ナル趣ニ付二ヶ年后ニ  
至リテ改定スルコトセバ現今ニ於ケル物価ヲ考量シテ  
「サー・チャージ」ヲ賦課スル必要ナキニアラズヤト述ベタル  
處英國公使ハ戦争ハ尚二三年繼續ス可キモノト見越サザ  
ル可カラザルヲ以テ斯ノ如キハ少シク無理ナリト述ヘ結局  
討議ノ末主トシテ日米両国代表者ノ異論ヲ調和スル見地ヨ  
リ別電第七九号ノ如ク各同僚ヨリ夫々本国政府ヘ電票スル  
コトニ決シタリ

第一、多数決問題ニ付米国公使ハ又々盛ニ多数決制ノ最議  
事進行ニ適応スル理由ヲ説明シタル処他ノ多数同僚ハ英國  
案ヲ以テ最時宜ニ適スル方法ト認メ又本官ヨリ帝国政府ノ  
案ガ英國案ト両立シ得ベキモノニシテ且「ダブル、コント  
ロール」ヲ為スモノナルガ故比較的安全ナル方法ト思考ス  
ル旨ヲ述ベ仏國代理公使亦本官ノ所説ヲ支持シタルモ白耳  
義公使ハ往電第七一号記載ノ通帝国政府案ノ欠点ヲ指摘シ  
英國案ノ方日本案ニ比シ一層日本政府ノ希望ニ適スルモノ  
ト認ムル旨ヲ述べ尚討議ヲ重ねタル結果別電第八〇号ノ通

加税ヲ徵収スルコト) 支那政府ノ提案ヲ承認スル様重ネテ  
各本国政府ニ電票スルコトナリタリ  
右三件ノ討議ヲ終ルト同時ニ本官ヨリ本日ノ決議三件中殊  
ニ標準年度及附加税ノ二件ニ就テハ本官ノミハ本国政府ニ  
対シ之ガ採用ヲ勧告スルヲ得ズ但シ右決議ノ次第ヲ電報シ  
テ帝国政府ノ考量ヲ仰グ事ニ止ム可キ旨ヲ声明シタル処英  
国公使ハ日本政府考量ノ結果ヲ待ツ可キ旨ヲ述ベタルニ付  
帝国政府御詮議ノ結果ハ直ニ之ヲ通告ス可キ旨答ヘ置キタ  
リ  
卑見ニ依レバ多数決制ノ問題ニ就テハ英國案ニ御同意相成  
ルモ差支ナシト思考セラルモ他ノ一件ニ関シテハ篤ト御  
詮議相成リ度ク尚三件共前記ノ通聯合側同僚ニ通告ノ必要  
アルニ付可成速ニ御電訓相成様致度シ  
終リニ本日ノ會議ニ於テ米国公使ガ最極端ニ支那側ノ利益  
ヲ計ルガ如キ口吻ヲ以テ議論ヲナシタル事ハ流石ニ本官以  
外ノ他ノ同僚ノ注意ヲモ惹キタル様見受ケラレタリ  
在上海總領事ヘ電報セリ

## (別電一)

一月二十三日在中國芳澤臨時代理公使發本野外務大臣宛電  
一〇 中國輸入税率改正一件 五六八

一〇 中国輸入税率改正一件 五六九

報第七九号

課税価格標準年度ニ付聯合側公使各本国政府ニ電票ノ件

採用方各國委員ニ勧誘並特別委員会委員選出  
標準二付訓令ノ件

五七六

第七九号

聯合側各公使ハ各本国政府ニ対シ評価ノ基準トシテ千九百  
十一年、同十二年、同十三年ヲ採用シ、之ニ対シ現実五分  
ヲ確保シ得ルガ如キ一般的「サーチャージ」ヲ賦課シ且戦  
争終決ヨリ二ヶ年ノ後ニ於テ再ビ関税ノ改定ヲ行フ可キ事  
ヲ勧告ス可シ

在上海總領事ヘ転電セリ

(別電二)

一月二十三日在中国芳沢臨時代理公使発本野外務大臣宛  
電報第八〇号 委員会ノ留保附多数決制採用決議ノ件

第八〇号

委員会ノ決議ハ多数決ニ依ル但シ各委員ハ本国政府ノ決定  
ヲ仰クカタメ問題ヲ留保スル権利ヲ有ス

上海ヘ転電セリ

五六九 一月二十三日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛(電報)

中国関税改正ニ関シ多数決制案ニ代ル日本案

北京ヘ転電アレ

五七〇 一月二十三日 在中國芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)  
中国関税改正ニ関シ附加税及「サーチャー  
ジ」ニ付稟申ノ件

第八五号

往電第七八号ニ関シ聯合側与國ヲシテ此上帝國政府ノ御希  
望ニ接近セシムルコト遺憾ナカラ当地ニ於テハ望ミナキコ  
ト累次ノ拙電ニ依リ御認メ相成タルコト存セラルル処税

率改定ノ件ハ我方に取リテハ頗ル重要ナル問題ナルヲ以テ  
出来得ル限り努力スルコト必要ナルハ申迄モナキ次第ニ有

之卑見ニ依レハ附加税ノ賦課ハ何レノ途僅々数ヶ月ニ過キ

サル一時のノ便法ナルニ拘ラス「サーチャージ」ハ少クト  
モ數年間ニ亘リ拘束力アル税率算出ノ基礎ヲ構成スヘキモ

ノナルニ付重要ノ程度ヲ比較スレハ「サーチャージ」ノ方  
附加税ニ比シ遙カニ優レリト認メラルモ何分本件ニ就テ  
英國政府ニ於テハ既ニ確定の訓令ヲ發シ又米國委員等モ最

モ強硬ナル賛成意見ヲ有スルモノノ如クニ付右兩國政府ヲ  
説得シテ我希望ニ同意セシムルニ非サレハ到底此上ノ進捗  
ヲ望ムヘカラサルコト明白ナルヲ以テ此際帝國政府ニ於テ  
ニ拘ラス今日ニ至リ英國側ヨリ曩ニ自ラ欠点アリトセシ趣

税第一五号

貴電関税第二一号ニ関シ在北京代理公使ヨリノ電報等ニヨ  
リ御承知ノ通り各國ハ多数決制ニ関スル我提案ニ必スシモ  
絶対ニ反対スルガ如キ様子ニアラザルヤニ思考セラルル尐  
若シ英國新提案ノ如ク原則トシテ多数決制ヲ採ルト同時ニ  
一国ニ利害關係アルモノニ付テハ當該國ヨリ異議ヲ申立テ

得ヘキコトトセバ全会一致制ヲ採用セル場合ト同様専逸ノ  
使嗾ヲ受クル中立國委員ガ會議ノ進行ヲ妨害スルノ機會ヲ  
得ルコトナルガ故此種提案ヲ排シ既ニ英國委員ニ於テ同  
意シタル我ガ折衷案ヲ採用スル様英國其他ノ各國委員ヲ勸  
誘セラレタシ將又特別委員会ノ委員選出ノ標準ハ當該貨物  
主要輸入國委員ヲ以テスルノ点モ後ニ至リ右ノ如クスルハ  
小國ニ採リ不公平ナリトノ理由ニヨリ議論ヲ生ズベキヤモ  
計ラレザルニ付予メ議事規則制定ノ際之ヲ明確ニシ置カレ  
タシ

附加税ニ関スル各國ノ意見ニ同意セラルルト共ニ「サーチ  
ャージ」ニ就テハ英米兩國政府ニ対シ出先ノ公使又ハ委員  
ノ現在ノ態度ヲ緩和セシムル様訓令方至急御交渉相成方可

然ト存ス何分ノ御詮議ヲ請フ  
上海ヘ転電セリ

五七一 一月二十七日 本野外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛(電報)  
中国関税改正ニ付多数決制ノ意義明確方並標

準年度及暫行附加税ノ関スル限妥協点発見迄  
ハ我方委員開税會議列席差控方訓令ノ件

別電 同日本野外務大臣発在中国芳沢臨時代理公  
使宛電報第四〇号

多数決制ノ意義

第三九号

貴電第七八号ニ關シ(一)開戦前三ヶ年ヲ標準年度トシテ之ニ  
割増ヲ附スルコト(二)一分三厘四毛ノ暫行附加税ヲ徵收スル  
コトノ二件ニ対シテハ帝國政府ニ於テ絶対的反対ナリ又多  
数決制ニ於テモ我方ノ提議ハ英國側ニ於テ最初掛念シタル  
小國云々ノ点ヲ是正スルノ趣旨ヲ以テ提案シタルモノナル  
ニ拘ラス今日ニ至リ英國側ヨリ曩ニ自ラ欠点アリトセシ趣

旨ノ提案ヲ見ルニ至リタルハ聊カ其意ヲ解スルニ苦シム処ナルモ既ニ貴官ニ於テ右ニ大体同意ヲ表セラレタル関係モ

アルニ付右公使団決議ノ趣旨カ別電第四〇号ノ意義ナルコトヲ明確ニセラレタル上承認ヲ与フル積ナリ去リナカラ上海會議ノ勝頭ニ於テ決定ヲ要スヘキ標準年度及暫行附加稅ノ一問題ニ關シ帝国政府ニ於テ公使団多数ノ意見ニ絶対反対ノ考ヲ有スル以上我委員ヲ上海會議ニ列席セシムルモ何等実益ナキ次第ナルニ付右二問題ニ就キ何様カノ妥協点ヲ

発見スルニ至ル迄ハ該二問題ノ闊スル限り我方委員ノ上海會議列席ヲ差控ヘシムル覺悟ナリ但シ右妥協点ニ対スル帝國政府ノ意嚮ハ關係各省ト協議ノ上迫テ電報ス(シ)

（別電）

一月二十七日本野外務大臣發在中国芳沢臨時代理公使宛電報第四〇号  
多數決制ノ意義

第四〇号（別電）

The conference acts by majority of vote, but any delegation has the right to reserve the question for the decision of its government, which will not be bound by such majority vote in the event of its

dissent.

五七一 一月二十七日 在上海有吉總領事宛

議事規則案審議ニ限會議列席差支ナキモ暫行

附加稅及標準年度ニ付テハ會議參加差控方訓

令ノ件

別電 同日本野外務大臣發在上海有吉總領事宛

電報稅第二〇号

議事規則ニ關スル日本側修正案

税第一九号

貴電閑稅第二八号及第二九号ニ關シ多數決制採用ハ貴電第六号ノ通ナル意味ヲ明確ニスルヲ得ハ強ヒテ之ニ反対スルノ必要ナク又特別委員會組織ノ条項ニ就テハ我案ノ趣旨タル貴電第二一號英國委員說ノ通自明ノ次第ヲ為念記入シ置クニ過キナルニ付會議ニ於テ容易ニ採用セラレシト思考スルニ付貴官ハ別電稅第一〇号ノ通議事規則ニ關スル我修正案ヲ委員長迄提出セラレ來ル三十日ノ會議ニ於テハ右議事規則案審議ニ關スル限之ニ参加セラレ差支ナシ尤モ暫行附加稅及標準年度ノ一件ニ対スル帝國政府ノ態度ハ本大

臣發在支公使宛往電第三九号ノ通ナル付右一件議題トナリタル場合ニハ我方ト列國トノ意見未タ一致ヲ見ルニ至ラサルヲ以テ右ニ關スル妥協ノ見込附ク迄ハ此兩件ノ闊スル限り審議ニ加ハルコトヲ得ス隨テ右兩件ハ後回トナシ先ツ其以外ノ問題例ヘハ稅目分類改正ノ件等ヲ議題トスルノ可ナル旨ヲ提議セラレ若シ右提議容レラレサル場合ニハ暫ラク會議參加ヲ差控くハルクシ

北京へ転電アシ  
(別電)  
一月二十七日本野外務大臣發在上海有吉總領事宛電報稅第  
11〇号  
議事規則ニ關スル日本側修正案  
税第11〇号（別電）

件

附屬書 右標準年度並暫行的附加稅ニ關スル交渉經過摘錄

通機密合送第三五号

支那閑稅改訂問題ニ關スル件

Art. 5 The commission acts by majority of vote, but any delegation has the right to reserve the question for the decision of its government, which will not be bound by such majority vote in the event of its dissent.

Art. 20 In matters affecting special interests of certain states, the chairman may, with the approval of the commission, appoint a committee of investi-

明白ト相成候而シテ帝国ノ支那ニ対スル貿易關係ハ自ラ列

国ト趣ヲ異ニスルヲ以テ本件ニ関シ満足ナル妥協成立ノ望ナキニ於テハ帝国政府トシテ自ラ本件會議ヨリ脱退スルノ外無之候得共如斯ハ國際關係ノ大局上努メテ避クルノ要アルモノト被思料候間既定ノ方針ニ幾分ノ変更ヲ加ヘ左記方

針ノ範囲内ニ於テ本件ノ妥結ヲ試ムルコトト致度就テハ數日中右ニ関シ閣議申請ノ所存ニ有之候ニ付其前予メ貴省御意見至急承知致度尚ホ本件會議ハ既ニ上海ニ於テ開催中ナルニ付右御意見ハ折返御回示相成候様致度此段申進候也追テ標準年度問題並ニ暫行的附加税問題ニ関スル從来ノ交渉経過別紙ノ通摘要致御参考迄茲ニ添付致置候也

## 記

(一) 税率算出ノ基礎タルヘキ標準年度ハ一九一一年乃至一九一六年ノ間ニ於ケル或ル適當ナル三ヶ年若クハ五ヶ年ヲ採用スルコト但右改訂税率ハ戦争終結ヨリ二ヶ年ノ後ニ於テ再ヒ改訂ヲ行フヘキコトト為スモ差支ナキコト  
(二) 改訂税率実施ニ至ルマデノ暫行的制度トシテ開戦前ニ於ケル適當ナル一年度ノ支那関税統計価格ヲ基礎トシ各品ニ対シ現実五分税賦課ノ実施ヲ許容スルコト

(附屬書)  
秘

支那関税現実五分改訂ノ基礎タルヘキ標準年度並暫行的附 加税ニ関スル交渉要領

## 一、支那関税現実五分改訂ノ基礎タルヘキ価格標準年度

## ニ関スル交渉要領

本件標準ハ一九一一年ヨリ一九一三年ニ至ル三ヶ年平均価格又ハ一九〇九年ヨリ一九一三年ニ至ル五ヶ年平均価格ニ拠ルコトトスルコト曩ニ閣議ニ於テ決定シタル所ナルヲ以テ在支公使及在上海帝国委員ハ本件從來ニ於ケル交渉ノ経過ヲ逐ヒ関係国公使及支那側トノ間ニ我目的貫徹ニ付充分折衝スル所アリシモ支那側ニ於テハ前記帝国ノ意図ニ拘ラス曩ニ公文ヲ以テ、現実五分引上ケノ精神並ニ世界ノ大勢上戦後ト雖モ物価下落スルモノハ例外タルヘキニ鑑ミ税率算出ノ標準ハ最近三ヶ年即チ一九一四年乃至一九一六年平均価格ニ拠ルコト至当ナリト主張シ更ニ其後十二月末日附公文ヲ以テ一九一七年平均価格ニ拠ルコト最モ切実ニ現実五分引上ケノ趣旨ニ適合スルカ故前提議ヲ撤回シ右一九一七年平均価格ニ依ルヘキコトヲ改メテ提議スル所アリ又右ニ対スル各国ノ態度ハ我国ノ如ク強硬ナラス曩ニ十二月六

日在北京聯合国公使會議ノ際我林公使ノ提議ニ基キ戰前三ヶ年ニ依ル可キコトノ可ナルヲ本国ニ進言スヘキヲ議決セルニ拘ラス此頃ニ至リ在上海英國委員ハ戰前平均価格ニ依ルトノ主義ハ支那側ノ云フカ如ク戰後物価ノ騰貴甚タシキト支那統計面価格ハ市場価格ニヨル場合ヨリモ低キトノ為メ多少ノ斟酌ヲ要ストナシ互讓案トシテ戰前三ヶ年平均価格ニ一割ヲ増加シタルモノヲ以テ最モ適當ナリトスル意見ヲ定メ在北京英國公使ニ上申シ仏國委員モ戰前価格ニ若干ノ割増ヲ為スコトハ止ムヲ得サルヘント述ヘ米國委員亦支那側提議ノ通リ一九一七年価格ニ依ルコト最モ現実五分引上ケノ趣旨ニ照シ至当ナリト唱フルニ至リ次テ一月二十二日ノ聯合側公使會議ニ於テ我臨時代理公使ハ劈頭帝國政府ノ意図ヲ表明シタルノミナラス米國公使ニ於テ戰前三ヶ年説ニ反対シテ一九一三年以後ニ於ケル物価騰貴ニ鑑ミ相當ノ「サー・チャーチ」ヲ支那ニ与フルハ當然ノコトナリト力説スルヤ此種「サー・チャーチ」ノ承認ハ将来税率改訂ノ場合ニ悪影響ヲ及スヘキコト等ヲ説キテ之ヲ駁シ又英國公使カ同國政府トシテハ戰前三ヶ年説ヲ採用スルト共ニ嚴格ニ現実五分ト為スノ意見ヲ有シ且ツ上海ノ商人等亦「サー

二、支那関税ニ対スル暫行的附加税ニ関スル交渉要領  
客年七月二十七日ノ閣議ニ於テ支那関税現実五分引上ケヲ承認スルト共ニ改訂税率ノ確定ヲ見ル迄ノ暫行的措置トシテ現行率ノ四割乃至五割引上ヲ為スコトニハ同意セサルコトニ決定シ爾來在支帝國公使ハ此趣旨ヲ以テ支那側及聯合國側各公使トノ間ニ折衝スル處アリシモ支那政府ハ依然右

暫行的引上ヲ熱望シ十一月十一日外交總長ノ公文ヲ以テ各税関ノ徵稅平均ハ目下僅ニ貨物價格ノ百分ノ二、六六ニ過キサルニ依リ此ノ際各税關ノ徵收稅金ハ悉ク現行輸入稅則ニ照シ百分ノ二、三四ヲ增加シ以テ現実從價百分ノ五ヲ徵收スルコトニ符合セシムルカ又ハ現行輸入稅則ヲ廢棄シ輸入貨物ヲ悉ク近時ノ見積価格ニ依リ從價百分ノ五ヲ徵收スルカノ一弁法中ノ一ヲ實行シ得ル様取計方ヲ申出タルニ依リ我公使ハ帝国政府ノ訓令ニ基キ十一月三十日ノ聯合側公使會議ノ席上ニ於テ帝国政府トシテ右要求ニ応シ難キ旨ヲ陳ヘタル處各公使ハ千九百二年ノ稅率改正當時ニモ支那財政救濟ノ見地ヨリ此種要求ニ對シ好意的考量ヲ加ヘタル先例モアレハ公使限リニテ不同意ヲ表セス否寧ロ本件審議ノ權限ヲ上海會議委員ニ附与スル様各本国政府ニ進言スル方得策ナリトナシ次テ十二月六日ノ聯合側公使會議ニ於テ仏國公使ノ主張ニ基キ右要求ニ對シ主義上承認ヲナシ其稅率協定ハ在上海各國委員ヲシテ之ニ当ラシムルコトヲ本国政府ニ電請スルノ決議ヲナセリ

茲ニ於テ帝国政府ハ更ニ慎重考量ヲ加ヘタル結果重ネテ在支公使ニ對シ本邦品中現行率ノ下ニ從價五分ヲ超ユルモノ

アリ是等ハ却テ改訂率ニ於テ引下ケラルヘキモノニ属シ從テ一律ニ暫行附加稅ヲ課スルヲ得ス又低廉ナル一般本邦品ハ上海會議ニ於テ公平ナル分類行ハル限リ現実從價五分ニ改算セラルルモ其引上額ハ比較的僅少ナルヘキヲ以テ暫行率ヲシテ改訂稅率ヲ超エサラシメントセハ綿密ナル調査ヲ要スヘク其為メ勢多大ノ手數ト日子トヲ要スヘキニ依リ寧ロ改訂會議ヲ急速進行セシムル方支那側ノ為メニモ利益ナル旨ヲ説示シ支那側ヲシテ本件ヲ思止マラシムル様措置スヘキ旨訓令シ在支公使ハ之ニ基キ支那側及ヒ聯合側各公使ニ我方ノ趣旨ヲ貫徹スルタメ努力シツツアリタルモ其目的ヲ達セス支那側ハ先般上海會議開催セラルルヤ再ヒ現行從量稅率ニ其八割八分（即チ前記支那提案附加稅額二、三四%増徵ヨリ割出シタル引上率）ニ當ル附加稅ヲ增徵スルカ又ハ現行輸入稅率表掲記ノ商品全部ニ對シ免稅品ヲ除キ一律從價五分ヲ賦課スルカノ二案ヲ提出シ關係各國ノ意見ヲ求メ来リタル茲ニ於テ在支公使ハ益々我方ノ趣旨貫徹ニ努ムル為メ首席公使ニ對シ更ニ本件ニ閔スル聯合側公使會議開催ヲ求メ其結果本月二十二日同會議開催セラルルヤ同公使ハ暫行的附加稅ノ支那側ニ取り絶対ニ必要ナキコト並

ニ公平妥当ナル附加稅額ハ上海會議大体結了後ニ非ザレハ之ヲ見出シ難ク從テ之ヲ同會議ノ劈頭ニ議スルヨリモ寧ロ確定稅率ニ閔スル談判ヲ速進スルノ支那側ニ取リ反テ利益

ナルコト等ヲ訓令ニ基キ極力主張シタルモ米國公使ノ如キハ曩ニ本国政府ニ對シ附加稅徵收ノ必要ニ付極力稟請シ置キタルヲ述ヘ聯合國トシテ既ニ支那側ニ對シ利益ヲ与フルコトヲ声明シ置キナカラ上海會議中ハ現状ノ併ニ据置カシメントスルカ如キハ公平ヲ欠クコト甚シト云ヒ英仏白三國公使又何レモ支那側ノ要望ヲ容ルヘキ積極且具体的ナル本國政府ノ訓令ヲ受領シ居ル旨ヲ述ヘ結局我公使以外ノ總テノ公使ハ附加稅徵收ノ已ムヲ得サルヲ認メ遂ニ前記客年十二月六日ノ聯合側公使會議ノ決議ヲ確認スルニ決シタリ依テ我公使ハ右決議ノ次第ハ帝国政府ニ報告シ其考慮ヲ仰クヘシト雖モ右決議ニ基キ帝国政府ニ勸告スルコト能ハサル

旨ヲ述ヘ本件ニ閔スル帝国ノ態度ニ就キ留保ヲナスト共ニ外務大臣ニ對シ此上手段ノ施スヘキナキヲ訴ヘ其再考ヲ求メ來レリ

五七四 二月一日 本野外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛（電報）

一〇 中国輸入稅率改正一件 五七四 五七五

面ヲ以テ首席公使ニ対シ右ノ趣旨ニ基キ然ル<／ク申入レ置キタリ從テ各國公使ノ回答出揃フ迄ニハ少クトモ數日間ヲ要スヘキニ付不取敢右ノ次第貴聞ニ達バ

上海へ電報セリ

五七六 一月三日

在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中國閥稅改正ノ為ノ聯合側公使會議ニ於ケル  
決議ニ關スル英國政府ノ訓令同國公使ヨリ通

知越ノ件

別電 同日芳沢臨時代理公使発本野外務大臣宛

電報第一三六号  
右英國政府ノ訓令

第一三五号

往電第七八号ニ関シ

一月二日附ヲ以テ英國公使ヨリ一月一十一日ノ聯合側公使會議ニ於ケル決議ニ關スル英國政府ノ訓令ナリトテ別電第一三六号ノ通知シ來ルト同時ニ聯合側同僚ニ於テ本國政府ノ訓令ニ接(脱)ハ通知ヲ得タキ旨中越セリ

右上海總領事へ電報セリ

#### (別電)

1月3日在中國芳沢臨時代理公使發本野外務大臣宛電報第  
一三六号 中国閥稅改正ノ為ノ聯合側公使會議ニ於ケル決  
議ニ關スル英國政府ノ訓令

No. 136 Betsuden

(1) Agreed that year 1911-13 should be taken as basis of valuation with the addition of general surcharge such as would ensure effective 5 percent.

(2) Agreed that revision of tariff should take place two years after war.

(3) Agreed that conference should act by majority vote but that delegation should have right to reserve question at issue for the decision of its Government. His Majesty's Government presumes that surcharge mentioned under heading (1) will be approximately ten percent; and desires to be consulted if it is proposed to fix it considerably above that figure. His Majesty's Government has also agreed in principle to imposition of temporary surtax (provisional tariff), but desires to be informed of actual rate of surtax proposed before finally agreeing to its enforcement.

五七七 一月四日 勝田大藏大臣ヨリ

本野外務大臣宛

#### 中國閥稅改正問題中標準年度並暫行的附加稅

ニ關スル我妥協案ニ付大藏大臣ヨリ條件付回

意ノ旨回答越ノ件

(一月四日接受)

往第九四〇号

大正七年一月四日

大藏大臣 勝田主計(印)

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

本年一月十四日附通機密合送第九号並ニ一十八日附同第三二号ヲ以テ支那閥稅改訂ニ對スル稅率算出ノ標準年度等ニ關シ御照會相成候處本邦カ支那閥稅統計ニ依ル戰前三年ノ平均價格ヲ主張セルハ申迄モナク專ラ公正ノ見地ニ立チタルモノニシテ断乎トシテ之ヲ主張スルモ理ニ於テ何等差支ナク又改訂稅率實施ニ至ル迄ノ暫行的附加稅ニ關スル件モ亦同様ノ義ト被存候得共國際關係ノ大局上本邦ニ於テ直チニ本件會議ヨリ脱落スルカ如キハ努メテ避クルヲ要スヘキコトハ貴見ノ通りト被存候ニ付テハ此際或程度迄ハ讓歩スルモ可成速ニ問題ヲ解決セシムル必要可有之ハ同感ニ有之左レハ問題ノ比較的輕微ナル暫行的附加稅ニ付テハ必ズシ

一〇 中国輸入税率改正一件 五七八 五七九

之様被存候ニ付如斯度々ノ改訂ヲ為スカ如キ予約ヲ為シ置  
カサル様致度希望ニ有之右条件ヲ以テ枉ケテ貴案ニ同意ヲ  
表シ候此段及回答候也

五七八 二月四日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中國閑稅改正ノ標準価格暫定税率ニ關スル英

國案ニ付意見稟申ノ件

關稅第三七号

在支公使發外務大臣宛第一三六号標準価格暫行税率ニ對ス  
ル英國側ノ提案ハ寧公平ト認メラレ一九一、一二、一三  
年閑稅価格ニ一割内外ノ「サーチャージ」ヲ許スモ尚且市  
価ヨリハ若干ノ低価タル可ク若特種ノ商品ニシテ影響ノ著  
シキモノニハ除外例ヲ設クルトスルモ原則トシテハ右ニ同  
意ヲ与フルモ我方ニ於テハ差シタル不利益アラサル可ク暫  
行税率ニ付テモ既ニ引上ニ同意セル以上飽迄之ニ反対スル  
理由之無キモノト認メラレ英國委員ハ既ニ必要ノ訓令ヲ接  
受シ其他ノ委員モ同様ト認メラル處我方ニ絶対ニ讓歩  
ヲ拒シ議事ヲ遷延セシメ引上ノ目的ヲ達セシメサルコトハ  
周囲ノ事情甚面白カラサルカ如ク當地實業協會側等ノ意見

五八六

ヲモ内々採り見ルニ右英國案ハ寧公平ナリト認メ居ルモノ  
多キカ如シ御参考迄ニ

在支公使ヘ転電セリ

五七九 二月四日 在中國芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛

中國閑稅改正問題中多數決制ノ意義ヲ明確十

ラシムル為各國公使ニ申入ノ件

機密第五二号

(一月十一日接受)

大正七年二月四日

在支那

臨時代理公使 芳沢謙吉(印)

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿  
上海閑稅改訂會議ニ於テ多數決制採用方ニ閑スル聯合側公  
使會議ノ決議ニ對シ帝国政府ノ解釈ハ貴電第四〇号ヲ以テ  
御申越ノ通リナルニ付右ノ趣旨ヲ明確ニスヘキ旨貴電第四  
八号ヲ以テ御訓令ノ主旨ニ遵ヒ本月二日附書面ヲ以テ首席  
公使ニ對シ可然申入置候次第ハ不取敢往電第一三二号ヲ以  
テ及具報置候處該書面ハ別紙写ノ通ニ有之候間委細ハ右ニ

テ御承知相成度此段申進候也

本信写送付先 在上海有吉總領事

(附屬書)

1月21日附在中国芳沢臨時代理公使ヨリ在中国英國公使宛  
書面抄

February 2, 1918.

五八〇 二月七日 本野外務大臣ヨリ  
寺内外閣總理大臣宛

中國閑稅改訂方針ニ關シ閣議申請ノ件

附屬書 右方針ニ關スル閣議案

附記 右申請ニ對スル指令書

通機密送第一七号

支那閑稅改訂問題ニ關スル件

本件ニ關シ在支帝國公使及在上海帝國委員ニ於テ關係國公  
使及委員ト交渉ノ状勢ニ鑑シ今般別紙ノ趣旨ヲ以テ本件ヲ  
措弁致度此段閣議及申請候也

(附屬書)

支那閑稅改訂方針ニ關スル閣議案

支那閑稅改訂問題ニ關シ其価格算定標準ヲ開戦前三ヶ年又  
ハ五ヶ年平均価格ニ拠ルコト及支那現行閑稅率現実五分ニ  
引上実施ヲ見ル迄暫行的措置トシテ一定ノ附加税徵收ニハ  
Government to the Allied Representatives with a

1〇 中國輸入税率改正一件 書面

一〇 中国輸入税率改正一件 五八〇

五八八

同意セサルコト一件ハ曩ニ閣議決定セル所ナルヲ以テ在支  
帝国公使及在上海帝國委員ハ右ノ趣旨ニ依リ関係國代表者  
及支那政府トノ間ニ屢次意見ノ交換ヲ遂ケシモ一面支那側  
ニ於テハ現実五分引上ノ精神並ニ世界ノ大勢上戦後ト雖モ  
物価下落スルモノハ例外タルヘキヲ理由トシ税率算出ノ標  
準ハ一九一七年平均価格ニ拠ルヘキヲ請求シ他方在北京聯  
合国公使ニ於テハ当初帝国公使ノ提議ニ基キ標準年度トシ  
テ戦前三ヶ年平均価格ニ拠ルヘキコトヲ各本国政府ニ進言  
スルヘキコトニ議決セルニ拘ラス此程ニ至リ本国政府ノ訓  
令ニ処リ可ノモ单纯ナレ戦前三ヶ年平均価格ニ処レハ支那

支那側ノ要望並ニ聯合与國ノ讓歩案ニ比シ孰レモ非常ナル  
懸隔アリ到底一般ノ容認ヲ得ルノ望ナキコト今ヤ明ナルニ  
至レリ惟フニ帝国ノ支那ニ対スル貿易関係ハ自ラ列国ト趣  
ヲ異ニスル所アルヲ以テ本件ニ關シ満足ナル妥協成立ノ望  
ナキニ於テハ帝国政府ハ自ラ本會議ヨリ脱退スルノ外ナカ  
ルヘシト雖モ如斯ハ國際關係ノ大局上努メテ之ヲ避クルノ  
要アリ就テハ既定方針ニ幾分ノ讓歩ヲ為シ左記方針ノ範囲  
内ニ於テ本件妥協ヲ試ムルコト致シタシ

(一) 戦前三ヶ年平均価格ヲ標準トシテ採用スルト同時ニ右ニ対シ現実五分ヲ確保シ得ル程度ノ一般的割増ヲ賦課ス但右改訂税率ハ戦争終結ヨリ二ヶ年後ニ於テ再ヒ改訂ヲ行フコト

(二) 現行税率ニ基ク支那側計算関税実收率ニ顧ミ現行率ノ上ニ其八割八分方ノ引上ケヲ行フヘキコト  
ノ二件ヲ決議スル所アリタリ依之觀之ハ改訂税率算出ノ基側ニ酷ナリトスルノ意見ニ一致シ終ニ本月廿二日ノ聯合國公使會議ハ標準年度及暫行的附加税徵収ニ關シ

(二)改定税率実施ニ至ル迄ノ暫行の制度トシテ開戦前ニ於ケル適當ナル一年度ノ支那関税統計価格ヲ基礎トシ各品ニ対シ現実五分税賦課ノ実施ヲ許容スルコト

内閣總理大臣伯爵 寺内正毅（印）  
外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿  
支那關稅改訂問題ニ關スル件ハ請議ノ通  
指 令

大正七年一月七日

内閣總理大臣伯爵  
寺内正毅（印）

関スル件ハ詳説ノ通

シ請訓ノ件

往電税第三八号末段ニ関シ之ヲ會議ノ席上ニ見ルニ本員等

ハズ総チ暫行税率ヲ主義ニ於テ承認シ何時ニテモ之が討議了セラレ而モ標準価格ハ未ダ決定ニ至ラザルニ於テ支那側ヲ始メ重ナル各國委員ハ主トシテ暫行税率ニ付テ議事規則ヲ進メンコトヲ熱心ニ希望シツツアリ會議ハ恰モ同税率問題ヲノト相成タル次第ニシテ從テ我方ニ

一〇 中国輸入税率改正一件 五八一

一〇 中国輸入税率改正一件 五八一

一〇 中国輸入税率改正一件 五八二

五九〇

スル支那及他国ノ感情モ甚ダ面白カラザルモノアル可シト  
思考セラル就テハ右至急御考慮ノ上尚且本件ニ関シ絶対ニ  
御承諾相成難シトノ御意見アルニ於テハ次回会議十五日前  
少ナクトモ二三日前ニ其旨御訓電ヲ願ヒ度ク尚同時ニ北京  
ニ於テモ我公使ヲシテ公然支那政府ニ其旨声明セシメラル  
ル様御取計ヲ請フ  
在支公使ヘ転電セリ

五八二 二月十日 本野外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛（電報）

中国関税改正ニ関シ我最後ノ妥協案ニ依リ会  
議ヲ纏メラルルニ先チ中国側ヲシテ之ニ同意  
セシムル様交渉方訓令ノ件

別電 同日本野外務大臣発在中国芳沢臨時代理  
公使宛電報第六八号  
日本ノ妥協案

第六七号  
往電第三九号ニ関シ帝国政府カ本件ニ関シ該電所載ノ如キ  
態度ヲ執ル所以ノモノハ（一）对支貿易ハ我對外貿易ノ重要ナ  
ル部分ヲ占ムルモ歐米列國ニ取リテハ其ノ對外貿易ノ一小  
部分ヲ構成スルニ過キサルコト（二）我對支輸出品ハ支那土産  
部

貨物ト直接競争ノ關係ニアルモノ多キモ歐米諸國品ハ此ノ  
如キ関係少キコト等ノ事情ヨリ本問題ニ對スル我方ノ立  
場ハ歐米列國ニ比シ大ニ其ノ趣ヲ異ニスルカ為ナルニ他ナ  
ラス從テ本問題ノ解決上最モ重大ナル關係アル暫行附加税  
及標準年度ノ二件ニ關シ我方ニ於テ必スシモ歐米諸國ト其  
歩調ヲ共ニスル能ハサルハ前記我特殊ノ立場ニ顧ミ当然ノ  
次第ナルニ付本件交渉ノ衝ニ當ラル貴官等ニ於テモ特ニ  
常ニ此ノ点ニ留意セラレ我主張ノ貫徹方ニ御尽心アル様切  
望ニ堪ヘス

元來支那関稅現実五分ニ引上ノ件ハ對支貿易上我國ニ取り  
テ大ニ重要視スルヲ要スルニ顧ミ当初条件付ヲ以テ応諾シ  
タルニ拘ハラス今回盛ナル國論ノ反対ヲモ排シテ無条件ニ  
テ承諾ヲ与ヘタルハ我國ニ於テ支那ニ對シ大ナル好意ヲ寄  
セタル結果ニ他ナラス從ツテ我方ニ於テハ專ラ公正ノ見地  
ヨリ相互ノ利害ヲ調節シ好意的考量ヲ加ヘツツアルニ係ハ  
ラス支那側ニ於テハ我苦心ノ存スル所ヲ諒トセス歐米諸國  
カ其ノ對支貿易上ノ立場ヨリ本件ニ關シ比較的無頓着ナル  
ヲ利用シテ帝国政府ヲ牽制セムトスルノ形跡アルハ甚タ遺  
憾トスル所ナリ

彼ノ標準年度ニ於ケル一般的割増八割余ノ暫行附加税ノ件

ハ主トシテ支那政府ノ希望ニ出テタルモノニシテ斯ノ如キ

ハ既ニ電報ノ通り我對支貿易ニ及ホス影響ノ重大ナルニ省

ミ帝国政府ノ断シテ応諾シ能ハサル所ナルカ故ニ支那政府

ニ於テ此際力カル主張ヲ放擲セサル以上ハ今回ノ関稅改正

ニ関スル商議カ円満ニ解決スルコト絶望ト云フノ外ナシ故

ニ貴官並有吉總領事ニ於テハ此ノ点ニ關シ支那當局ヲ説得

セラレ若シ支那側ニ於テ此ノ点ニ關シ飽ク迄其ノ主張ヲ固

執スルニ於テハ本關稅改正商議ノ円満ナル解決ヲ見ルコト

能ハサル責任ハ一ニ支那側ニアルコトヲ納得セシムル様御

配慮相成度シ

但シ帝国府ハ本件ニ關スル從来ノ交渉状形ニ顧ミ慎重審議

ノ結果標準年度及暫行附加税ノ二問題ニ關シ別電第六八号

ノ如キ妥協案ヲ作成セリ右ハ帝国政府ノ該二問題ニ關スル

最後ノ讓歩案ニシテ帝国政府ニ於テハ之レ以上絶対ニ讓歩

ノ余地ナキニシキ右案ニ依リ各國ノ議ヲ纏メラルルニ先チ

先ツ支那當局ニ右案ヲ示シ是非支那側ヲシテ之ニ同意セシ

ムル様御配慮相成度シ

本電及別電上海ヘ転電アリタシ

トスルヲ不當トスルニアルハ勿論ナルカ我方ニ於テハ  
戦争終結後二年ノ後ニ於ケル再改訂ヲ排斥スルヲ以テ  
一層之ヲ不可トスル事情アリ

## (四) 戰前価格ヲ基礎トシ一般的割増ヲ行フノ列国案ハ其件

採用シ難キハ勿論之ニ一定ノ除外例ヲ設クルトスルモ  
之ニ応シ難シ何トナレバ既ニ申進シタル通り右ハ其出  
発点ニ於テ比較的戦争ノ影響ヲ受ケサル本邦品ヲ之力  
直接影響ヲ受ケ居ル歐米品ト同一視セントスルモノニ  
シテ如何ナル方法ニ依ル除外例ヲ採用スルモ到底本案  
採用ヨリ生スル不公平ヲ矯正シ難ケレハナリ

(丁) 我妥協案ハ支那側ノ希望ヲ酌量シ開戦前後ヲ通算セル  
平均価格ニ依ラントスルモノニシテ此場合ニ於ケル支  
那関税增收額ハ列国案ニ依リ戦前平均価格ニ一割ノ割  
増ヲ行ヒタル場合ニ於ケルモノト大差ナキカ故ニ支那  
側ニ採リテモ別ニ異議ヲ挾ム事由ナキモノト思ハル  
二、暫行附加税ニ付テハ開戦前即チ一九一一年乃至一三年  
ノ間ニ於ケル適當ナル一ヶ年ノ支那税関統計所載価格ヲ基  
礎トシ其百分ノ五ヲ課スルコト但シ右暫行率算  
出ニ際シテハ一物品ノ品質価格ニ対応セシムル為メ幾分現

行税率ヨリモ税目ノ細分ヲ行フコト並ニ右暫行税率ハ後ニ  
定メラルヘキ改訂税率ヲ超過セサル様十分ナル注意ヲ行フ  
コト

## (説明)

暫行率ト雖モ税率ノ公平負担ノ均衡ヲ計ルカタメ可成  
改訂率ニ近キモノタラシメサルヘカラス然ルニ列国案

ノ如ク現行率ノ上ニ三割又ハ四割ト云フカ如キ附加税  
ヲ一律ニ課スルトキハ税率改訂ノ暁現行税率ヨリモ引  
下ケラルヘキ物品又ハ税目分類法ノ改正ニ依リ負担ノ  
増加比較的少ナカルヘキ低価品ニ対スル暫行率ハ從価  
五分ヲ超過スルニ至ルヘキカ故ニ之ヲ承諾シ難シ依テ  
我妥協案ニ於テハ大体現行税率実施ノ際ニ於ケル実例  
ヲ襲用シ暫行率ノ算出ハ可成簡単ナル方法ヲ採用セシ  
ムルト同時ニ出来得ル丈ケ改訂税率ノ算出ト同一ノ方  
法ニ依ラシムルコトトスルモ固ヨリ帝国ハ難キヲ支那  
側ニ求ムルノ趣旨ニ非ルカ故ニ右ニ依リ自然生スル税  
目ノ細分等ノ要求ハ最少限度ニ止ムル精神ナリ蓋シ前  
記実例ニ依レハ支那税関側ハ公平ヲ期スル為メ自ラ進  
ンテ原則トシテ一八九七年税関統計所載輸入価格ヲ基

礎トシテ各國品毎ニ異ル暫行率ヲ課スルノ案ヲ採用  
(尤モ右案ニ對シ綿糸及ヒ綿毛織物等ニ對シテハ英獨  
商人側ノ反対ニ依リ暫行率ニ於テモ一八九七年乃至一  
八九九年平均価格ニ依ルモノヲ採用セリ) セシヲ以テ

暫行率ハ一方一八五八年旧税率ニ比シ多数ノ税目ヲ増  
加セルト同時ニ他方右ニ依ル暫行率ハ大体一九〇二年  
改訂税率ト同一又ハ夫ヨリ低キ範囲内ニ定メラレタリ

## 三、戦争終結後二ヶ年ノ後税率再改訂ヲ行フトノ英國提案

ニ同意セサルコト

## (説明)

我妥協案ハ開戦前後ヲ通算スルモノナルヲ以テ比較的  
公平ナル税率ヲ算出シ得ヘク從テ戦争終結後ト雖モ急  
速ニ之カ再改訂ヲ行フ必要ナキハ勿論頻々改訂ヲ行ヒ  
支那関税率ヲ常ニ不安定ノ状態ニ置クハ我對支貿易上  
帝国ノ到底忍ヒ難キ所ナリ若シ支那側及ヒ列国ニ於テ  
本件英國ノ提議ヲ強ヒテ承諾スルノ意図ナラハ我方ニ  
於テハ此際上海ニ於ケル會議ハ第二項我妥協案ノ趣旨  
ニ依リ单ニ暫行率ノミヲ定ムルニ止メ之ヲ戦争終結二  
ヶ年後迄実施シ確定の税率ノ決定ニ關スル商議ハ其時

迄延期スル方至当ト認ムル次第ナリ但シ暫行率実施ニ  
付テハ二ヶ月ノ予告期間ヲ置クヘシトノ英國ノ説ニハ  
全然同意ナリ

五八三 一月十三日 幣原外務次官ヨリ  
市來大蔵次官  
上山農商務次官 各宛

## 中國関税改訂會議議事規則写送付ノ件

## 附属書 右規則

## 通機密合送第五五五号

今般在上海有吉總領事ヨリ義ニ各國委員ノ同意ヲ得タル支  
那関税改訂會議議事規則別紙写ノ通リ報告致越候間御参考  
迄此段及御送付候也

追テ同規則第三条末段ニ關シ右規定ノ趣旨ハ當該政府ニ  
於テ委員ヨリ上申ノ結果之レニ承認ヲ与ヘサル場合ニハ當  
該委員ハ關係決議ニ束縛セラレサル次第ナルヲ會議録中ニ  
明記セシメ置候

## (附屬書)

中國關稅改訂會議議事規則寫

RULES OF PROCEDURE OF THE COMMISSION  
FOR TARIFF REVISION

1〇 廿四編入税規則一  
五百四

五百四

Article 1. The Commission is instituted for the Revision of the Import Tariff of the Chinese Maritime Customs and the Chief Delegate appointed by the Chinese Government shall be the Chairman of the Commission. In the absence of the Chairman, one of the Chinese Delegates shall act in his stead.

Article 2. The Chairman shall appoint a Secretary, who shall keep an official record of the proceedings. The Secretary shall notify the Delegates of the time for general meetings of the Commission and shall furnish them with copies of the agenda. No notices shall be issued for meetings the dates of which have been announced at the previous meeting.

Article 3. All matters shall be decided by a majority vote of the Commission but any delegation has the right to reserve the question at issue for the decision of its Government.

Article 4. When matters are decided by voting, each Delegation shall cast one vote irrespective of the number of Delegates. Any Delegate may call for

by the Commission from time to time.

註 右議事規則ハ大正七年一月三十一日附税機密第一号有吉委員來信ノ附屬書トシテ本野外務大臣宛送付越サンタルモノナリ

五八四 一月十四日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）  
中国関税改正會議議事規則第一條修正方訓令  
件

税第1111号

（ナリハ）仏國公使ノ提議ニ係ルヤハナル故ニ前後ノ事情ハ貴地仏國委員等ニ於テモ詳悉シ居ル次第ト思考セラル而シテ我方ニ於テハ税率改訂ハ外ニ支那輸出入ニ關スル二三ノ關稅規則ノ修正ヲヤ今回ノ會議ニ提議ヲナベキ意緒ヲ有シ折角調査中等ノ事情セアルニ付貴官ハ仏國委員等ニ協議ノ上議事規則第一條ヲ別電聯合國提出覚書ノ趣旨ニ合致スル様同規則第八条ニ依リ修正方御取計アリタシ

本電ノ「北京」転電ア

註 別電税第一四号省略ス該電報ノ本文ハ日本外交文書大正六年第三册五六〇文書附屬書一（仏文）ノ前段一ノB項冒頭Les Représentants モ dans l'intérêt de tous les contractants, 適ナリ

算ヲナス目的ノタメ設置セラレタルモノト思惟セラルノ嫌アル處裏ニ機密税第一号訓令ヲ以テ申進シタル通今回ノ會議タルヤ单ニ税率ノ改算ハナラス苟クモ締約国全体ノ利益ニ適合スルモノナル限り支那一般關稅規則ノ上ニ加フキ適当ナル修正ヲモ討議決定シ得キモノニ有之右ハ聯合國カ当初関稅引上承諾ヲ支那政府ニ通告シタル客年九月七日附覚書中ニ別電第一四号ノ通りアルニ依リ一点ノ疑ヲ挾ムノ余地ナシ右支那關稅規則改正ヲモ討議ノ目的トベ

中国關稅改正ニ關スル日本承認案ニ中國側及各國側ノ同意セハマルノ困難ニ付稟申ノ件

第一八四号

貴電第六七号第六八号ニ關シ外交總長ハ十四日午後余見ハニテニ取極メ英國公使ニモ同日余見ノ所存ニテ支那側及

ballot by each delegate on any matter of importance. The vote shall be recorded in the minutes of the meeting.

Article 5. Any Delegate desiring to place before the Commission his opinion in writing or other materials for reference shall forward the same to the Secretary for distribution among the Delegates.

Article 6. Speeches and remarks of the Delegates shall be recorded in the minutes of the meetings and a copy of the minutes shall be sent by the Secretary to each Delegation for verification.

Article 7. The Chairman, with the approval of the Commission, may appoint Committees for discussion of special matters or questions. The recommendations by the members of these Committees shall be reported to the Commission for confirmation. It is understood that, in the selection of the Committee, care shall be taken in order that the delegates of the countries interested will be represented.

Article 8. Matters not provided for in the above regulations may be incorporated as amendments

各国側説得方御訓示通十分努力スヘキコト勿論ナルカ今回  
御来示ノ次第ヲ篤ト拝読玩味スルニ帝国政府ノ立場ヨリ謂  
ヘハ至極御尤ニテ御苦心ノ次第ハ深ク拝察スル所ナルモ扱  
テ对手方トノ協議ヲ纏ムルノ見地ヨリ考フルニ乍遺憾支那  
側及各国側ヲシテ我提案ニ同意セシムルコト頗ル困難ナラ  
ムカト存ス

第一御来示ノ通我方ノ立場ハ欧米列国ニ比シ大ニ其趣ヲ異  
ニスル以上、立場ヲ異ニスル歐米列国側ヨリ曰フモ之レ又  
我方ノ提案ニ同意スルコトヲ難シトスヘキハ自明ノ理ニシ  
テ之レ本件商議ノ困難ナル第一步ナリ

第二、各国側ニ於テハ昨年来声明セル通り現実五分ヲ以テ  
根本主義トナシ從テ一月二十二日ノ會議ニ於テ標準年度ヲ  
戦前三年トナスニ就テハ現実五分ヲ確保シ得ルカ如キ一般  
的割増ヲ賦課スルコトヲ決議シタル次第ナルカ我方ニ在リ  
テハ今回ノ御来示ニ拠レハ開戦后ノ三ヶ年ヲモ標準ニ加ヘ  
ラレントスルモノニテ右ハ各国側ノ所謂現実五分ノ主義ニ  
接近シタルモノナルカ開戦后三ヶ年ノミニテハ戦時ニ於ケ  
ル異常価格ヲ標準トスルモノナルカ故不当ナリトノコトニ  
テ更ニ戦前三年ヲ加ヘラルニ於テハ既ニ列国側ノ現実

五分ノ主義トオ格ヲ來タス次第ニ有之殊ニ帝国政府ノ御見  
解ニ依レハ前記ノ如ク開戦後ノ価格ハ異常価格トシテ之ヲ  
单独ニ標準トナスコトニハ絶対ニ御同意相成リ兼ヌル旨御  
来示ニ拘ラス同時ニ本邦品ハ比較的の戦争ノ影響ヲ受ケサル  
旨御来示相成リ居ルニ顧ミ各国側ニ於テ右ノ如キ矛盾セル  
ヤノ嫌アル説明ニ容易ニ承服スヘキヤハ大ニ疑ナキ能ハス

第三、暫行附加税モ亦現実五分ノ主義ニ基キ二分三厘四毛  
ヲ加ヘントスルノ趣旨ナルカ今回ノ御来示ニ依レハ帝国政  
府ニ於テハ之ヲ附加税トセス所謂暫行率トシテ戦前三年  
ノ内ヨリ適當ナル一ヶ年ヲ採用スルノ御趣旨ナル趣ナルカ  
右ハ現実五分ノ主義トハ何等関係アリトモ認メ難シ  
以上三点ニ依リ大体御推察相成ヘキ通り我方ニ於テ支那側  
ハ勿論各国側ト歩調ヲ共ニスルコトハ殆ント其望ナク支那  
側ハ素ヨリ自己ニ都合好キ各国側ト相投合スヘキコト明白  
ニ付本官ノ看ル所ヲ以テスレハ本回ノ関税改正ニ関スル商  
議ハ如何ニモ貴電中ニモ御記載ノ通り円満ニ解決スルコト  
絶望ニアラサルヤヲ恐ル不取敢卑見御参考迄ニ電稟ス  
上海ヘ転電セリ

五八六 二月十五日

在中国芳澤臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

## 中国関税改正ニ関スル日本妥協案ニ付英國公

使及外交総長ト各会談ノ件

第一八九号

二月十四日英國公使ヲ訪問シ貴電第六八号ノ要領英訳ヲ交  
付シタル上貴電ニ基キ必要ノ説明ヲ遂ケタル処英國公使ハ  
英國ノ對支輸出品中ニモ支那土産貨物ト同種類ノモノモア  
リトテ本使ノ説明ニ不満足ノ意ヲ示シ我カ妥協案ニ就テハ  
同公使館附商務官ト篤ト研究ノ上ニアラサレハ意見ヲ表シ  
難キ旨ヲ述ヘタルニ付本使ヨリ聯合側公使會議ヲ開キタル  
上各同僚ニ帝國政府ノ意見ヲ開示シタキ旨ノ希望ヲ述ヘタ  
ル結果往電第一八七号ノ件ニ關シ英國公使ト外交総長ヨリ  
支那政府ノ公文案ヲ受取り次第聯合公使會議ヲ開催スル事  
ニ話合ヲ遂ケタク就テハ聯合各公使ニ對シテハ右會議ノ  
席上ニ於テ篤ト説得ヲ試ムル事ト致ス可シ

次テ本官ハ外交総長ニ面会貴電第六七号及第六八号ノ大要  
漢訳(貴電第六八号ノ三、戦争終結後一ヶ年ノ後税率再改  
訂ヲ行フノ英國提案ニ同意セサル事ハ支那政府ヨリ申出ス

ルコトトシ同時ニ日支両国限リニ相互通率ノ幾割ヲ減スルコトノ融通案ヲ取極ムルコトトシテハ如何ト述ヘタルニ付本官ハ貴案ハ一応御尤ノ如ク見受ケラルモ若シ日支両国間ニ此ノ如キ特別協定ヲ遂クルニ於テハ他国ニ於テ直ニ最惠国条款ニ依リ均霑スルコトナラスヤト述ヘタル處總長ハ別段之ニ対シ明答スル処ナク日本政府ノ妥協案ニ対シテハ篤ト考量ヲ遂クヘキニ付支那カ財政困難ノ際ニ拘ラス聯合側ニ加ハリタルノ事情ヲ諒察セラレ支那政府ノ立場ヲモ

考量セラル様日本政府ニ電票方依頼シタルニ付本官ヨリモ重テ支那政府ノ痛切ナル反省ヲ求メテ引取リタリ上海へ電報セリ

五八七 二月十五日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)  
中国關稅改正ニ關シ暫行税率討議ニ日本参加  
並標準年施行期日ニ付特別委員会設置ノ件  
關稅第四三号

本日關稅會議アリ本員ヨリ暫行税率ノ討議ニ参加スヘキヲ言明シ統イテ米國委員ノ發議ニ依リ之カ標準及施行期日ニ付特別委員七名ヲ選ヒ審議セシムルコトトナリ日、英、米、仏、露、白、支ノ七國委員ヲ選挙シ來週水曜日委員会

ヲ開クコトトシ會議ハ特別ノ事情ナキ限り右審査ノ了ル迄延期ニ決定ノ上散会セリ尚決定済ノ會議々事録ハ旧正月等ノ為メ印刷遲レ未タ支那側ヨリ回付シ来ラサルニ付送付アリ次第郵送スヘシ(十五日)

在支公使ヘ電報セリ

五八八 二月十五日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)  
中国關稅改正ニ關スル暫行附加税制案ニ同意

スル方得策ナル旨稟申及請訓ノ件

在中国臨時代理公使宛電報第六三号

本官發外務大臣宛電報關稅第四四号  
北京宛貴電第六八号ニ關シ暫行税率ニ對スル御提案ハ之ニ要スル手數ト討議ノ煩苛ナルヘキコト殆ト本税率改正ト折テ甚タ無理ナル註文トスヘク素ヨリ右ハ貴電稅第二二号御來示ノ通恒久的ノモノトナル虞アリトンテノ御意見トハ承知スルモ仮令我方特殊ノ立場ヨリシテ最後ニ至リ支那及列國ト協定ヲ遂ケ能ハサル迄モ初メヨリ右ヲ予期シ居レルモノトノ感ヲ抱カシムルカ如キハ当初現実五分引上ニ同意

ヲ表セラレタル歴史ニ顧ミ甚タ面白カラサルヘク而シテ他方之ヲ英國案ニシテ列國ノ認ムル「サー・タックス」制ニ見ルニ仮リニ英國委員ノ説ノ如ク三割三分三分ノ一説ヲ採ルトスルモ我方ノ提案ニ比シ(年度ヲ仮リニ一千九百十三年トシ)重要輸出品ノ多クニ対シテハ寧ロ低率トナル可ク素ヨリ多數ノ商品中不利ノ地位ニ立ツモノモ亦多キカ如キモ近時物価騰貴ノ趨勢ニ顧ミ事實ニ於テハ五分以上ヲ負担スルカ如キモノナカル可ク且我方ノ方針タル戰爭前後六年ノ平均價格ハ戰前ヨリ何レモ多少ノ向上ヲ示シ居レル等ニ見テ非常ナル不利益ヲ蒙レルモノハ少ナカル可ク加之「サー・タックス」制トテモ貴見ノ如ク一律ニ附加ヲ承諾スル必要モ無之カル可ク又之ヲ英國委員ノ内話等ニ徵スルモ特殊ノ商品ニハ除外例ヲ設クルノ必要ヲモ是認致シ居リ旁々貴電御示ノ如キ将来負担ノ增加比較的少ナカル可キ低價品等ニハ特別ノ取計ヲ要求スルコトモ出来得ヘク本員等モ亦之ニ向ツテ最善ヲ尽ス可キハ勿論ニ有之只税率不公平ノ見地ヨリノミ本案ニ反対スル理由ハ寧ロ薄弱トス可ク或ハ右様除外例ヲ設クルトスルハ戰前一年ノ價格ヲ基礎トスルト同一タルニアラスヤトノ御議論モアル可キモ既ニ原則トシテ一

一〇 中国輸入税率改正一件 五八九 五九〇

ヨリ見テ得策ナリト思考セラルニ付テハ右ニ付至急御詮議ノ上其結果御電報願度委員会ハ来週水曜日會議ノ筈ニテ

其前日ニハ當館ニ於テ支那ヲ除ク各國委員ノ内協議ヲ催ス  
筈ニ付右ニ問ニ合フ様何分ノ御回訓ヲ得ハ好都合ト存ス

北京へ転電セリ

五八九 二月十六日

在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国関税改正ニ当リ陸境關稅ニ付露國總領事

ヲ支持スペキヤ請訓ノ件

關稅第四五号

過日露國總領事ハ今次關稅改正ハ陸境關稅ニハ何等關係ナキ旨支那側委員ニ声明セル趣ニテ本員ニモ右ヲ「サッポート」スル様依頼セルニ付本官ハ必要ニ迫レル場合ノ外成ルヘク陸境關稅問題ニハ「タツチ」セサル積リナル旨予メ御來示ノ趣旨ニ(脱)エ置ケル処今次暫行税率ニ關シ右カ陸境關稅ニモ適用セラルヘキヤ否ヤノ問題ハ直チニ發生致スヘク然ルニ右ニ就テハ英國側トノ関係上我方ニ於テ一概ニ露國側ヲ支持シ能ハサル事情モ之有ルヤニ承知セルニ就テハ本問題ニ対スル本員等ノ態度ニ付何分ノ義御電訓ヲ請フ

付テハ本件ハ其辰ニナン置ク様致度シ(十六日)  
在支公使ヘ電報セリ

五九一 二月十六日

在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国關稅改正會議ニ於テ會議ヲ不成功ニ終ラ

シメザル様詮議方稟申ノ件

關稅第四七号

關稅改正ニ關シ標準年度等ニ付支那及列國側ト遂ニ協調ヲ遂ケ難キ虞アルコト芳沢往電第一八四号所説ノ如ク本官モ同一ノ懸念ヲ懷クモノニ有之加之暫行税率ニ就テモ縱令「サータツクス」制ヲ執ルトスルモ支那ハ八割ヲ希望シ英國側ハ三割三分ヲ主張スル等夫々懸隔アリ協議容易ナラサルヘシト認メラル際我方ニ於テハ主義トシテ暫行ニ同意案ヲ試ムルニ於テ之又支那及列國ノ同意ヲ得サルヘキハ想像ニ難カラス事情斯ノ如クニテ貴電中ニモ御想像ノ如ク本會議全然不成効ニ了リ暫行税率スラモ決定ヲ見サルカ如キ場合ニ於テハ多數ノ支那及各國委員(米國ノ如キハ本国ヨリ派遣シ居レリ)ノ会合ハ全ク徒勞ニ帰スヘキハ勿論政

六〇〇

五九〇 二月十六日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国關稅改訂會議議事規則第一条ハ其儘ト致

度旨稟申ノ件

關稅第二三号ニ關シ

貴電稅第二三号ニ關シ

御來示ノ支那政府ニ通告セラレタル覺書等ハ今回初テ承知セル處ニシテ尤客年十二月一十九日附稅機密第五号關稅制度改正ニ關シ取調方御訓示中若干右ノ御意向ナルハ之ヲ認メタルモ斯ノ如キハ本會ニ對スル四囲ノ狀況ニ見テ寧ロ差控フル方可然ト認メ一月十日附稅機密第一号ヲ以テ卑見稟申ニ及ヒ置キタルニ對シ右様ノ事情ハ勿論其他何等ノ御回示ニ接セサリシヲ以テ只今迄右御採納ヲ得タル義ト承知シ居リタル次第ニ有之然ルニ今更右ニ關シ議定済ノ議事規則ニ對シ此種ノ修正ヲ我方ヨリ運動スルハ更ニ幾多ノ問題ヲ提起スル前提ノ如ク認メラレ事情甚タ面白カラサル可ク既ニ右様覺書ニテ通告セラレ居ル以上敢テ之ヲ議事規則ニ迄明記シ置カシメサルモ必要トアレハ該覺書ヲ査ニ適當ノ時期ニ於テ何時ニテモ提議シ得ヘキモノト思考セラルニ

一〇 中国輸入税率改正一件 五九二 五九三

六〇二

没却セラレントスル傾向ナキヤヲ憂慮致ス次第ニ之レアリ就テハ本件成行ノ影響スル処蓋シ鮮少ナラサルヘキヲ考慮セラレ標準年度暫行税率等ニ付事情ノ許ス限りハ現実五分ノ主義ヲ体シ支那側ニ対シテモ尚十分ノ厚意ヲ表セラレ本

會議ヲシテナルへク不成功ニ終ラサラシムル様可然御詮議

ヲ仰度右本官一個ノ私見再応御参考迄ニ申進ス

会議ヲシテナルへク不成功ニ終ラサラシムル様可然御詮議

在支公使ヘ転電セリ

五九二 二月十七日 在上海有吉總領事宛（電報）

暫行附加税ニ関シ日本案貫徹方訓令ノ件

税第二五号

貴電閥稅第四四号ニ閑シ貴官等ニ於テハ在支公使宛本大臣往電第六八号ノ（註）所載ノ趣旨ニ依リ我案貫徹方努メラレタシ尚貴官等ハ暫行率実施ニ関スル我對案ヲ以テ甚々繁苛ナル手続ヲ要スルモノト思考セラルルカ如キモ往電稅第二二一号末段ニ於テ申進タル通前回ノ稅率改訂ノ実例ニ依ルニ暫行率実施期ハ北清事變議定書調印後僅々二ヶ月トセラレタルニ拘ラス支那側ハ支那稅閥統計表所載各国品輸入平均価格及支那稅閥備付台帳等ニ準拠シ今回ノ我案ト同様ノ方法

税第二六号

五九三 二月十七日 在上海有吉總領事宛（電報）  
附記一 大正六年十二月二十四日附本野外務大臣ヨリ在上海有吉總領事外三名宛機密稅第一号  
中國閥稅改訂會議ニ對スル我方針ニ付訓令ノ件

中國閥稅改訂會議ニ對スル我方針ニ付訓令ノ件

大正六年十二月六日附本野外務大臣ヨリ

在上海有吉總領事宛機密第七三号

中國閥稅改訂準備ノ為早川大山両技師貴地出張並兩技師ノ調查事項ニ付訓令ノ件

中國閥稅改訂會議ニ對スル我方針ニ付訓令ノ件

大正六年十二月十二日附本野外務大臣ヨリ

在上海有吉總領事宛機密第七三号

中國閥稅改訂準備ノ為早川大山両技師貴地出張並兩技師ノ調査事項ニ付訓令ノ件

帝國政府ハ先般聯合与國ト共ニ支那政府ノ請ヲ容レ本年九月七日附公文ヲ以テ支那政府ニ対シ現行一九〇二年改訂上海協定稅目ヲ從値現実五分ニ引上ケノ主義ヲ承認スルニ依リ右改算並ニ各締約國ノ利益ノ為ニ同國現行閥稅制度ニ修正ヲ加フルノ目的ヲ以テ各國委員會開催ノコトヲ申込ミ同

政府ニ於テハ右聯合國ノ通牒ニ対シ謝意ヲ表スルト同時ニ去ル十一月三十日附公文ヲ以テ上海ニ於テ明年一月五日ヨリ本件ニ閑スル關係國委員ヨリ成ル會議ヲ開催スヘキ旨回答申越候

機密稅第一号

支那閥稅改訂會議ニ於テ採ルヘキ帝國ノ方針ニ閑スル件

外ニ閥稅制度ノ改正ヲモ為スヘキ次第ハ往電稅第二三号所載ノ通既ニ機密稅第一号訓令ヲ以テ特ニ申進置キタル次第ニシテ機密稅第五号拙信ヲ以テ始メテ申進シタル次第ニアラス且當方ニ於テ議事規則第八条ニ依リ本件修正方ヲ訓令シタルハ当初貴官カ議事規則討議ノ際如斯重要ナル第一案ニツキ何等電報ナカリシタメ當方ニ於テハ稅機密第三号貴信接到後始メテ之ヲ承知シタル次第ニシテ今日トナリテハ今回ノ會議ニ閑スル当初ノ精神ヲ貫徹センカタメニハ第八条ニヨリ規則ノ修正ヲ求ムル外途ナキニ至リタル儀ト御承知アレ

北京ヘ転電アレ

註 機密稅第一号ハ左掲ノ附記一ナリ  
(附記一)

大正六年十二月二十四日附本野外務大臣ヨリ在上海有吉總領事同委員早川大蔵技師同委員大山農商務技師同委員岸副領事宛（連名）機密稅送第一号  
中國閥稅改訂會議ニ對スル我方針ニ付訓令ノ件

一〇 中国輸入税率改正一件 五九三

ヲ以テ暫行税率ヲ制定シタル後期日迄ニ間ニ合符様列国ト議ヲ纏メ得タル次第ナリ御参考マテ附記ス

北京ヘ転電アレ

依テ帝國政府ニ於テハ貴官等ヲ右會議參列ノ帝國委員ニ任命相成候ニ付テハ右會議開催ノ上ハ別紙記載ノ支那閥稅改訂ニ閑スル方針ニ基キ我目的ノ貫徹方ニ御尽力相成度尤モ右方針遂行ニ閑スル細目ニ付テハ去十二月六日附通機密第六九号及同十二月附通機密第七三号（註）有吉總領事ニ付スル訓令並ニ今後隨時當方ヨリ申送ルヘキ指令ニ準拠シ適當ニ御措弁可相成ハ申迄モ無之又會議進行中ハ隨時其経過御報

# 一〇 中国輸入税率改正一件 五九三

六〇四

告ノ上必要ナル場合ニハ其採ルヘキ態度ニ付メ請訓セラレ候様致度而シテ愈々談判結了シ之カ調印ヲナスニ当リテハ予メ閣議ニ付スル必要有之候ニ付其含ミニテ改メテ訓令ヲ俟ツテ之ヲ行ハルヘキ儀ト御承知相成度候

將又今次ニ於ケル関税改訂ノコトハ日支親善關係増進ノ見地ヨリ前記ノ如ク支那政府ノ請ヲ容レタルニ因スルハ勿論ナルモ他方之ト同時ニ帝国始メ各國トモ右應諾ヲ与ヘタル所以ノモノハ支那トノ條約規定上少クトモ道義上之ヲ至

当トスヘキ事由存スルカ為ニ有之從ツテ該會議中ハ帝国政府ノ利益ヲ害セサル限り成ルヘク支那側ノ希望ニ好意的酌

量ヲ加フルノ必要アルコト或ハ之レ有ルヘク尚今回ノ會議ニハ聯合与國ノ外中立國代表委員モ參加スヘキ筈ナルニ付貴官等ハ一方聯合國殊ニ英國委員等トノ間ニ成ルヘク妥協

的ノ態度ヲ持セラルト共ニ他方中立國委員ニ對シテモ其ノ要求ノ正当ナルモノニ付テハ帝国ノ利益ト背馳セサル限

リ之ヲ尊重セラル様致度要スルニ本件措弁方ニ付テハ常ニ公平ナル見地ノ下ニ帝国ノ利益ヲ擁護セラレ毫モ遺算ナキヲ期セラレ度此段訓令旁申進候也

追テ別紙支那關稅改訂ニ關スル方針ハ前記通機密第七三

ト  
三、日本品カ諸外國同種品ヨリ価格特ニ低廉ナルカ為従量稅ノ適用ヲ受クルコト大ニ不利ニシテ併モ分類上日本品ノミヲ区分スルコト能ハサル場合其他特殊ノ事情ア  
ル物品ニ対シテハ支那現行稅率協定ノ際仮、伊、露力支那ト特別協定ヲナシタル例ニ準シ輸入者ノ選択ニヨリ従量稅又ハ従価稅ヲ課セシムルノ規程ヲ設ケシムル  
コト

四、陸境關稅ニ關スル問題ハ我ヨリ進ンテ之ヲ上海談判ノ問題ト為スノ必要ナキモ若シ他國ヨリ提議スル場合ニハ最惠國待遇基礎ノ下ニ適宜ノ措置ニ出ツルコト但シ右最惠國待遇ノ主義ニ反セサル限り稅率改訂後之ニ準シテ陸境關稅率算出ノ基礎モ変更ヲ受クルハ已ムヲ得  
スト認ムルコト

五、別表第一類掲記物品ノ支那現行分類ハ適當ナルモノト認ムリ負担ノ不均衡ヲ生スルモノアルヲ以テ別表記載ノ趣旨ヲ以テ改正セシムルコト

六、別表第二類掲記物品ノ支那現行分類ハ適當ナルモノト認ムリ付改訂ノ際変更セシメサルコト

一〇 中国輸入税率改正一件 五九三

号附屬方針案ニ對シ多少修正ヲ加ヘタル点有之候間右点御查閱相成度又貴官等ヨリ帝国委員トシテ今後本大臣宛上申スル諸報告ハ總テ有吉總領事ヲ經由セラルト共ニ他ノモノト之ヲ區別スル為公信ニハ税第 号電信ニ  
ハ関稅第 号ナル特別ノ番号ヲ附セラレ度為念申添候也

(本信写送付先在北京公使)

註 通機密第六九号及同第七三号ハ夫々左掲ノ附記二及附記三

(別 紙) (註附記一ノ別紙ナリ)  
支那關稅改訂ニ關スル方針

一、前上海改訂ノ例ニ準拠シ改訂稅率算出ノ基礎ハ原則トシテ支那稅關統計價格ニ記載スル沖着直段ニ拠ルコト

トシ特別ノ事情アル場合ニ限リ支那市場價格、輸出港價格、支那稅關申告價格等ヲ參酌シテ適當ナル改訂率ヲ定メシムルコト

二、開戦後ノ價格ハ異例ニ属スルモノナルヲ以テ特殊ノ事情アル場合ノ外課稅價格算定ノ標準ハ第一案一九一一年ヨリ一九一三年ニ至ル三ヶ年平均價格、第二案一九

〇九年ヨリ一九一三年ニ至ル五ヶ年平均價格ニ拠ルコト

七、次ノ稅目適用上ニ關スル一般規定ヲ設ケシムルコト  
「本稅目適用上捺染ト称スモノノ内ニハ染色シタルモノニ捺染セルモノ及抜染シタルモノヲ包含ス」

(附 記二)  
大正六年十二月六日附本野外務大臣ヨリ在上海有吉總領事宛通機密送第六九号  
中國關稅改訂會議ニ對スル日本政府提案ニ付訓令ノ件

通機密送第六九号

在北京林公使ヨリ貴官ヘ及転電置候通リ支那關稅現実五分改算ヲ目的トスル會議ハ愈々來ル一月五日ヨリ貴地ニ開催セラルルコトニ決定致候處該會議ニハ兼テ得貴意置候通リ貴館ヨリ貴官及岸副領事又本省ヨリハ大山農商務技師及早川大藏技師ヲ今後適當ノ時機ニ於テ帝国委員トシテ夫々任命方取計フ筈ニ有之而シテ右大山早川両技師ハ各属官一名宛滯同外務省嘱託ノ名義ニテ先ツ貴地ニ出張貴官ト協力シテ諸般ノ予備的調查ニ從事セシムルコトト相成居候間右様御了承相成度候

而シテ帝国政府ハ來ル上海會議ニ於テ公平ナル基礎ニ於テ現行従量稅ヲ現実五分ニ相当スル額迄引上クル事ニ關シテ

ハ既ニ支那政府ニ対シ聯合各国ト共ニ承諾ヲ与ヘタル処ナルモ帝国政府ニ於テハ右改訂ヲ機トシ一般物品ニ適當ナル税率ヲ協定セシムル外現行税目分類法ニ改正ヲ加ヘ以テ現行法ノ下ニ或ハ負担ノ均衡ヲ失シ或ハ税目適用上税関ト商人トノ間ニ常ニ紛争ヲ惹起シ居ル十數品目ノ税率改正ヲ決行セシメ度所存ニ有之候ニ付帝国政府ハ在北京林公使ニ對シ本件税目分類改正ハ我対支輸出品ノ性質上頗ル重視スル処ナルカ故ニ来ル上海會議ニ於テ是非其目的ヲ達セんコトヲ期シ居次第ナルヲ以テ右目的貫徹上予メ關係国公使及支那側トノ間ニ了解ヲ求メ置クヘキ旨ヲ訓令シ其結果在北京林公使ハ聯合国各公使ニ対シテハ右帝国政府ノ希望ヲ累次声明シ支那政府ニ対シテハ公文ヲ以テ之ヲ通告シタル結果同政府ヨリ各国公使ニ対シ會議開催日決定通告ノ公文中ニ右帝国政府ノ意ノ在ル所ヲ併セテ言及致居候就テハ貴官ハ來ル會議ニ於ケル右税目分類改正ノ問題ハ改訂税率其者ノ高低ト共ニ帝国政府ノ重視セル所ナルヲ諒セラレ場合ニ依リテハ支那側及各國委員ヘ前期本件ニ關シ林公使ノ採りタル措置ノ沿革ヲモ説明シ他ノ帝国委員トモ協力ノ上極力我目的貫徹ニ尽力セラレ候様致度候

ノ高低ト共ニ帝国政府ノ重視セル所ナルヲ諒セラレ場合ニ依リテハ支那側及各國委員ヘ前期本件ニ關シ林公使ノ採りタル措置ノ沿革ヲモ説明シ他ノ帝国委員トモ協力ノ上極力我目的貫徹ニ尽力セラレ候様致度候

(本信写送付先在北京林公使)

註 I 右属官トハ左記二名ナリ  
大蔵省臨時調査局技手兼大蔵技手武田栄吉農商務省臨時産業調査局属橋本芳雄

(附記三) 2 別紙省略

大正六年十二月十二日附本野外務大臣ヨリ在上海有吉總領事宛通機密送第七三号  
中國閥稅改訂準備ノ為早川大山両技師貴地出張並両技師ノ調査事項ニ付訓令ノ件

通機密送第七三号

來ル一月五日ヨリ貴地ニ開催セラルヘキ支那閥稅改訂會議ニ出席スヘキコトニ内定シ居ル外務省嘱託早川大山両技師

ハ各属官一名帶同來十三日当地出發春日丸ニテ貴地ニ向フコトハ往電第九四号ノ通リニ有之候處同技師等貴地着ノ上ハ貴官監督ノ下ニ別冊支那閥稅改訂ニ閥スル方針案ニ基キ必要ナル一般事項殊ニ

(一)別冊方針案記載税目ノ分類ニ改正又ハ据置ヲ必要トスル品目ニ関シ之ニ修正変更ヲ行フノ要否

(二)右税目分類ノ改正又ハ据置ヲ必要トスル品目ニ対シ適用スヘキ適當ナル改訂税率案

(三)前項改訂税率案ヲ支持シ其妥当ナルヲ証スルニ必要ナル支那統計平均価格、支那市場価格、支那税閥申告価格、輸出国平均市場価格

一〇 中國輸入税率改正一件 五九四

右税目分類改正ヲ要スル品目等ニ付テハ曩ニ数次外務、農商務、大蔵三省協議会開催ノ上充分研究ヲ遂ケタル結果別紙添付附属書記載ノ通り決議致候処右ハ未タ關係省ノ公然ノ承認ヲ経タルモノニ非サルモ煙草專賣局意見煙草ニ對スル分類案ト共ニ不取敢貴官為御参考及送附候就テハ貴官ニ於テ前記貴地ニ派遣セラルヘキ當省嘱託大山早川両技師ヲ督励シテ右分類ノ適否並ニ右分類ニ基ク適用税率案其他本邦重要品ニ対スル改訂税率案決定ニ必要ナル諸般ノ事項ヲ調査セシメ其結果御意見確定ノ上ハ機ニ後レサル様隨次御報告相成度尤モ該會議ニ提出セラルヘキ帝国確定案ハ貴方ヨリノ前記報告ヲ俟ツテ更ニ審議ノ上當方ニ於テ決定重ねテ訓令スヘキ筈ニ有之將又本便送付分類案ニ閑シ關係各省ノ公然タル同意ヲ得候節ハ其旨早速御通報ニ可及候ニ付右予メ御含置相成度致候

右訓令旁々申進候也  
(本信写送付先在北京林公使)

註 I 右属官トハ左記二名ナリ  
大蔵省臨時調査局技手兼大蔵技手武田栄吉農商務省臨時産業調査局属橋本芳雄

(本信写送付先在北京公使)

註 別冊省略

五九四 二月十七日 本野外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛 (電報)

中國閥稅改正ニ閥スル我方妥協案ノ趣旨説明  
及右貫徹方訓令ノ件

第八六号

六〇七

貴電第一八四号二閏

(一貴見ニテハ事情ヲ異ニスル我が國ガ列國案ニ同意シ難キト  
同様列國モ亦我案ニ同意シ難カルヘシトアルモ我案ト列  
國案トノ間ニハ性質上根本的ニ差異アリテ我案ハ開戦前  
後ニ於ケレ物面変動ノ事実ニ適合セシメントスルモノナ

レタルモノヲ製用シタルニ止リ右先例ニ依レハ今回ノ協定ニ於テモ一九一三年乃至一九一五年平均価格ヲ採レハ差支ナキ次第ナル処我案ニ依ル六ヶ年説ハ右前例ニ準スル三ヶ年平均ヨリモ支那側ニ有利ナリ從テ我案ハ支那側ニ酷ナリト云フヲ得ス

糸綿織物等ハ改訂ノ際除外例トナササル限り其ノ開戦後  
価格ニ対スル従価五分以上ヲ負担セサル可カラサルニ至  
ルコト瞭然タルモ我案ニ依ル場合ニハ歐米品及本邦品ト  
モ之力為メ従価五分以上ノ負担ヲ受ケルニ至ルカ如キヨ  
トナシ従テ我案ハ列国ニ採リ何等不利益ヲ生ズルモノニ  
非ス單ニ公平ナル負担ヲ受ケルコトトナルニ過キ又列  
国案ニ依リ本邦品等ニ対シ一々除外例請求ヲ要スルカ如  
キ方法ヲ執ルハ策ノ得タルモノニアラス

〔貴官ニ於テハ現実五分ナル意義ヲ以テ最近時例ヘ一九一七年又ハ最近三ヶ年ノ市価ニ対スル百分ノ五ヲ徵スヘキモノト看做シ右程度迄関税引上ケラ連合国カ主義トシテ承諾シタルモノト思考セラル如キモ御承知ノ通り右現実五分ナル字句ハ明治三十四年北京議定書ニ使用セラ

根拠タル数字ハ一月十日附機密貴信附屬支那側公文ニ於テ二分引上ト訂正シ來リ又「ライヤル」ノ計數ニ依レハ一九一六年ニ依ルモ一分八厘七毛即五割七分増シナル勘定ナリ加之右「ライヤル」ノ計算ト雖綿織物等ハ日本品ヲ排シ騰貴率高キ英國品ヲ標準トセル等支那側ニ都合ヨキ極少數ノ物品ヲ採リタル為メ現実五分改算ニ依ル利益ヲ事實以上ニ見積リタル嫌アリ

(五) 尚往電第六七号第六八号并ニ本電所載ノ説明ハ我主張ノアル所ヲ開説シ主トシテ貴官等ノ御心得迄ニ申進シタル次第ニシテ是等ノ説明ヲ其専ニ支那及列國側ニ開示スルノ趣旨ニ非サルニ付右説明ヲ開示セラルル場合ニハ取捨其宜シキヲ得ル様特ニ御注意相成リタシ右為念

電関税第四七号ニ關シ貴官等ハ帝国ノ対案ヲ徒ニ自己ノ利益ヲ擁護スルニ急ニシテ延テ当初帝国政府カ支那関税現大五分引上ヶヲ承諾セル趣旨ヲ没却スル態度ヲ採リ居ルモノト思惟セラルル如キモ左アランニハ是レ帝国対案ノ要義ノ了解セラレサルモノト云フヘク帝国政府ハ今日ト雖モ支那ニ対シ本件ニ関シ充分ナル好意ヲ有シ一刻モ速カニ適當ノル関税改正ヲ遂行セシメンコトヲ企図シ居ル次第ナリ從我対案ノ如キモ彼我公平ナル見地ニ立チ暫行率制定ノ方法ニ付テモ最モ妥当公平ナリト思惟セラルル前回改訂ノ実例ヲ採用スヘシト主張スルニ過キサルコトハ累次申進シタ通リナリ就テハ貴官等ニ於テモ我案ヲ以テ徒ニ繁苛支那通ニ酷ナリト即断セラルルカ如キコトナク我案趣旨ノアルヲ充分御考查ノ上支那側及列國側ニ対シ列国案ノ本邦ニ忠諾シ難キ理由、帝国案ノ列国ニ採リテモ不公平ヲ來ササ

五九五  
二月十八日  
本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

中國關稅改正我方妥協案ノ趣旨主要列國委員  
說得方訓令ノ件

税第二一八号

一〇 中国輸入税率改正一件 五九五

雖モ我案拒絕ノ辞ナキニ至ルヘシト思考セラル目下在北京

芳沢代理公使ニ於テ折角尽力中ノ次第モアルニ付貴官等ニ

於テモ右ト歩調ヲニシ速カニ主要列国委員ニ対スル説得

方ニ努力セラレタシ

北京へ転電アレ

五九六 二月十八日 本野務大臣ヨリ在上海有吉總領事宛（電報）

陸境関税ニ付露英仏三国一致各引上ノ場合歩

調ヲ合スヘキ旨訓令ノ件

稅第二十九号

貴電関税第四五号ニ關シ帝国政府ニ於テハ露英仏三国カ一  
致シテ各關係アル陸境特別關稅ニ於テ改訂稅率ニ基ク引上  
ケヲ承諾スル場合ニハ帝国モ亦滿鮮國境特別關稅ニ於テ同  
様之ヲ承諾スル積リナリ貴官ハ右含ニテ可然御折衝アリタ  
シ

北京へ転電アレ

五九七 二月十八日 本野務大臣ヨリ在上海有吉總領事宛（電報）

中国關稅改正標準年度其他ニ關シ日本ノ修正  
案貫徹方訓令ノ件

第八九号

貴電第一八九号ニ關シ

(一)貴電第七四号ニ依レハ在上海米國委員ヨリ米國公使ニ送  
リ越セル意見書ニ於テハ開戰前後双方ニ亘レル年間ヲ  
以テ標準年度ト為スヲ最モ事理ニ適スルモノトナス由述  
ヘタル事情アレハ來ルヘキ公使團會議ニ於テ米國公使ハ

標準年度ニ關スル我案ヲ支持スルニ至ルヘシトモ思考セ

ラルニ付テハ貴官ハ右會議開催前機會ト事情ノ許ス限  
リ英國公使ノ外予メ米仏露等ノ公使ニ對シテモ充分我案

趣旨ノ在ル所ヲ説示セラレ以テ來ル可キ公使團會議ニ於  
テ我案ヲ容レシムルニ容易ナラシムル様努メラレタシ

(二)貴電前段英國公使ハ英國品モ亦日本品ト同様程度ニ支那  
土產品ト競爭ノ關係ニ在リト思考スル如キモ右ハ日英工  
業ノ現状ヲ無視セル議論ニシテ例へハ英國主要輸入品タ  
ル綿布ノ如キモ本邦產綿布ノ場合ト異リ到底支那品ノ競  
争シ得サル精良品ニ属スル等印度綿糸ハ兎ニ角斯ノ如キ  
關係アル英國品ハ殆ント絶無ト云フモ差支ナシト思考セ

ラル

(三)貴電末段外交總長カ日支兩國限リ相互稅率ノ幾割ヲ減ス  
ヘシトノ私案ハ我ニ於テモ支那品ノ輸入稅ヲ輕減セハ支  
那亦改訂後ニ於テ本邦品ノ關稅ヲ減少スヘシトノ主旨ナ  
ルヤ右ハ勿論本件解決策トシテ到底承諾スヘキ限リニ非  
サルモ當方参考ノ為メ回電アリタシ

上海へ転電アレ

五九八 二月十九日 在中國芳澤臨時代理公使ヨリ

中國關稅改正ニ關スル外交部起草公文案二付

英國公使外交總長會談內容ニ關スル件

第二二三号 極秘

往電第一八七号ニ關シ外交部起草ノ公文案二月十八日夜英  
國公使ヨリ回覽ニ附シ來リタルカ十九日午前英國公使來訪  
先ツ右公文案查閱済ナリヤト尋ネタルニ付本官ハ一應閱了  
シタル旨ヲ答ヘタル處同公使ハ右ニ關シ本日午後公使會議  
ヲ開催スヘキ次第ハ既ニ御承知ノ通ナルカ右會議前特ニ説  
明致置キタキコトアリトテ同公使昨十八日本件ニ關シ外交  
総長ト會見ノ際同総長ハ前記公文案ヲ提示スルト同時ニ追

シ不取致

五九九 二月二十日 在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

## 中国関税改正ニ関スル日本ノ妥協案ニ付仏米

## 露各国公使ト折衝ノ件

第二二九号

二月十九日連合側公使會議ノ開催ニ先チ偶々貴電第八九号接をシタル處御訓示ノ次第ハ御尤ニテ本官ニ於テモ至極御同感ニ有之隨テ右御電訓接到前既ニ本月十五日仏國代理公使ヲ訪問シテ帝国政府ノ妥協案ヲ交付シ必要ナル説明ヲ加ヘ同案ノ穩當公平ナル所以ヲ説述シタル上来ルヘキ公使會議ニ於テ我提案ヲ支持セシコトヲ依頼シタル處同代理公使ハ妥協案ヲ一読シタル後標準年度ニ関スル新提案ハ一見シタル處穩當ト認ムル旨ヲ述ヘタルニ付本官ヨリ然ラハ成ルヘク我方ニ援助ヲ与ヘラレンコトヲ望ム旨依頼シ置キタリ越エテ十九日貴電第八九号御訓示ニ接シタルニ付直チニ米國公使ヲ訪問シ我妥協案ニ談及シタル上先ツ同公使ニ対シ我妥協案ヲ考量セラル際注意ヲ請ヒタキ二点アリ即チ第一我對支貿易ハ我外國貿易ノ重要ナル部分ヲ占ムルコト第

ド」氏ノ意見ト合致シタルモノト認メラルニ付テハ少ナクトモ標準年度ノ件ニ付テハ貴公使ニ於テ我新提案ニ同意セラルヘキヲ期待スル旨申出テタル處同公使ハ右ハ重要ナル事柄ト認メラルニ付為念「アーノード」氏ノ報告ヲ一覽スヘシトテ之ヲ取寄セ一覽シタル上本官ニ対シ「アーノード」氏ノ意見ハ一九〇八年ヨリ一九一七年迄ノ十ヶ年ヲ以テ標準年度トナシ且一割ノ「サーキヤージ」ヲ賦課スト云フニアリテ日本政府ノ妥協案トハ大分ノ相違アル旨答ヘタルニ付本官ハ「アーノード」氏ノ意見カ右ノ通ナリトスルモ我新提案ハ開戦ノ前後双方ニ跨リ最公平ト認メラレ從テ何等「サーキヤージ」ノ賦課ヲ要セサル次ナルカ貴公使ニ於テハ主義ニ於テモ尚我提案ヲ不可トセラルヤト述ヘタル處同公使ハ自分ノ見タル所ニテハ今回ノ新提案ハ前回ノ提案ニ比シ多大ノ進歩ナルコト勿論ナルモ元來連合側ニ於テ現実五分ノ主義ヲ認メタル以上成ルヘク之ニ接近セル計数ヲ算出スヘキ義務アルコト云フ迄モナク打明ケテ云ヘハ自分ノ関スル限新提案モ尚稍不十分ナリト思考スル旨答ヘタルニ付本官ハ帝国政府ヨリ累次提出ノ各案ニシテ悉ク貴公使ノ意ニ副ハストセハ貴見ニテハ抑モ如何ナル案ヲ

以テ最実際的ト認メラルニ次第ナリヤト窮迫シタル處同公使ハ一考ノ上是ハ只今即座ノ思附ニテ而モ全然自分一己ノ私見ナルカ一九一四年ハ戦争開始ノ年ニテ諸物価尚戦争ノ影響ヲ受クルコトナカリシヲ以テ開戦前ノ三年ハ一九一二年ヨリ始ルコトトシ之ニ開戦後ノ三年即チ一九一五年一六年及一七年ヲ加ヘ右六ヶ年ヲ標準年度トナスコト最公平ト思考スル旨ヲ述ヘタルニ付本官ハ貴案ニ拠レハ勿論「サーキヤージ」ノ賦課ヲ要セサルヘキ旨念ヲ押シタル處其ノ通ナリト答ヘタルニ付右同公使ノ私見ナルモノハ或ハ本官ノ急迫ニ依リ無理ニ案出シタルモノナルヤ計リ難キモ兎ニ角之ヲ兩人間ノ私談トシテ葬り置クハ惜ムヘク隨テ直チニ進シテ同公使ヲシテ「コンミット」セシムル方得策ト認メタルヨリ本官ハ然ラハ貴公使ヨリ兎ニ角右私見ヲ本日ノ公使會議ニ提議セラレテハ如何ト述ヘタル處同公使ハ異存ナキ旨答ヘタルニ付同公使館ヲ辞シ更ニ露國公使ヲ訪問シ先ソハ爾賓總領事宛貴電第五五号御訓示ノ次第ヲ伝ヘ極秘トシテ取扱置カレタキ旨ヲ附言シタル處同公使ハ深ク謝意ヲ表シ満足ノ色ヲ現ハシタルニ付本官ハ直ニ我妥協案ヲ閲読セラレタリヤト問ヒタル處同公使ハ閲讀シタル旨答ヘタルニ

付本官ハ貴電第六七号御訓示ノ趣旨ヲ敷衍シ且妥協案各項ニ付必要ノ説明ヲ加ヘタル上我案ニ対シ強イテ異存ナキニ於テハ援助ヲ与ヘラレタキ旨述ヘタル処同公使ハ何レ公使會議ニ於テ各同僚ノ意見ヲモ聴キタル上態度ヲ決シタキ所存ナル旨ヲ答ヘタルニ付本官ハ試ミニ標準年度ニ關スル我提案ハ頗ル公平ニ見受ケラルカ貴見如何ニト尋ネタル大体公平ト認ムル旨答ヘタルニ付本官モ之ニテ切上ヶ引取りタリ

上海へ転電セリ

六〇〇 二月二十日 在上海有吉總領事(ヨリ) 本野外務大臣宛(電報)

中国関税改正ノ暫行税率特別委員会内協議会  
ノ模様報告ノ件

関税第四八号

本日當館ニ於テ支那側ヲ除ク暫行税率ニ關スル特別委員ノ内協議会ヲ開ケル席上本員並岸出席英國委員「フォックス」ヨリ三割三分ノ一ノ「サーチャージ」說ヲ披瀝シタルニ付本委員等ハ御訓令ノ御趣旨ニヨリ我方ノ提案ヲ主張シ「サーチャージ」ノ不公平ナルト我提案ノ前例ニ基ツ

及請訓ノ件  
第二一八号

二月十九日聯合側公使會議ニ於テ往電第二一四号及第二二六号ノ件ヲ議アシタル後ニテ首席公使ヨリ日本ノ關稅問題ニ關スル新提案ニ關シ討議スヘキ旨ヲ述ヘタルニ付本官ヨリ貴電第六七号御訓示ノ趣旨ヲ布衍シ且妥協案ニ關シ必要ノ説明ヲ加ヘタル上各同僚ニ於テ我提案ノ公平ニシテ實際的ナルニ顧ミ改メテ之ニ同意セラレンコトヲ望ム旨ヲ述ヘタル所伊、仏、白ノ各公使ハ日本ノ提案ニテモ強ヒテ異存ナキ旨ノ口吻ヲ洩シタルニ英國公使ハ英國政府ノ訓令ハ既ニ各同僚ノ回覧ニ供シ置キタル通リノ次第ニ付自分ノ關スル限り右ニ相違スル意見ヲ表示スルコト能ハサル旨並日本政府ノ説明ニ依レハ前回ノ税率改正ノ際支那側カ一八九七年ヲ以テ暫行税率ノ標準年度ト為シタル例ニ顧ミ今回ノ妥協案第二ヲ案出セラレタリトノ事ナルモ自分ノ意見ニ依レハ今回ノ税率改正ハ前回ノ税率改正トハ事情ヲ異ニシ前回改正ノ際ハ戦争ヲ考量ニ容ルル必要ナカリシ次第付暫行税率ニ關スル日本政府ノ新提案ハ自分ニ於テ感服シ難キ旨ヲ述ヘ統テ米國公使ハ全然自分一己ノ私見トシテ第一、標

キ而モ支那側ニ於ケル収入ノ点ニハ「フォックス」案ト甚シク相違アラサルコト等ノ諸点ヲ解説セル処英米仏等各委員ハ一樣ニ反対ヲ唱ヘ何レモ同意スル処トナラス其反対ノ主ナル理由ハ

(一) 右ハ本税率ト殆ント同様ノ手数ヲ要ス可ク特ニ支那側ニ於テハ税関統計価格ハ甚タ不確実ナリトシ居ルニ付市価ト比例スル等ノ問題ヲモ生シ益々手数ヲ要スルニ至ル可キコト

(二) 今次此種ノ提案ハ支那側ヲシテ最近即昨年ノ価格ヲ標準トス可キ旨主張セシムルニ至ル可キコト等ニシテ結局明日ノ特別委員会ニハ日英夫々各自ノ案ヲ提出シ支那側ノ案ト併セテ正式ニ決ヲ採ルコトトナリ事情右ノ如ク各國委員ハ北京ニテ内定シ居ル「サータックス」說ヲ固執シ我方ノ案ハ到底其容ルル処トナラサルヘキ模様ニ認メラレタリ

六〇一 二月二十日 在中國芳沢臨時代理公使(ヨリ) 本野外務大臣宛(電報)

中国関税改正ニ關スル日本ノ妥協案ニ付聯合  
国公使會議ノ審議経過並米國公使ノ意見報告

ニ於テハ右米国公使ノ私案ナルモノニ容易ニ御同意相成ル  
可シトハ本官ニ於テモ勿論想像セサル処ナルモ打明ケテ申  
上クレハ貴電八六号ニ対シテモ失礼ナカラ尚首肯シ難キ点  
モ之アリサリナカラ右ニ対シテ余リニ議論ヲ上下スルコト  
ハ頗不本意ノコトナルノミナラス今日ニ於テハ内部ノ議論  
ハ兎ニ角トシ支那及各国ニ対シ可成速ニ本問題ヲ何レカニ  
決定スルコト本官等ノ急務ト思考スル次第ナルカ幸ニ右ノ  
趣旨ニ御同感ナルニ於テハ本問題ノ前途ヲ篤ト御攻究ノ上  
出来得可クハ何トカ交渉ヲ纏メ得ル様御詮議アランコトヲ  
切望ス何分ノ義御電訓ヲ請フ

在上海總領事ヘ電報セリ

六〇一 二月二十四日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛 (電報)

中国関税改正ノ暫行税率特別委員会ニ於テ日  
本ノ妥協案及英國案ニ関スル措置振ニ付訓令  
ノ件

稅第三一号

貴電閑稅第四八号及第五〇号ニ關シ  
在支公使ノ電報ニテ御承知ノ通り北京ニ於ケル本件ニ關ス

之ヲ承諾シ難キ所以ナリ

(一)当方ニ於ケル計算ニヨレハ英國ノ対支重要輸出品タル綿  
織物、金属類、Gunny bag、毛織物類ニ就キテハ何レモ  
三分ノ一附加税ノ暫行率ハ改訂率(仮ニ一九一三年及一  
九一六年ノ統計価格ノ平均価格ヨリ算出ス)ヨリモ二割  
方以上低キニ反シ日本重要品ハ鱗寸、綿織物、綿織糸、  
海產物、綿メリヤス肌衣、印刷用紙、石炭等何レモ右暫  
行率ハ改訂率ノ上ニ出ソ即チ之ニ由リテ見ルモ右ノ暫行  
率案ハ英國等ニ於テハ容易ニ承諾シ得ヘキモノナルト共  
ニ我ニ於テハ到底応諾シ難キ理由明瞭ナルヘシ

次ニ英米仏等委員ハ我暫行率案ニ対シ本税率ト同様ノ手数  
ヲ要スルコト及支那側ニ於テハ税関統計価格ヲ以テ甚タ不  
正確トナシ居リ市価ト比照スル等ノ問題ヲ生シ手数煩雜ナ  
ルヘキコトヲ以テ反対シタル趣ナル處税関統計価格ヲ暫行  
率算出ノ基礎トセルハ既ニ前回ノ税率改訂ノ際ニ於テ支那  
側ニ於テ採用シタル処ニシテ少ナクトモ支那側ニ於テハ今  
更其ノ不正確ヲ云為スル根拠ナシト思惟ス将又暫行率ノ算  
出ニ至リテハ右税関統計価格ヲ基礎トスルニ於テハ極メテ

容易ナル業ナルコトハ貴電第五十号中支那委員カ右理由ニ

一〇 中国輸入税率改正一件 六〇三

六〇三 二月二十五日 在上海有吉總領事ヨリ

本野外務大臣宛(電報)

六一七

ル商議尚ホ未タ纏マラサル際ナルニ付貴官ハ月曜日特別委

員会ニ於テ左記ノ趣旨ニ依リ関係委員ニ対シ我主張ヲ一層  
明確ニ了得セシムルコトヲ勉メラレ而モ尚ホ彼等ニ於テ其  
態度ヲ改ムルコトナキ場合ニハ北京ニ於ケル事情ヲ事由ト  
シテ決議延期方ヲ請求セラレ若シ容レラレサルニ於テハ貴  
官ハ英國提議採用ノ決議ニ絶対的反対ナルコトヲ表明シ帝  
国政府ハ之ニ依リ何等拘束ヲ受ケサルモノナルコトヲ明確  
ニ声明シ置カルヘシ

貴電所載暫行税率トシテ現行税率ノ上ニ其ノ三分ノ一ノ附  
加税ヲ賦課スルノ案ハ

(一)「ライヤル」計算表掲記ノ日本品ノミヲ摘出シ其平均收  
税率ヲ見ルニ一九一六年ニ於テ三・八九%一九一年乃  
至一九一六年ノ六年間ノ平均ニ於テ四%トナル(「ライ  
ヤル」ノ表ヲ離レ五十万円以上ノ我對支重要輸出品一億  
四千七百万円ニ就キ前記六年間平均收税率ヲ計算スルニ  
亦三・九%ニシテ大体一致ス)從ツテ日本品ノ関スル限  
り改訂率ノ現行税率ニ対スル増加ハ二割八分ヲ超ユルニ  
至ラス之即チ現行率ノ上ニ三分ノ一ノ附加税ヲ課シ以テ  
暫行率トスルバ外國ニ取り差支ナカラシモ日本ニ於テハ

**中国関税改正暫行税率特別委員会ニ於ケル我  
提議ニ対スル論議ニ鑑ミ詮議方稟請ノ件**

**關稅第五三号**

本二十五日ノ特別委員会ニハ本員等總員出席貴電御訓示ノ趣旨ニ基ツキ我提議ノ最モ當ヲ得タルヲ力説シ殊ニ其後更ニ計算ノ結果我方ノ提案ニ依レハ英國案ヨリモ收入ノ点ニ於テ支那側ニ有利ナル可キヲ発見セルニ付右ヲモ説明セル。英國委員「フォックス」初メ米白等ノ委員ハ依然右提案ハ本税改正ト同一ノ煩累ヲ要ストン特ニ「リクラシフィケーション」ヲ為スニ於テハ独リ日本ノミナラス各国共自國ニ必要トスル申出ヲ為スヲ要ス可ク右ニ就テハ夫々本国商人ノ意見ヲ求メサル可カラス且ツ是等各国ノ註文ニ付審議スルニ於テハ少ナクモ三四ヶ月ノ時日ヲ必要トス可ク長クモ数ヶ月ヲ出テサル可キ暫行税率トシテ極メテ不適當ノ案ナリトシ絶対ニ反対ヲ唱ヘ種々議論ノ末結局我方ノ同意ヲ求メテ議事ヲ無効ニ終ラシメサル為トシテ英國委員ヨリ特ニ我商品ニシテ他ノ外国品ヨリモ甚タ數不利ノ状態ニ陥ル可キモノ例ヘハ「グレー、シャーチング」ノ如キニハ若干極メテ少數ノ「リクラシフィケーション」ヲ為ス事トシテハ

如何トノ協議ヲ申出テ尤モ右ハ外国商品トノ競争品タルニ限ル事トシテ今一応再考セラレンコトヲ求メタルニ付本員ハ議事ノ状況ニ見テ右ハ無下ニモ謝絶シ難カリント貴電御訓示ノ北京ニ於テ尚協議中ナルヲ理由トシテノ延期ハ既ニ本問題カ当地會議ノ議題トナレル以上申出テ難キ立場ニモアリ旁々右妥協案ハ到底承諾シ難キモノトハ認メラルルモ政府トモ協議更ニ何分ノ申出ヲ為ス可キ旨ヲ約シ兎モ角一先ツ決定ヲ延期セシムルコトトン本員ニ於テ準備就キ次第更ニ会合本件最後ノ決定ヲナス事トナレリ右ニ付支那委員ハ「リクラシフィケーション」ニシテ若干ナリトモ行ハルニ於テハ四割迄ノ増率ハ之ヲ必要トスト唱ヘタルモ英國委員ハ依然三割三分説ヲ唱ヘ米国モ已ムヲ得サレハ右ニ同意ス可ク支那モ右ニ折合フ可キ状況ナリ將又実施期限ニ就ハ英國委員ハ一ヶ月迄讓歩ス可キ旨ヲ以テセルニ付本員等ハ依然少ナクモ二ヶ月ヲ要スト主張セルモ他ノ委員ハ何レモ一ヶ月説ニ同意シ土地近接ナルヲ理由トシ再考ヲ求メタルニ付前同断次回迄ニ考慮方承諾シ置ケリ右諸点ハ此際御同意相成リ兼ヌルモノトハ存スルモノ今次ハ愈々本件最后ノ決定ニシテ我方ニ於テ讓歩セサル限り三割三分ノ「サ」

タックス」説ハ日本ヲ除ク各委員ノ賛成ヲ以テ總会ニ報告セラレ多分我方ヲ除ク各國ノ同意スル処トナル可ク而モ我方ノ反対スル限り全然無効ト相成ル可キ次第ニ付右等諸点尚御考慮ノ余地モアラハ然ル可ク御詮議ノ上至急何分ノ義御電訓ヲ請フ將又貴電稅第三一号末段暫行税率カ本稅率改正ニシテ成功セサル限り直チニ消滅ス可ク主張シ得ヘシトノ論ニハ「フォックス」モ同意シ居リタル次第ニ付為念在支公使ヘ転電セリ

不利ナル負担ヲ受クルモノニ限ルコトヲ承諾スヘシ就テハ貴官ハ右我方新讓歩ニ依リ各委員ト協定ヲ纏メラルル様御尽力アリタシ

(一)去リナカラ三分ノ一附加稅ニハ到底同意スル能ハズ元來我案ハ公平妥当ニシテ暫行税率カ改訂稅率ヲ超過スルカ如キ不都合ヲ生セス且ソ日本品ノミナラス英國品ヲ始メ何國品ト雖モ課稅上不利不公平ヲ受クルコトナキハ勿論支那ニ対シテモ相当ノ增收ヲ得セシムルモノナリ唯此增收額ハ支那ニ於テ希望スル額ニ達セサルモ暫行税率ハ短期間実行スル事柄ナルヲ以テ讓歩ノ余地ナキ我方ノ立場ニ鑑ミ我案ヲ採用スルコト却ツテ支那ニ取り利益ナルコト在支公使宛往電第一一二号(五)ニ於テ詳説セル通ナルニ付貴官ハ各國委員ニ対シ本件ニ關スル帝國政府ノ決心ヲ明示セラレ特ニ支那委員ニ対シテハ此際我方ノ主張ト之ニ関スル説明ヲ具シテ北京政府ニ請訓セシムル様可然御取計アリタシ

北京ヘ転電アレ

六〇五 二月二十八日 在上海有吉總領事宛(電報)

中國關稅改正ニ關シ

(一)英國委員等ニ於テ暫行率ニ關スル我案實行ニ付本税改正ト同一手数ヲ要スト為スハ甚タ解スヘカラサルモ我ニ於テ更ニ妥協ノ精神ヲ以テ英國委員ノ新提議ノ趣旨ヲ参考酌シ芳沢宛往電第六八号(二)我提案中稅目細分ニ關スル件ハ我商品中同一課稅ノ為ニ他ノ同種外國品ヨリモ特ニ

一〇 中国輸入税率改正一件 六〇四 六〇五

六一九 在上海有吉總領事(電報)

暫行税率ニ関スル特別委員会ニ於テ我方讓歩

ノ余地ナキヲ宣言シテ該問題ヲ打切ル方得策

ナルベキ旨稟申及請訓ノ件

関税第五五号

(三月一日接受)

暫行税率ニ関シ芳沢並本官宛貴電累次ノ御訓令ニ依レハ北京ニ於テ主トシテ各公使間ノ議ヲモ纏メラレン御趣旨ト認メラル所右問題カ既ニ当地會議ニ上リ特別委員ノ審議ニ付セラレタル以上特別委員会ハ可成速カニ其意見ヲ決定シ本會議ニ報告スヘキ義務アル旨ヲ以テ英米等ノ委員ハ議事ノ進行ヲ迫リ居レル次第ニ付往電關稅第五三号英國委員ノ妥協案等ニ付御詮議ノ余地アルニ於テハ格別飽乏我方ノ提案ヲ支持スルノ外ナキニ於テハ今日ニ於テ如何様ニ尽力セラルトモ到底右ヲ貫徹シ得ヘキ見込ナキコトハ各國特別委員ノ態度ニ見テ略ホ明白ナルコトニシテ旁此際空シク時日ヲ遷延セス委員会ニ於テ讓歩ノ余地ナキ旨ヲ宣言シ英國案多數決ニテ通過ノ上ハ本會議ニ於テ多數決案ニ反対シ一先ツ暫行税率問題ヲ打切ル方対ノ得策ナルヘシト思考スルニ就テハ往電關稅第五三号ニ對シ速カニ何分ノ義御電訓ヲ請フ

ラレ此際支那側ヨリ進ンテ各國公使ニ對シ同政府ノ關スル限り我案承諾ニ異議ナキ旨ヲ通告シ速カニ本件ヲ解決スル方支那ニ取り却テ得策ナル事情ヲ了得セシメラレタル上同政府ヲシテ右様取計ハシムル様御尽力アリタシ将又三月一日在本邦支那公使館莊參事官公使ノ命ニ依リ通商局長ヲ訪問シ暫行附加税問題ニ付日本政府ノ好意的考量ニ依リ速カニ解決方ヲ求メタルニ付同局長ヨリ我方ノ立場ヲ詳説シ此上我方ニ讓歩ノ余地ナキニ付此際支那ニ於テ我案ヲ採用シ一日モ早ク暫行的增收ヲ計ル方支那ニ取り却テ得策ナル旨ヲ説示シ置ケリ上海へ転電セリ

六〇七 三月一日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中國關稅改正ニ關シ税目ノ再分類問題ニ付稟

申ノ件

關稅第五六号 至急

貴電稅第三三号ニ閲シ

我方ノ提案当初ヨリ「リクラシフィケーション」ヲ出来得ル限り最少限度ニ止ム可キ旨ヲ条件トシ而モ其限度ハ未タ

1〇 中国輸入税率改正一件 六〇七

北京へ転電セリ

六〇六 三月一日 本野外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛(電報)

中國關稅改正暫行税率ニ關シ中國政府ヲシテ  
我妥協案ヲ承諾セシムル様尽力方訓令ノ件

第一二二号

貴電第二七一号ニ閲シ我在外使臣ヲシテ關係国政府ニ我案支持方開談ヲ試ミシムルコトハ貴電第八五号接到以来考量セシ所ナルモ如何セン右我代表者ニ対シ任国政府ヲ説得シ得ル程度ニ本件顛末ヲ通報スルコト非常ニ困難ナル事情アルノミナラス翻ツテ本件交渉ノ性質ヲ考察スルニ米國公使ヲ始メ各國公使トモ暫行税及標準年度ニ閑スル我提議ニ対シテハ要スルニ支那ノ為メニ酷ナリト云フニ止ルヲ以テ若シ支那政府ニシテ我提議ヲ承諾スル以上各國ニ於テ異議ヲ挾ムヘキ余地ナキ次第ナルニ付貴電第二七一号ノ通り米國公使不在ナレハ標準年度ノ問題ハ暫ク後廻ハントシ暫行率ニ閑シ此際貴官ハ從来ノ諸往電ニ依リ支那政府ニ対シ改メテ我ニ於テ到底列国案ニ同意シ難キ事情並ニ支那ニ於テ我案ニ異議ナキ以上列国ニ於テ之ヲ拒絶シ難キ所以ヲ説示セ

具体的ニ提示シ居ラサル次第ナルヲ以テ貴電御來示ノ如ク今次英國委員提議ノ趣旨ヲ容レラルトスルモ何等妥協的讓歩ヲ為シタルモノトハ主張シ難カル可ク加之貴電ノ御趣旨ニ基キ本員等ニ於テ調査セル結果ニ依レハ「リクラシフィケーション」ヲ要求ス可キモノハ shirting and sheeting, drill and jeans, T-cloth, cotton thread, cotton blanket, timber, cigarettes 等ノ七種ニ出テサルモノト認メラルモ既ニ分類ヲ条件トナス以上各國モ亦同種類ノ提案ヲ為ス可キ場合ヲモ予想セサル可カラサルニ英國委員カ本税率改正ト同一ノ手数ヲ要ストナス所以ノ一理由ハ依然トンテ除カルルニ至ラス又仮ニ右分類ヲ行フ案カ通過シタリトスルモ我方ノ予期スル如ク利益ナル分類ヲ貫徹シ得ル著ルシク輸入減退セルモノアリ之ニ対シテハ暫行ノ名義ニ問トス可ク殊ニ右商品ノ内ニハ戦争ノ為外國ヨリノ競争品ヤ否ヤハ(委員等ニ於テ十分尽力ハ之ヲ試ム可キモ)尚疑問第二付寧口此際全然分類ノ条件ヲ撤回シ単純ニ千九百十三年税関価格ノ五分ヲ主張スル事ト致シ度ク左スレハ暫行トシテモ分類ヲ主張シ難シト思ハルモノヲモ含ミ居ル次シテハ煩瑣ナル手数ヲ要ストノ非難ハ若干之ヲ免レ得ヘク

右ニテモ到底特別委員会ノ同意ヲ得ルコトハ不可能トハ認メラルモ本會議ニ於ケル報告若クハ議事ノ場合ニ我方カ十分ノ誠意ヲ以テ妥協的態度ヲ持シ可成簡単ニシテ且公平ト認メラル提案ヲナシタルモノナルヲ各委員ニ「インプレス」スルニ大ナル効力アル可シト思考ス

就テハ既ニ貴電御来示ノ数個ノ分類ニ限ラル迄讓歩セラ

ルルニ於テハ此際全然分類ノ条件ヲ撤回スルコトヲ得ル好

都合ト存ス右今一応御詮議ノ上結果御電報ヲ請フ今次御訓

令以上ニ譲歩ノ余地ナキ場合ニハ分類ノ程度ハ前述本員等

ノ調査七品以上尚ホ有之ヤ否ヤモ併セテ御電報アリタシ

将又往電第五三号末段実施期限ハ差当リ必要ナキ儀ナルモ

特別委員審査ノ一要件タルニ付テハ右ハ英國案即チ一ヶ月

説ニ飽迄不同意ヲ表スルヲ必要トスル儀ナルヤ併セテ御電

報ヲ請フ抑モ暫行税率ニ付テハ我政府ニ於テ其恒久的ノモ  
ノトナルヲ前提トシテ取極ノ方針ヲ立テラレ支那及各国ハ  
飽迄単ニ一時ノモノトシテ之カ決定ヲナサン趣意ナルニ於  
テハ之力前提ニ多大ノ懸隔アリ從テ議論モ生スル次第ナル  
処本員等ノ卑見ニ依レハ暫行税率ハ飽迄其文字ノ如ク一時  
ノモノタラシムルヲ方針トシ彼ノ英國案タル戦後二ヶ年ニ

於テ更ニ改定ヲナス意見ニ同意セラレ能ハサルニ於テハ他  
ノ列国ニ顧慮スル所ナク其趣ヲ宣明セラレ暫行ニ付テハ今  
次將ニ議定セントスル本税率會議マテ有効ナルヲ条件トシ  
テ多少ノ不公平ハ之ヲ忍ンテ可成之ヲ成立セシムルコト將  
來ニ取り得策ナルヘシト認ムル次第ニ有之右御参考迄

北京へ転電セリ

六〇八 三月四日 在中國芳沢臨時代理公使ヨリ

中国関税改正暫行税率ニ對スル我提案承諾方

中国政府及聯合側公使ヲ説得スルハ困難ナル

見込申進ノ件

第二八六号

貴電第一二〇号及第一二二号ニ關シ

(一)御来示ニ依レハ暫行税ニ閑シ専シ以テ支那側ヲシテ我提案ヲ承諾セシメタル上上海ニ於ケル支那側委員ニ其旨電訓セシメ然ル後聯合側公使ヲシテ我提案ニ同意セシムル様本官ニ於テ措置ス可キモノノ如キ處右ハ支那政府ニシテ我提議ヲ承諾スル以上各國ニ於テ異議ヲ挾ム可キ余地ナキ筈ナリトノ御推定ニ基クモ元来各公使ハ本国政府ト打合セノ

上既報ノ如キ態度ヲ取リ居レル次第ニ付必ラスシモ支那側ノ承諾ノミニテ各國側ニ於テ直ニ同意ヲ表ス可シトハ申シ難キノミナラス元來往電第二二八号ニテ御承知ノ通リ二月十九日ノ聯合側公使會議ニ於テ結局帝國政府ノ御決定ヲ待ツ事トナリ居ル次第ニ付此際各國側ヲ差置キテ先ツ支那政府ノ同意ヲ取付ケ然ル後各國側ヲ押ヘ付ケントスルカ如キハ各國側ニ於テ之ヲ承知スル場合ニ頗ル不快ノ感ニ打タル可キハ當然ト思考ス

(二)御来示ニ依レハ支那側ニ對シ我方ニ於テ到底列國案ニ同意シ難キ事情並ニ支那ニ於テ我案ニ異議無キ以上列國ニ於テ之ヲ拒絶シ難キ所以ヲ説示セヨトノコトナルモ列國案ニ同意シ難キ理由ヲ支那側ニ説明スルモ支那側ニ於テハ何等列國案ニ關係無キ旨ヲ答弁ス可ク又支那側ニテ我案ニ同意スルニ於テハ列國ニ於テ之ヲ拒絶シ難キ次第ナル旨ヲ支那ニ説示スレハ是レ全ク支那側ニ對シ我方ニ於テ施ス可キ策無キニ至リタルニ付是非支那側ノ同意ヲ得度キ旨ヲ懇願スルト同様ニテ我方ニ於テ此ノ如キ態度ヲ執ルニ於テハ支那側ハ却テ同意スルコト無カル可ク又我案ヲ承諾スルコトノ支那ニ取り得策ナル事情ヲ了得セシム可シトノ御来示ニ就

テハ元來本問題ハ乾燥無味ナル計數ニ基ク利益問題ニシテ支那側モ此辺ノ利害ハ之ヲ了解シ居ルコト勿論ニ付自己ノ提出シタル税率ヨリモ不利益ナル計數ヲ承諾セシムルコトハ如何ニ説得ニ努力スルモ成功ノ見込アリトハ覚申サス況ヤ他ノ聯合側各國ニ於テハ悉ク支那側ノ提案ヲ支持セル状態ナルニ於テヲ

將又帝國政府ニ於テハ暫行税率ニ閑スル我提案ハ千九〇二年ノ前例ニ依ルモノナリトノ御主張ナルニ對シ關稅第五四号有吉往電ニ依レハ帝國政府ノ先例說ハ結局徹底セサル次第ト見受ケラル處右有吉往電ニ對シテハ未タ帝國政府ノ反対論ヲ承知セサル次第ナルカ「ライヤル」ノ覺書ニシテ間然ス可キ点アリトスレハ可成速カニ駁擊セラルル必要アリト存ス

以上ハ今回ノ御訓令ニ對スル差向ノ感想ナルカ要スルニ御来示ノ論旨ヲ以テシテハ未タ支那側乃至聯合側ノ公使ヲ承服セシメ得ヘシトハ乍遺憾想像致シ難シ去リナカラ万一二モ帝國政府ノ御希望ヲ徹底スルコトヲ得ハ本官ニ於テモ勿論本懷ノ至リニ付鬼ニ角説得ヲ試ムルコトトシ幸ヒ二月十四日ノ會談ニ對シ尚外交總長ヨリ支那政府考量ノ結果ヲ申

一〇 中国輸入税率改正一件 六〇九

六二四

越ササルニ付之ヲ尋ヌルト同時ニ貴電第八九号末段ノ件ヲ  
為念確メ度キ所存ニテ貴電御訓令ニ接スルト同時ニ外交總  
長ニ會見ヲ申込ミ置キタル處先方ニ於テ非常取込ノ趣ニテ  
更ニ電報ニ及フ可キモ右ノ次第不取敢  
在上海總領事へ電報せり

六〇九 三月四日 在上海有吉總領事（ヨリ）  
本野外務大臣宛（電報）

中国関稅改正我妥協案成立ノ見込ナキニ付執

ラルベキ措置ニ関シ再稟申ノ件

關稅第五九号

關稅改正ニ關スル我方ノ方針ニ関シテハ既ニ累次卑見稟申  
ニ及ヒタル次第ニシテ此上ハ御訓令ニ從ヒ只唯最善ヲ尽ス  
ノ外無之ハ勿論ノ義ナカラ念ノ為メ今一應御再考ヲ得タキ  
ハ此種ノ會議及協定ニ關シテハ我方ノ立場ヲ考慮セラル  
ト同時ニ前後ノ成行ヲ斟酌スルヲ要スト思考スル次第ニ  
シテ既ニ同盟國側公使ニ於テ当初大体ノ方針決定セル以上  
我方ノ対案ハ右ヲ基礎トスルニアラサレハ当初支那側ノ提  
案ニ基ケルモノトナス方諸方面ニ通リ宜シカルヘク標準年

レントスル御方針ト認ムル処往電關稅第五五号並芳沢ヨリ

モ稟申ノ如ク仮令支那側ニ於テ承諾スルトスルモ列國カ之  
ニ同意ヲ表スルヤ否ヤハ疑問トスヘキノミナラス既ニ当地  
會議ノ問題トナリ居ル以上特別委員会ハ可成速ニ意見ヲ決  
定シテ本會議ニ報告スルヲ要スル場合ニ際シ本員等ニ於テ  
此上讓歩ノ余地ナキ義ナルニ於テハ余り長ク之カ開会ヲ遲  
延セシムルコトハ甚ダ面白カラスト思考セラルニ付往電  
關稅第五六号ニ對シ折返シ何分ノ御回訓相成様致度シ卑見  
トシテハ本會議ニ於テ結局我方ノ反対ニ依リ一段落ヲ告ケ  
シメ然ル後支那側ニ於テ我方ノ提案ニテモ全然行ハレサル  
ニ優ルヲ自覺スルニ於テハ彼ヨリ我方及列國ニ再協議ヲ試  
ムルニ至ルヘキ筋合ト思考ス

在支公使へ電報セリ

六一〇 三月五日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

中国關稅改正ノ税目分類暫行税率ニ關シ我妥  
協案ニ依リ折衝方並我国内法上ノ手続ニ付訓  
令ノ件

稅第三五号

一〇 中国輸入税率改正一件 六一〇

度ニ關シテ英國側カ提案ニ基キ「サーチャージ」ヲ主張ス  
ルモ其辺ノ掛引ヨリトモ見ラレ他ノ列國ノ賛成ヲ見タル次  
第ニシテ右ニ對シテ我方ニ於テ右ニ同意シ難キニ於テハ寧  
ロ支那当初ノ提案タル戰後三年ノ価格ニ贊同（往電稅第四  
〇号御参照）セラルニ於テ其理由最モ正シカルヘク勿論  
右ニハ英國側ノ不同意アルヘキハ今ヨリ推察シ得ヘキモ斯  
ノ如キハ我方カ主トシテ懸念スヘキ問題ニアラサルヘク何  
レ英國側ノ対案モ出ツヘキニ付其節考慮ヲ加ヘ然ルヘク不  
幸英國ノ不同意ニ依リ會議不成功ニ了ルモ我方カ之カ責ニ  
任スルヲ要セサルヘク暫行税率ニ關シテモ「サーチャージ  
ス」案ハ率ノ大小ノ差コソアレ主義トシテ支那及列國共ニ  
同説ナルニ我方カ独リ甚タ薄弱ナル先例ヲ理由トシテ右ト  
全然懸ケ難レタル提案ヲ固持スルモ到底貫徹ノ望ナキモノ  
ト認メラレ寧ロ今次稅率改正カ首尾克ク完成実施ニ至ル迄  
改正不成功ニ了レハ直チニ消滅スルヲ条件トシ若干ノ「ク  
ランフィケーション」ヲ行ヒ英國案ニ同意スルヲ得策ト為  
ササルカト思考ス右ハ或ハ御参考ノ余地ナキ義ト思考ス  
ルモ為念一應稟申ス尚ホ芳沢宛貴電第一二一号等ニ依レハ  
当地委員会再会前先ツ北京ニ於テ支那政府ヲ説得セシメラ

貴電關稅第五六号ニ關シ  
(一)我方ニ於テハ戰前一ヶ年統計價格ヲ基礎トシ少數物品分  
類ニ關スル商議ハ暫行率実施期前ニ之ヲ行フコトト為スヲ  
可トスル意見ナルモ更ニ妥協ノ精神ヲ以テ貴官等ノ御意見  
ヲ參照シ此際先ツ千九百十三年上海稅關統計所載各品輸入  
平均價格ヲ基礎トシ其百分ノ五ヲ暫行率トシテ課スルコト  
ヲ決議シ暫行率ノ稅目分類等ニ關スル商議ハ右決議成立後  
直ニ開始シ右商議ニ依リ前記暫行率ヲ変更スルコトニ改メ  
差支ナシスケセバ往電第三四号前回改訂ノ實例ト符号スル  
ニ至ルノミナラス分類改正等ノタメ暫行率実施期遅延スヘ  
キ虞無キニ至ルヘク又關係商人ニ於テモ稅關統計表上ヨリ  
容易ニ暫行率額ヲ知リ得ルニ至ルヘシ  
(二)尤モ前記統計表上輸入先國別ヲ記載シアル物品ニ付テハ  
(例ヘハ綿糸、織繩等ノ如ク)暫行率算出ノ基礎ニ關シ  
當該物品ニ對スル各國輸入額ヲ合算セル平均價格ヲ取ルコ  
トナク必ス各國ノ輸入品ニ對シ當該國輸入額ヨリ算出シタ  
ル各平均價格ニ依リ別個ノ暫行率ヲ課スヘキモノトス(例  
ヘハ往電稅第二七号所載物品ノ暫行率ハ日本綿糸一、二四  
印度糸一、三六英國糸二、〇五生金巾十一封度以上日本品

六二五

# 一〇 中国輸入税率改正一件 六一

六二六

一五五英國品一九九米國品一九五等トナル但綿織糸ハ一、  
二五以下ノ一括税トナシ差支ナシ)

(三)右上海税関統計ニ依ルトキハ全般ニ亘リ国別輸入額ノ記  
載ナキタメ貴電所載材木及煙草ニ対シテハ分類行ハレサル  
コトトナリ又或種綿織物等ニ対シテハ貴地調査改訂税率案  
ヨリモ幾分高率ヲ承諾セサルヘカラサルコトナルモ右ハ  
互讓ノ趣旨ニ依リ一時之ヲ容認スヘシ尤モ前記ノ如ク右等  
貨物ニ対スル税率ノ引下ヶ並ニ適當ナル分類ヲ行フ等ニ関  
スル商議ハ本件決議通過後直ニ開始セラルヘキモノトス從  
テ若シ英國等ニ於テ右様国別ニ依リ異同アル暫行率徵收ヲ  
不可トスル場合ニハ右商議ニ依リ彼我ノ間ニ適當ナル妥協  
ヲ行フテ可ナリ右様ノ形式ニ依リ暫行率問題ヲ解決セント  
スルハ支那ヲシテ一日モ速ニ相当ノ収入ヲ得セシメントス  
ル帝国ノ誠意ニ外ナラサルカ故ニ他国モ亦之レカ為何等不  
利ヲ釀ササル以上多少ノ不便ヲ忍フハ已ムヲ得サルコトナ  
ルヘシ尚前期商議ノ際帝国ヨリ分類ヲ要求スル物品等ニ就  
テハ貴電記載以外多カラサル見込ナルモ精査ノ上後報スヘ  
シ

四暫行率実施猶予期間ハ二ヶ月トナシタキ意図ナルモ右ハ  
絶対ノ要求ニアラサルカ故ニ今後談判ノ情況如何ニ依リテ

(五)帝国政府ニ於テハ以上ノ趣旨ニ依リ暫行率實施ヲ承諾ス  
ル覺悟ナルモ右承諾ニ就テハ国内法上ノ形式トシテ一応枢  
密院附議ノ手続ヲ要スルニ付我案ニ基キ関係國委員間ニ交  
渉纏リタル場合ニハ右ニ闊スル決議通過前改メテ該決議案  
文ヲ具シ其承認ヲ求ムル様御取計アリタシ尤モ右手続ハ數  
日間ニ完了スル様取計フ見込ナリ  
北京へ転電セリ

六一 三月五日 在中國芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中國開稅改正日本妥協案ニ關シ外交總長及財政總長ト各會談ニ付報告並暫行稅率三割私案

## 二付 請訓ノ件

### 第二九五号

三月四日外交總長ト会見ノコトトナリタルニ付早速訪問シ  
テ先ツ二月十四日会見ノ際声明シ置キタル帝国政府ノ妥協案ニ付スル支那政府ノ詮議振如何ヲ尋ネタル處總長ハ右ニ  
付テハ財政部稅務處等關係官憲ト協議ノ結果在日本支那公使ニ對シ日本政府ノ再考ヲ求ムル様訓令シ置キタル處昨日

同公使ノ返電ニ接シタルカ右ハ莊參事官ト通商局長トノ会談ヲ電報シ來リタルモノニシテ既ニ夫々關係官庁ニ移牒シテ其考量ヲ求メ置キタル次第ナル旨ヲ述ヘタルニ付本官ヨリ累次ノ御電訓ニ基キ暫行稅率ニ關スル我方提議ノ公平ニシテ正当ナル所以ヲ詳細説明シタル處總長ハ本問題ハ何ん國家ノ收入ニ多大ノ影響ノ及ホスモノナリトテ支那政府ノ提案ト日本政府ノ提案ニ依ル稅關收入ノ差異ヲ指摘シタル上種々支那側ノ立場ニ關シテ弁明スル處アリタルニ付本官ハ我方ニ於テハ現行稅率ノ五割増ハ勿論三割三分増ニ対シテモ到底同意シ難キ立場ナル以上暫行稅率カ極メテ短期間に实行セラルモノナルニ顧ミ是非共我提案ニ同意セラレンコトヲ望ム旨ヲ述ヘタル上財政上ノ諸問題ニ關シテハ財政總長ニ於テ意見ノ次第モアルヘキニ付財政總長ニ会見ノ上篤ト我妥協案ヲ説明シタキ旨ヲ述ヘタル處總長モ賛成ノ意見ヲ表シタリ尚ホ貴電第八九号末段ノ件ニ關シ為念總長ノ意見ヲ確メタル処矢張リ御示ノ通ノ趣旨ナルニ付右様御含アリタシ

次テ本官ハ財政總長ヲ訪問シテ御電訓ノ趣旨ニ依リ暫行稅率ニ關スル我提案ヲ詳細説明シタル上支那政府ニ於テ之レ

國側ヨリ五割ノ暫行附加稅ノ提議アリタル處日本側委員ニ於テ尚ホ之ニ同意セサル為メ支那政府ニテハ四割迄讓歩セントスル次第ナル旨ヲ述ヘタルニ付本官ハ右ハ大部我提案

ニ接近シ来リタル次第ニテ我方ノ満足トスル所ナルカ元來我方ノ計算ニ依レハ我國輸出品ノ関スル限り改訂率ニ拠ル引上ハ約二割八分ニ過キサルヘキ見込ナルヲ以テ四割ハ勿論三割三分ト雖モ到底同意シ難ク若シ支那政府ニシテ飽迄我提案ヲ拒絶セラルニ於テハ遺憾ナガラ日本ハ税率改正會議ヨリ脱退スルニ至ルヤモ計リ難ク結局支那政府ノ不利益ニ帰スヘキヲ以テ支那政府モ大局ノ利害ニ顧ミテ速ニ之ニ同意セラルル方然ルヘク支那政府ニシテ承諾セラルニ於テハ他ノ聯合国ハ勿論之ニ同意スルニ至ルヘシトテ我對支貿易ノ重要ナルコト並税率改正ニ関スル國論ノ銳敏ナルコトヲ繰返シ説明シテ總長ノ理性ト感情ニ深ク訴フル所アリタルモ總長ハ支那政府カ既ニ四割迄讓歩シ来リタルハ余程ノ奮發ナルノミナラス他ノ聯合側各國ニ於テモ異存ナキ所ナルニ拘ラス最モ親密ナル關係ニアルヘキ日本政府ニ於テ獨リ之ニ同意セラレサル為税率改正事業ノ挫折セルカ如キハ頗ル遺憾トスル所ナル旨ヲ述ヘタルニ付本官モ一考ノ上是ハ全然一己ノ私見ニシテ而モ即坐ノ思付キナル旨ヲ確ク断リタル上暫行率ニ閃スル我提案ハ二割六分ノ引揚ニシテ支那政府ハ四割迄讓歩セラル以上支那側ヨリ尚一割ヲ

譲歩シ日本側ヨリモ四分ヲ譲歩シテ三割ニ折合フ事トシテハ如何但シ日本政府ニ於テハ三割三分ニ對シテモ絶対ニ同意シ難シト称シ居ル次第ニ付右三割說モ多分日本政府ノ承認ヲ得ル事困難ト認メラルモ話ヲ纏ムルノ見地ヨリ本官ニ於テ仮ニ私案トシテ提出シタル次第ナルカ貴見如何ト述ヘタル處總長ハ上海ニ於テ日本ヲ除ク各國トノ間ニ四割ニ殆ト話合ヒ済ミナルヲ以テ今更三割說ニ同意シ難シト答ヘタルニ付支那ニシテ承諾セハ各國側ニテハ勿論異存ナカル可キニ付兎ニ角帝国政府提案ニ對スル本官弁明ノ次第ト共ニ右私案ヲモ明日ノ國務會議ニ附議セラレ特ト考量ヲ尽サレタル上何分ノ回答ヲ得度キ旨ヲ述ヘ其承諾ヲ得テ引取りタリ

右三割說ハ御來示ノ暫行率カ到底支那側ノ同意ヲ得ルコト不可能ト認メタル為メ試ミニ私案トシテ提出シタルモノナルカ帝國政府ニ於テ御承認相成難キ場合ニハ折返御電報アリ度卑見ニテハ何レノ途暫行率ハ一時限リノ税率ナル故二割八分ニ二分ヲ加ヘ三割ト為シタル上暫行税ニ関スル纏リヲ附クル方各般ノ形勢ニ顧ミ得策ナルヤニ思考ス

上海ニ転電セリ

六一二 三月五日 在中國芳澤臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

### 中国ノ國務會議ニ於テ關稅暫行附加税率ヲ四割ニ決定セル旨財政總長ヨリ我方ニ申越ノ件

第三〇二号

往電第二九五号ニ関シ

財政總長ハ三月五日自己ノ代理トシテ賦稅司長及秘書ヲ本官ニ遣ハシ本日國務會議ノ結果暫行附加稅ハ四割迄ニ止ムルコトニ決議シタルニ就テハ帝國政府ニ其旨電報ノ上其同意ヲ求ムル様尽力方申越タリ右ニ對シ本官ハ國務會議決議ノ次第ハ直チニ帝國政府ニ電報スヘキカ既ニ昨日モ王總長ニ繰返シ説明シ置キタル通リ帝國政府ヨリハ三割三分ノ暫行附加稅スラ到底應諾シ難キ旨ノ訓電アリタル位ナルモ本官ハ和衷妥協ノ精神ヲ以テ帝國政府ヨリ叱責ヲ受クルノ虞アル危險ヲ冒シ三割ノ案ヲ提議シ置キタルニ拘ラス之ヲモ容レラレサルニ於テハ致方ナク四割ノ暫行附加稅ハ断シテ帝国政府ノ同意セサル所ナルヘキ旨答ヘ置キタリ (五日夜)

上海ヘ電報セリ

一〇 中国輸入税率改正一件 六一二 六一三

六一三 三月五日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

### 中国關稅改正暫行稅率ニ關スル中國委員ノ新提案ニ付請訓ノ件

閩稅第六〇号 至急

今朝「ライヤル」岸ヲ來訪シ其語ル所ニ依レハ暫行率ニ関スル日本側ノ提案ニ對シテハ支那側ニテハ到底之ニ同意スル能ハサルノミナラス英國委員ニ於テモ反対アリ斯クテ本會議ニ入ル以前斯カル故障ヲ來スハ好マシカラサルニ付何トカ成立セシメ度精神ニテ支那委員ハ左ノ如キ新案ヲ提出セリ

暫行率ハ一九一三及一九一六年ノ稅關統計平均価格ヲ基礎トシ其五分タルヘキコト但シ其稅率カ現行稅率ニ四割ヲ加ヘタルモノヲ超過スル場合ニハ現行率ニ四割ヲ加ヘタルモノニ依ルコトヲ得依テ若シ日本側ニ於テ右ニ異議ナクハ同氏ニ於テ英國委員ノ説得ヲ試ムヘシト申出タルカ今日迄接到ノ御訓令ニテハ我案ハ一九一、二、三年ノ内一ヶ年ヲ基礎トスルモノナレハ右ノ如キ支那案ニ到底考慮ヲ加フルノ余地ナキハ勿論

ノ義ニテ殊ニ元來暫行率ハ來ルヘキ改定率ヨリ低カルヘキヲ原則トスルハ我方ノミナラス英國委員ニ於テモ然リトスル義ナレハ改定率ヲ超越スルコト必定タルヘキ本案ニハ日英共ニ贊同ヲ与フルコト不可能ナルヘキ旨岸ヨリ説明ノ上尤モ支那側ヨリ一九一六年ノ代リニ一九一五年ヲ申出ラルニ於テハ本国政府ニ一応稟議スルヲ辭セサルヘキ旨岸一個ノ意見トシテ試ニ反問シタル所同氏一個ノ意見ニテハ到底之ヲ敢テシ得サルノミナラス其外国人トシテ東角支那委員ヨリ種々ノ批判ヲ受ケ居る地位ニ顧ミ自ラ進ンテ之ヲ同僚ニ建議シ得サル内情ヲ述ヘ然シナカラ若シ日本政府ニ於テ前頭支那案ニハ全然不同意ナルモ一九一六年ニ代フルニ一九一五年ヲ以テセハ差支ナシトノ義ナレハ同氏ニ於テ可成更ニ支那側ヲ纏ムル様致スヘシト申居タル趣ナリ

支那側ノ右新案ニハ贊同シ能ハサルハ申迄モ之ナキモ此際此申出ヲ利用シ一九一六年ニ代フルニ一五年ヲ以テシ又少数ノ物品ニ対シ分類ヲ行フコト（尤モ分類問題ハ會議ノ形勢如何ニ依リ必スシモ絶対ニ之ヲ必要条件トセサルコト）ト成ラハ我ニ於テモ不利ナラサル次第ト思考セラレ芳沢往電第二九五号ノ三割説ト増加ノ高ニ於テ余リ差違ナク

ノ義ニテ殊ニ元來暫行率ハ來ルヘキ改定率ヨリ低カルヘキヲ原則トスルハ我方ノミナラス英國委員ニ於テモ然リトスル義ナレハ改定率ヲ超越スルコト必定タルヘキ本案ニハ日英共ニ贊同ヲ与フルコト不可能ナルヘキ旨岸ヨリ説明ノ上尤モ支那側ヨリ一九一六年ノ代リニ一九一五年ヲ申出ラルニ於テハ本国政府ニ一応稟議スルヲ辭セサルヘキ旨岸一個ノ意見トシテ試ニ反問シタル所同氏一個ノ意見ニテハ到底之ヲ敢テシ得サルノミナラス其外国人トシテ東角支那委員ヨリ種々ノ批判ヲ受ケ居る地位ニ顧ミ自ラ進ンテ之ヲ同僚ニ建議シ得サル内情ヲ述ヘ然シナカラ若シ日本政府ニ於テ前頭支那案ニハ全然不同意ナルモ一九一六年ニ代フルニ一九一五年ヲ以テセハ差支ナシトノ義ナレハ同氏ニ於テ可成更ニ支那側ヲ纏ムル様致スヘシト申居タル趣ナリ

支那側ノ右新案ニハ贊同シ能ハサルハ申迄モ之ナキモ此際此申出ヲ利用シ一九一六年ニ代フルニ一五年ヲ以テシ又少数ノ物品ニ対シ分類ヲ行フコト（尤モ分類問題ハ會議ノ形勢如何ニ依リ必スシモ絶対ニ之ヲ必要条件トセサルコト）ト成ラハ我ニ於テモ不利ナラサル次第ト思考セラレ芳沢往電第二九五号ノ三割説ト増加ノ高ニ於テ余リ差違ナク

而カモ課税ノ公平ヲ保ツ点ニ於テ我方ノ主張ヲ貫徹シ得ル次第ト存セラレ右ニハ英國側ノ反対ハ尚予期スルヲ要スヘキモ右「ライヤル」ノロ吻ニテハ支那側ヲ説得スルニハ便宜ナルヘシト思考セラルニ就テハ昨日閑税第五九号拙電ニテ稟請ノ件ト共ニ御詮議ノ上至急何分ノ御電訓ヲ請フ北京へ電報セリ

六一四 三月六日 本野外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛（電報）

#### 中国関税改正ニ関スル三割私案一時撤回方訓

令ノ件

第一三三号

貴電第二九五号ニ閑シ暫行率ニ対スル我案カ現行率ニ比シ二割六分引上ケトナルヘシト云フハ各品ニ付ギ一九一三年統計価格ヲ基礎トシ暫行率ヲ算出シタル場合ニ於ケル支那側収入ノ上ニ及ホス結果ヲ示シタルニ過キシテ現行率ノ上ニ附加税ノ形式ニヨリ二割六分方引上ケラ承諾スルモ差支ナント云フニ非サルコトハ有吉宛往電税第三六号（一）ニ依リ御承知ノ通リナリ即チ我方ノ最モ重キヲ置クハ暫行率ト雖モ負担ノ均衡ヲ保ツ為メ現実ノ統計価格ヲ基礎トスヘク

又之カ為メ少數物品ニ対シ幾分税目ノ分類ヲ行フ必要アリト云フニ在ルカ故ニ支那側ニ於テ貴官ノ私案三割増シヲ承諾スト仮定スルモ英國案三割三分増シ同様右ニ伴フ不都合

ハ救済セラルルコトナク例ヘハ鱗寸海產物等ニ対スル暫行率ハ後ニ定メラルヘキ改訂率ヲ超過スルニ至ルニ付遺憾ナカラ之ヲ承諾シ難シ尤モ若シ支那側ニ於テ改訂税率ヲ超ユヘキ見込アル一般貨物ニ対シ除外例ヲ設ケ且綿織物煙草木材等同種外國品トノ間ニ競争ノ關係ニ在ル低廉ナル本邦品ニ対シ幾分税率ノ分類ヲ行フコトヲ承諾スルトキハ右三割増説ハ詮議ノ余地ナキニ非サルモ一律割増ハ絶対ニ同意シ難キノミナラス前記各種除外条件ヲ付スルコトヲ支那側及關係列国ニ於テ承諾スルヤ否ヤハ大ニ疑問トスル所ナルニ付適當ノ方法ニ依リ三割増説ハ一時御撤回相成ル様可然御措弁アリタシ

上海へ転電アレ

六一五 三月六日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

#### 中国關稅改正ニ於ケル暫行稅率ニ關スル我案

一〇 中國輸入稅率改正一件 六一五

ニ関スル協定ナキカ為全部各國トノ協定ニ依リ右先例ヲ

襲踏スヘキコトヲ定メントスル次第ナリ

税第三七号

合ノ措置振ニ關シ訓令ノ件

(二) 貴官等ニ於テハ前回改訂ノ実例ニ於テハ後ニ綿織物等ニ  
對スル商人側等トノ協定ニ依リ税関統計価格ニ依ルヘシ  
トノ最初ノ支那側提案全ク破レ之ニ代へ當時ノ市価ニ依  
リ暫行率ニ修正ヲ加ヘタルモノト認メラル如キモ右ハ  
事実ニ非ラサルコトハ商人側トノ間ニ協定シタル綿織糸  
綿織物等ニ對スル暫行率カ當時ノ市価タルヘキ一九〇一  
年統計価格ニ依リ算出シタルモノヨリモ一般ニ低キニ依  
リ明瞭ナルヘシ

尚往電税第三四号(二)末段ノ意味ハ綿糸綿織物ノミナラス  
其他後ニ修正セラレタル金属雜品等ニ対シ暫行率ヲ変更  
セシカ為メ原暫行率ハ其実用ヲ失フニ至レルナルヘシト  
ノ趣旨ナリ

以上貴官御含迄

北京へ転電アレ

六一六 三月六日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛 (電報)

中国関税改正我最終案ニ列国委員不承諾ノ場

関税第五九号ニ關シ帝国政府ニ於テ標準年度及暫行率ノ二  
件解決方ニ最善ノ努力ヲ試ミ居ル次第ハ累次ノ電報ニ依リ  
御承知ノ通リニシテ慎重審議ノ上遂ニ往電税第三五号ノ通  
リ最終讓歩案ヲ申進シタル次第ナルモ列国委員ニシテ右ニ  
對シテスマモ之カ承諾ヲ肯セサル場合ニハ遺憾ナカラ最早  
讓歩ノ余地ナキニ付止ムヲ得ス貴電末段ノ趣旨ニ依リ措弁  
セラレ差支ナシ就テハ貴官等ハ往電税第三一号冒頭記載ノ  
通り特別委員会ニ於テハ英國提議採用ニ絶対反対ナルコト  
ヲ表明セラルト共ニ若シ英國案採用方本會議ニ報告セラ  
ルル場合ニハ我案ヲモ少數意見トシテ報告セラレ若シ本會  
議ニ於テ英國案可決セラルル場合ニハ帝国政府ハ右決議ニ  
依リ何等拘束ヲ受ケサルモノナルコトヲ明確ニ声明シ置カ  
レタシ

尚貴電所載標準年度ニ開戦後三年ヲ採用ノコトハ開戦後価  
格ノ暴騰セルモノニ対シ不公平トナリ理論上不都合ナルヲ  
以テ我ニ於テモ到底応諾シ難シ

北京へ転電アレ

六一七 三月六日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛 (電報)

中国関税暫行率實施猶予期間並税目分類ニ關  
スル日本案ニ賛成シ難キ英國代表ノ意向ニ付  
請訓ノ件

關稅第六一號

稅第三五号貴電敬承然ルニ同電第四項暫行率實施猶予期間  
ニ關シテハ英國委員ニ於テモ既ニ妥協的精神ヲ以テ一ヶ月  
說ヲ申出タル際隣接国タル我邦ヨリ更ニ原說ヲ固執スルハ  
理由ナクシテ徒ニ我利ヲ主張スルモノナルカ如ク取ラル  
嫌アルノミナラス本件ニシテ次回會議ノ議題トナル場合ニ  
ハ各國委員共大概一ヶ月說ニ異論ナカルヘキ現況ニ顧ミ我  
方ヨリモ決定的ノ返答ヲ与フル必要有之次第ニ付此点ニ關  
シテハ一ヶ月說ニ御賛同ノ上予メ御訓示置相成ル様更ニ御  
考量相煩シ度次ニ同電第一項稅目分類ニ關スル商議ハ暫行  
率決議後直ニ之ヲ開始シ其商議ニ依リ右暫行率ヲ变更スル  
コトニ改メ差支無之旨ニ有之處斯クテハ分類ニ關シテ結局  
原說ト何等異ル処ナキ次第トナリ其結果我方以外各國ヨリ  
モ分類ノ注文統出シ暫行率實施中ニ其成否或ハ疑ハシカル  
モトニ改メ差支無之旨ニ有之處斯クテハ分類ニ關シテ結局

一〇 中国輸入税率改正一件 六一七

依リ暫行率ヲ計算シ之ヲ現行税率ニ比較スルニ其増率五割以上三出ツルモノ少カラス内ニハ十割以上ノ暴騰ヲナスモノモアリ此ノ如キハ英國商人ハ到底応諾シ能ハサル処ナルヘク且ツ三割三分税トハ偉大ナル懸隔アルニ付到底我案ニハ同意シ兼ヌル次第ヲ申居レル趣ナリ付テハ若シ我ニ於テ往電税第五九号稟請ノ如ク僅少ノ例外ヲ設ケテ英國案ニ賛同スルヲ不可能トスルニ於テハ結局本件ノ不成立ニ終ルヲ予想セサルヘカラサル次第ト思考尚ホ本日「ライヤル」ヨリ岸宛ノ書面ニ依レハ支那側ニ於テハ千九百十三、十五年両年ヲ基礎トスル案ニハ同意シ難ク仍テ若シ十三、十六両年度ヲ採用セラレサルニ於テハ「サータツクス」案ニA number of exception ヲ設クル外解決ノ見込ナカルヘキ旨申越セリ右申添フ

北京へ転電セリ

六一八 三月六日 在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中國関税改正暫行税率及公使會議ニ關シ英國  
公使ト会談ノ件

第三〇七号

三月六日英國公使ト会見ノ上標準年度及暫行税率ニ關スル帝国政府御再考ノ結果ヲ告ケ本件ニ付テハ先以テ米國公使ト会見ノ上討議シタキ所存ノ処同公使不在ノ為メ今日迄貴公使ニモ御話セサリシ次第ナルカ標準年度ノ件ハ別トシ暫行税率ニ關スル貴見並ニ公使會議開催ノ可否如何ヲ尋ネタル處同公使ハ上海ニ於ケル英國委員ハ三割三分ノ說ヲ提議シ居レル次第ナルモ支那側委員ニ於テハ四割說ヲ提議シタルニ付英國側トシテハ今日ノ處未タ何等判然タルコトハ申難キモ或ハ四割說ニ同意スルコトナルヤモ計リ難キ旨ヲ述ヘ英國側ニテハ支那ニ対シ我方提案以上ニ与フルヲ公平ナリトスルノ意見ナルニ付日本政府ニ於テ御話ノ如キ態度ヲ執リ居ラルニ於テハ誠ニ致方ナキ次第ナリ又公使會議ハ本官ヨリ希望スルニ於テハ之ヲ開催スルコトニ異存ナキモ日本側ノ態度ニシテ御話ノ通リナルニ於テハ開催シタリトテ別段ノ効果アラサルヘキ旨答ヘタルニ付閣下宛閏稅第六〇号ニテ有吉ヨリ電稟ノ次第モ有之旁々本官モ其眞引取りタルカ右有吉ノ電稟ニ対スル御説議振如何ヲ承知シタル上適當措置スルコト致スヘキニ付右様御含置ヲ請フ上海へ電報セリ

六一九 三月九日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛(電報)  
中國關税改正ニ關シ英國側新提案ニ對スル我  
案ヲ以テ中國委員ト交渉方訓令ノ件  
別電 同日本野外務大臣發在上海有吉總領事宛電  
報稅第四一号  
右日本側対案  
稅第四〇号  
貴電第六〇号ニ関シ

(一)「ライヤル」新提議ハ現実統計価格ヲ基礎トスル点ニ於テ我案ト其趣旨ヲニスルヲ以テ我ニ於テモ成ルヘク支那側ノ意向ニ副ハシカ為メ慎重審議ヲ加ヘタル結果試ニ別電第四一号案ヲ作成シタルニ付貴官ハ今一応右ニ基キ支那委員ト直接充分ナル商議ヲ重ねラレ其結果至急御回電アリタシ申ス迄モナク別電案ハ我ニ於テ暫行率ノ決定ニモ開戦後価格ヲ加フルコトヲ承諾シ且又分類ハ僅カニ已ムヲ得サル三品ニ制限セル次第ニ有之支那側ニ於テハ我原案ニ比シ多大ノ収入ヲ増加スルノミナラス其分類ヲ要求セル三品ト雖モ天竺布ハ重量別ニ依リ煙草ハ価格別ニ依リ木材ハ品種別ニ依リ容易ニ適當ニ分類シ得ヘキ物品ニ属スルコトハ既送

一〇 中国輸入税率改正一件 六二〇 六二一

別電ト共ニ北京へ転電アリタシ

(別電)

四月九日附本野外務大臣発在上海有吉總領事宛電報第四一  
号 中国関税改正ニ関シ英國側新提案ニ対スル我対案

税第四一号別電

(一) 上海税関統計所載一九一三及一九一五年平均価格ヲ基礎

トシ暫行率ヲ算出スルコト但シ右暫行率ハ現行率ノ四割

ヲ超過スルコトヲ得サルコト

(二) 織糸ノ暫行率ハ一括一、二五以下トスヘク又天竺布、

紙捲煙草、木材ニ限り税目分類ヲ行フコト

(三) 織糸ノ暫行率ハ一括一、二五以下トスヘク又天竺布、

紙捲煙草、木材ニ限り税目分類ヲ行フコト

六二〇 三月九日 本野外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛(電報)

中国関税改正暫行率四割増案ニ關シ在本邦中

國公使館參事官中村通商局長ニ懇談ノ件

第一四八号

三月九日在公使館參事官中村通商局長ヲ來訪暫行率ニ關ス  
ル支那案タル四割増案ニ対シ帝国政府ニ於テ曲ケテ同意ヲ  
与フヘキ旨懇談アリタルニ付同局長ハ一律ニ何割増ト云フ  
カ如キコトハ絶対ニ同意シ難キ所ナルヲ以テ在北京代理公

税第四二号

貴電閑稅第六一号ニ關シ

(一) 暫行率実施猶予期間ハ一ヶ月ニ同意セラレ差支ヘナシ尤  
モ右実施期ヲ規定スルニ當リテハ後日ノ誤解ヲ惹起セサ  
ル為右ハ陸境ニ対シテハ一律(問島ヲモ含ム)除外セラ

六二一 三月九日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛(電報)

中国関税暫行率実施猶予期間並税目分類ニ關

スル英國側ノ意向ニ付回訓ノ件

税第四二号

貴電閑稅第六一号ニ關シ

(一) 分類ノ件ニ關シテハ我案主張上ノ便ニ資スル為之ヲ条件  
トスルコトハ撤回セラレ差支ナシ但シ其ノ場合ニハ税関  
統計上現ニ設ケラレ居ル貨物ノ產地別又ハ物品別等ニ依  
ル分類ハ全部統計上ノ列挙ニ從ヒ其値採用シ右統計上ノ  
ノ分類ヲ其値採用スルノ結果產地別暫行率ノ行ハルルヲ  
不便トシ反対スルカ如キコトアラハ支那ニ於テ同意スル  
限り綿糸ハ一、二五以下ノ一括税トシ天竺布以外ノ綿布  
ハ現行税四割増トシ分類ハ天竺布、木材及煙草ノ三品ニ  
限ルコトノ条件ヲ以テ妥協シ差支ヘナシ

(三) 税第四一号ノ案ニ關スル支那側トノ交渉万不調ニ販ス  
ル場合ニハ貴官ハ特別委員会等ニ於テ右ノ案ニ言及セラ  
ルルコトハ絶対ニ之ヲ差扣ヘラレ往電税第三七号ノ趣旨

六三六

使カ一ノ私案トシテ申出タルニ割増ニ対シテスラモ速ニ  
之ヲ撤回スル様訓令アリタル程ナルヲ以テ四割増案ニハ到  
底承諾ノ余地ナキ次第ヲ説示シ次テ本大臣発在上海有吉總  
領事宛電稅第四〇号ノ一九一三年及一九一五年ノ二ヶ年  
ノ平均統計価格ヲ基礎トル暫行率ノ件ヲモ内話シ右ハ我  
方互讓ノ精神ニ依リ特別ノ考量ヲ加ヘテ案出シタルモノナ  
ルニ付之ニテ纏ムルコトトシ此際支那委員ヨリ之ヲ各國委  
員ニ提案スルコト支那ノ為メ得策ナル旨ヲモ説示シ置キタ  
リ

使カ一ノ私案トシテ申出タルニ割増ニ対シテスラモ速ニ  
之ヲ撤回スル様訓令アリタル程ナルヲ以テ四割増案ニハ到  
底承諾ノ余地ナキ次第ヲ説示シ次テ本大臣発在上海有吉總  
領事宛電稅第四〇号ノ一九一三年及一九一五年ノ二ヶ年  
ノ平均統計価格ヲ基礎トル暫行率ノ件ヲモ内話シ右ハ我  
方互讓ノ精神ニ依リ特別ノ考量ヲ加ヘテ案出シタルモノナ  
ルニ付之ニテ纏ムルコトトシ此際支那委員ヨリ之ヲ各國委  
員ニ提案スルコト支那ノ為メ得策ナル旨ヲモ説示シ置キタ  
リ

上海へ転電アレ

シテ差支ヘナキコト前述ノ通リナリ

六二二 三月十日 在中国芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

**中国輸入奢侈消耗品ニ高率関税ヲ賦課シ度旨  
外交總長ヨリノ照会ニ対シ回答振請訓ノ件**

第三三四号  
奢侈消耗品ニ対スル各国ノ税率カ概ネ高率ナルニ顧ミ今回  
ノ税率改正ニ於テモ(一)煙草、酒ニ対シテハ當分ノ間現実百  
分ノ二十ヲ課シ将来煙草及酒ニ関スル税法ノ制定ヲ俟チテ  
改メテ之カ税率ヲ議定スルコト(二)標本糖十九号以上ノ砂糖  
ハ多ク精製品ナルヲ以テ百分ノ七・五ヲ又水糖及方糖ハ専  
ラ上流社会ノ消耗品ナルヲ以テ百分ノハヲ賦課スルコトノ  
二件ニ關シ財政部ヨリノ申出ニ基キ各關係國公使ノ贊同ヲ  
得度キ旨今回外交總長ヨリ照会シ來リタリ就テハ何分ノ義  
御電訓ヲ請フ委細郵便(十日)

六二三 三月十一日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

**中国関税改正委員会ニ於ケル「ライヤル」第**

一案ニ対スル措置ニ付請訓ノ件

「シヨン」ヲ条件トスル所以等ヲ説明シニ三論争ノ末「ライヤル」ハ日本側ノ承認ヲ得可成暫行率ヲ完成シ度キ希望ヨリ支那案トシテ二案ヲ提出スル旨(「ライヤル」計算ニ依レハ其第一案ニ依ル支那側ノ總収ハ二割ニ過キサル可シト)及右ハ未タ北京政府ノ同意ヲ得タル次第ニアラス委員会及本会ニテ決議ノ上ハ更ニ政府ノ承認ヲ得ルヲ必要トナス条件ノ下ニ別電ノ提案ヲナセリ右ハ一二我方ノ承諾ヲ得ンカ為ノ提案ナルニ付本員等ハ貴電御来示ノ趣旨ニ依リ其第二案ニ就テハ標準価格トシテ我方ノ北京ニ於テ提案ナル千九百十二年ヨリ十六年ニ至ル平均價格ヲ超過スルモノニ對シ除外側ヲ設クルニアラサレハ我方ノ主義タル暫行率ヲ新税率ヨリ超過セシメサルノ方針ニ背ク可ク到底我方ノ同意シ能ハサル処ナル旨並ニ第一案ニ就テハ我政府カ主義トシテ課税不公平ノ点ヨリ「サータツクス」説ニ反対セル以上等シク之ニ同意シ難カル旨ヲ披陳シタル処英國委員ハ改定税率ヨリ超過セシメサル為除外例ヲ設ク可シト述ヘ(脱)標準年度ノ確定セサル今日之ヲ云為スル論拠ナカルヘシト

ナシ又英國委員共第二案ハ暫行税率トシテ制定手数ノ繁雜ナルト之ヲ一般特ニ本国等ニ公布スル場合全然新税率同

**税第六三号**

本十一日閏税改正委員会ヲ開ク右ニ先タチ貴電第四〇号御訓令ノ趣旨ニ依リ昨日岸委員「ライヤル」訪問ノ上一千九百十三、十五年案ヲ説明シ暫行問題ノ委員会ニ於ケル現況ニ顧ミ支那側ヨリ進シテ本案ヲ提出スルノ利益ナル可キ旨篤ト説述シタルモ同人ハ右ハ到底支那側ノ同意スル能ハサル處ナル趣ヲ以テ同人ノ支那案トシテ次回委員会ニ更ニ二箇ノ提案ヲ試ム可キ筈ナリトテ別電税第六四号第一案及第二案ノ趣旨ヲ説明シ右ハ日本側ト妥協シ得ラル様種々讓歩ヲ試ミタル次第ナル旨縷述シ居リタル由ナルヲ以テ本員等ハ本日ハ御訓令ノ趣旨ニ依リ原案固執ノ覺悟ニテ臨席劈頭課税ノ不公平ノ点等ヨリ到底同案ニ賛成シ能ハサル理由ヲ縷陳セル処「フォソクス」等ヨリ我方ノ計算カ不確実ナル税関統計価格ヲ基礎トセルモノニシテ未タ十分ニ信頼シ得ヘキモノナラサルモ其ノ或ル商品カ若干特ニ不公平ノ待遇ヲ受クル事ハ是ヲ認メタル結果若干ノ「リクラシフィケ

様一定ノ表ヲ作製シテ周知セシムルヲ要ス可ク「サータツクス」制ノ簡易ナルニ如カス特ニ例外ヲ設クルノ要アルニ至リテハ到底同意シ難シトナシ結局第一案ハ日本側ノ希望ニ応スル為ノ讓歩案トシテ英米其他何レモ之ニ賛成シ同案ニ付更ニ我方ノ考慮ヲ求メタルニ付本員等ハ我政府ニ於テ多分同意シ難キ處トハ察スルモ一応我政府ニ通報シ何分ノ詮議ヲ求ムル事ニ取計フ可キ旨承諾シ結局何レニシテモ次回特別委員会ヲ金曜日ニ開ク事トシ本委員会ハ來週水曜日開会ノ事ニ決定シテ散会セリ就テハ別電第六四号「ライヤル」第一案ニ付為念今一応御詮議ノ上可成金曜日ノ會議ニ間ニ合フ様御回訓ヲ請フ  
在支公使ヘ電報セリ

**(別電)**

三月十一日在上海有吉總領事發本野外務大臣宛電報稅第六四号

中國關稅改正ニ關スル「ライヤル」第一及第二案

第一案  
稅第六四号

綿糸及綿織物、毛糸及毛織物、毛綿織物其他ノ織物、金属類ニ対シテハ現行率ノ四割ヲ又雜品ニ対シテハ現行率ノ二

一〇 中国輸入税率改正一件 六二四 六二五

割五分ヲ増課スルコト但シ輸入者ハ從価五分ニ依ルノ選択  
權ヲ有スルコト

第二案

現行從量税品ニ対シテハ現行率ノ代リニ千九百十三年及十  
六年ノ上海税関統計平均価格ノ從価五分ヲ課スルコト但シ  
其現行率ヨリ低下スル場合ニハ現行率ニ依リ又現行率四割  
ヲ超過スルモノニ対シテハ四割ニ止ムルコト又輸入者ハ從  
価五分ニ依ルノ選択權ヲ有スルコト

在支公使ヘ電報セリ

六二四 三月十二日 市外務次官ヨリ  
幣原大蔵次官上山農商務次官宛

奢侈消耗品ニ対スル中國輸入関税ニ關スル件

通機密合送第九〇号

本件ニ關シ今般別紙写ノ通在支芳沢臨時代理公使ヨリ電票  
ノ次第有之候間委細右ニテ御承知相成度尚其中酒及煙草ニ  
就テハ昨秋在支林公使ニ対シ當時ノ財政總長梁啓超ヨリ支  
那政府ハ今回ノ関稅改正ヲ機トシ酒及煙草ノ輸入稅ヲ五分  
以上ト為シ度其代リ支那内地ニ於テ製造スル酒及煙草ニ対  
シテモ相當増稅ヲ行ヒ均衡ヲ保タシムル考ナルニ付帝国政

府ノ好意的考慮ヲ得タキ旨申出タル關係モ有之候就テハ本  
件三品ニ対スル支那側申込ミニ付テハ今回ノ關稅改訂問題  
トハ別個ノ問題トシテ右課稅承諾ノ當否ニ關シ御考究ノ上  
貴省御意見御回示相成度此段申進候也

註 別紙ハ前頭ノ三月十一日芳沢臨時代理公使發本野外務大臣  
宛電報第三三四号ノ「バラフレーズ」ナリ省略ス

六二五 三月十三日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

中國關稅改正「ライヤル」第一案ニ対スル措

置振回訓ノ件

税第四四号

貴電稅第六三号ニ關シ

(一) 貴電稅第六四号第一案ハ依然現行率ノ上ニ割増ヲ為スモ  
ノナルヲ以テ負担ノ公平ヲ期シ難ク其ノ結果右案ニ依ル  
暫行率ハ主要英國品等ニ対シテハ今後改訂稅率カ如何ナ  
ル標準ヲ以テ定メラルル場合ニモ之ニ超過スルノ虞ナキ  
コトトナルニ反シ我重要輸出品ニ対シテハ旧案ニ比シ殆  
ント改善ノ実ナク綿絲、銅、海產物、燐寸、綿メリヤス  
製品、石炭等ハ何レモ改訂稅率ヲ超過スルニ至ルヘキヲ

以テ同意シ難シ英國委員ニ於テハ前改訂ノ際英國自身ノ  
提案ニ於テスラ統計價格ヲ基礎トシテ改訂稅率ヲ算出シ  
タル沿革アルニ拘ラス今回ノ改訂ニ限リ一、二物品ニ対  
スル例ヲ循ニ採リ全然統計價格ニ信ヲ措キ難シトナスハ  
我ニ於テ理由アルモノト信スル能ハス當方調査ニ依レハ  
英國委員ノ指摘セル二品ハ兎ニ角其ノ他ニハ市場價格殆  
ント同一ナル貨物ニシテ統計價格ニ差等アルモノナシ又  
仮ニ之アリタルモ往電稅第四二号四ノ通り此種少數貨  
物ノ暫行率ニ限り一括稅トナスノ例外ヲ設クルコト易々  
タルヘシ蓋シ我ニ於テ種々互讓ノ途ヲ講スルニ拘ラス英  
國側ニ於テ負担ノ不公平ヲ生スルコト歴然タル割増案ニ  
対シ一步モ讓ラサルハ本件商議ノ進行ヲ疎通スル所以ニ  
非スト思考ス

(二) 前記ノ如ク右第一案ハ其ノ根本ニ於テ到底我ニ於テ承諾

シ難キ所ナルモ累次申進シタル通り帝国ニ於テハ何トカ  
シテ關係國間ノ妥協ニ依リ成ル可ク速ニ支那ヲシテ相当  
ノ收入ヲ得セシメンコトヲ欲スルニ在ルヲ以テ右第一案  
中但書ヲ左記ノ通り英國案ト我案トヲ併用スルノ趣旨ニ  
修正スルトキハ之ヲ承諾スヘン

六二六 三月十三日 在中國芳沢臨時代理公使ヨリ  
本野外務大臣宛

中國關稅改正奢侈消耗品ニ対スル稅率引上二

附屬書

二月二十五日附陸外交總長ヨリ在中國芳沢  
臨時代理公使宛照會和訛文

大正七年三月十三日

## 在支那

臨時代理公使 芳沢謙吉（印）

外務大臣法学博士子爵 本野一郎殿

奢侈消耗品ニ対スル各國ノ税率カ概ネ高率ナルニ顧ミ今回  
ノ税率改正ニ於テモ煙草及酒ニ対シテハ當分ノ間現実百分  
ノ二十ヲ課シ将来煙草及酒ニ関スル税法ノ制度ヲ俟テ改メ  
テ之カ税率ヲ議訂スルコト並ニ標本糖十九号以上ノ砂糖ハ  
多ク精製品ナルヲ以テ百分ノ七・五ヲ又冰糖及方糖ハ専ラ  
上流社会ノ消耗品ナルヲ以テ百分ノ八ヲ賦課スルコトノ一  
件ニ関シ財政部ヨリノ申出ニ基ツキ各關係國公使ノ贊同ヲ  
得度旨今回外交總長ヨリ照会シ來リタル次第ハ不取敢往電  
第三三四号ヲ以テ及報告置候處該照会ハ別紙訳文ノ通リニ  
有之候間委細ハ右ニテ御承知相成度此段申進候也

写送付先 在上海有吉總領事

（附屬書）

二月二十五日附陸外交總長ヨリ芳沢臨時代理公使宛照会和  
訳文

以書翰致啓上候陳者財政部ヨリ奢侈消耗品タル輸入貨物ニ  
對スル各國税率ハ概ネ高率ニ擬訂セラルルカ我國ノ現行閔

至急御同意ノ上何分ノ儀御回答相煩シ度此段照会得貴意候  
敬具

中華民国七年二月二十五日

六二七 三月十四日 在上海有吉總領事（ヨリ）

本野外務大臣宛（電報）

中國關稅改正暫行稅率二關スル我修正案同意

セラレサル場合我措置方今一應請訓ノ件

關稅第六六号

貴電第四四号ニ関シ岸委員早速「ライヤル」及施ノ兩支那  
側特別委員ヲ訪問シ貴案ヲ説明シ之カ同意ヲ求メタル処支  
那委員ハ我方ト妥協シ得ンカ為ミニ作成セル四割及二割五

分ノ「サータックス」案ニテモ之ヲ英國案タル三割説ニ比

シ尚ホ三分余ノ減收トナル次第ナルニ更ニ千九百十三、十

五年稅關價格ニ基ツク例外ヲ設ケラルルニ於テハ一層ノ

減額ヲ來タシ单ニ十三年度價格ニ基ツク案ヨリモ不利益ナ

ルヲ以テ到底其同意シ能ハサル所ナル旨明シ尚ホ支那側

委員ハ何レモ速ニ本件ノ何レニカ決定ゼンコトヲ希望シ明

十五日ノ委員会ニ於テ何レトモ決ヲ取り来週水曜日ノ本会  
ノ議ニ付シタキ由申居リタル趣ニテ委員会及本会共我方ノ

税ハ各國ニ比較シ輕重ノ懸隔甚シキヲ以テ今回ノ税則改正  
ニ際シ各種ノ煙草、酒ニ対シテハ別ニ規定シ暫時価格ニヨ  
リ現実百分ノ二十ヲ徵稅スルコトトシ支那カ煙草、酒ノ稅  
法ヲ制定シタル後更ニ各國ト煙草、酒ノ關稅專約ヲ議訂ス  
ヘク又現行砂糖輸入稅種類ハ赤糖、白糖、車白糖、冰糖ノ  
四種ニ分チ凡ソ標本糖十九号以上ノモノハ多ク精製品ニ属  
スルヲ以テ今回稅則改正ニハ百分ノ七・五ノ稅率ヲ擬訂シ  
又冰糖、方糖ハ専ラ高等社會ノ消耗品ニ供給セラルモノ  
ナルニ付百分ノ八ノ稅率ヲ擬訂シ其標本糖十八号以下ノモ  
ノハ仍ホ從価百分ノ五ノ徵稅ニテ増率セサルコトトシ各國  
公使ト協議施行アリタキ旨申出有之候本部查スルニ通商輸  
入稅則ヲ現実百分ノ五ニ徵稅改正ノ儀ハ現在已ニ上海設立  
セル委員会ニ於テ正ニ該改正商議中ナル處惟タ右議スル所  
ノ現実百分ノ五ヲ徵稅スルハ百貨ニ対シテ言ヒタルモノニ  
シテ其奢侈品ハ當然別ニ規定スヘキモノニテ普通貨物ト一  
律ニ稅率ヲ擬訂スルニ便ナラス財政部カ煙草、酒及砂糖等  
ノ各品ヲ夫々區別シテ重稅ヲ課スルハ各國ノ通例ニ有之ル  
ヲ以テ想フニ各關係國公使モ本件提議ニ対シ必スヤ誠意ヲ  
以テ贊助セラレ施行ヲ應諾セラルルコトヲ思考致候就テハ

本野外務大臣（ヨリ）  
事各宛 在中國芳沢臨時代理公使在上海有吉總領

六二八 三月十五日 中國關稅改正暫行稅率二關スル日本側ノ新提

案內容説明文送付ノ件

附屬書 右説明文

通機密合送第二四号

「支那関税改正ニ関スル日本提案ノ説明」送附ノ件  
別冊「支那関税改正ニ関スル日本提案ノ説明」御参考迄ニ  
茲ニ及御送付候間御查閱相成度候右ハ暫行率ノ件ニ關シ本

月九日莊在本邦支那公使館參事官中村通商局長ヲ訪問ノ際  
同參事官ノ希望ニ基ツキ標準年度及暫行率ニ關スル我提案  
ノ説明書ヲ同局長ニ於テ作成ノ上送付スヘキ旨約束ノ結果  
作成シタルモノニシテ已ニ同參事官ニ交付済ノモノニ有之  
候間右様御承知置相成度此段申進候也

## (附屬書)

支那関税改正ニ關スル日本提案ノ説明

## 第一、改訂税率算出ノ基礎タル標準年度

一、帝国ノ支那ニ對スル貿易關係ハ列國ノ夫レト等シカラ  
ス対支貿易ハ我カ輸出貿易ノ甚タ重要ナル部分ヲ占ムル  
ヲ以テ支那関税問題ニ關シテハ列國ノ夫レニ比シ一層慎  
重ナル考量ヲ要スル所以ナリ然レトモ帝国ハ既ニ善隣ノ  
誼ヲ念ヒ強硬ナル民論ノ反対ヲ排シ列國ト共ニ支那ニ對  
シ現実五分換算ニ依ル関税引上ヲ承諾シタル以上無用ニ  
改訂會議ノ進行ヲ阻止制限スルノ意図毫モ之ナシ只帝国  
ノ要求スル所ハ前記対支貿易カ帝国ニ重要ナル關係ヲ有

二、現実五分引上ナル意義ハ現時ノ市場価格ニ對シ其百分  
ノ五ヲ徵稅スヘシトノ意義ニ非ス必スヤ過去數年ニ涉ル  
一定ノ標準年度ヲ採リ右標準年度ニ於ケル平均價格ノ百  
分ノ五タラサル可カラサルコトハ一九〇二年改訂ノ際稅  
率算出ノ基礎トシテ一八九七年乃至一八九八年ノ三ヶ年  
平均支那關稅統計價格ヲ採リタルニ徵スルモ明瞭ナリ  
三、而シテ帝国政府ハ來ルヘキ改訂稅率カ現戰爭終結後引  
続キ永キニ涉リ實施セラルヘキモノナルニ鑑ミ現時ノ戰  
時異常價格ヲ排シ開戰前三ヶ年平均價格即チ一九一一年  
乃至一九一三年平均價格ニ拠ルコトヲ最モ公平ナリト思  
考シタルニ付裏ニ在北京林公使ヲシテ連合與國公使團会  
議ニ提議スル所アラシメタルニ幸ヒ各國公使ノ同意スル  
所トナリシモ其後右様開戰前ノ價格ノミニ拠ルトキハ現  
時ノ高騰セル價格ニ照シ支那側ノ為メ酷ナリトノ議出テ  
英國側ヨリハ前記戰前價格ニ一割ヲ増シタルモノヲ以テ  
改訂稅率算出ノ基礎トナスヘキ意図アルヲ洩シ結局公使

團會議ニ於テハ我カ在支公使ノ反対ニ拘ラス改メテ右開  
戰前三ヶ年平均價格ニ一定ノ一般的割増ヲ行ヒタルモノ  
ヲ以テ稅率算出ノ基礎トシテ採用スルコトヲ決議セリ依  
テ同公使ハ之ニ對シ帝國政府ハ此決議ノ為メ何等拘束ヲ  
受ケサル旨ヲ声明シ置キタリ

## 四、戰前三ヶ年即チ一九一一年乃至一九一三年平均價格ヲ

大ニ有利トナルノミナラス同一程度ニ於テ開戰前後價格  
ヲ參酌スルモノナルニ付右基礎ニ依リ算出セラレタル改  
訂稅率ハ公平妥當ナルヲ得ヘシ

五、之ニ反シテ戰前三ヶ年平均價格ニ對シ一般的附加稅例  
ヘハ一割増トシタルモノニ拠ルトキハ現戰爭ノ為メ直接  
影響ヲ受クルト否トニ拘ラス一律均一ノ附加稅ヲ受クル  
コトトナリ開戰後ニ於ケル現実ノ價格ヲ何等考量ニ容レ  
サルモノナルヲ以テ其結果戰爭ノ直接影響ヲ受クル歐米  
ヨリノ輸入品ニ對シテハ何等不都合ラ生スルモノ尠少ナ  
ルニ反シ直接戰爭ノ影響ヲ受クルコト僅少ナル本邦貨物  
ニ對シテハ不利不公平ヲ生スルコト理ノ當然ナリ今個々  
ノ商品ニ付テ見ルニ戰爭ノ為メ價格騰貴セル本邦品例ヘ  
ハ砂糖、燐寸ヲ除キ其他ノ綿織糸、綿織物、海產物等一  
般本邦商品ニ對シテハ右一割增案ニヨル改訂率ハ我カ公  
平ナル五ヶ年通算案ニ依ル場合ニ比シ價格何レモ大ニ高  
率トナルヲ以テ到底應諾シ難シ

六、尚前記ノ如ク一割增稅採用ノ場合ハ單純ナル計數上ヨ  
リ云フトキハ現行ニ比シ三割六分増シトナリ五ヶ年案ニ  
依ル三割三分増シヨリモ支那側ニ有利ナルカ如キモ其当

然ノ結果トシテ戰後価格ノ騰貴セサル貨物ニ対シ一般的ニ除外例ヲ設クルノ必要生スルヲ以テ支那ニ採リテハ我カ五ヶ年通算案ヨリモ或ハ収入減少ヲ見ルニ至ルヘキ虞アリ

## 第二、暫行税ニ関スル説明

一、当初日本政府ハ支那関稅改訂終結シ現実ニ各品ニ対スル改訂税率ノ何程ニ上ルヤア明瞭ニスル迄ハ現行税率ヲ動カスヲ不可トスルノ主義ヲ有シ從ツテ暫行的引上ケハ之ヲ拒絶スルノ方針ヲ採リ之力為メ若シ支那ニ於テ財政上至急ニ収入ヲ得ルコトヲ必要トル暁ニハ右暫行的引上ケノ代リニ寧ロ借款其ノ他ノ形式ニ依リ財政上ノ援助ヲ行フモ敢テ辞セサルノ意向ヲ有ンタリ

二、然ルニ支那政府ニ於テハ改訂税率ニ関スル商議終了前ニ対スル過渡的措置トシテ暫行的關稅ノ引上ケヲ希望シテ止マス他ノ關係列國モ亦右支那ノ希望ニ副フヲ可トスルノ意見ニ傾キタルヲ以テ帝国政府ニ於テモ既定方針ヲ動カシ之ヲ承諾スルニ至リシモ右暫行的引上ケノ程度タル當然ニ定メラルヘキ改訂税率ノ額ヲ超過セサル限度タルコトヲ要ストセリ

三、而シテ暫行的引上ケノ程度ハ改訂税率実施後ニ於ケルモノヲ超過スヘカラストノ主義ハ支那カ右引上ケノ為メ受クル所ノ一般的關稅增收ノ額ニ於テ然ルヲ要スルノミナラス対支貿易上ノ重要品各個ニ対スル暫行税率ニ付テシ後ニ定メラルヘキ改訂税率ヲ超過スルカ如キコトナカラシムルヲ必要条件トセリ

四、帝国政府ハ右ノ如ク重要品ニ対スル暫行率ハ大体ニ於テ改訂税率ヲ超過スヘカラサルコトヲ根本原則トシタルモノナル処現ニ一九〇一年現行税率改訂ノ際支那ニ於テ実行セラレタル所ナルニ付帝国政府ハ大体ニ於テ右前例ヲ襲踏シ左記形式ヲ以テ暫行率ヲ定ムヘキコトヲ提議セリ

戰前適當ナル一ヶ年（例ヘハ一九一三年）上海稅関統計所載平均價格ノ百分ノ五ヲ以テ各品暫行率ヲ定ムルコト但シ二國以上ヨリ價格ノ差等甚タンキ物品ノ輸入セラレ而モ右統計上依テ以テ暫行率ヲ算出スヘキ國別輸入平均價格ヲ知リ得サル場合ニハ右價格ノ差等ニ対応スル一箇以上ノ暫行率ヲ定ムルコト

五、前記帝国提案ニ依ル戰前一ヶ年中支那ニ採リ最モ有利ナルハ一九一三年ニ依ルモノニシテ右ニ基ツキ暫行引上ケヲ行フトキハ其結果支那ハ現行關稅ニ比シ約二割六分方ノ引上ケヲ見ル勘定ニシテ正シク支那カ開戰前本問題ヲ惹起セルトキニ於テ予期シタル収入ノ全額ニ相當スルモノトス

六、然ルニ列國側ニ於テハ我提案ニ依ル暫行率算出方法ヲ以テ煩苛ニ失ストナシ又支那及列國側モ共ニ我案ニ依リ支那ノ得ヘキ収入ハ不充分ナリトシテ之ニ代フルニ現行率ノ上ニ一律三分ノ一ノ附加税ヲ追徵スルヲ以テ最モ簡易ニシテ支那ノ利益ナル弁法ナリトセリ然ルニ右ノ如キ案ハ別表甲号ニ示スカ如ク戰爭ニ依リ價格ノ騰貴甚シク從テ改訂後ニ於テ現行率ヨリモ大ニ引上ケラルヘキ英國等ノ物品ニ対シテハ不可ナキモ此種物品ト趣ヲ異ニスル日本品ニ対シテ大体ニ於テ改訂税率ト対応セシムル為ニハ暫行率ヲシテ外適當ナル方法ナシ現実ノ統計價格ニ依ル外適當ナル方法ナシ

## （欄外註記）

「本説明ハ英國側ニ覺書トシテ交付スペキ積リニテ作成シタルモノナルモ其交付ヲ見合セタルモノナリ」

	1911	1912	1913	Average 1911- 1913	1914	1915	1916	Average 1914- 1916	10% increase on average	Average 1912-16	1911-13
<b>COTTONS:</b>											
Shirtings, grey, Eng. over 11 lbs	4.24	3.8	3.91	3.98	4.32	4.16	4.09	4.19	4.38	4.056	
Jeans, Engl., 30 Yds.	3.27	2.88	2.85	3.00	3.09	3.09	3.09	3.09	3.30	3.000	
Dyed Ital., plain blk.	5.06	4.74	4.63	4.81	5.20	5.24	5.05	5.16	5.29	4.972	
* Yarn, Jap.	25.10	24.96	24.90	24.99	25.02	24.94	25.15	25.04	27.49	24.994	
<b>METALS:</b>											
Iron Bars	2.89	2.9	3.07	2.95	2.80	4.01	5.74	4.18	3.25	3.704	
Iron Cobbles & wire shorts	2.34	2.44	2.45	2.41	2.50	2.52	3.7	2.91	2.65	2.722	
Iron, galvanized, sheets, plain	6.45	6.25	6.69	6.46	6.41	8.12	12.25	8.93	7.11	7.944	
Lead in pigs	5.93	6.41	7.11	6.48	8.47	8.92	13.33	10.24	7.13	8.848	
Tin in slabs	37.03	37.7	43.41	39.38	41.16	48.15	47.91	45.74	43.32	43.666	
Tin plates, plain	7.11	6.16	6.71	6.66	6.62	7.65	9.11	7.79	7.33	7.250	
<b>SUNDRIES:</b>											
Bags, gunny, new	0.15	0.1477	0.149	0.1489	0.179	0.179	0.110	0.156	0.1638	0.1529	
* Bicho-de-mar, blk.	40.00	37.97	39.18	39.05	39.95	40.97	41.07	40.66	43.41	39.828	
Butter	51.44	52.28	45.19	49.64	51.76	58.94	60.00	56.90	54.60	53.634	
Cigarettes, 2nd quality	1.85	1.855	1.888	1.864	2.046	2.137	4.00	2.728	2.050	2.385	
* Coal, Jap.	5.06	5.01	4.94	5.00	5.00	6.00	6.00	5.67	5.50	5.390	
Cotton, raw	23.94	22.21	22.38	22.84	25.12	17.63	20.00	20.92	24.57	21.468	
* Fish, salt	3.15	3.33	3.48	3.32	3.5	3.24	4.00	3.58	3.65	3.51	
Glass, window, common	3.04	2.95	3.51	3.17	3.67	7.45	8.00	6.37	3.49	5.116	
* Matches, wood, Jap. long	0.24	0.245	0.242	0.26	0.296	0.40	0.318	0.266	0.289		
Oil, American, Tins	0.16	0.12	0.113	0.15	0.158	0.291	0.1997	0.144	0.166		

* denotes the goods chiefly imported from Japan											
<b>(貿易)</b>											

〔備考〕支那委員「ライヤル」計算表ヲ基礎トセルモノ

	1913年統計値 基準トス 均統計価格ヲ トスル暫行率 兩	1913及1915兩年平 均統計価格ヲ 基準ノ一ヲ加ヘタル 暫行率 兩	現行率ニ其三分 額ヲ加ヘタル 暫行率 兩	現行率 兩	現行率ニ其三分 額ヲ加ヘタル 暫行率 兩

	品	目	単位	基準 暫行率 兩	均統 価格ヲ トスル 暫行率 兩	現行率 兩	現行率 兩	現行率 兩	現行率 兩	現行率 兩
<b>Cotton piece goods:</b>										
Shirting, grey, Engl., over 11lb.		疋	0.196	0.202	0.160	0.120	0.168			
Jeans, Engl., 30 yds.	"	0.143	0.149	0.120	0.090	0.126				
Dyed Italians, plain	"	0.232	0.247	0.320	0.240	0.336				
<b>Metals:</b>										
Iron bars	粗	0.154	0.177	0.187	0.140	0.196				
Iron cobbles, and wire, short	"	0.123	0.129	0.173	0.130	0.182				
Iron, galvanized, sheets, plain	"	0.335	0.370	0.367	0.275	0.385				
Lead in pigs	"	0.356	0.401	0.380	0.285	0.399				
Tin in slabs	"	1.885	2.289	2.000	1.500	2.100				

## 1〇 中国輸入税率改正一件 六一九

六五〇

Tin plates, plain	n	0. 308	0. 359	0. 387	1. 290	0. 407
Bags, gunny, new	千 箇	7. 235	8. 200	5. 670	4. 250	5. 950
Woolen goods, cloths, broad	碼	0. 072	0. 064	0. 063	0. 0475	0. 0665
Coatings	"	0. 066	0. 074	0. 063	0. 0475	0. 0665
Lastings, plain, figured and creped Woollen goods、「ライヤル」計算表ニハ掲 記ナキそ対支英國重要品ナルニヨリ「ライヤ ル」計算法ニ基キ之ヲ插入セリ	足	0. 615	0. 786	0. 600	0. 450	0. 630

六二九 三月十五日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

## 中国關稅改正特別委員会ニ於テ「ライヤル」

## 第一案多數決ニテ決定ノ件

關稅第六七号 逕急

本十五日特別委員会開会本員等ヨリ貴電御來示ノ趣旨ヲ披  
陳シ「ライヤル」第一案ニ付キ修正方提案セル処「ライヤ  
ル」ハ右ハ曩ニ日本側ヨリ内示セラレ全然承諾シ難キ旨申  
述ヘタル事アル千九百十三年、十五年度ヲ基礎トスル案ト  
事実同一ニシテ而モ四割乃至二割五分ノ最高制限ヲ附セラ  
ルル点ニ於テ一層不利益トナル次第ナルヲ以て到底承諾シ  
難シト述ヘ議長ニ於テ先ツ「ライヤル」第一案即チ綿糸及  
綿織物、毛糸及毛織物、毛綿織物其他ノ織物、金属類ニ對

シテハ現行率ノ四割ヲ雜品ニ対シテハ現行率ノ一割五分ニ  
依ルノ選択權ヲ有スルコトニ付裁決スルコトトナリタル處  
仏國委員「ナイト」ヨリ(本暫行税率ハ実施ノ日ヨリ起算  
シ六ヶ月以内有効トス)ル旨期間ヲ限り改正税率制定ノ上  
ハ之ニ依ルハ勿論ナルモ右期間内改正ノ行ハレサル場合ニ  
ハ六ヶ月ニテ終了スルコトシ度キ旨修正説ヲ提案シ「ラ  
イヤル」等支那委員之ニ異議ナク右修正条件ヲ附セル「ラ  
イヤル」案ニ対シ裁決ノ結果本委員等日本委員ヲ除ク各國  
特別委員ノ賛成アリ我方ノ修正案ハ本員等ノ外一名ノ賛成  
ヲ得ス結局來週水曜日ノ本會議ニハ議長ヨリ右裁決ノ結果  
ヲ報告議事ニ上ス答ナリ実施期限ニ就テハ調印後一ヶ月ト  
シ右期間内ニ輸送セル商品ニ除外例ヲ設クルコトナリ本  
員等モ之ニ同意シ置ケリ尚右議決後仏國委員ハ暫行実施ノ

最長期限ヲ六ヶ月ニ限ルコトトナセルモノハ畢竟短期間実  
施セラルルニ外ナラサル意味ヲ明確ニシテ日本側ニ於テ  
仮令若干ノ不利益ヲ蒙ムルモノアリトスルモ短時日ノ間ノ  
事ニ付曲ケテ承諾ヲ求メ速ニ支那ラシテ利益ニ沿セシム  
ル様衷心ヨリ希望セル次第ニ外ナラサルニ付本員等ハ右ノ  
次第ヲモ政府ニ電達セラレ出來得ヘクソハ来ル水曜日ノ本  
會議迄ニ多數決案ニ同意ヲ表セラレ委員会一致ノ意見トシ  
テ全会ニ報告シ得ラルニ於テハ望外ノ幸福トスル處ナル  
旨申聞ケ英米白等委員モ亦同意見ヲ表セルニ付本員ハ素ヨ  
リ本日ノ會議ノ状況ハ直チニ政府ニ報告ス可キ旨答ヘ置ケ  
リ尚右會議中貴電第四四号御來示ノ趣旨ニ依ル我方ノ説  
明ニ対シ英國委員ハ我カ綿糸ニ付キ實際ノ市価印度綿糸ヨ  
リ高価ナルニ拘ラス事實稅関価格ハ印度綿糸ノ方高価トナ  
リ居レル実例ヲ指摘シテ我方ノ理由トセル課稅ノ不公平ノ  
論拠ニ付特ニ反駁スル處アリタルハ多少注意ニ値ス將又右  
貴電ニ依レハ我カ方ノ提案ニ反対スルモノハ英國ノミノ如  
ク御推察相成リ居ルヤニ察セラルル処「サータックス」説  
ハ御承知ノ如ク当初北京同盟国公使会ニ於テ我方ヲ除ク各  
國ノ賛成スル處トナリ各國政府ニ勧告スル處アリタル結果

六三〇 三月十六日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国關稅改正ニ關シ標準年度ニ付請訓並暫行  
税率特別委員会決議力本會議ニ於テ多數決通  
過ノ場合ノ措置ニ付意見稟申ノ件

六五一

## 関税第六八号

貴電四五号末段標準年度等ニ関スル會議アル場合ニハ之ニ参加セラレ差支ナシト有之処元来標準年度ニ関シテハ其ノ行懸上ヨリスルモ將又当地協商國側各委員ハ米国ヲ除キテハ悉ク公使ノ訓令ニ依リ決定スヘキ事情ヨリスルモ北京ニ於テ確定スルノ至当ニシテ且ツ有利ナル義ト思考セラレ然ラサレハ暫行問題同様ノ羽目ニ陥ルナキヤフ懸念セラル就テハ本件カ若シ當地會議ニ上ル場合ニハ右ノ趣旨ニテ処置シタキ所存ナル処念ノ為右ニ閑シ予メ明確ニ御訓示置キ相煩ハシタク尤モ北京ニ於ケル交渉甚シク遲延スルカ若ハ我希望ヲ達スル見込ナキ狀況ニ至リ北京ヲ打切り之ヲ上海會議ニ移サル場合ハ格別ナルヘシ尚ホ右貴電前段ニ依レハ支那委員ニ於テハ我立場ヲ十分了得シ居ラサル結果ニ外ナラスト有之処彼等ニ於テ之ヲ了得シタレハコソ往電第六二号第二案ヲ提出シタル次第ニテ同案提出ノ趣旨ハ若シ特別委員会ニ於テ同案ヲ採用スル意向ナルニ於テハ貴電第四〇号所載我主張ノ標準年度十二年乃至十六年ノ五ヶ年平均価格ヲ超過スルモノニ対シテハ除外例ヲ設ケ差支ナキ内意ヲ漏シタルモ是ハ單ニ支那側ノミノ事ニテ同案ハ往電第六

七号ノ通委員会ニテ賛成者皆無ナリシ結果不成立ニ帰シタ

ル次第ニテ又第一案ニ閑シテモ元來三割三分増ノ英國案ニ對シテハ他國委員ハ總テ賛成ヲ表シ居ルニ拘ハラス同案ニ比シ約三分位ノ減収ヲ見ルニ至ルヘント推測セラル右第一案ヲ支那側ニテ提出シタル所以ハ我ニ対シ讓歩ノ精神ニテ為シタルハ彼等ノ明言スル所ニモアリ又我ノ諒トセサルヘカラサル所ナリト信ス

曩ニ貴電第四一号千九百十三年及十五年案ヲ「ライヤル」ニ懇談セシメタル際同委員ニ対シ但書ヲ四割トシ差支ナキ趣ハ充分了解セシメ置キタルモ要スルニ我原案タル十三年說議步案タル十三及十五兩年說ノ原則ニシテ採用セラル場合ニ於テハ我ノ閑スル限り其但書ヲ五割トスルモ將十割トスルモ差支ナキ次第乍ラ此ノ如キハ其内容ニ於テ一定ノ制限アル以上事実何等實質上ノ利益アルニアラサルハ一見賭易キ所ニシテ殆ト無用ノ修正ニ止ル可ク本質等ニ於テハ會議席上明言ヲ敢テシ得サリシ次第ナリ而シテ右最後ノ讓歩案ハ往電第六七号ニテ申進シタル通リ成立セサリシ次第ナル處我案不成立即チ「サーキヤージ」案通過ノ原因ハ蓋シ同案ハ何等手数ヲ要セサルト迅速ニ実行シ得ラル点ニ

於テ暫行率タル制度ニ適合シ且ツ同案原則ハ我原案提出前既ニ北京ニ於ケル協商國公使間ニ協定シ居ラレタルヲ以テ当地ニ於ケル委員ニ於テモ既ニ同案ニ閑スル必要ナル訓令ヲ受取リ居リタル結果ニ外ナラスト認メラレ之ニ反シ我方以外ニ「サーキヤージ」制ノ不利ヲ蒙ルモノナキ他國委員中ニハ其既ニ贊同ヲ表シ居レル而カモ最モ手數ヲ要セスシテ直チニ實行シ居ラルト信スル同案ヲ棄テ我ニ贊同ヲ表スル為ニハ新ニ公使又ハ本国政府ノ訓令ヲ仰ク手數ヲ要スル等ノ理由ニアル可ク旁々我方ニ不利ナリシ次第ト認メラル翻ツテ支那委員ニ於テハ年度ニ依ル我案ニ対シテハ英米委員始メ其他ノ反対多キニ顧ミ且收入上ノ實益ヨリスルモ「サーキヤージ」案ハ常ニ有利ニシテ而カモ簡便迅速ナルコト如上ノ如クナルヲ以テ之ヲ棄テ我案ニ贊成ヲ敢テセントスル挙ニ出テサリシハ彼等ノ立場ヨリ見テ当然ノ次第ニテ支那側委員ノ我主張ヲ容レサルヲ以テ我立場ヲ了得セサルモノト速断スルノ寧ロ誤レルモノト謂ハサルヲ得サル可シ将又會議脱退ノ意味ハ暫行率ニ閑スル義ト心得可キ旨ニ之有ル処昨日特別委員会ノ決議カ水曜日ノ本會議ニ報告セラレ同會議ニ於テ多数決ニヨリ同案通過スルトスルモ若

シ我ニ於テ之ニ贊同セサル場合ニハ我ノ閑スル限り何等之ニ拘束セラレサルハ當然ニテ同案カ不成立ニ終リタルト同様ナレハ脱退ヲ云為スル要ナキモノト思考セラル  
念ノ為在支公使ヘ電報セリ

六三一 三月十九日

本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

中国関税改正標準年度暫行税率並附加税二関  
シ措置方訓令ノ件

税第四七号

貴電關稅第六八号前段ニ閑シ標準年度ノ件議題トナリタル場合ニハ貴見ノ通御措置相成差支ナシ後段暫行率ニ閑シテハ貴電稅第六七号ニ所謂「ライヤル」第一案議ニ上リタルトキハ既電ノ趣旨ニ依リ帝國ニ於テ附加稅率案ニハ主義トシテ絶対ニ反対ナル旨声明セラルト共ニ往電稅第四一号一九一三年一九一五年兩年統計價格案ヲ我案トシテ提議相成リ之ヲ記録ニ存セシメ置ク様御取計アリタシ  
將又附加稅案ニ対スル帝國政府反対ノ態度斯ノ如ク明ラカナル以上該案ノ決議ニ加ハルコト無意味ニ屬スルヲ以テ脱退云々ヲ申進シタル次第ナルモ直接交渉ノ衝ニ當レル貴官

# 一〇 中国輸入税率改正一件 六三二

六五四

ノ立場トシテ從來ノ関係上決議ヨリ脱退スルヲ以テ余り角立チタル措置ナリトノ御考アル儀ナラハ往電税第三七号末段ノ通明確ナル不同意ヲ声明スルニ止メラレ差支ナシ尚暫行率ニ関スル決議通過ノ際陸境関税及航海中貨物ニ関スル往電税第四二号(一)ノ趣旨ヲ明確ニ致置ク様可然御措弁アリタシ

北京へ転電アレ

六三二 三月二十日

在上海有吉總領事  
本野外務大臣宛(電報)

## 中国関税改正會議開会其模様報告ノ件

關稅第七〇号

本二十日関稅會議開会、右ニ先立チテ貴電第四七号接受然ル処「附加稅案ニ對スル帝國政府反対ノ態度斯クノ如ク明カナル以上該案ノ決議ニ加ハルコト無意義ニ屬スル旨ヲ以テ脱退云々」ヲ申越サレタル次第ナルモ本官等ノ「立場ヨリシテ右ヲ余リ角立チタル措置ト考フルニ於テハ云々」ノ御訓示之有ル処議場ニ於テ決議案ニ反対ハ當然為シ得可キ所ナルモ脱退ヲ云為スルカ如キハ本官等ノ立場ノ如何ヲ問ハス不穩當ノ義ト認メ決議ニ參加スル手筈ニテ出席劈頭

亦三割說ニ同意シ委員会ノ四割、二割五分說ハ四割、三割ニ変更セラルニ至レリ仍テ本委員ハ「サー・タックス」說ニ贊成シ能ハサル要点ヲ縷述シ貴電第四七号御訓示ノ趣旨(脱)新ニ十三、十五年統計価格案ヲ提出シ尚「サー・タックス」案多数決ニテ通過ノ場合ニハ我政府ハ右ニ羈束セラルモノニアラサル旨ヲ宣言シ愈々採決ニ際シ丁抹委員等ヨリ特別委員ナラサル各國委員等ハ斯ル重要問題ヲ即座ニ決定シ能ハス各案ニ付尚考慮スルヲ要スト主張シ支那委員ハ即決ヲ希望セルモ結局延期說多数ノ採用スル所トナリ採決ハ來週水曜日ニ延期セラレタリ

然ル処貴電第四七号末段決議通過ノ際陸境關稅及航海中ノ貨物ニ關スル趣旨ヲ明確ニシ置クヘキ旨御訓令ニ關シテハ本件決議ハ何レノ途我方ノ反対ニテ無効ニ帰スルモノニ外

ナラサル上ニ陸境關稅ニ關シテハ右關係アル公使ト支那政府間ニ別ニ協定スヘキ筋合ノモノタルハ英露委員等モ同意見ヲ有シ本問題ハ可成支那側ヨリ何分ノ申出アリ已ムヲ得サルニ至リテ初メテ応答スルヲ然ルヘシトスルニ一致シ居レル次第モアリ我方ノ進退ニテ無効ニ帰スルコト明白ナル決議ニ先タチ斯カル問題ヲ提起セサルコト然ルヘシ航海中

特別委員会ノ議長白国委員ヨリ委員会經過ノ大要ト共ニ多數決通過案ト我方ノ少數案(貴電第四四号御來示ノ修正案)

ヲ報告セルニ對シ議長タル曹支那委員主任ハ綿絲等ニ對スル四割ノ「サンドリース」ニハ異議無キモ「サンドリース」ニ對スル二割五分ハ低キニ過ケル旨ヲ以テ支那政府ハ承諾シ難ク依テ「サンドリース」ニ對シテハ三割ヲ賦課スルコト

ト致度キ旨ノ修正說ヲ出シ之ニ對シ米國委員ハ特別委員会多數決制ニ依ル決議ヲ尊重スルノ義務ヲ説キ且原案タル綿絲等四割及「サンドリース」二割五分說カ支那側委員ヨリ提出セラレタルモノナルニ顧ミ同案支持ノ必要ヲ主張シ又

英國委員ハ特別委員会ニ於ケル支那側委員ノ提案カ支那政府ノ承認スル能ハサル所ナリトセハ同政府ノ意向ハ果シテ如何ナル可キヤラ支那側委員長ニ質シタル処同委員長ハ綿絲等ニ對シテハ四割及「サンドリース」ニ對シ三割トセハ同政府ハ之ニ同意スヘキ旨答ヘタル結果結局右支那側委員長ノ修正案タル綿絲綿織物金属類等ニ四割「サンドリース」ニ三割ヲ増課スル議ニ英米委員共ニ同意ヲ表シ白耳義委員ハ本官ニ對シ多數決案ニ賛同スルコトヲ得可キヤ否ヤヲ確カメタルニ付固ヨリ同意シ難キ旨ヲ答弁セル結果是

六三三 三月二十一日 在上海有吉總領事  
本野外務大臣宛(電報)

## 中国關稅改正特別委員會通過ノ暫行税率二閑 シ報告ノ件

關稅第七一号

往電第七〇号特別委員会ヲ多數ニテ通過シタル暫行率案總委員長タル白國委員ヨリ本會議ニ報告セルモノ左記ノ通りニ之レアリ其内品目ニ關スル字句ハ支那委員ノ申出ニ依リ多少原案ニ修正ヲ加ヘタルモ其内容ニ於テハ往電第六四号既報ノ通リニ之レアリ將又往電第七〇号支那側委員長ノ修

一〇 中国輸入税率改正一件 六三四

正案ハ別電ノ「割五分ヲ二割トセルモノト御承知置ヲ請フ  
一九一六年ノ税関統計第一卷内ニ cotton goods wool and  
cotton union, woollen goods miscellaneous piece goods,

metals and minerals の種目ノ下ニ現ニ從量税ヲ支払フ各  
商品ニ対シテハ現行率ニ更ニ其四割ノ附加税ヲ増課スルコ  
ト又前記統計同卷中ニ sundries の種目ノ下ニ現ニ從量税  
ヲ支払フ商品ニ対シ現行率ニ更ニ其二割五分ノ附加税ヲ增  
課スルコト但シ輸入者ハ現時ノ市価ノ従価五分ニ依ル選択  
権ヲ有スルコト

右暫行率ハ実施ノ日ヨリ六ヶ月ヲ越ヘサル期間有効タルヘ  
キコト而シテ其实施ニ際シ一ヶ月ノ猶予期間ヲ設ケ同期間  
内ニ輸入ノ途中ニ在リ若クハ発送セラルヘキ外国品ニ対シ  
テハ現行率ヲ適用スルコト北京へ電報セリ

六三四 三月二十四日 本野外務大臣ヨリ 在上海有吉總領事宛(電報)

中國陸境關稅問題及暫行稅率ニ關シ暫行令ノ件

稅第五〇号

貴電閥稅第七〇号後段ニ關シ暫行率ニ關スル決議ハ結局我  
方ノ反対ニ依リ無効ニ帰スヘシトノ事由ニ依リ右ノ決議前

六五六

ニ陸境關稅ニ關スル往電稅第四二号( )ノ趣旨ヲ明確ニシ置  
クヘシトノ訓令ニモ拘ラス貴官ニ於テ差扣ヘラレタル趣ナ  
ル処

(一)前回ノ關稅改正ノ際ニハ其ノ根拠タル最終議定書中現実  
五分引上ヶハ海路輸入品ニ限ルノ明文アリ從シテ改訂會  
議ニ於テ何等決議ナキモ陸路輸入品ニ対シ改訂稅率ノ適  
用ナキコト解釈上疑義ヲ生スルノ余地ナカリシモ今回ノ  
關稅改正ニ於テハ改正ノ根拠タル條約中前記最終議定書

ノ如ク海路輸入品ニ限ルノ明文ナキヲ以テ此際此ノ点ニ  
關シ明確ナル了解ヲ付ケ置ク必要アリ依ツテ貴官ハ来ル  
水曜日ノ會議ニ於テ暫行率ノ決議ニ先チ右引上ヶハ陸境  
輸入貨物ニ之ヲ適用スヘキヤ否ヤニ付注意ヲ喚起シ之ヲ  
適用スルコトニ關シ各國委員一同ノ同意ヲ得サル限り往

電第四二号( )ノ通暫行率ノ各陸境ニ對シ特別協定成立ス  
ル迄除外セラルヘキコトヲ明確ニ會議錄ニ記載セシメ置  
キ後日ノ誤解ヲ防ク様可然御措置相成リ置カレ度シ

(二)又今回特別委員会ニ於テ多數ヲ以テ通過シタル暫行率カ  
我方ノ反対ニヨリ實行不可能トナルモ我カ反対ハ右通過  
案ヲ認メサルニ止マリ既ニ暫行稅其ノモノノ施行ニ同意  
相成タルモアリタシ

ヲ表シタル以上ハ更ニ支那側ヨリ帝国政府ノ承諾シ得ヘ

キ暫行率案ヲ具シ我方ニ提出シ來ルニ於テハ我ニ於テ之  
レヲ應諾スル積リナルニ付其ノ節貴官ノ同意シタル附帶  
事項ハ當然之ヲ採用セサルヘカラサル次第ナルヲ以テ右  
實行不可能ヲ事由トシテ輕々敷本件ヲ措弁スルカ如キコ  
トナキ様致サレ度シ尚ホ貴官ニ於テ本問題ノ解決上常ニ  
國際關係ニ特別ノ注意ヲ払ハルノ誠意ハ之ヲ諒トスル  
處ナルモ本問題ノ關スル限り帝国政府ニ於テハ我主張ノ  
公正ナルト支那ニ対シ出來得ル限リノ好意ヲ尽シ居レル  
事実トニ顧ミ我主張ヲ貫徹スル為關係諸国ニ対シ何等遠  
慮スルノ必要ヲ認メ居ラサル次第ナルニ付貴官ニ於テモ  
将来本件ノ關スル限り國際關係ニ付此上何等顧慮セラル  
迄モナキ義ト御承知ノ上當方ノ訓令ハ其ノ都度御实行  
相成様致サレ度シ

北京へ転電アリタシ

六三五 三月二十五日 在上海有吉總領事ヨリ 本野外務大臣宛(電報)

中國關稅改正暫行稅率問題等ニ關スル訓令( )

対シ私見稟申ノ件

一〇 中国輸入税率改正一件 六三五

## 一〇 中國輸入税率改正一件 六三六

六五八

ル範囲ニ止ムルヲ得策ナリト思考スルモノニシテ從ツテ陸境関税問題ノ如キ暫行税率自体カ我反対ニ依リ実施ヲ見ル能ハサル以上毫モ之ヲ論議スル必要之ナカルヘク万一千御來示ノ如ク支那側ヨリ我方ノ承諾シ得ヘキ提案ヲ為シ来ル場合モアリ政府ニ於テ本件ヲ明確ニシ置カルル必要アルニ於テハ其際支那政府ニ其趣声明セラルヲ以テ足レリトスヘク貴電御來示ニ依レハ右様ノ場合ニ本官ノ同意セル附帶事項ハ當然之ヲ採用セサルヘカラストノ御意見ナルモ仮令本官ニ於テ同意スル事項ト雖モ支那ヨリ新ナル提案ヲ以テスル以上附帶事項モ更ニ之ヲ新ニシ得可キハ勿論ナル可ク況ンヤ陸境関税ニ関シテハ他ノ關係國委員等ト共ニ北京ニ於テ關係國ト支那トノ間ニ協定サル可キモノトシテ全然之ニ触ルルヲ避ケ毫モ問題ト為シ居ラサルニ於テ尚更然リトス可ク我方ノ反対ニヨリ無用ニ帰ス可キコト明ラカナル決議ニ先立チ此種ノ声明ヲ為スコトハ何等ノ必要ナクシテ單ニ他ヲシテ其果シテ何ノ為メニスルヤラ疑ハシムルニ止マル可ク右ハ成ル可ク此際差控フルヲ利益ナリト思考スルニ付テハ更ニ一応御再考煩ハシ度シ將又貴電ニ依レハ支那側ヨリ更ニ暫行率ヲ提案シ来ル場合モアリ我方ニ於テ承諾シ得

ルモノナラハ或ハ容易ニ他ノ列國ニモ亦同意ヲ表シテ実施ニ至ル可キヤニ思考セラレ居ルカ如キモ同問題今日迄ノ成行ニ見テ「サータックス」案ナラサル限り他国一致ノ同意ヲ得ルコトハ極メテ困難ナル可ク從テ暫行税率問題ハ次回會議ノ結果如何ニテ全然不成功ニ終ル可キモノト認メ然ルノ際議事規則等ニヨリ本官ノ執ル可キ方法ニ至ル迄委細ノ御訓令ヲ奉シ居レル處右様ノ点ニ付テハ本官不敏ト雖モ政府ノ御方針ニ背カサル様慎重ニ行動致ス可キハ勿論ニ付議場ノ模様等ニヨリ本官等ニ於テ適宜ノ処置ヲ執リ得ル様今後若干ノ自由ヲ有ヘラル様致シ度シ

在支公使ヘ電報セリ

六三六 三月二十七日

本野外務大臣ヨリ  
在中国林公使在上海有吉總領事各宛

中国參戰ノ結果同國財政上ニ生スヘキ余裕ニ

關スル調査書送付ノ件

機密通合送第二六号

參戰ノ結果支那財政上ニ生スヘキ余裕ニ關スル件

本件ニ關シ今般當方所在ノ材料ニ基ツキ概略調査計算致候處右ハ誤謬ナキヲ保セサルモ御参考迄及送附候也

(附屬書)

參戰ノ結果支那財政上ニ生スヘキ余裕

客年支那カ連合諸國ノ勸説ニ基キ戰團加入ヲ為シタルタメ其財政上ニ生スヘキ余裕大略次ノ如シ

(一) 輸入関稅收入ノ增加

支那關稅統計ニ依レハ一九一六年度ニ於ケル支那輸入關稅收入ハ阿片輸入稅ヲ除キ千五百十一萬兩(之ヲ一九一

六年度支那關稅統計掲記ノ率即チ一海關兩ヲ我一円五十四錢トスル割合ニ依リ換算スレハ二千三百二十七萬円ト

ナリ又之ヲ横浜正金銀行ノ調査ニ係ル一九一七年度ノ相

場即チ一海關兩ヲ我一円三錢トスル割合ニヨリ換算スレ

ハ三千六十七萬円トナル以下前ノ率ニ依ル場合ヲ(一)トシ

後ノ率ニ依ル場合ヲ(二)トスナルカ今回ノ輸入關稅改訂

カ陸境關稅ニ關係ナキモノトシ其稅額七十九萬兩ヲ控除

シ更ニ又今回ノ關稅改訂ニ關係ナキ從價稅品ノ稅額ヲ別

紙第一号ノ如キ理由ニ依リ八十四萬兩ト見積リ之ヲ差引

クトキハ今回ノ關稅改訂ニ關係アル從量稅品ノ輸入稅總

(備考) (A) 今大正五年度本邦統計ニ就テ見ルニ我案ニ依ル場合支那稅關ニ於テ從量稅ノ適用ヲ受クヘキ對支本邦重要輸出品三十四品(價格一億七千四百六十一萬円)ニ對スル關稅引上額ハ百九十四萬円トナリ之ヲ基

# 一〇 中国輸入税率改正一件 六三六

六六〇

礎トシテ計算スルトキハ我對支輸出品全部（台灣、朝鮮ヨリノ輸出品ヲモ加ヘ）ニ対スル支那輸入関税引上額ハ別紙第三号ノ通リ約二百七十万円トナル而シテ一九一六年（大正五年）度支那税関統計ニ依リ計算スレハ我對支輸出額ハ各国ノ同総額ノ約三割三分トナルヲ以テ之ヲ基礎トシ前記計数ニ付計算スレハ同年度ニ於ケル支那ノ輸入関税増収額ハ約八百二十万円トナリ大体前記數額ト一致ス尚今大正六年度ノ本邦統計ニ依リ右ニ準シテ計算スレハ我對支輸出品全体ニ対スル関税引上額ハ輸出額増進ノ結果約四百七十万円トナル

(B) 今若シ改訂税率トシテ支那側當初ノ提案タル一九一四年乃至一九一六年平均価格ヲ基礎トスル案採用セラル場合ニハ増収額五百十二万兩（一千七百八十八万円）トナルヘク又支那側其後ノ提案タル一九一七年統計価格ヲ基礎トル案採用セラル場合ニハ増収額実ニ九百八十六万兩（一千五百十八万円）ノ巨額ニ上ルヘシ（C）又若シ英國案タル一九一一年乃至一九一三年平均価格ニ一割ヲ割増シタル案採用セラル場合ニハ増収額ハ四百八十五万兩（一千九百四十六万円）トナルヘキモ此

用義和團事件賠償金ノ支払停止及延期ニヨリ生スル余裕ハ別紙第五号ノ通リ一千六百三十二万円ナリ  
(Z) 其他対独墮借款ノ元利支払停止ノタメ生スル余裕ハ別紙第五号ノ通リ千八百六十三万円ナリ

四以上ヲ合計スルニ

(甲)暫行的附加税確定ノ場合（五千三百八十八万円）  
(乙)改訂税率確定ノ場合前記日本案採用ノ場合（五千二百四十九万円）  
(備考) (A)前記支那當初ノ提案採用ノ場合ニハ（一千五百三十八万円）  
又其後ノ提案採用ノ場合ニハ（一千六千六百五十七万円）  
(B)英國案採用ノ場合ニハ（一千五千三百八十八万円）  
以上

(別紙)  
第一号

支那輸入関税收入中ノ從価税收入ノ割合

支那税関統計ニハ輸入関税收入中從価税收入ノ額明記シアラサルニ依リ今回ノ税率改訂問題ノ當初支那税務処ニ於テ調製シタル「提議修改前清光緒二十八年所訂中國進口稅則

案採用ニ当リテハ相當除外例ヲ設ケサルヘカラサルコトハ提案國タル英國側ニ於テモ認メ居ル次第ナレハ右除外例ニ基ツク減収ヲ考慮ニ入ルトキハ我案ニ比シ支那側ノ増収額多額ナリト云フヲ得サルヘシ

(乙)輸入品ニ対スル抵代税收入ノ增加

輸入品ニ対スル抵代税收入ハ支那関税統計ニ拠レハ別紙第四号ノ通り輸入関税收入ノ約九分ニ当レルヲ以テ今若シ輸入関税增加スルト共ニ抵代税亦增加スルモノトセハ甲暫行的附加税確定ノ場合ニハ三十六万兩（一千五十五万円）ノ增加トナリ

(乙)改訂税率確定ノ場合ニハ我案ニ依ルトキ三十九万兩（一千四十一万円）ノ增加トナリ

(備考) (A)前記支那當初案採用ノ場合ニハ四十六万兩（一千七十九万円）又前記支那其後ノ提案採用ノ場合ニハ八十九万兩（一千百三十七万円）ノ増収トナル

(B)前記英國案採用ノ場合ニハ四十四万兩（一千八十九万円）ノ増収トナル

(丙)賠償金及借款ノ元利支払ノ停止又ハ延期ニヨリ生スヘキ財政上ノ余裕

一覽表」ニヨリ從価税品ヲ摘出し之ヲ最モ詳細ナル統計タル上海税関統計ニ当嵌メ計算スルニ一九一六年度ニ於テ上海税関關係ノ輸入貨物總価格二〇七、〇三四、七四〇兩内

輸入阿片価格 一、九〇一、三九六兩

輸入無税品価格 四一九、四九二

右計 一、三三一、八八八

差引（一般輸入税關係貨物總価格）

二〇四、七一二、八五一

輸入從価税品価格 七、八八二、一〇三

トナリ即チ從価税品価格ノ一般輸入税關係貨物価格ニ対スル割合ハ三分八厘五毛トナル然ルニ右輸入從価品価格ナルモノハ實際ヨリモ多少少額ナルヲ以テ之ヲ考慮ニ加ヘ右割合ヲ四分トシ之ヲ以テ陸境税關以外ノ支那全税關ノ輸入税收入千四百三十二万兩中ノ從価税額ヲ計算スレハ次ノ如シ

一九一六年度ノ統計ニ依レハ輸入貨物總価格ハ五億壹千六百四十一万兩ニシテ内陸境税關係貨物ノ価額四千八百五十六万兩ヲ差引キタル殘額四億六千七百八十四万兩ヨリ輸入阿片價格千二十九万兩無税品價格三千五百五十八万兩計

四千五百五十八万兩ヲ控除スルトキハ輸入税関係貨物総価格ハ四億一千二百二十六万兩トナリ之カ四分即チ千六百八

第二号

## 輸入関税改訂ニ依ル増収額

## 一、暫行的附加税確定ノ場合

	現実平均税率 %	引上税率 %	現実平均税率ノ割合 %	増収額
(一) 日本案採用ノ場合(一九一三、一九一五年税関)	三・八四……一・一六……三〇・〇・四〇四万兩	(一)六二二万兩	(一)八二〇"	
(二) 上海特別委員会(一部四割、一部二割五分増)	……三〇・〇・四〇四万兩	(一)六二二万兩	(一)八二〇"	
二、改訂税率確定ノ場合				
(一) 支那当初案採用ノ(一九一四年乃至一九一六年)	三・六三……一・三七……三八・〇・五一二万兩	(一)七八八万兩	(一)一〇三九万兩	
支那其後案採用ノ(一九一七年価格ヲ)	二・八九……一・一……七三・〇・九八六万兩	(一)一五八"	(一)二〇二"	
(二) 英国案採用ノ場合(一九一一年乃至一九一三年平均)	三・六七……一・三三……三六・〇・四八五万兩	(一)七四六	(一)九八五"	
(三) 日本案採用ノ場合(一九一二年乃至一九一六年平)	三・八〇……一・一〇……三一・〇・四三一萬兩	(一)六六四	(一)八七五"	

第三号

本邦対支重要輸出品ニ對スル支那輸入関税引上額ヲ

本邦統計ニ依リ算出シタルモノヲ基礎トシ計算セル

増収額

大正五年度本邦統計ニ依リ我対支重要輸出品三十四品(価格一億七千四百六十万円)ニ取り之ニ日本案タル一九一

二年乃至一九一六年ノ平均価格ヲ基礎トスル案ニ依リ支那

関税引上額ヲ算出スレハ百九十四万円トナル而シテ支那税

関統計ニ依リ輸入無税品ノ価格及輸入従価品ノ価格ノ割合

ヲ計算スルニ(我国ヨリハ阿片ノ輸出ナシ)無税品ノ価格ハ

輸入品總価格ノ五分八厘ニ当リ従価品ノ価格ハ別紙第一号

記載スルニ(我対支總輸出額(台灣朝鮮ヲ加ヘ)ニ対ス

ル支那輸入関税引上額ヲ計算スレハ二百六十九万円トナル

而シテ又我対支輸出貿易額ノ支那輸入貿易總額ニ對スル割

合ヲ計算スルニ一九一六年度ニ於テ約三割三分トナル(陸

境貿易及香港経由貿易ヲ考慮ニ加ヘ)従ツテ右計算ヲ基礎

トシテ支那輸入関税引上總額ヲ算出スレハ約八百二十万円

トナル)約四百七十万円トナル

トナル

第四号

輸入税収入ト抵代税収入トノ割合  
支那税関統計ニ依レバ

年 度	輸入税額	抵代税額
一九一一	一三三八万円	一二九万円
一九一二	一四二八 "	一三一 "
一九一三	一八四一 "	一六七 "
一九一四	一七五六 "	一七四 "
一九一五	一三九九 "	一五二 "
一九一六	一五一一 "	一三四 "

右ノ如クナルヲ以テ右六ヶ年ノ平均割合ヲ求ムルトキハ九年五厘トナリ一九一六年一ヶ年ノ割合ヲ求ムレハ八分八厘トナルヲ以テ計算上ノ便宜ノタメ仮ニ之ヲ九分トセリ

第五号

參戰ノ結果支那カ支払ノ停止又ハ延期ヲナン得ル賠

償金及借款ノ元利

一、義和團事件賠償金ノ支払停止及延期

(イ)対独ノ分 年額 六、八九五、一三九円

一一〇 中國輸入税率改正一件 六三六

一〇 中国輸入税率改正一件 六三七

(イ) 対墺ノ分 " 三〇六、五一〇円

計

(ハ) 対連合國ノ分 一九、一二三、九八〇円

(テ) 依テ(イ)ト(ハ)トヲ合計スレハ百八十六万二千八百八十  
(露國ハ各國分ノ平均率即百分ノ十モノ割合ニ  
テ又伊國ハ全額延期スルモノトシテ計算ス)

合計

一六六、三二四、六二九円

二、借款元利支払ノ停止

(イ) 対独ノ分 (一九一七年度)

津浦鉄道借款

二五六、〇〇〇磅

粵漢鐵道借款

七五、〇〇〇 "

英独借款

八九二、六八七 "

改革借款

二四九、九九六 "

計

一、四七三、六八三 "

外ニ短期借款及壳掛代金合計約八十万円アルモ毎年ノ

償還額不明ナリ

(ロ) 対墺ノ分

「スコダ」借款 (元金百五万磅) 墉国銀行團借款

(元金三百五十万磅) 短期各借款 (約二十一万磅) ア

ルモ毎年ノ償還額不明ナリ

(ハ) 右対独墺短期借款及壳掛代金ノ総額五百五十六万磅

ニ対シ仮リニ年七分ノ利子トスレハ其額三十八万九  
千二百磅トナル

三磅トナル之ヲ仮リニ一磅金十円ノ割ヲ以テ換算ス

レハ千八百六十二万八千八百三十円トナル

六六四

六三七 三月二十七日 在中国林公使ヨリ  
本野外務大臣宛 (電報)

外交部ヨリ首席公使宛覺書ニ關シ標準価格及

暫行税率ニ付応諾シ難干旨回答ノ所存ナル趣

報告ノ件

別電 同日在中國林公使ヨリ本野外務大臣宛電  
報第四二五号

右外交部覺書概要

第四二四号

首席公使ハ外交部ヨリ概略別電第四二五号ノ如キ覺書ヲ受  
領シタル趣ヲ以テ別ニ何等意見ヲ表示スルコトナク三月二  
十六日本使ニ其英訳ヲ手交セリ就テハ (ハ) 標準価格ニ関シ  
戰前三ヶ年間ノ平均価格ヲ採ルコトシテ一般的割増ヲ附  
スルノ結果ハ戰争直接ノ影響等ヲ受ケ開戦後価格ノ騰貴著

シキ歐米品並ニ戰争ノ影響ヲ蒙ムルコト歐米品ニ比シ比較  
的少ク從テ市価ノ騰貴モ歐米品程甚タシカラサル本邦品共  
ニ同一ノ待遇ヲ受クルコトナリ不公平ナルヘキニ付キ到底之ニ同意シ得サルヘク並ニ(ハ)暫行率ニ對スル帝國政府ノ方針ハ暫行率実施ノ結果各貨物ニ對スル税率ヲシテ改定税率ヲ超過セサランメ同時ニ負担ノ公平ヲ期スル為メ税目ノ分類ヲ行ヒ且ツ現行率ノ上ニ無意味ニ一定ノ附加税ヲ課スト云フカ如キ何等現実ノ価格ニ基礎ヲ置カサル形式ニ依リ暫行率ヲ算出スヘカラストスルニアルヲ以テ暫行率トシテ現行税率ニ四割ノ附加税ヲ加ヘントスル支那案ニ對シテハ主義上固ヨリ応諾シ難キ旨ヲ以テ回答スル所存ニ付右様御承知相成リタシ

(別電)

三月二十七日在中国林公使發本野外務大臣宛電報第四二五号

中国関稅改正標準價格及暫行稅率ニ關シ首席公使宛外交部

覚書概要

第四二五号 (別電)

先般日本公使ヨリ一九一一年ヨリ一九一六年ニ至ル六ヶ年

一〇 中国輸入税率改正一件 六三八

六三八 三月二十八日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛 (電報)

六六五

中国関税問題ニ関スル日本ノ妥協案ニ付通商  
局長ヨリ英國商務官ニ説明ノ件

三月二十六日在本邦英國大使館付商務官ハ英國大使ノ命ニ依リ通商局長ヲ訪問シ支那関税問題交渉ニ関スル報道ヲ求メタルニ付同局長ハ暫行税ニ關シ英國ノ提案タル附加税說カ主義トシテ不公正ナルノミナラス日本ノ利益ト背馳スルコト甚敷為メ他ノ關係諸國カ總テ右ニ同意セルニ拘ハラス帝國政府ハ斷然之ニ反対スルコトニ決定シ居ルコト及我提案ノ公正ニシテ支那ニ取リテモ相當增收ヲ得ヘキモノナルコトヲ説示スルト同時ニ新税率協定ニ付テハ英國ハ戰前三ヶ年ノ平均価格ニ一割ノ附加税說ヲ抱持シ居ルニ付英國側ニ於テ此附加税ヲ改メサル以上新税率協定ニ付テモ暫行税協定ノ場合ト同一ノ事態ヲ生スルニ至ルヘキ次第ヲ詳説シタルニ商務官ハ右等ノ事情ハ在上海英國委員ニ於テ承知シ居ルヤト尋ネタルニ付通商局長ハ之レニ對シ我上海委員ノ説明ニ依リ十分之ヲ了得シ居ルハ勿論ナルモ英國委員ハ稅関統計中二三事実ニ反シタルモノアルヲ指摘シ日本委員ニ於テ右等ノ物品ニ對シ適當ノ除外例ヲ設クレハ可ナルヘキ

六三九 三月二十八日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

中国関税會議ニ於テ我案多數決ニテ否決ノ件  
關稅第七三号

本二十八日關稅會議ヲ開ク勞頭曾議長ハ日本側ニ於テ枉ケテ支那案ニ賛成ノ上其ノ提議ヲ撤回セラレンコトヲ希望セルニ付本員ハ右ニ應シ難キ旨ヲ答ヘ次テ支那側委員ヨリ統計其他ニ依リ我方ノ提案ヲ駁シ「フォックス」モ亦「サータックス」案ノ暫行率ニ適當ナル所以ヲ説示セルニ付本員ハ一応簡單ニ我方ノ提案ヲ守持シ若干議論ノ末投票ニ入ルニ先チ本員ハ御訓令ノ趣旨ニ依リ暫行率カ陸境貿易ニ適用セラルヘキヤ否ヤハ特ニ協定ヲ要スヘキコトニ屬スルヲ以テ現下討議中ノ暫行率ニ關シテハ關係外國ト支那トノ間ニ特別協定成立スル迄其ノ除外セラルヘキモノナル旨ヲ声明シテ右ヲ「レコード」シ置クヘキ旨ヲ提案シ予メ打合セ置キタル所ニ依リ露國總領事ニ賛成ヲ表セリ結局「ロールコール」ノ末支那案ニシテ英國委員ノ「セコンド」セル往電第七〇号ノ綿糸及綿織物其ノ他ニ對シテハ四割並「サンドリース」ニ對シテハ三割ノ「サータックス」案ハ日本ヲ

旨ヲ説明セルニモ拘ハラス稅關統計ヲ基礎トシ其現実五分ヲ課スヘシトノ我主張ヲ絶対ニ排斥シ居ル事實ヲ説述シ尙進ンテ稅關統計ハ前述ノ如ク二三實際ト適合セサルモノアルハ事実ナルモ大体ニ於テ價格ノ標準トスルニ足ルモノナルコトヲ説明シ若シ英國委員ノ主張スルカ如ク稅關統計ヲ排斥スルニ於テハ價格ノ標準ハ結局過去數年間ノ市価ヲ調査シタル結果ニ俟タサルヘカラサルコトトナル次第ナルカ斯ル調査ハ實行殆ント不可能ニ属シ大体ニ於テ稅關統計ヲ標準トスルコト最モ事宜ニ適セルモノナルコトヲ述ヘ尚ホ帝國政府ハ新税率協定ノ際ニハ千九百十四年ヲ中心トシ戰前戰後各二箇年ヲ取り千九百十二年乃至十六年五ヶ年ノ稅關統計平均價格ヲ標準トシ其ノ現実五分ヲ新税率トスヘキコトヲ提議スルコトトナリ居ル旨ヲモ説示シタルニ商務官ハ之ニ對シ如上ノ説明ニ依リ日本ノ主張ハ一応尤モノ如ク見ユルモ自分ハ本問題ニ付全然門外漢ニシテ從來ノ關係ヲモ承知セサルヲ以テ何等意見ヲ開示スルノ自由ヲ有セバ但シ右説明ノ次第ハ詳サニ大使ニ報告スヘキ旨ヲ述ヘ引取りタリ右御含迄

北京ヘ転電アリタシ

## 一〇 中国輸入税率改正一件 六四〇

六六八

行ハルヘク北京公使等ノ関スル所ニアラス等ノ異議ヲ唱ヘタルモ結局議論ノ末折衷案トシテ左ノ如キ電報ヲ発スルコトニ多数ノ同意ヲ経タリ

今ヤ本會議ハ税率改定ニ関スル提案ノ討議ヲナシ得ルニ至リタルヲ以テ標準年度問題ハ北京ニ於テ決定セラルヘキヤ

將又本會議ニ於テ斯ヘキヤニ関シ成ルヘク速ニ電報アリタ

ク委員ノ多数ハ寧ロ後者ヲ希望ス就テハ多数委員ハ本件解

決ヲ速カナラシメンカ為支那政府及外交団間ノ決定ハ支那

政府及首席公使ヨリ本會議委員長迄電報セラレンコトヲ提

議ス

右中段ニハ本員ニハ主義トシテ反対ナルモ多数ノ説トアレ

ハ異議ヲ唱フヘキ筋ニモアラサルヲ以テ採決ニハ賛成ヲ表

セサルコトニ止メ置ケリ最後ニ英國委員「フォックス」ハ

今次関税改正ハ其ノ永久ニ継続セシムヘキヤ將タ若干年限

ノ後更ニ改正ヲ加フヘキヤハ標準価格決定等ノ方針ニ大ナ

ル關係アルヘク英國政府ハ目下戦争中ニ属シ永久ニ亘ル関

税改正ヲ議スヘキ適当ノ時機ニアラスト認ムルヲ以テ戦後

二ヶ年ノ後更ニ改正スルヲ可ナリトスル方針ナリトシ右ヲ

「レコード」ニ留メ次回ニ於テ各委員ヨリ其ノ徵セル政府

團ニ於テ標準価格問題ヲモ当地會議ニテ決定スヘシトノ意見ナルヤ否ヤヲ確カメンコトヲ提議シタル次第ニシテ実状止ムヲ得サル結果ニ外ナラス然レトモ右ハ此上共出来得ヘ

クハ北京四公使団ト支那政府間ニ協定セシムル様偏ニ御配慮ヲ煩度御承知ノ如ク標準価格ニ就テハ(一)英國ノ提案タル

戰後二年後ニ改定スヘシトノ案ニ不同意ナル点ヨリ英國ト

ノ協定ハ益々困難ナルヘク(二)英國ハ絶対ニ税関統計価格ヲ

信賴スヘカラサルモノトシ飽迄市価ニ依ルヘキヲ唱ヘ支那及米国モ同一ノ主張ヲ為シ居ルニ付縦令年度ニ於テ一致ヲ

見ルトスルモ事実採用スヘキ価格ニ付協定困難ナルコト想像ニ難カラス而シテ各國ハ英國案ニシテ支那委員ノ同意ナル以上一律ニ之ニ盲從シ我方ハ結局孤立ニ至ルヘキコト暫行税率問題ノ成行ニ徴シ見易キ所ナルニ就テハ當地ニ於テ協定困難ナルヘキ右等ノ諸点ニ就キ速カニ北京ニ於テ支那

政府英國公使等トノ間ニ然ルヘク協定ヲ遂ケラル様至急御取計ヲ得度現ニ英國案タル「サーキヤージ」案ハ協商國

公使ノ既ニ均シク贊同シ居ル所ニシテ支那モ亦同意見ナルニ顧ミ當地ニ於テ一旦議事ヲ開始セラルニ於テハ本員等ハ又々暫行税率案ト同一ノ羽目ニ陥ルヘキニ付右諸点御考

ノ意見ヲ聞カシコトヲ希望セリ右ニ付テハ我政府反対ノ御方針ハ夙ニ承知シ居ル所ナルモ尚若干研究ノ余地モアリ直ニ輕々態度ヲ明ニスル時機ニアラスト認メ何等ノ言明ヲ与ヘス次回會議ヲ來週水曜日ト仮ニ決定シ北京ヨリ回答アラサル節ハ延期スルコトトシテ散会セリ

公使ヘ電報セリ

六四〇 三月二十九日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中國關稅標準價格問題ニ關シテハ在北京外交團

及中國政府間ニテ決定スル様配慮方稟請ノ件

關稅第七四号

往電第六八号ニ關シ標準價格ハ北京ノ決定ヲ俟ツク得策トスルコト既電ノ通リナル所米國委員ノ如キハ右ハ當然當地會議ニテ決定スヘキモノトシ英國委員モ亦右ノ決議ニ加ハルヘキ旨訓令ヲ奉シ居レリ本委員其他多数ノ委員モ亦引続キ直チニ本稅率ノ會議ニ入ラン希望ヲ有セルモノト認メラレ之レヲ周囲ノ狀況ニ見テ本委員等ニ於テ飽迄右ノ議事ニ加ハリ得サル旨主張スルコトハ既ニ會議ヲ開キ居ル実狀ニ見テ聊カ不穏當ト認メタル結果前電ノ如ク支那政府及外交

慮ノ上迅速北京ニ於テ決定方御配慮相成度シ

北京ヘ電報セリ

六四一 三月三十日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛(電報)

川島書記官上海出張ノ件

附記 四月四日本野外務大臣發在上海有吉總領事宛電報第三〇号

川島書記官北京出張ノ件

第二九号

川島書記官四月一日長崎出帆近江丸ニテ貴地ニ行ク、事情

ノ許ス限り同書記官ヲ支那委員其他へ紹介セラレタシ

四月四日本野外務大臣發在上海有吉總領事宛電報第三〇号

川島書記官北京出張ノ件

第三〇号

左ノ通川島ヘ

上海滯在ヲ短縮シ北京ヘ出張ノ上関稅問題ニ關スル當方ノ事情ヲ説明セラレタシ但シ遲クモ四月二十日迄ニハ帰朝セラルヘシ

一〇 中国輸入税率改正一件 六四二 六四三

六七〇

六四二 三月三十日

本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

中国関税十年後再改訂差支ナキ旨通報ノ件

税第五三号

貴電関税第七三号後段ニ関シ戦争終結一年後再改訂ノ件ハ

本大臣発在支公使宛往電第六八号三ノ理由ニヨリ応諾シ難キモ改訂十年後ニ再改訂ヲ行フコトニ協定スルハ差支ヘナキニ付右御含置アリタシ

北京へ転電アリタシ

六四三 三月三十日

本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

標準年度ハ北京ニ於テ纏メラルル様配慮方並標準価格ニ関スル中国側提案ニ応ジ難キ旨訓

令ノ件

第二一八号

在上海總領事発本大臣宛関税第七四号ニ関シ標準年度ハ前回ノ関税改正ノ際ニ於テ最終議定書ヲ以テ決定セラレタル關係アルノミナラス之ヲ上海會議ニ委スルニ於テハ暫行税同様「サーチャージ」案多数ヲ以テ通過ニ至ルヘキハ暫行

尚貴電第四二五号ニ拠レハ今回支那側ヨリ標準価格ニ関シ一九一一年乃至一三年ノ平均価格ニ一割ノ一般的割増ヲナスノ案ヲ外交團ニ提議シ來リタル趣ナル處帝国政府ニ於テハ暫行税ニ関シ一般的割増案ニ反対シタルト同一ノ理由ニヨリ標準価格ニ付テモ一般的割増案ニ絶対的ニ反対スルコトニ決定シ居ルニ付若シ支那側ニ於テ飽ク迄「サーチャージ」案ヲ固執スルニ於テハ関税改訂事業其モノモ暫行税同様ノ羽目ニ陥ルノ他ナキ次第ナリ右帝国政府決心ノ次第ヲ篤ト支那側ニ説示セラルルト同時ニ帝国政府ニ於テハ開戦ノ年タル一九一四年ヲ中心トシ其前後二年宛ヲ加ヘタル即チ一九一二年乃至一六年ノ五ヶ年ヲ以テ標準年度トスル頗ル公平ナル案ヲ提議セントスル次第ヲ通告セラレ是非支那側ヲシテ「サーチャージ」案ヲ撤回シ我案ニ同意セシムル様特ニ御尽力相成度シ

上海へ転電アリタシ

六四四 三月三十一日

在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

関税會議ニ於テ我案成立ノ見込ナキニ付中國

政府ニ直接我案ニ對スル賛否ヲ問フヲ得策ト

スペキ旨稟申ノ件

関税第七五号

在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

委員ハ「サーチャージ」案ニ賛成シ我方ノミ又々之ニ反対シテ右ヲ無効ニ帰セシムル外アラサルハ殆ト明瞭ナル処トス可クスノ如キハ單ニ無用ノ手数ヲ重ネ會議ヲ遷延セシムルノミニシテ結果却テ面白カラナル可ク依テ卑見トンテハ此際北京政府ニ對シ我カ提案ニ（二年後改訂ノ英國案ニ反対ノ旨ヲモ含メラレ）同意スルヤ否ノ最後回答ヲ求メラレ先方ニシテ不同意ヲ表スルニ於テハ断然当地會議ヨリ脱退スル旨速ニ声明セラルル方寧ロ得策ナルヘシト思考ス（三十日）

在支公使へ電報セリ

六四五 四月一日

在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

中国関税ニ関シ戦後二年ニシテ再改訂ヲ行ハントスル英國案ニ付再考慮方臺請ノ件

第四六二号

在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

既ニ概要稟示ノ如ク「サーチャージ」案ハ素ト協商國公使ノ贊成スル処トナリ支那政府モ亦最近主義ニ於テ之ニ同意

シ单ニ歩金ノ点ニ付若干懸引ヲ申出テ居ル次第ナルニ他方我力方ノ戰前戰後ノ年度案ハ未タ確タル賛成者ヲ有シ居ラ

サル現状ハ公使報告ニ依リ御承知ノ如クニ有之而シテ其本日ニ至ル迄我公使ニ於テハ御訓令ノ趣旨ヲ体シ十二分ニ其理ヲ尽シテ支那政府及各国公使ノ説得ニ努力セラレタル前後ノ事情ニ見テ此際支那政府ヲシテ我案ニ同意セシメラルルカ若ハ少ナクモ英國ヲシテ我力提案ニ賛成セシメラルルニアラサル以上當地會議ニ於テ再ヒ同一問題ヲ討議シ本員等ニ於テ如何ニ努力スルトモ我ハ孤立ニ陥リ我方以外ノ

員等ニ於テ如何ニ努力スルトモ我ハ孤立ニ陥リ我方以外ノ

一〇 中国輸入税率改正一件 六四四 六四五

六七一

一〇 中国輸入税率改正一件 六四六

六七二

ニ他ノ見解ヲ無視スルヤノ嫌モ之アルニ付既ニ改訂十余年後ニ再改訂ヲ行フコトニ協定方差支ナシトノ御意見ナルニ於テハ更ニ一步ヲ進メラレセメテ此点ナリトモ英國側ト充分ノ協定ヲ遂ケラレ以テ目下殆ト行詰リタル改訂會議ノ進行ニ資セラルコト然ル可キヤニ認メラル就テハ貴電第六八号(三)ニ於テ若シ支那側及列国ニ於テ本件英國ノ提議ヲ強ヒテ承諾スルノ意嚮ナラハ云々ノ旨御来示ノ次第モアリ今一応此点御考慮相成様希望ス何分ノ義御回示相成度シ参考迄ニ上海ヘ転電セリ

六四六 四月三日 本野外務大臣(ヨリ)  
在中国林公使宛(電報)

中国閥税改正英國案ト我提案トハ両立シ得サ  
ル旨回訓ノ件

第二二八号

貴電第四六二号ニ閑シ英國ニ於テハ戦前三ヶ年平均価格ニ對シ一律割増ナル好名目ノ下ニ自己ニ都合ヨキ方法ニ依リ今回ノ税率改訂ヲ行ハントスルモノニシテ事實上不公平ノ結果ヲ生スルコト明白ナルヲ以テ之ヲ一時的ノモノトシテ他ノ關係諸國ノ同意ヲ得ルニ便ニセントスルニアリ從ツテ

英國ノ提議ニハ自然其必要ナキニ至ルヘキ次第ナルニ付此點先ツ英國ハ勿論支那其他ノ關係諸國ヲシテ標準年度ニ閑スル我提案ヲ採用セシムル様御尽力アリタシ尚往電第六八号(三)ノ趣旨ハ支那及列国ニ於テ戦後二年再改訂ヲ承諾スルノ意嚮ナラハ此際ハ單ニ暫行率ノミヲ定メ之ヲ戰争終結後二年迄実施スルコトトシ本税ノ改訂ハ之ヲ見

処アリトテ本使ノ承認ノ下ニ商務官代理「ローズ」ヲ呼寄セ我覺書ヲ閲覧セシメタルニ「ローズ」ハ一九一二年乃至一九一六年ヲ以テ標準年度ト為サントスル帝国政府御提案ハ頗ル公平ト認メラルカ唯支那稅閏統計所載価格ヲ其但シ輸入税及雜費ヲ控除シタルモノ)ヲ以テ標準価格ト致度希望ナル旨ヲ述ヘ帝国政府ニ於テ此点更ニ御考慮相成度旨申居タリ右「ローズ」ノ意見ハ道理ニ於テハ排除シ難ク一応尤モト認メラル節モ有之ニ付有吉宛貴電税第五二号ノ次第有之モ枉ケテ主義上英國側ノ申出ニ同意セラレ税閏統計中不正確ナルモノニ対シテハ修正ヲ加フルコトニ御同意相成差支無之ト思考セラル就テハ本問題ハ近々開カルヘキ公使會議ニ於テ標準年度ト共ニ重要ナル議題ト相成ルヘキニ付右ニ対シ篤ト御詮議相成タル上何分ノ儀御回訓相成様致シタシ

合ハスヘントノ意味合ニシテ決シテ改訂閥税ヲ戦後二年ニ於テ再改訂スルコトニ讓歩スルモ差支ヘナシトノ意味ニアラサルニ付御含置アリタシ  
上海ニ転電アリタシ

六四七 四月三日 本野外務大臣(ヨリ)  
在中国林公使宛(電報)

中国閥税標準価格暫行税率ニ閑シ中國覺書二  
対スル我回答案ヲ英國公使ニ内示ニ付報告並

標準年度問題等ニ閑シ請訓ノ件

第四六八号

往電第四二四号ニ閑シ

英國公使ニ対シ四月二日回答案ヲ示シタル處支那政府ノ提議ハ同僚中ニモ廻ハシ居ラス右回答ハ本使ヨリ直ニ外交部へ送ラルモ何等異存ナシタルニ付既ニ過日外交總長ニ口頭ニテ同趣旨ヲ申入置キタルモ尙ホ覺書ヲ送ルヘキニ付右様御含置アリタシ

次ニ貴電第二九一号御訓示ニ從ヒ標準年度ニ閑スル帝国政府最後ノ讓歩案並其ノ理由ヲ覺書ニ認メ英國公使ニ手交シ説明シタル處同公使ハ自分ハ本問題ヲ篤ト攻究シ居ラサル

ク旁々我方ニ於テモ理窟トシテハ之ニ反対スル理由無キヤ

ニ思考セラルノミナラス寧口右再改訂ニ関スル権利ヲ留保シ置キ実際改訂ノ必要アル場合ニ際シ万一我方ニ不利ナル改訂ハ之ヲ行ヒ得ル様余地ヲ存シ置ク方然ル可キヤニ認メラルル処右ニ対シ更ニ御考慮ノ上何分ノ義御回示相成度シ

將又暫行税率ニ関シ帝国政府ニ於テハ上海會議ノ決議ニコソ反対ナレ我讓歩シ得可キ範囲ニ於テ暫行税ヲ施行スルコトニ支那政府ニ於テ同意スルニ於テハ帝国政府ニ於テ固ヨリ御依存ナキ筈ト思料セラレタルニ依リ英國公使並ニ外交總長ト會見ノ際私見トシテ右ノ趣旨ヲ申述ヘ置キタリ御含迄ニ（三日）

六四八 四月四日 本野外務大臣ヨリ  
在中国公使宛（電報）

中國關稅改正ニ於テ英國側ガ一律附加税ヲ放棄シ我標準年度案ニ賛成スル以上英國側ノ意

見ニ同意方差支ナキ旨等訓令ノ件

第一三三五号

六四九 四月五日 本野外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事（電報）

貴電第四六八号及本電上海ニ轉電アリタシ

（三）貴電末段暫行率ノ点ハ全然貴見ノ通リナリ

貴電第四六八号及本電上海ニ轉電アリタシ

### 中國關稅改訂戰後二年ニシテ税率再改訂セン トル英國案ニ妥協方稟請ノ件

關稅第七五号

標準年度並戰後二年再改訂問題ニ關シ委員及滯在中ノ川島書記官トモ協議シタルカ本官等ノ所見ニ依レハ英國側主張ノ要点ハ多少ナリトモ戰時中ノ価格ヲ基礎トシテ恒久的稅率ヲ定ムルヲ以テ絶対ニ不可トシ今回ハ一時的ノ改定稅率ヲ定ムルニ止メ戰後二年ニ至リ再改訂ヲ為サントスル義ニシテ支那側ニ於テモ既ニ之レニ贊同ヲ表シ居ル次第ナル所英（脱）一九一二年乃至一六年ノ我案ヲ承諾スル場合ニハ本邦品ト異ナリ戰爭ノ影響甚シキ英國品ノ改定稅率ハ比較的高率ト成ルヘキハ理ノ當然ナルヘキニ付之レニ恒久的性質ヲ帶ハシムルヲ困難トスル事情アルヘシ其戰後二年再改訂ノ条件ヲ要望スルハ彼等ノ立場ヨリシテ大ニ理由アリト云フヲ得ヘキニ反シテ我方ヨリセハ戰爭ノ影響比較的鮮少ナル結果戰後短期間内ニ再改訂ヲ為スヲ（脱）ナルモノナルヘシ之レ兩者意見ノ扞格スル理由ナルト共ニ英國ニ取りテハ右再改訂ノ条件ハ標準年度解決ニ關スル根本問題ニシテ若シ右ニシテ解決セラレサル場合ニハ結局標準年度ニシテ

スル我案ハ絶対ニ同意シ得サルモノナルヘシト思考セラルニ付本件解決ニ關シ我方第一案トシテハ「締約國ノ内何國ニテモ戰後二年ニ至リ當該國ノ輸入貨物ニ付稅率ノ再改定ヲ行ハント欲スル場合ニハ之レヲ支那政府ニ要求シテ各別ニ右貨物ノ改訂稅率ニ変更ヲ加フルコトヲ得」ナル意義ノ提案ニテ英國側ニ妥協ヲ試ミ右ニ依リ妥協不可能ナル場合ニハ標準年度ニ關スル我案ヲ成立セシムル条件トシテ林公使稟請ノ通り戰後二年改定ノ義ニ枉ケテ御同意相成様御詮議相煩シ度尤モ右第一案英國側ノ應諾ヲ得ル場合ニ於テハ我既定ノ方針ヲ變更スルコトナクシテ英國ノ希望モ容ルルコトトナル次第ナリト思考セラルニ就テハ右両案ニ付御考慮ノ上御採用ノ節ハ北京ヘ可然發訓方御取計相成度将又標準稅率ニ關シ我方ニ於テ主義トシテ統計稅率ニ依ルノ既定方針ヲ固執スルモ右ハ英米委員等モ反対ナルノミナラス支那側ニ於テモ其不正確ナルヲ自認シ標準年度確定次第市價ニ基ク一種ノ價格表ヲ會議ニ提出シ改定ノ基準トセントノ底意ナルヤニモ聞居リ且現ニ北京最終議定書ニモ前回改訂ノ際ニハ輸入稅及雜費ヲ控除セル市價ニ依ルト為セル先例モアリ旁四圍ノ狀況ニ見テ到底之レヲ成立セン

ムル見込ナシト思考セラル依テ本件ニ就テハ（理論トシテハ市価ニ依ルヲ承認シ唯「ブラックチス」トシテハ統計価格ヲ「ガイダンス」トス）トノ意味ニ協定スルコトニ妥協セスルニ付右案ハ実益上我案ト大ナル差違ナキ次第ナルヘシト思考セラル旁右讓歩方然ルヘク併セテ御考慮ヲ請フ北京へ電報セリ

六五〇 四月七日 在中国林公使ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

中国関税改正ニ関シ暫行税率協定標準年度我提案並奢侈的消耗品輸入税引上ニ付曹財政總長ヨリ申出ノ件

第四九四号

曹汝霖財政總長トシテ來訪関税問題ニ關シ日本側カ暫行税率ノ協定ニ際シ他ノ列国側トハ全然別種ノ見解ヲ持セラレ遂ニ關係列国ノ全部カ一致可決シタル決議ヲ不成立ニ終ハラシメタルハ誠ニ遺憾ニ堪ヘサル所ニ有之斯ク申スハ自分トシテハ頗ル心苦シキ次第ナルモ右ノ事実ニシテ追々外間ニ漏ルルニ至ランカ日本側ニ対スル支那上下ノ感情ハ勢ヒ

切メテ日本側從来ノ主張ト上海ニ於ケル決議トノ中間ノ辺迄讓歩方御考量願ハレ間敷ヤト申出タルニ付事ノ成否ハ別問題トシ兎ニ角考量シ置カント答ヘ置キタリ就テハ本使心得ノ為帝国政府ニ於テ最大限度ノ讓歩ト認メラル程度御詮議相叶フヘキヤ否ヤ折返シ何分ノ儀御回示相成度シ次ニ標準年度ノ件ニ關シ曹ハ現実五分ヲ算出センカ為ニハ最近ノ年度ヲ取ルコト最モ正当ナルニ顧ミ日本側ノ提案ハ

頗ル不公平ナル様認メラル旨ヲ述ヘタルニ付本使ハ一九一四年ヲ中心トシ前後二ヶ年ヅツヲ加フル我提案ノ極メテ

公平ナル所以ヲ繰返シ説明シタルモ曹ハ容易ニ首肯スル模様ナカリシカ曹ハ本件ニ關シテハ未タ十分研究シ居ラサル様ニ見受ケラレタリ

將又曩ニ往電第三三四号ヲ以テ報告ニ及ヒ置キタル砂糖煙草及酒ノ税率引上ケ方ニ關シ曹ハ此種ノ奢侈的消耗品ニ対シテハ列国何レモ高率ノ輸入税ヲ課シ居レルニ拘ラス支那ノミ独リ現美五分ヲ以テ甘ンセサルヘカラサルハ如何ニモ不条理ノ次第ナ（脱）上ケ方ニ關シ日本政府ニ於テ先ツ他國ニ先ンシテ同意ヲ与ヘラレントヲ切望スト述ヘタリ就テハ本使ハ至極尤モノ申出ト認メラルニ付税率引上ケノ程度ハ暫ラク置キ单ニ主義上ナリトモ率先承認方帝国政府ニ於テ特ニ御配慮相成様致度シ

六五一 四月八日 本野外務大臣ヨリ  
在中国林公使宛（電報）

中国関税改正暫行税ニ關シ一律附加税案ニ我方訓令ノ件

一〇 中国輸入税率改正一件 六五一 六五二

六五一 四月九日 在中国林公使ヨリ  
本野外務大臣宛（電報）

中国関税標準年度及課税算出基礎等ニ關スル

我方提案ニ付各國公使ト接衝経過報告ノ件

## 第五〇三号

四月八日関税問題ニ関シ聯合側公使会議ヲ開キ本使ヨリ予テノ御訓示ニ從ヒ帝国政府ノ提案タル一九一二年乃至一九一六年ノ五ヶ年ヲ以テ標準年度ト為スコト並税率算出ノ基礎ハ輸入品ノ全部ニ亘り過去数年間ノ市価ヲ調査スルハ実行不可能ナルニ顧ミ大体ニ於テ税関統計価格ニ準拠スヘキ方針ヲ執リタル上関係諸国ニ於テ統計所載ノ価格ヲ不正確ト認メタルモノニ関シテハ市価又ハ他ノ適當ナル方法ニ依リ之レヲ決定シ差支ナキ次第ヲ詳細説明ノ上各國公使ノ同意ヲ求メタル所各同僚何レ個人トシテハ本使ノ説明ニ対シ何等異存ナキモ尚各本国政府ニ電稟ノ上何分ノ訓令ヲ受クヘキコトニ決セリ

右討議中米国公使ハ在上海米国委員ハ一九一四年ハ開戦ノ年ナルモ物価ノ上ヨリ論スレハ寧ロ平時ト見做ス方適當ナルヘシトノ見地ヨリ一九一二年乃至一九一七年ノ六ヶ年ヲ以テ標準年度ト致度希望ナル所該委員等ハ公使トハ全然独立ノ権限ヲ有シ從テ公使ニ於テ何等指図ヲ与フル權能ヲ有セスト雖モ多数公使ノ意向ニ依リ前記ノ通リナリトセハ日本案ニ同意方特ニ勧誘ヲ試ムヘシト述ヘ次ニ英國公使ハ支

接是カ調査ニ当ルヘキ在上海委員等ニ於テ其ノ能不能又ハ難易ヲ決スヘキモノナルヲ以テ公使會議ニ於テハ何等此点ニ關シ意見ヲ表示スルコト能ハストノ多數ノ意見ナリ

最後ニ本使ヨリ戦後二ヶ年ニシテ再改訂ヲ為サンツスル英國政府ノ提案ハ蓋シ元ト戦時ノ異常價格ヲ標準トシタレハコソ其ノ必要ヲ見タル次第ニテ帝国政府ノ提案タル戦時及

平时ニ跨カル標準年度ヲ採用スルニ至ランカ右再改訂ハ其

ノ要ナキコトトナラント述ヘタル処右ニ対シ英國公使ハ何

等答フル所ナク同公使限リニテハ即答シ得サル事情アルヤニ見受ケラレタリ

右ノ外各同僚ヨリ暫行税率ノ件ニ関シ質問スル所アリタルニ付右ニ対シ本使ハ御承知ノ通本件ニ関スル上海ノ商議ハ「デッドロック」ノ状態ニ陥リタルハ事実ナルモ支那側ニシテ上海會議ノ決議ヲ離レ更ニ輕微ナル条件即チ帝国政府ニ於テ協議ニ応シ得ルカ如キ提案ニ依リ再議方ヲ帝国政府ニ申込來タルニ於テハ右再議方ニ対シ同意スルコトナルヤモ計リ難ク其節ハ其旨直ニ各同僚ニ通知スヘキ旨答ヘ置キタリ念ノ為

往電第四四四号貴電第一四六号及本電在上海總領事ニ転電

那税関統計ノ信頼スヘカラサルハ支那側自身既ニ之レヲ認メ居ル次第ニシテ現ニ「ライヤル」ノ「ステートメント」ニ依ルモ該統計ナルモノハ何等「インターナショナル、オソリゼーション」ヲ経タルモノニアラス元々単ニ統計表ノ完成ノ用ニ供セラレタルニ過サルモノナルヲ以テ今回ノ税率改訂ニ於テ税率算出ノ基礎トシテハ該統計ニ依ルコト能ハス寧ロ一九〇二年ノ先例通り實際上ノ市価ヨリ諸掛トシテ其一割二分ヲ控除シタルモノナラサルヘカラスト云フニアルヲ以テ日本政府ノ御趣旨ハ單ニ不正確ト認メラルモノニ限り市価ヲ採用スヘシト云フニアルモ支那側ニ於テ既ニ該統計ノ殆ント全部ヲ以テ信頼シ得サルモノナリト認ムルニ於テハ主義上日本ノ主張ヲ容ルルトシテ實際ニ於テハ結局各輸入品ニ付一々市価ヲ調査シ果シテ統計価格ノ正確ナルヤ否ヤヲ確ムル必要アルヤモ知レスト申居タリ尙前記「ライヤル」ノ「ステートメント」ハ同公使ヨリ貰受ケタルニ付郵送スヘシ

將又輸入品ノ全部ニ涉リ数年間ノ市価ヲ調査スルハ事實不可能ナルヘシトノ帝国政府ノ御懸念ニ対シテハ米国公使モ同感ノ意ヲ表シ居リタル処右ハ要スルニ事實問題ニシテ直タルニ付郵送スヘシ

セリ

六五三 四月十一日

市来大藏次官ヨリ  
幣原外務次官宛

中国関税改正ニ於テ煙草酒砂糖ニ五分以上

輸入税ヲ設クルコトニ反対ナル件

大正七年四月十一日

大藏次官 市来乙彦（印）

外務次官

幣原喜重郎殿

三月十二日附通機密合送第九〇号ヲ以テ御照会相成候今回ノ関税率改正ヲ機トシ煙草、酒及砂糖ニ対シテハ從価五分以上ノ高率ナル輸入税ヲ設ケムトスル支那政府ノ希望ハ今回ノ支那関稅現実五分改訂ノ範囲外ニ属シ考慮ノ余地ナク断然拒絶スヘキコト勿論ノ義ト存候猶之ヲ今回ノ税率改正問題ト関聯セサル別個ノ問題トシテ考究スルモ其ノ本邦貿易上ニ及ホス影響ノ甚大ナルモノアルノミナラス如斯ハ支那海関税率ノ原則タル從価五分ノ主義ヲ破壊セシムルノ端緒ヲ啓クモノニシテ将来ニ対シ重大ナル干係アル義ニ付軽々ニ同意シ難キ次第ト思考致候此段及回答候也

一〇 中国輸入税率改正一件 六五四 六五五

六八〇

六五四 四月十五日 在中国林公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国関税改正暫行税率算出ニ付テノ課税品目  
分類ニ関スル提案見合方稟申及請訓ノ件

第五二六号

貴電第二四六号ニ関シ上海税関統計所載一九一三年及一九一五年ノ兩年度ノ平均価格ノ百分ノ五ヲ以テ暫行税率ヲ算出スル場合ニハ該統計上現ニ設ケラル貨物ノ產地別又ハ物品別等ニ依ル分類ニ從ヒ各別ニ暫行税率ヲ設クルコトトシ但シ右ニ対シ英國側等ヨリ反対出テタル場合ニハ支那側ニ於テ同意スル限リ綿糸ハ一・二五以下ノ一括税トシ天竺布以外ノ綿布ハ現行税四割増トシ分類ハ天竺布木材及煙草ニ限ルコトノ条件ヲ以テ妥協シ差支ナク將又分類ノ件ニ關シテハ我案主張上ノ便ニ資スル為之ヲ条件トスルコトヲ撤回シ暫行税率ニ関スル協定成立後直ニ商議ヲ開クヘシトノ御趣旨ノ処右商議ニシテ幸ニ速ニ進行シ暫行税率ノ実施以前ニ協定ヲ遂ケ得ルニ於テハ差支ナキモ之ニ反シ協議長引クカ如キ場合ニハ結局分類ニ関スル要求ヲ提出セサリシト同一ノ結果ヲ生セシメ併モ徒ニ事ヲ紛糾セシムル虞有之ニ付

但シ右ニ対シ英國側等ヨリ反対出テタル場合ニハ支那側ニ於テ同意スル限リ綿糸ハ一・二五以下ノ一括税トシ天竺布以外ノ綿布ハ現行税四割増トシ分類ハ天竺布木材及煙草ニ限ルコトノ条件ヲ以テ妥協シ差支ナク將又分類ノ件ニ關シテハ我案主張上ノ便ニ資スル為之ヲ条件トスルコトヲ撤回シ暫行税率ニ関スル協定成立後直ニ商議ヲ開クヘシトノ御趣旨ノ処右商議ニシテ幸ニ速ニ進行シ暫行税率ノ実施以前ニ協定ヲ遂ケ得ルニ於テハ差支ナキモ之ニ反シ協議長引クカ如キ場合ニハ結局分類ニ関スル要求ヲ提出セサリシト同一ノ結果ヲ生セシメ併モ徒ニ事ヲ紛糾セシムル虞有之ニ付

六五五 四月十六日 在中国林公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国関税改正暫行税率ニ対シ課税品目分類要  
求撤回措置ニ關シ訓令ノ件

第六九号

貴電第五二六号ニ關シ暫行税率ニ対シ少數ニテモ分類ヲ要求スルニ因リ一九一三、一五年上海税関統計平均価格ノ百分ノ五ヲ徵スヘシトノ我案ヲ支那側ニ容レシムルコト一層困難ナリトノ御見込ナルニ於テハ綿織糸ノ暫行税率ヲ一括毎

第五四九号

担一・二五、同上天竺布ノ内現行税率(a)ニ属スル幅三十四吋ノモノヲ每反〇・〇八三紙巻煙草ノ内現行税率二等品及木材ヲ從価五分トナスヲ条件トシテ暫行税率協定ニ關聯スル限り一切分類ノ要求ヲ撤回スルモ差支ナシ

上海へ転電アレ

六五六 四月十八日

在中國林公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

中国関税改正暫行税率ニ關シ日本側覚書ヲ外

文總長ニ交付ノ件

別電 同日在中國林公使発本野外務大臣宛電報

第五四九号

右覚書

第五四八号

貴電第二六九号ニ關シ

外交總長ニ対シ別電第五四九号ノ如キ覚書ヲ交付シ右ハ帝國政府最後ノ決定ナル旨ヲ申入レ置ク所存ナリ  
在上海總領事へ電報セリ

(別電)

四月十八日在中国林公使發本野外務大臣宛電報第五四九号  
暫行税率ニ關スル日本側覚書

一〇 中国輸入税率改正一件 六五六

寧ロ當初ヨリ暫行税率承認ノ条件トシテ分類ニ關スル要求ヲ提出シ置カル方我態度ヲ明確ナラシメ無用ノ誤解等ヲ避ケ得ル便宜アリト認メラルモ此場合支那側ヲシテ我方ニ於テハ徒ニ新ナル難題ヲ持チ掛ケ暫行税率ノ実施ヲ困難ナラシメントスルモノナリトノ感ヲ懷カシムルコトアルヘキハ予メ之ヲ覺悟セサルヘカラス就テハ有吉累次ノ申出ノ通暫行税率ノ関スル限り分類ニ關スル提案ハ一切之ヲ見合ハサル方可然ヤニ存セラルニ付此点篤ト御詮議ノ上何分ノ義御回訓相成度シ

在上海總領事へ転電セリ

第五四九号

千九百十三年及同十五年ニ於ケル上海税関統計所載平均価格ノ百分ノ五ヲ以テ暫行税率トナスコト但綿織糸ノ暫行税率ハ一括每担一・二五〇天竺布ノ内現行税率(A)ニ属スル幅三十四吋ノモノハ同シク每反〇・〇八三紙巻煙草ノ内現行税率二等品及木材ハ從価五分トナスヲ条件トスルコト  
尚帝國政府ハ支那政府ニ於テ上海會議ノ決定ヲ採用スルト共ニ前記帝國政府ノ提案ヲモ承認シ輸入者ニ対シ之カ撰択ノ権利ヲ附与スルヲ以テ本件解決ノ最善方法ナリト思料ス

六八一

ル次第ナリ

將又本件商議ニ関シ帝国政府カ深ク支那及關係諸國ノ利益ヲ考量シ常ニ妥協ノ精神ヲ以テ讓歩ニ讓歩ヲ重ネ來リタルハ外交總長ノ夙ニ熟知セラルトコロニシテ從ツテ前記帝國政府ノ提案ハ実ニ其最後ノ讓歩案ニ有之帝國政府ニ於テハ仮令如何ナル事情アリトモ此上到底讓歩ノ余地ナキ旨ヲ特ニ茲ニ声明ス

上海へ電報セリ

六五七 四月十八日 在中國林公使ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

### 中國關稅改正暫行稅率ニ關スル我最後讓歩案

取計方訓令ノ件

第五五〇号

本使発在上海總領事宛電報第一〇四号

貴電第一三一号ニ關シ往電第一〇三号ヲ以テ転電セル大臣宛往電之通外交總長ニ對シ覚書ヲ以テ帝國政府最後ノ讓歩案ヲ申入レ置ク所存ニ付右ノ次第貴官ヨリモ在貴地支那側及各國側委員ニ御内示相成リタク將又貴電ニ依レハ帝國政府最後ノ讓歩案ニ對シ支那側ハ勿論英米側等モ極力反対ノ

六五八 四月二十日 在上海有吉總領事ヨリ  
本野外務大臣宛(電報)

### 中國關稅改正暫行稅率ニ關スル我讓歩案ニ關

税會議諸國贊成セザル場合該問題打切方稟申

ノ件

六五九 四月二十一日 在上海有吉總領事宛(電報)

### 中國關稅改正暫行稅率ニ關スル我案ト列國案

日迄会議結果ノ状況ニ見テ將又英米等委員ノ態度ニ徴シ同人トシテ本案ヲ誠意歓迎セサルヘキハ當然ノ義ナカラ一旦絶望ノ外ナント觀測シ居レル暫行率ニ關シ仮令煩苛ノ手数ヲ要ストハ云ヘ相当収入ヲ得ヘキ本案ノ提出ハ支那側委員ノ一人トシテ其成立ヲ希望スルモノノ如ク見受ケラレタルモ中央政府ヨリノ訓令ニ接スルニアラサレハ進シテ何等ノ措置ニ出テサルヘキ口吻ニ認メラレ又英國委員ハ我案カ上海會議決議案ト共ニ選択条件トシテ採用セラルモノトスル輸入品全部ニ対シ十三及十五兩年度価格ニ基ク稅率表ヲ調製セサルヘカラサル点ハ同様ニシテ從テ煩苛ノ手数ヲ要スルノミナラス之ヲ本国ニ通知スル上ニモ多大ノ時日ヲ要シ加之支那収入ノ点ニ於テモ決議案ヨリ著シク減少スヘク就テハ若シ強テ支那側ニ於テ同案ヲ採用セントスルトモ英國側ニ於テハ既ニ會議ニ於テ簡便ニシテ有利ナル決議案ヲ推薦セル以上日本案ニハ到底同意ヲ表シ難シト為シ且既ニ會議ニ於テ決議セル案ニ対シ更ニ北京ニ於テ別案ヲ提出スルカ如キハ徒ラニ會議ノ仕事ヲ無益ナラシムモノナリト不平ヲ洩ラシ居タリ

要スルニ暫行稅率ニ關スル我讓歩案カ仮リニ支那政府ノ採

用スル所トナルモ會議ニ於テ既ニ最善ヲ尽シテ努力セルニ拘ハラス我讓歩案ニハ一ノ賛成者ヲモ得ル能ハサリシ行懸乃至ハ英米委員等ノ態度ニ顧ミ当地ニ於テハ会場ノ内外ヲ論セス到底成立ヲ期スヘカラサルニ付(右ハ川島書記官出張ノ節ニモ篤ト申述ヘ置キタリ)若シ支那政府ニ於テ本案ノ採用ヲ衷心希望シ自ラ進テ關係國公使ヲ説得シ其同意ヲ得ルトセハ格外然ラサレハ我ヨリ自動的ニ各國側ヲ説得スルモ此上無益ノ事ト思考スルニ就テハ我カ方ノ關スル限り斷然暫行率問題ヲ打切りトスル方諸般ノ状況ニ見テ已ムヲ得サル次第ナル可シト思考ス

將又「ライヤル」ノ談ニ依レハ同人ハ北京ヨリ何等ノ報道ヲ接到セス數日前委員長ニ標準年度ニ關スル長文ノ電報達シタルノミナリト申居リ又英國委員ハ標準年度ニ關スル我カ提案ヲ英國商業會議所ニ試問シタル處戰爭ニ依リ特ニ著シク騰貴セル物品ニ対シ特別ノ協定ヲ為スヲ得ハ之ニ贊同スルモ差支ナシトノ事ニ一決セル趣ナリ

趣ナル處我案カ上海會議ノ決議ニ比シ条件輕微ナルニ顧ミ支那側サヘ應諾セハ各國側ハ素ヨリ直チニ同意スヘキ筈ナルノミナラス英米側委員等ニ依リ會議ノ決定シタル一般的附加稅ナルモノカ我方ニ對シ甚シク不公平ナル影響ヲ与フル点ハ殆ト之ヲ閑却シ只々單ニ稅關統計價格ヲ利用セムトスル我方ノ主張ニ對シテノミ論難ヲ加フルハ聊カ手前勝手ナル様認メラルニ付テハ右ハ貴官ニ於テモ既ニ御氣付ノ点トハ思料スルモ此上共此点ニ付英米側委員等ヲ反省セシメラルル様適宜御取計相成タシ

外務大臣ヘ転電セリ

## 方訓令ノ件

税第五四号

在支公使発本大臣宛電報第四九四号中ニ曹財政総長ヨリ我ニ対シ切メテ日本側從米ノ主張ト上海ニ於ケル委員会決議トノ中間迄讓歩考量方申出タル由ノ處右ハ同総長ニ於テ暫行率ニ閔スル我案及列国案差異ノ要点ヲ了解セス我案ヲ以テ委員会案ヨリモ支那側ニ採リ大ニ不利ナルモノト思惟シ居ルカ為ナランモ是レ事實ニ非ス支那側ノ獲得スヘキ閔稅収額ノ上ヨリ見ルトキハ両案ノ間ニ差シタル差違アルニアラス即チ当方ニ於テ一月十九日附稅第三号貴信附屬「ライヤル」ノ撰択セル支那重要輸入品二十九個ニ付計算セル所ニ拠ルニ四月九日附貴信稅公第十号附屬一九一七年輸入數量ヲ基礎トスルトキハ我案ニ依ル場合ノ增收率三三・三七%ニ対シ委員会案ハ三二・八-%又既刊支那稅閔統計表掲載一九一六年輸入數量ヲ基礎トスルトキハ我案ノ引上割合三一・八五%ナルニ対シ委員会案ハ三三・一五%ニシテ何レノ場合ニモ両案ノ間ニ大ナル差異アルニ非ス尤モ前記貴信第十号附屬支那委員計算表ニ於テ委員会案ニ依ル引上率

価格表トノ間ニ差異アル事情ニ付キ説明ヲ求メラレ度シ尚一九一一年乃至一九一四年輸入価格表ヲモ入手ノ上御送付アレ

北京ヘ転電アレ

六六〇 四月二十三日

本野外務大臣ヨリ

在中國公使宛(電報)

中国閔稅改正暫行稅率ニ閔スル我方讓歩案贊成セラレサル場合ニ於ケル中國及閔稅會議諸國當然ノ措置並責任ニ閔シ中国政府ヲシテ了得セシメ方訓令ノ件

第二七六号

在上海總領事發貴官宛電報第一三三二号ニ閔シ

一、我方ニ於テハ支那ニ対シ出来得ル限リノ好意ヲ尽シテ本件ノ解決ヲ計ルノ誠意ヲ以テ貴電第五四九号ノ通り覚書ヲ支那政府ニ提出セル次第ナルニ付帝國政府トシテハ何時ニテモ之カ實行ヲ辞セサルノ態度ヲ執ルコト當然ニシテ在上海總領事意見ノ如ク此際暫行率問題ヲ我方ヨリ打切ルト云フカ如キハ得策ニ非スト認ム

二、英國委員ハ我選択条款ヲ採用セハ我案ニ基ク税率表ヲ

一〇 中國輸入税率改正一件

六六〇

トハ中國側收入上大差無キ旨中國代表ニ説明

方訓令ノ件

税第五四号

三四・九一%ニ対シ我案ニ依ルモノ一九・五八%ト記載シ兩案ノ間ニ相当ノ差異アルヲ示スモ右ハ我案ニ依ル計算ノ基礎ヲ誤リタル為ニ原因スルモノナリ蓋シ右計算表ハ四

月一日附貴信稅第八号附屬 Import Valuation List 掲載価格表ニ準拠セルモノト認メラルル処右輸入価格表ニヨル

価格ハ我方ニ於テ主張スル統計表所載価格ト一致セス殊ニ我案暫行率算出ノ基礎タル一九一五年ノ分ニ於テ其差異甚タシク例へハ精糖ノ上海輸入統計価格ハ每担八、九〇ナルニ対シ前記輸入価格表ニテハ四・九八ト記載シ之レカ為メ精糖ニ対スル我案暫行率ハ每担〇・三五九即チ委員会案ヨリモ支那側ニ有利ナルニ拘ラス支那委員計算表ニテハ〇・二六四ト記載シ委員会案ヨリモ不利ナルカ如ク記載セラレ居レリ就テハ貴官ハ至急「ライヤル」ト會見以上諸点ヲ指摘ノ上暫行率案ニ閔スル我案ハ申迄モナク既ニ公表セラレ居ル支那稅閔統計価格ニ準拠スルモノニシテ輸入価格表ナルモノニ依ル趣旨ニ非ス從テ委員会案ト我案トハ支那側收取入ノ上ニ於テ支那委員ニ於テ思考シ居ルカ如キ大差アルニ非ス同様両案折衷案ニ依ル場合ニモ支那側ニ於テ相當收入ヲ得ヘキ次第篤ト御説明相成リ又其序ニ統計価格ト右輸入

本国ニ通知スルニ多大ノ時日ヲ要スト称スルモ實際上至急報告ヲ要スヘキ同國關係ノ品目ハ二三十種ニ過キサルヘキニヨリ電報ヲ使用スルニ於テハ右ノ如キ懸念ノ必要ナキ次第ナルヲ以テ右ノ反対ハ有力ナル根拠アルモノト認メラレス又彼我両案採用ノ結果支那側ニ採リテハ両案何レカ一方ニ依ルヨリモ不利ヲ生スヘキモ列國ニ採リテハ何等不利ヲ生セサル次第ナルニ付支那ニ於テ同意スル以上英國側等ニ於テ之ニ反対スヘキ事由全然之ナキ道理ナリ曩ニ貴官ニ於テ我上海委員ヲシテ我覚書ノ内容ヲ英國委員ニ説明セシメラレ今回更ニ在上海總領事宛貴電第一〇五号ヲ以テ御電訓相成タルハ之ニ依テ出来得ル限り予メ其同意ヲ取付ケ置キ本件ノ円満実行ヲ期セントノ御趣旨ニ出テタルモノナルヘキモ英國委員ニ於テ到底前記ノ如キ態度ヲ改ムルノ見込立タル場合ニハ支那ヲシテ一日モ早ク相当ノ增收ヲ得セシムル為メ結局支那政府ヲシテ次ニ記載スルカ如キ手段ヲ執ラシムルヨリ外致方ナシト思考セラルルニ付御裁量ニ依リ適當ノ機会ニ於テ支那當局御指導方可然御配慮アリタシ

三、支那ト列國トノ閔稅問題ハ本来個々別々ニ協定スヘキモノナルモ双方便宜ノ為メ共同會議ノ方法ヲ執ルニ至リタ

一〇 中国輸入税率改正一件 六六一

六八六

ル次第ナル處右會議ニ於テ今日ノ如ク主義ニ於テ互ニ相兩立セサルニ説ヲ生シタル場合ニハ支那政府トシテハ本来ノ性質ニ立戾リ兩説ニ付個々別々ニ協定ヲ遂クルコト当然ノ措置ナルト同時ニ全然支那ノ自由ナリ依テ

甲 今回ノ上海會議ニ於テ右ノ内一説ニ十三国ノ同意ヲ得タル次第ナルニ付支那政府ハ右十三国ト上海會議決議実行ノ協定ヲ遂クルコト

乙 右ノ協定ト全然独立シテ支那政府ハ他ノ一説ニ関シ日本トノ間ニ協定ヲ遂クルコト

丙 右ノ如ク二個ノ協定成立スル場合ニハ關係諸國ハ最惠國条款ニ依リ当然低率ヲ選択スルノ自由ヲ有スルニ依リ我案採用ニ付特ニ列国ノ同意ヲ求ムルノ必要ナキニ至ルヘン

四、若シ支那政府ニ於テ前項ノ方法ヲ執ルコトヲ欲セサルカ又ハ執ルコトヲ躊躇スルカ如キコトアラハ本問題解決遅延ノ責任ハ当然支那政府ニ帰スヘク将又英國其他ノ列国ニ於テ何等口実ノ下ニ前項協定ノ実行ヲ阻止スルニ於テハ其責任亦當然該諸国ニ帰スヘキ次第ナルニ付支那政府ヲシテ此点十分了得セシメ置カレタシ

本電信上海へ転電アリタシ

六六一 五月三日 後藤外務大臣宛（電報）

中国関税改正暫行税率上海會議決定ヲ採用ス  
ルモ日本ヨリノ重要輸入品ニハ特別減税ヲ行

ヒタキ旨曹汝霖申出ノ件

第六二六号

往電第五四八号ニ閲シ

五月一日曹汝霖來訪ノ節暫行税率ニ對スル日本政府最後ノ讓歩案ハ總稅務司ヲ始メ海關側ニ於テ余リニ手數ヲ要ストノ見地ヨリ之レヲ採用セサルコトトシ原則トシテ上海會議ノ決定ヲ採用スルモ例外トシテ日本ノ對支重要輸入品ニ對シ特ニ幾分税率ノ輕減ヲ行フコトスルノ希望ニテ支那政府ニ於テモ右ニ基キ數日前在上海支那委員ニ對シ右ノ方針ニテ日本委員ニ協議方訓令シ置キタルニ付可成右ニテ話ヲ纏ムル様尽力方申出タルニ付兎ニ角帝國政府ニ取次ヘキ旨答ヘ置タリ

上海へ転電セリ

六六二 五月三日 在中国林公使ヨリ  
後藤外務大臣宛（電報）

中國關稅改訂ハ聯合側共同又ハ別々ニ協定ス  
ヘキヤ並之ハ暫行税率ノミ力若ハ全税率ニ閲  
スルヤ更ニ明示方稟請ノ件

第六二七号

貴電第二七六号ニ閲シ

篤ト御訓示ノ次第ヲ考慮スルニ關稅問題ハ御來示ノ通リ理

論トシテハ個々別々ニ協定スヘキモノトハ（脱）今回ノ閲  
稅改正ハ支那參戰希望条件ノ一トシテ客年來聯合側相共同

シテ支那側ト交渉シ來リタルハ御承知ノ通リニ之レアリ今

俄カニ此行懸ヲ無視シ得サル事情之レアルノミナラス仮ニ

帝国ト他ノ列國ト別々ニ協定ヲ遂クルコトトスルモ尚帝国

ト支那トノ協議抄取ラサルニ当リ早クモ支那ト他列國トノ間ニ商議ノ成立ヲ見ルニ至リ而モ帝国ト支那トノ協議成立

セサルカ為メ支那ト列國トノ間ニ成立シタル新稅率ノ実施不可能トナリタル場合ニハ帝国独リ右ニ對シテ責ヲ負ハサ

ルヘカラサルヤノ觀ヲ呈スルノ眞モ之レアルニ付今回ノ御訓示ハ本件ノ交渉行惱ミニ顧ミ本省ニ於テ種々御苦心ノ結

六六三 五月三日 在上海有吉總領事ヨリ  
後藤外務大臣宛（電報）

中國關稅改正上海會議決議ヲ基礎トシ稅率ヲ

現時市価ト一九一三及一六年ノ平均価格ニ

基干日本讓步案二代ヘントスル中國委員提案

ニ閲シ報告ノ件

閲稅第八五号

数日前支那側副委員長李景銘、施委員ト共ニ來訪其ノ語ル所ニ依レハ我方最後ノ讓歩案カ若シ別ニ日支間ニ協定セラレ他方上海會議決議案モ關係各國ト支那トノ間ニ協定セラルコトト仮定セハ事實両案併合ト同一ノ結果トナリ支那

側ノ収入増額ハ現税率ノ一割八分ニ過キサルヘシトナシ依テ我方主張ノ理由ヲ參照シ支那側収入ニモ左迄影響ヲ及ホササル如キ一案ヲ別ニ案出シタリトテ説明セル所ニ依レハ上海會議ノ決議案ヲ基礎トシ此ノ税率ヲ一ハ現時市価ニ依ルモノ他ハ一九一三及一六両年ノ平均価格ニ依ルモノニ夫々比較シテ此等ニ超越スル品目（輸入額三十万円以上ノモノノミヲ採用セリ）約二十種（此ノ内ニハ外國品モ含メリトノコトナリ）ニ対シ別ニ幾分輕減セル税率ヲ協定スルコトトセハ如何ナルヘキヤ當方ノ内意ヲ承知シタル上北京ニ提議シタキ旨申出タルニ付右ニ対シ現時ノ市価ナルモノハ如何ニシテ支那側ニ於テ調査セラレタルヤ不明ナルモ比較ヲ市価ニ取ルニ於テハ徒ラニ紛糾セシムルコト一九一三年及一六年ヲ基準トスルニ於テハ我主張ノ一三、一四兩年度ヨリモ高率タルヘキノミナラス又一九一二年乃至一六年ノ五ヶ年標準価格ヨリモ高率タルヘキモノヲ生スヘキコト本案ハ矢張「サーチャージ」案ヲ骨子トシテ之ニ若干例外ヲ設ケ別ニ協定率ヲ定メントスルモノナレハ結果トシテハ兎モ角主義トシテハ我主張ヲ容レサルモノナレハ從ツテ我政府カ之ニ同意ヲ与フヘキヤ否ヤ不明ナルコト且日下北

如何ニシテ支那側ニ於テ調査セラレタルヤ不明ナルモ比較

ヲ市価ニ取ルニ於テハ徒ラニ紛糾セシムルコト一九一

三年及一六年ヲ基準トスルニ於テハ我主張ノ一三、一四兩

年度ヨリモ高率タルヘキノミナラス又一九一二年乃至一六年

ノ五ヶ年標準価格ヨリモ高率タルヘキモノヲ生スヘキコト

ト本案ハ矢張「サーチャージ」案ヲ骨子トシテ之ニ若干例外ヲ設ケ別ニ協定率ヲ定メントスルモノナレハ結果トシテハ兎モ角主義トシテハ我主張ヲ容レサルモノナレハ從ツテ我政府カ之ニ同意ヲ与フヘキヤ否ヤ不明ナルコト且日下北

京ニ於テ彼我ノ間ニ我最後讓歩案ニ関シ交渉進行中ナレハ本案ノ提出ハ時機後レタルモノト思ハル旨等ヲ腹藏ナク申述へ乍去折角ノ考案ニモアリ其ノ具体的数字ヲ示サルルニ於テハ早速本国政府ニ報告スヘキニ付兎ニ角右協定税率ヲ當方ニ提出セラル様致シタキ旨申出置キタル處両委員ハ早速右様取計フヘシトナシ立分レタル既トナリ居レリ就テハ本日接到ノ林公使発閣下宛電報第六二六号曹汝霖申出ノ件ハ多分右委員票申ノ結果ナルヘシト思考セラル何レ先方ヨリ申越次第更ニ電報スヘキモ右不取敢御参考迄

公使ヘ電報セリ

六六四 五月七日 （後藤外務大臣ヨリ  
在中国林公使宛（電報））

### 中国関税改正ニ付政府訓令ハ暫行税率ニノミ

#### 閑スル旨訓令ノ件

第三〇九号

附記 中国関税改正問題交渉願末

貴電第六二七号ニ関シ累次ノ往電ニテ御承知ノ通り今回支那関税問題ノ斯ク行惱メルハ帝国ニ於テ無理ナル注文ヲ提出セルカ為メニ非ス其原因主トシテ支那ニ対スル日本及歐

米諸国ヨリノ輸入品カ今次戰争ノ為メ蒙リタル影響ノ厚薄並ニ両者輸入品ノ種類性質ノ異同ニ依リ本邦ト列國間ニ意見ノ一致ヲ見サルニ基クモノニ有之而モ我案ト上海決議案トハ支那ノ增收額ニ於テ大差ナキコト有吉宛往電稅第五四号ノ通リナルニ付此上讓歩ノ余地ナシトスル我方ノ立場ハ支那政府ニ於テモ之ヲ諒トセサルヲ得サル儀ト思考ス但シ右両案併用ノ結果支那ノ収入減少ノ一事ハ支那ニ対シ氣ノ毒ナルニハ相違ナキモ前記ノ事情ノ下ニ万已ムヲ得サル次第ト認ムルノ外ナシ將又貴電冒頭ニ支那參戰云々ニ言及セラレ居ルモ帝国政府ハ其躊躇ニ於テ閑税問題ノ関スル限り暫行附加税其物ニスラ反対ノ態度ヲ表明ノ上支那ニ対スル財政上ノ援助ハ他ノ方法ニ依リ遂行センコトヲ言明シ爾來帝国政府ニ於テハ右援助ノ趣旨ヲ實行シツツアルト同時ニ

閑税問題ニ付テモ暫行附加税ノ実行ヲ應諾シ且右附加税算

出方ニ付テモ一再ナラス讓歩ヲ為シタル実情ナルニ付此点ヨリスルモ支那側ニ於テハ一層我方ノ立場ヲ諒トシ短少期間ニ於ケル或程度ノ収入減少位ハ此際自カラ忍フコソ当然ナリト思考スルニ付往電第二七六号ノ通リ電訓ニ及ヒタル次第ナリ從テ該電訓ノ趣旨ハ差当リ暫行率ノミニ閑スル次

#### （附記）

#### 中國閑税改正問題交渉願末

（通商局調）

支那閑税改正問題交渉願末

#### 第一、閑税改正ニ關スル支那政府第一回ノ提議

支那政府ハ現行支那輸入稅率中ノ從量稅率ハ千八百九十七年以降三年間ニ於ケル市価ヲ標準トシテ換算シタルモノニシテ実施後既二十年ヲ閱シ最早各貨物ノ現実價格ノ五分ニ

該當セサルヲ理由トシテ千九百一年ノ統修進口税則ニ調印シタル各国ノ在支代表者ニ対シ大正元年八月十四日付ヲ以テ「マッケー」条約ヲ援用シテ現行税率ノ改訂ヲ提議セリ然ルニ日清通商航海条約第二十六条ニ拠レハ我国ノ関スル限り右税率ノ改訂ハ大正五年十月九日以後ニ至ラサレハ支那政府ニ於テ之ヲ要求スル条約上ノ権利ヲ有セサリシノミナラス右税率改訂ノ我対支貿易ニ及ホス影響甚大ナルモノアリ我商工業者中反対ヲ唱ヘタル者少カラサリシモ帝国政府ニ於テハ日支両国間ノ大局ヨリ打算シ或条件ヲ附シテ支那ノ提議ニ応スルコトニ決定シ大正三年六月八日在支帝国臨時代理公使ヲシテ其ノ旨ヲ支那政府ニ回答セシメタリ支那政府ヨリ前記ノ提議ニ接シタル列国中露、仏、伊以外ノ諸国ハ概々無条件ニテ支那ノ提議ニ同意ヲ与ヘタルモ露、仏、伊ノ三国ハ条件付ヲ以テ同意ヲ与ヘタリ

本税率改訂問題ハ支那政府ニ於テ日露両国ノ提出シタル条件ヲ容ルルヲ難シタル結果頓挫ヲ見ルニ至レリ

## 第二、関税改正ニ関スル支那政府第一回ノ提議

越エテ大正六年三月初旬支那政府ハ独逸トノ国交ヲ断絶スルノ内意アルコトヲ聯合国側ニ内告スルト共ニ国交断絶ノ

對償トシテ義和團事件賠償金償還ノ延期、天津二十支里内ニ支那兵出入ノ件ト共ニ輸入税ノ引上ニ關シ提議スル所アリ其ノ後同月十四日ニ至リ支那ハ独逸トノ国交ヲ断絶シ次テ聯合各国ハ支那ヲシテ独逸ニ対シ宣戰セシムルヲ以テ利益ト認メ支那ニ対シ之ヲ勧説スル所アリ其ノ結果同年八月十四日ニ至リ支那ハ独逸ニ対シ宣戰スルニ至レルヲ以テノ対償ノ意味ニ於テ帝国政府ハ聯合各国ト協同シ同年九月七日付ヲ以テ支那政府ニ対シ義和團賠償金償還ノ延期及天津二十支里内支那兵ノ出入ノ件ニ關シ或程度迄支那側ノ申出ヲ承諾スルコトヲ通告スルト同時ニ從来関税引上承諾ニ付支那側ニ提出シ居タル一切ノ条件ヲ撤回シ全然無条件ニテ現行輸入税率ヲ現実五分ニ引上クルノ主義ヲ承認シ右関稅改訂ノ為メニ各國委員ヲ会合セシムヘキコトヲ通告セリ

註 関税問題ニ付テハ外部ニ対シ支那參戰ト何等關係ナク歐州開戦前ヨリ継続的問題ナリト致居リ本野外務大臣ハ帝国議会ニ於テ此意ヲ答弁シタルコトアリ

## 第三、関税改訂委員会ノ開催

右ノ結果支那ニ條約關係ヲ有スル各國及支那政府ハ各上海ニ委員ヲ派シ関税改訂委員会議ヲ開クコトヲナリ同會議ハ

本年一月五日上海商務總会ニ於テ發会式ヲ行ヒ同月十七日第一回ノ會議ヲ開キ爾來引続キ會議開催中ナルカ今日迄ノ処同會議ニ於テ最モ重要ナル議題トナレル点ハ暫行税ノ問題ナリトス

### 一、暫行税問題

暫行税問題トハ税率改訂ノ事業ノ結了ヲ見ルニ至ル迄ニハ多少時日ヲ要スヘキ処列国ニ於テ既ニ主義上輸入税現実五分引上ヲ承認セル以上税率改訂ノ終了ヲ待ツコトナク改訂税率ノ実施ニ至ル迄ノ暫行的措置トシテ現実税率ニ対シ或方法ニヨル引上ヲ行ハントスルノ問題ナリトス

支那政府ハ当初暫行税トシテ現行輸入税ノ上ニ其ノ八割八分ニ当ル附加税ヲ課徵スルカ若ハ輸入品ニ対シ現実五分ノ従価税ヲ課徵センコトヲ主張シ之ニ対シ米國側ニ於テハ現行率ノ五割附加税案ヲ提議シ又英國側ニ於テハ現行率ノ三分附加税案ヲ提議セリ其他ノ列国ハ概々英國案ニ賛同ノ意ヲ表セリ

帝国政府ニ於テハ当初関税ノ改訂終了シ現実ニ各品ニ対スル輸入税率ノ何程ニ上ルカヲ明カニスル迄ハ現行税率ヲ動カスヲ不可トナスノ意囈ヲ有シタルモ其後支那政府ニ於テ

暫行税ノ設定ヲ希望シテ止マス他ノ關係列国亦右支那ノ希望ニ応スルヲ可トスルノ意見ヲ有スルニ至レルヲ以テ帝国政府ニ於テモ既定ノ方針ヲ動カシ暫行税ノ設定ニ同意ヲ表スルニ至リシモ暫行税ノ設定タル關係列国カ主義上既ニ税率ノ現実五分引上ヲ承諾シタル關係上改訂税率実施ニ至ル迄ノ過渡的措置トシテ実施スルモノタルノ性質ニ顧ミ関稅收入総額ニ於テモ輸入各品ノ税率ニ於テモ当然後ニ定メラルヘキ改訂関税ノ額及率ヲ超過セサル限度タルヲ要スルコトヲ根本ノ原則トナシ且前回ノ関税改正ノ際支那側ニ於テ実行シタル先例ヲ參酌シ最初一九一三年上海税關統計価格所載ノ価格ノ百分ノ五ヲ以テ各品ノ暫行率ヲ定ムルコトヲ提議シ次テ更ニ公平ノ見地ト支那側ノ希望ニ接近スルノ趣旨トニヨリ戰前タル一九一三年一箇年ノ統計価格ニ代フルニ右一九一三年及戰後ノ一年タル一九一五年ノ兩年ノ上海税關統計所載価格ノ平均ノ百分ノ五ヲ以テセンコトヲ提議セリ

今各案ニ就キテ見ルニ支那案タル八割八分附加税案、米国案タル五割附加税案及英國案タル三割三分附加税案ハ附加税ノ率ニ於テコソ大小ノ差アルモ何レモ皆貨物ノ現実価格

ト何等関係ナキ現行税率ヲ標準トスルモノナル上価格ノ騰貴或ハ低落ノ程度ヲ各品ニ付考慮スルコトナク即チ価格ノ騰貴シタル物品ナルト低落シタル物品ナルトヲ問ハス將又其ノ騰貴ノ程度ノ大小ニ論ナク各品共ニ一律同率ノ附加稅ヲ賦課セントスルモノニシテ甚々公平ナラサルト共ニ右ノ方法例へハ英國案タル三割三分附加稅案ニヨルトキハ（八割八分若ハ五割ト云フカ如キ法外ニ高率ナル附加稅案ハ暫ク之ヲ論外トス）価格ノ騰貴甚タシク從ツテ改訂後ニ於テ現行率ヨリモ大ニ引上ケラルヘキ歐米品ニ対シテハ不可ナキモ此種物品ト趣ヲ異ニシ直接戦争ノ影響ヲ受クルコト僅少ナル日本品ニ対シテハ各品個々ノ税率ハ殆ント全部我標準年度案ニヨル改訂税率ヲ超過スルニ至ルヘク從ツテ如此暫行稅案ハ帝国ニ於テ到底応諾シ能ハサル所ナリトス反之我案ハ戰前戰後ノ各一年ノ現実統計価格ノ平均ヲ採り暫行率算出ノ基礎トルモノナルヲ以テ何レノ国ノ物品ニ対シテモ不利不公平ヲ來タスコトナク頗ル公平ナル案ナリ只我案ニヨルトキハ其ノ率ハ改訂開稅ノ率ヨリモ幾分低率タルヲ免レサルヘキモ右ハ暫行稅ノ性質ニ鑑ミ支那側ニ於テハ之ヲ忍フヲ至当トセサルヘカラス然ルニ上海ニ於ケル開稅

ノ余地ナク且我案ニ依ルモ右決議案ニヨルモ支那側ニ取りテ收入上大ナル差異ナキヲ以テ帝国政府ハ在支公使ニ対シ支那ニ於テ上海會議決議案ト我案トノ兩者ヲ採用シ輸入者ヲシテ其ノ孰レカヲ選択センムルカ若ハ上海會議ノ決議ニ賛成シタル列國ニ対シテハ右決議実行ヲ協定シ帝国ニ対シテハ帝国案ニヨリ協定スルコトトシ一日モ速ニ暫行稅ノ実施ニヨル收入増加ノ利益ヲ收ムルヲ以テ得策トスヘキコトヲ支那政府ニ勧説スヘキ旨訓令セリ蓋シ列國ノ対支貿易ハ其ノ海外貿易ノ一小部分ニ過キサルヲ以テ如何ナル方法ニヨリ暫行稅ヲ定ムルモ不可ナシトナサンモ帝国ノ対支貿易ハ帝国ノ海外貿易ノ頗ル主要ナル部分ヲ占ムルノ關係アルニヨリ帝国政府ニ於テハ暫行稅ノ基礎及形式ニ於テ必ス各國品ニ取リ均シク公平妥当ナルヘキコトヲ要求セサルヘカラサル立場ニアリ從ツテ帝国政府ハ本問題ニ関シ当初ヨリ飽ク迄妥協的精神ヲ持シ支那及列國ノ主張ニ接近スル為一再ナラス讓歩ヲナシタルモ列國ノ為メニ独リ帝国ノ利益ヲ犠牲ニ供セントスルニ等シキ一般的附加稅ノ方法ニヨル暫行稅ニ対シテハ到底讓歩ノ余地ナキ所ナリトス

上述ノ次第ニテ本件暫行率問題ハ未解決ノ候トナリ居レリ

改訂委員会議ニ於テハ或ハ稅関統計所載価格ヲ以テ不正確ナリトシ或ハ我案ニヨル暫行率ノ算出ヲ以テ改訂稅率ノ算出ト同程度ノ手数ヲ要ストナシ或ハ右暫行率ヲ本国等ニ於テ公布スル場合全然新稅率同様一定ノ表ヲ作成シ周知セシムルヲ要スヘク日下戰時中交通不便ノ際其ノ方法ニ依ルニ便ナラスト非難シ同會議ニ於テハ遂ニ我案ヲ排シ実施期間ヲ六箇月ニ限り左記ノ案ヲ大多数ヲ以テ通過スルニ至レリ

「綿糸及綿織物、毛糸及毛織物、毛綿織物其他ノ織物、

金属類ニ対シテハ現行率ノ四割ヲ又雜品ニ対シテハ現行率ノ三割ヲ增加スルコト但シ輸入者ハ従價五分ニ依ルノ選択權ヲ有ス」

右案タル依然一ノ一般的附加稅案ニシテ前掲ノ理由ニヨリ帝国政府ノ到底応諾シ能ハサル所ナルヲ以テ帝国委員ニ訓令シ帝国政府ハ右ノ決議ニ不同意ニシテ右ノ決議ニヨリ何等拘束ヲ受クルコトナキ旨ヲ声明スルニ至レリ其ノ後支那政府ハ暫行稅ニ關シ帝国側從来ノ主張ト上海會議ノ決議トノ中間迄迄帝国政府ニ於テ讓歩センコトヲ在支公使ヲ通シ帝国政府ニ申出テ來レルカ元來我案ト上海會議案トハ前顧ノ通リ其ノ主義ニ於テ根本的ニ相異リ歩ミ合ヒ

## ノ余地ナク且我案ニ依ルモ右決議案ニヨルモ支那側ニ取り

### 二、標準年度及價格問題 (附、戰後再改訂問題)

上海會議ニ於テ暫行稅問題ハ以上ノ如クニシテ一先ツ段落ヲ告ゲタルカ反之同問題ト共ニ會議ノ剪頭ヨリ論議セラレタル標準年度問題即チ改訂稅率算出ノ基礎タル價格ハ何レノ年ノ如何ナル價格ニヨルカノ問題ハ其後關係諸國ノ間ニ協定ヲ見ルヲ得之ニ基キ稅目分類及課稅基礎價格ノ討議行ハレツツアリ旁右標準年度及價格協定ノ経過ヲ述フレハ次ノ如シ

帝国政府ハ当初改訂稅率カ現下ノ戰爭終結後引続キ永キニ亘リ実施セラルヘキモノナルニ鑑ミ戰時異常價格ヲ排シ開戰前三ヶ年即チ一九一一年乃至一九一三年平均價格ニ拋ルヲ以テ最モ公平ナリト思考シタルカ戰前ノ價格ノミニ拋ルハ現時ノ價格ノ高騰ニ照ラシ支那ニ対シテ酷ナリトノ異論英國側ヨリ出テタルヲ以テ帝国政府ハ次テ一九一一年乃至一九一六年ノ六ヶ年案ヲ提議シ更ニ公平ノ見地ヨリ最終論採リタル五箇年即一九一二年乃至一九一六年ヲ標準年度トシテ採用スルノ案ヲ提議セリ

之レニ対シ米国側ハ一九一二年乃至一九一七年ノ六箇年案ヲ提議シ又英國側ハ開戦前三ヶ年即チ一九一年乃至一九

一三年ノ平均市価ニ一割増ヲ行フノ案ヲ提議シ支那側ハ當初一九一七年ヲ標準年度トナスコトヲ申出テ次テ一九一一

年乃至一九一三年ノ平均市価ニ二割ノ割増ヲ行フノ案ヲ提議シタルカ（標準価格ニシキテモ我国ハ最初ヨリ価格決定上ノ便宜ニ鑑ミ且ツ條約改訂ノ場合ニ於ケル先例ヲ踏襲シ支那税関統計価格ヲ採用スルコトヲ主張シタルニ対シ諸外國ハ支那税関統計価格ノ不正確ナルヲ理由トシテ之ニ反対シタリソカ）我在支公使及在上海委員ノ努力ニ依リ本年四月八日ノ北京ニ於ケル聯合國公使會議ニ於テハ各國代表者何レモ本件ニ閲スル帝国政府ノ提案ニ対シ同意ヲ表スルニ至リ右同意ニ關シ本国政府へ請訓中ナルニ付本問題ハ帝国政府ノ提案通リ決定スヘキ形勢ヲ見ルニ至レリ

註 右ハ後藤外務大臣就任ノ際同大臣ノ参考トシテ提出セラレタルモノナリ

六六五 五月七日 在中国林公使ヨリ 後藤外務大臣宛（電報）

中国関税改正標準年度問題ニ付英國公使ノ談

話並暫行税率問題ニ付曹汝霖談話ニ関シ申進  
ノ件 第六三九号

貴電第三〇八号ニ閲シ

(一)御訓示ニ従ヒ芳沢五月七日英國公使ヲ往訪シ関係各國公使ニシテ未タ各本国政府ノ回訓ニ接セサルニ於テハ右督促方取計ハレ度キ旨各公使ニ伝達方依頼ノ書面ヲ交付シタル處同公使ハ右ハ早速廻章ヲ以テ各公使ニ移牒ス可キ旨ヲ答ヘタル後同公使ノ承知スル所ニ依レハ既ニ本国政府ノ回訓ニ接シタルハ白國公使ノミナル旨語リタル由

(二)暫行税率問題ニ閲シ曩ニ曹汝霖ヨリ申出テタル支那側ノ新提案ナルモノニシテ果シテ有吉發閣下宛閏稅第八五号電信所載ノ通ナルニ於テハ右ニ対シ帝国政府ニ於テ承認ノ余地無キコト御来示ノ通ナルニ付當方ヨリ何等意見ヲ上申スル迄モ之ナク之ニ反シニ者相異ナル場合ニ於テハ曹ヨリ更ニ具体的ノ提案ニ接シタル上始メテ何分ノ意見ヲ上申シ得可キモノト思料セラレタルニ付五月七日芳沢曹ヲ往訪シ二者ノ異同如何ヲ確メタル處曹ハ政府ヨリハ單ニ往電第六二六号中記載ノ趣旨ヲ簡単ニ訓令シタルノミニテ詳細ノ事項

ハ在上海支那側委員ヲシテ立案セシムル所存ナリシ旨ヲ答ヘタル由

就テハ支那側委員ヨリ更ニ具体的の計数ヲ提示ス可キ旨有吉ニ約束シタル行懸モ之有ルニ付之ヲ承知シタル上支那側新提案ニ対スル我方ノ意見ヲ定ムルコトシ然ル可ク尚今後支那側ヨリ幾分ナリトモ讓歩の態度ヲ示シ來ルニ於テハ縱令我最後ノ讓歩案トノ間ニ多少ノ逕庭アルニセヨ無下ニ之ヲ拒絶スルカ如キコト無ク可成条理ニ依リテ先方ヲ反省セシメ以テ出来得可キ丈ケ我主張ニ接近セシムルコトシ帝國カ支那ノ利害ニ対シ常ニ多大ノ同情ヲ有スルノ事實ヲ証明スル様努力スル方閥稅改正談判ハ勿論其他ノ交渉ニ付テモ得策ナリト認ム

在上海總領事ヘ電報セリ

六六六 五月二十七日 在中國林公使ヨリ 後藤外務大臣宛

中国関税改正ニ関シ英國公使館商務官補「ローズ」

「ズ」杉村書記官会談ノ件

(六月五日接受)

挙啓陳者支那閥稅改訂ニ閔スル交渉ハ御承知ノ通リ帝国政

一〇 中国輸入税率改正一件 六六六

個々ノ品目ニ対スル税率ノ決定等具体的問題ニ関シ条理ト  
事実トニ拠リ飽迄自説ヲ固守スルモノナルニ於テハ兎モ角  
吾等英米人ヨリ觀レハ多クハ實際ニ迂遠ナル學究的論議ニ  
シテ今次ノ税率改訂ニ於テハ時局ノ關係上如何ナル原則ト  
雖モ多少ノ例外ヲ設ケスシテハ到底採用シ得サルヘキ筈ナ  
ルハ参加國カ各般ノ事情ト利害關係トヲ異ニスルニ顧ミ  
何等疑フヘキ余地ナキニ拘ハラス先ツ自己ニ都合好キ根本  
原則ヲ樹立シ列国ヲシテ之ニ盲従セシメントスルハ如何ニ  
モ手前勝手ノ措置ト言フヘク吾等ハ大戰ノ結果支那ニ対ス  
ル日本ノ勢力カ著シク增大シタルヲ容認スルモ支那ハ未タ  
日本ノ屬國ニアラサル以上列国ハ支那ニ対シ日本ト同等ノ  
權利ヲ有スルノミナラス戰時ニ於テ一時のニ失墜シタル地  
位ヲ戰後ニ於テ恢復スルハ左迄難事ニアラスト確信スルモ  
ノニシテ閔税問題ニ関シ日本側カ恰モ帝王ノ如キ態度ヲ以  
テ列国及支那ニ対シ其欲スルカ僕ニ之ヲ左右セント企図ス  
ルハ聊カ早計ニ失スルモノト言フヘク米國委員ヲシテ遂ニ  
日本側ノ提案ニ対シテハ理否ノ如何ヲ問ハス一切之ニ反対  
スヘシト迄放言セシムルニ至リタルハ固ヨリ偶然ニアラス  
ト知ルヘシ加之在上海日本委員ハ言フモ更ナリ在北京日本

標準年度標準価格及ヒ戰後再改訂等閔税改訂ニ関スル諸根  
本問題ノ解決モ昨今必ラスシモ絶望ナラサルヤノ觀ヲ呈シ  
来リタル上、有吉總領事ノ稟請ヲ御聴届相成在上海本邦委  
員ニ対シ兎モ角モ多少ノ權限ヲ附与スルコトニ御決定相成  
タル今日前記「ローズ」内話ノ次第ハ或ハ過去ノ泣言ニ類  
スルノ嫌有之候得共我方ノ外交振ニ対スル外國側ノ批評ハ  
徒ニ他山ノ石ヲ以テ目スヘカラサルハ勿論其内大イニ味フ  
ヘキ廉有之ト認メ候ニ付茲ニ御内報ニ及フ次第ニ有之候間  
篤ト御熟閑御玩味被下候ハハ本懷不遇之候勿々 敬具  
大正七年五月二十七日

後藤外務大臣閣下

林 権助

六六七 五月二十八日 上山農商務次官

幣原外務次官

ヨリ

对中国我輸出品中同國閔税率引上ニヨリ打擊

ヲ蒙ルヘキモノノ引上ニ極力反対セラレ度キ

旨回答ノ件

商第五〇九九号ノ内

(五月二十九日接受)

大正七年五月廿八日

一〇 中国輸入税率改正一件 六六七

公使ト雖モ各國委員又ハ公使トハ全然其趣ヲ異ニシ如何ニ  
些細ナル案件ト雖モ一々本国政府ニ請訓ノ上ナラテハ何等  
意見ヲ表示シ得サル仕組ニシテ唯々機械的ニ本国政府ノ訓  
令ヲ會議ニ伝達シ更ラニ會議ノ意嚮ヲ本国政府ニ転達スル  
ヲ職責トスルノミ之ヲ米國委員カ改訂談判ニ閔スル全權ヲ  
委任セラレ上海限リニテ何事モ即座ニ決定シ得ルニ比スレ  
ハ勿論、爾余ノ列國委員カ有スル廣大ナル權限ニ比スルモ  
權限ノ大小固ヨリ同日ノ談ニアラス而シテ之カ為徒ラニ議  
事ヲ渋滯セシメ列國ヲシテ斯カル名実相違セル無權限ノ代  
表者ヲ派遣シタル日本政府ノ真意ヲ疑フニ至ラシメ閔税問  
題ニ政治的色彩ヲ帶ハシメ各國委員ヲシテ専ラ感情ニ依リ  
テ事ヲ決スル傾向ヲ促進セシメタルハ此際特ニ日本側ノ反  
省ヲ熱望シテ已マサル処ナリト申述ヘタル趣ニ有之候  
尚ホ英國側ハ上海會議ノ開催以來殊ニ米國側トノ提携ヲ重  
要視シ常ニ相往来シテ連絡ヲトリツツアルモノノ如ク現ニ  
「ローズ」ハ上海ニ於ケル英米委員ノ会見報告ニ閔スル数  
多ノ長文電報ヲ杉村書記官ニ読聞カセ同地ニ於ケル事態ノ  
最近著シク險惡ニ赴キツツアルヲ了解セシメント努メタル  
趣ニ有之候

農商務次官 上山滿之進(印)

外務次官 幣原喜重郎殿

奢侈消耗品ニ対スル支那輸入閔税率ニ閔シ三月十二日附通機  
密合送第九〇号ヲ以テ御照会ノ趣了承右ノ内煙草及酒ニ閔  
シテハ本品ニ対スル支那輸入税率ノ引上ハ無論本邦品ニ取  
リテノ打擊尠カラサル儀ニ有之候ヘ共物品ノ性質上或程度  
迄ハ支那政府ノ申出ヲ承認スルノ外ナカルヘキカト被思考  
候只仮令暫定タリトモ今直ニ之力議訂ヲ為スハ如何アルヘ  
キ哉少クモ支那カ追而制定セント明言セル本品ニ対スル内  
地稅法ノ内容確定後其實施ヲ条件トシテ本品輸入税率ノ引  
上ヲモ議訂致候様致度次ニ砂糖ニ閔シテハ本品ハ前二品ト  
ハ其性質ヲ異ニシ直チニ奢侈品トハ称シ難キ上本邦ヨリ支  
那ヘ輸出セラルル砂糖ノ大部分ハ外國ヨリ輸入セラレタル  
原料ヲ以テ精製サレタル和蘭標本二十一号以上ノモノニ属  
スルヲ以テ支那政府ノ申出ニ係ル和蘭標本十九号以上ノ精  
製糖ニ対スル輸入税率ノ引上ハ事實ニ於テ本邦ヨリ支那ヘ  
輸出セラルル砂糖ノ全部ニ対シテ税率ヲ引上ケラルルコト  
ニ相成特ニ支那ニ於ケル現行輸入税率ハ和蘭標本十一号以  
上ノ砂糖ニ対シ區別ヲ設ケサリシ為本邦精製糖ハ爪哇黃双

目糖ニ対シ特種ノ利益ヲ占メ得タル儀ニ有之候処若シ支那政府申出ノ通本品ノ輸入税ヲ改正セラルニ於テハ本邦精

製糖ノ受クル打撃ハ実ニ甚大ナル儀ニ有之候更ニ氷糖及方糖ニ関シテハ精製糖ニ比スルトキハ其対支輸出額僅少ナル

モ本邦ニ於ケル之力製造ハ支那輸出ヲ目的トシ最近漸ク発達ノ緒ニ就キタルモノナルニ拘ハラス今其主要需要地タル支那ニ於テ本品ノ関税ヲ引上ケラルルコトアランカ延テハ漸ク発達ノ緒ニ就キタル斯業ノ発達ヲ阻害スルニ可至候ニ付前記精製糖並本氷糖及方糖ニ対スル支那輸入税率ノ引上ニ就テハ極力反対致候様致度候条右御了知相成度此段及回答候也

支那閑稅暫行率ニ關スル件  
通機密合送第一七八号

II 右決議文ニ加フヘキ除外例ニ關スル我提  
案

六六八 五月三十日 中村通商局長ヨリ  
松本大蔵省主税局長及岡農商務省商工局  
長名宛  
中國閑稅改正暫行税率日本側讓歩案ニ対スル  
上海會議ノ反対ニ依ル中國側ノ妥協案並之II  
対スル我提案ニ關シ外務大蔵農商務三省内協  
議致シタキ件

附属書一 中国閑稅改正暫行税率割増案採用上海  
委員会決議文写

シ絶對ニ之ニ応セス其結果去三月廿八日在上海閑稅改訂委員会ニ於テハ我国以外ノ各國委員ノ一致ヲ以テ別紙甲号ノ通リノ割増案採用ヲ決議致候タメ我ニ於テハ我委員ヲシテ右決議ニ束縛セラレサルヘキヲ声明セシメ本件ハ一時行惱ノ姿ト相成候處其後支那側ヨリ我ニ対シ日支友交ノ精神ニ基キ上海決議ト扞格セサル範囲内ニ於テ特殊ノ妥協ヲ試ミタキ旨懇請シ來リタルニ付我ニ於テハ支那側ニ対シ我案ト上海委員会決議トノ併用ニ依リ本件ヲ解決スルノ外ナキコ

トヲ説明セシメタル処支那側ニ於テハ單純ナル併用案ニ依ルトキハ多大ノ収入減少ヲ來スヘキカ故ニ之ニ応スル能ハサルコトヲ主張スルト同時ニ上海決議割増案ニ対シ我案ノ趣旨ニ依リ一定ノ除外例ヲ設クシト提議シ而シテ右除外例ハ支那輸入年額三十万両以上ノ物品中(1) 上海決議ノ割増案ニ依ル場合ニハ現時価格ノ従価五分ヲ超過スヘキモノ

(2) 同上割増案ニ依ル場合ニハ一千九百十三年及一千九百六年平均支那稅関統計価格ヲ採用スル場合ニ比シ一割以上高率ムナルヘキモノ(3) 同上割増案ニ依ル場合ニハ一千九百十三年及一千九百十五年ノ両年平均支那稅関統計価格又ハ一千九百十一年至一千九百十六年五ヶ年平均ノ同統計価格ヲ採用スル場合ニ比シ一割以上高率ムナルヘキモノ(4) 限ルコムニシ前記第一方針ノ下ニ Cement, Cigarettes 1st qty; Cutt-lefish; Leathers, cow; Leather, Sole; Writing Paper; Sugar, Brown; Sugar, white; Sugar Refined; Timber, Teakwood; Ales and Beers ハ十1噃ニ対シ現行税率(5) 分ノ割増ヲ為スコトニ改メ第一方針ノ下ニ Dyed Italians, Plu. Blk.; Dyed Sateens, Plu. Blk.; Dyed Lastings,

Plu. Blk.; Dyed Twills, Plu. Blk.; Dyed Italians, Plu. Blk.; Dyed Twills, Plu. Blk.; Dyed Lasting, Plu. Colrd.; Dyed Sateens, Plu. Colrd.; Dyed Lasting, figured; Coal, Asiatic; Salt fish; Phosphorus; Paraffin Wax; Milk, condensed; English Oil, Mineral; Paper, calen-bered; Soda Ash; Timer, Hardwood, umbrellas. Cotton ハ十九呂リ対シ現行税率リ一割ノ割増ヲ為スコトニ改メ又第三方針ノ下ニ Paper, uncalendered; Matches, large; Cotton Socks, 2nd qty.; Timber, Softwood; Dyed T. Cloth, over 3/4lbs ハ対シ特別暫行率ヲ協定スヘキ旨申出候然ルニ右支那新提案ノ趣旨ハ主義トシテ暫行率ハ来ルヘキ改訂税率ヲ超過スヘカラストノ我案ノ趣旨ニ則リタルモノニシテ審議ノ余地アリト被思考候ニ付右支那提案ヲ考慮ニ加フルト共ニ我方既定ノ方針ニ基キ支那提議案ニ対スル我対案別紙乙号ノ通作成致候間右ニ基キ在上海本邦委員ヲシテ交渉ヲ試シタル以前右案ノ當否ニ閔シ貴省並ニ農商務省(農商務省ノ分ニハ大蔵省) 関係官ト内協議致度候ニ付來ル六月一日午前十時當方迄貴省關係官御差遣相願度此段申進候也

(附屬書I)

甲号写 中国閑稅改正暫行税率割増案採用上海委員会決議文

# 1〇 中国輸入税率改正一件 大六九

That all the goods enumerated in the Customs

Returns for 1916, Part 1, under the headings Cotton Goods, Woolen Goods, Wool and Cotton Unions, Miscellaneous Piece Goods, and Metals and Minerals now paying a specific duty shall pay a surcharge of 40 per cent. on the present specific duties, and that all goods enumerated in the Customs Returns for 1916, Part 1, under the heading Sundries now paying a specific duty shall pay a surcharge of 30 per cent. on present specific duties. In every case the merchant shall have the option of paying 5 per cent. ad valorem calculated according to present market rates. This Provisional Tariff shall remain in force for not more than six months from the date of its first enforcement. One month's notice shall be given of the introduction of this Provisional Tariff. Foreign goods on the way to China or which shall have been despatched before the expiry of this one month are to pay Import Duty according to the present tariff.

(支那輸入)

Nip

七〇〇

上海決議ニ対シ設クキ除外例ニ関スル我提議案

〔綿織絲ノ暫行率ハ一担一・一五トス

〔左記1十四品ニ対スル暫行率ハ各頭記ノ通り現行率ノ上  
「割増ヲ行フキセノトス(○印ヲ付セルハ支那側ヨリ  
特別暫行率ノ附与ヲ提議シ來リタルヤノトス)

〔割増シ

銅(塊、錠、線、板)

11品

「割増シ

生天竺布(1111支1因碼以テハセハ)

綿帆布

○染メタル天竺布及紺金庄(11封度四分ハ一ヲ超ユルモ

、)

椎茸

昆布

海参

以上六品

「割五分増シ

○燐寸(大國入及小國入)

○鹹魚

以上六品

乾貝柱

石油(缶入)

綿メリヤス製肌衣

燐寸軸木及燐寸圓用絆木

鉛錫

以上八品

綿製手巾

○ヤメハヌ

以上11品

〔四錫、鐵錫、革類、筆記用紙、精糖ノ現時ノ価格ニ対スル  
従価五分ハ一九一二乃至一九一六、五箇年平均価格ヨリ

算出シタル暫行率額ニ比シ甚シク低キヲ以テ除外例ヲ設  
ケンムルノ必要ナク單ニ上海決議中ノ従価五分選択權ヲ

保持セハ足レリト思考セラル尤モ支那側ニ於テ右選択權  
ノ削除ヲ主張スルトキハ右五品ニ対シ支那側提案通り現

行五分増シヲ承諾シテ差支ナシト認ム

〔五紙巻煙草等品ノ五箇年案統計平均価格ヨリ割出シタル  
暫行率ハ上海決議ニ依ル附加税案ヨリモ高キモ本邦ヨリ

輸出セラルモノハ主トシテ低価品ニ属シ従テ該附加税  
案ニ依ルトキハ従価五分ヲ超過スル多キアルヲ以テ本品  
ニ対シテハ従価五分ノ選択權ヲ維持シ置クコト必要ナリ

五分増シ

清酒

○麦酒

○印刷材料(「カணンダ」セザルヤ)

以上11品

〔六六九五月三十日 在上海有吉總領事ヨリ  
後藤外務大臣宛(電報)

中国關稅改正暫行特別稅率二關ハ中國委員ノ  
新提案ハ施委員ノ私案ニ過キナル旨等回電ノ

〔左記1品ニ対シテハ現行率ヲ据置クキ除外例ニ関スル我提議案

1〇 中国輸入税率改正一件 六六九

七〇一

關稅第九五号

見返無キ二付提出見合方票申入件

國朝文忠公集

免第十二号實電二圖、五部制委員會所呈表三、八二

二種ノ内七種ハ税第一四号拙信附属新提案草案中記載ノ通ニ有之残余五品ニ对スル暫行特別税率ノ定メ方附加税ノ形式ニ依ルニアラスシテ一九一二年乃至一六年五ヶ年間ノ統計平均価格並一九一三年及一五年ノ統計平均価格ヲ採用シ一定ノ税率ヲ定メントスル趣意ナルモ往電第九三号拙電ニテ申進シタル通右ハ施委員ノ私案ニ止マリ未タ委員長ノ承認ヲ得サル趣ニテ從テ正式ニ当方ニ提案シ来リタル訳ニ無之旁新委員長著任ノ上更ニ何トカ申来ルヘシト存セラル尚右十二種ノ税率ニ關シテハ同委員ノ口吻ニ依ルモ尙協定ノ余地アルカ如シ將又二十一日発送済ノ草案トハ二十日附ノ税一四号信提案草案ニシテ所謂別案ハ前頭ノ如キ事情ニテ未タ成案トシテ提出シ来ラサルニ付左様御承知置ヲ請フ

六七〇 六月五日 在上海有吉總領事ヨリ 後藤外務大臣宛(電報)

在上海有吉總領事ヨリ  
後藤外務大臣宛（電報）

中國同利口正書行和英國代理人同意於此得爾

コトナリシ処蔡氏ハ既ニ本月一日著任セルニ拘ハラス今ニ  
何等申越ササルヨリ察スルニ多分未タ其ノ同意ヲ得ルニ至  
ラサルヘク旁前記ノ事情ニ顧ミ御来示ノ我提案ハ到底支那  
側ヲシテ応諾セシムル見込ナキノミナラス此際我方対案ト  
シテ先方ニ提出スルハ甚タ面白カラサル義ト思考セラルル  
ニ付右提出ノ義見合セ度ニ付左様御了承ヲ請フ

抑々暫行率問題ニ関シテハ両三ヶ月以前本問題論議當時既ニ貴聞ニ達シ置キタル通り実施期間僅ニ六ヶ月ヲ出テサル四割、二割五分ノ「サータックス」案ニ賛同ヲ与ヘタリシ方サシタル不利益ナクシテ却テ対支及対外關係上甚大ノ効果アリタルナルヘク而シテ我方ニ於テ反対ノ結果上海會議決議案ハ必ス不成立（脱）期スヘキハ累次申進シタル通りニ有ニシテ我方三長、方計ニ目近ニ成ニ是モ玄利也。

在支公使へ電報セリ

六七一 六月七日 後藤外務大臣ヨリ 在上海有吉總領事宛 (電報)

期ニ然ルヘク措置方訓令ノ件

ノ処支那側ノ提案トシテハ僅ニ既報ノ新提案アルノミニテ

是レニハ我主張ノ行懸リ上今更同意ヲ与フルコトモ出来サルヘク追加案ニ対シテハ支那側ヨリ未タ進ンテ我ニ提議シ来リタル訳ニモ無之況ンヤ我対案ニ対シテハ前頭ノ如キ事情モアリ支那側ノ応諾ヲ得ル見込無之若シ仮リニ強ヒテ之

税第六八号

六七一 六月七日 後藤外務大臣ヨリ 在上海有吉總領事宛 (電報)

期ニ然ルヘケ措置方訓令ノ件

貴電閏稅第九七号ニ閏シ暫行率ニ閏スル帝国政府ノ態度ハ  
本大臣發在支公使宛往電第三〇九号及三四六号(三末段等ニ  
テ)已ニ御承知ノ通リナル処五月二十日貴信附屬支那側提案  
及ヒ貴電稅第九三号追加案編成ノ趣旨篤ト查閱ヲ加ヘタル

一〇 中国輸入税率改正一件 六七一

ニ支那側ニ於テ漸々我方主張ノアル所ヲ了解シ來リタル形跡アルヲ認メタルニ付該貴電末段ノ申出ニ応シ當方ノ確定意見往電税第六四号ヲ以テ申進シタル次第ナリ就テハ適当ノ時期ニ於テ往電税第六三号ニ依リ適当ナル説明ヲ加ヘ支那側ニ御提出ノ上支那側ノ希望ニヨリテハ我対案ヲ基礎トシテ協議ヲ進行セシメラル様取計ハレ度尚本件暫行率問題ハ標準年度等ノ問題トハ全然独立シテ商議セラルモノニ属シ仮ニ日支両國間協議決定以後更ニ他列国委員トモ話合ヲ付クルノ必要アルトスモ右ハ支那側ニ於テ個別的ニ之ヲ行フカ又ハ列国ノ同意ヲ得テ共同会商スルコトトナル場合ニハ北京ニ於ケル根本問題解決次第税率改訂ニ関スル本會議ノ開催ヲ見ルヘキ筈ト思考ス

北京へ転電アレ

六七二 六月十三日 在中国林公使ヨリ  
後藤外務大臣宛(電報)

中國關稅改正問題ニ關シ日本ノ態度ニ對スル  
不滿ヲ劉海軍總長ヨリ船津ニ内話ノ件

第八一七号

料セラルルニ付何等御参考迄ニ申進ス

上海へ電報セリ

六七三 六月十四日 在本邦中國公使館參事官ヨリ  
中村通商局長宛

暫行税率ニ關スル曹汝霖財政總長ヨリ在本邦  
中國公使館宛來電提示ノ件

曹總長來電

曹總長來電

条件為附件、則暫行稅法、即可實行、在日本影響有限、中國受益良多、尚望婉切說明電復、汝霖、

(欄外註記)

〔六月十四日莊參事官ヨリ中村局長へ手交〕

(右和訳文)

曹總長來電

稅則暫行弁法ノ一事ニ就テハ曩ニ上海委員會議ニ於テ金属

及織物類ニ對シテハ四割、雜貨ニ對シテハ三割ノ増率トシ暫ク六ヶ月ヲ以テ期限ト為スコトヲ討議シ英米各国何レモ惟日委員反対最烈、提出附加条件、(一)加成弁法、超過值百抽五時、商人得要按市価納值百抽五之稅、(二)或照一九一三及一九一五兩年閏冊價格納稅、我允按附件第一層弁理、已可絕無超過值百抽五之事実、日委員猶堅持第二層弁法、致此案延未進行、查委員會晤訂加成弁法、我國關稅約可年增三百五六十萬兩、如照日委員所提附件、年增關稅約二百七八十萬兩、中日正謀親善、若必堅持第二附件、不啻將加成弁法打消、各國議決之件、因日本反対而破壞、不特貽笑外人、即中國官民亦難免誤會親善為口頭禪、於提携政策不無障礙、現擬以各國議決加成弁法為原則、日本所提第一層

六月十二日船津カ劉海軍總長ヲ往訪シタル際船渠ニ関スル談話ヲ交換シタル後同總長ハ之ハ全然自分一己ノ私見ニ過キスト前提シ歐州大戰後西方ノ東漸ハ一層激甚ナルヘク從テ我等黃色人種ノ提携結合ハ更ニ其ノ必要ヲ感スルニ至ルヘク今日ハ着々未雨綢繆ノ計ヲナスヘキノ秋ナランカト考ヘラル而シテ為スヘキ事業ニシテ足ラス船渠ノ共同經營ノ如キモ或ハ其ノ一ナルヘシ然ルニ從来日本ノ支那ニ對スル態度カ往々日支ノ提携ヲ阻害スル如キ傾向アリテ其ノ実例枚挙ニ遑アラス最近ノ一例ヲ挙クレハ目下上海ニテ商議中ノ關稅改正問題ニ關シ他ノ各國カ拳ツテ同意セルニ拘ハラシテ日本カ熱心ニ提唱スル日支親善論ハ單ニ口頭禪ニ過ギサルヤトノ感ヲ抱カシム此ノ点ハ實ニ遺憾ニ堪ヘサル次第ナリト述ヘタルニ付船津ハ詳細ニ亘リ關稅問題ニ關スル日本ノ立場ヲ説明シテ日本カ反対セサルヲ得サル事情ヲ述ヘタル處劉總長ハ稍了解シタル如クナリシモ衷心ヨリ首肯シタル模様見エサリシ趣ナリ本問題ニ關係薄キ海軍總長迄叙上ノ感想ヲ抱キ居ル所ヨリ察スレハ本問題ニ對スル支那政府部内一般ノ感想如何ヲモ略示推知スルニ難カラスト思

ルカ如シ附加条件ニ依ルトセハ年額二百七、八十万両ヲ増加スヘシ由来中、日両国親善ヲ計ルモ若シ日本カ第二附加条件ヲ堅持シテ讓ラサランニハ啻ニ附加税弁法ヲ消滅セシムヘキノミナラス支那官民モ亦誤解無キヲ得サルヘク親善ハ單ニ口舌タルニ過キサルヘク提携政策ノ上ニ故障無シトセス現ニ各国ハ決議シテ附加税弁法ヲ原則トシ日本側提案タル第一項条件ヲ附則ト為サントススクノ如クンハ則チ暫行税法ハ直チニ実行セラルヘク而シテ此事タルヤ日本ニ影響スル所小ニシテ支那ノ利スル所寔ニ大ナリトス尚委曲電報回答アランコトヲ望ム、曹汝霖

六七四 六月十五日

在中国林公使ヨリ  
後藤外務大臣宛（電報）

### 中国関税改正ニ関シ戰後ニケ年ニシテ再改正

スル英米側意見ニ同意方ニ付請訓ノ件

第八二五号

往電第八二三号ニ關シ我方ト英米側トノ間ニ争点トシテ残レルハ戰後ニケ年再改定ノ問題ノミトナリタル處本件ニ関スル從來ノ御訓示ハ單ニ我方ノミノ立場ヨリ見レハ何レモ多少理由アルコトトハ存セラルモ諸國ト共ニ關稅改定ヲ

六七五 六月十七日

後藤外務大臣ヨリ  
在中国林公使宛

### 中国關稅改正ニ關スル日本ノ態度ニ付「ロード」

ズ」英國商務官補ノ内話並杉村書記官ノ弁駁  
詳細報告方訓令ノ件

（半公信）

拝啓陳者客月二十五日付貴翰ヲ以テ支那關稅改訂問題ニ開益ヲ列國ノ犠牲ニ供スルヲ得サルカ為メ列國案ニ盲従スル帝國政府ノ態度ニ對スル英米側ノ感想ニ關シ貴地英國公使館商務官補「ロード」カ貴館杉村書記官ニ内話ノ次第

タルコト疑ナキニ拘ラス偶々戰爭ノ為ニ受クル影響本邦品ト歐米品トノ間ニ深甚ノ差アルカ為メ他列國ノ利トスル所即チ我ノ不利トナリ茲ニ彼我主張ニ懸隔ヲ生シタル次第ニ有之帝國政府ニ於テ右事情ニ氣付キタル後ハ一方我重大利益ヲ列國ノ犠牲ニ供スルヲ得サルカ為メ列國案ニ盲従スル能ハサリシト同時ニ他方如何ニモシテ列國側ノ主張ニ近ソカント苦心シタルカ為メ其苦心ノ結果再三折衷的対案ヲ提示シタル次第ニ有之之レヲ英國ニ於テ標準年度及暫行率問題ニ關シ最近ニ至ルマテ毫モ妥協ノ態度ヲ示ササリシニ比シ同日ノ論ニアラスト存候

元來今次ノ關稅改訂問題カ今日ノ如ク行惱ミヲ見ルニ至リシハ前記ノ如ク其主因ハ全ク帝國政府ト歐米諸國トノ利害關係相異アルニ基クモノナルモ忌憚ナク言ヘハ歐米諸國ニ於テ自己ノ利害關係ノ小ナルニ依リ本改訂問題ヲ見ル余リニ单簡ニシテ本件ニ關スル帝國特殊ノ地位ニ対シ充分ノ考量ヲ払ハス各般ノ事凡テ帝國ノ利益ヲ犠牲トシテ一渉千里ニ處弁セントスルカ為メニ因ルトモ言フヲ得ヘク現ニ殆シト各國ノ關稅改訂ニ於テ前例ヲ見サル一般的附加税ノ形式ヲ採用シテ之ヲ全ク利害關係ノ衝突セル我商品ニ強制セん

協議スル此際与國側ノ理由ヲモ參酌シ其主張中ニ於テ甚シキ不便無キニ反シ彼等ニ於テ頗ル重要視セラルモノノ如キハ可成之ヲ容認シ以テ協議ヲ纏ムルコト致度ク就テハ英米側ニ於テ兎モ角モ標準年度ニ關スル我主張ヲ応諾シタル今日我ニ取り多少ノ手数ヲ要スル外利益コソアレ害アリトハ認メラレサル戰後ニケ年再改定即チ税率ノ一部又ハ全部ノ引下ケニ付英米側ノ主張ニ同意セラレ北京ニ於ケル本問題ノ解決ヲ促進セシムル様御配慮相成度ク尚右ニ付何分ノ義至急御回示相煩ハシ度シ

上海へ電報セリ

トスルカ如キ其一例ト被存候

以上ハ既ニ過去ノ事実ニ属スルニ付今更彼我ノ誠意云々ノ

穿鑿ヲナスコト無益可有之只茲ニ特ニ注意ヲ要スルハ貴信

トハ云ヘ親交国政府ノ態度ニ惡罵ヲ加ヘ東洋流ノ掛引外交

云々ノ放言ヲ為シタルノ一事ニ有之本件ハ或ハ直接英國政

府ニ通報シテ其ノ考量ヲ促カスノ必要モ可有之ト存候ニ付

同氏カ正確ニ如何ナル原語ヲ用ヒタルヤ又杉村書記官ニ於

テ之ニ対シ如何ナル弁駁ヲ加ヘ置キタルヤ同書記官ニ御聞

糺シノ上本件一切ノ事情更ニ詳細御回報相煩ハシ度此段申

進候勿々

大正七年六月 日

六七六 六月十九日 在中国林公使  
後藤外務大臣宛(電報)

中国閥税ニ付戰後ニ箇年再改訂ニ閣スル英國

修正案ニ我國ノ同意ヲ英國公使ニ表明ノ件

別電 同日在中國林公使發後藤外務大臣宛電報

第八三八号

閥税改訂ニ閥スル日英米三国公使館間協

定濟決議案及 understanding

別電共ニ上海へ電報セリ

(別電)

六月十九日着在中国林公使發後藤外務大臣宛電報第八三八

号 決議案及 understanding

No. 838 別電

Decision

1. That a tariff be prepared on the basis of effective .05 of the average values of merchandise during the years 1912-1916, determination of those values being left to the Conference, which will seek

guidance from the valuation in the returns of Chinese Customs authorities and all other available evidence.

2. That this tariff be subject to revision in whole or in part two years after the war.

Understanding

That delegates of the countries concerned be telegraphically advised by their respective ministers that the work of revision be completed within the period of three months if possible.

Hayashi

(和訳文)

決議

1. 税率ハ千九百十一年乃至千九百十六年平均価格ノ現実五分ヲ基礎トシテ算出スベク而シテ右価格ノ決定ハ委員等ノ手ニ委ネラルベク又同委員会ハ支那稅閥報告記載ノ価格並其他引用シ得ヘキ一切ノ証憑ヲ以テ右決定ノ指針トナスベキモノトス

11. 前記税率ハ戰後二ヶ年ニ於テ全部又ハ其一部ノ改訂ヲ行フベキモノムス

「アンダースタンディング」

1〇 中国輸入税率改正一件 六七七

第八三七号

貴電第四一九号ニ関シ

六月十八日英國公使ヲ往訪シ戰後二ヶ年再改定ニ閣スル英

國政府ノ修正案ニ同意方差支ナキ旨帝國政府ノ回訓ニ接シ

タル趣ヲ述ヘタル所同公使ハ米國公使ハ未タ米國政府ノ回

訓ニ接セサル趣ニ付右催促ノ上其到達ヲ俟チテ聯合側公使

會議ヲ開キ予テ日英米三国公使館ノ間ニ協定済ノ決議案及

understanding 全部ヲ議決シ上海ニ訓令スル様取計フヘン

ト答ヘタリ尚右決議案及 understanding 全部念ノ為メ別電ヲ以テ再電ス

本月十四日在京支那公使館莊參事官本省ニ中村通商局長ヲ來訪シ曹總長發公使宛電報ヲ示シ暫行率ニ閣シ重テ帝國政府ノ好意的考量ヲ求ムル所アリ右電報ハ別紙甲号写ノ通ニシテ其要旨ハ暫行率ニ閣スル上海決議ニ對シ我方提議ノ趣旨ヲ參照シ現実從價五分ヲ超過スルモノニ對シ除外例ヲ設クルハ差支ナキモ一九一三、一五年平均稅閥統計價格ニ依リ一律除外例ヲ設クルコトハ收稅額ノ点ヨリ到底応諾シ難シトスルニ有之依テ局長ハ莊參事官ニ對シ帝國政府ノ重キヲ置ク点ハ前者ニアラスシテ後者ニ存スルニ付曹總長ノ申出テヲ認容スルコト主義上不可能ナルハ既ニ説示シタ

ル通リナルヲ以テ支那政府ニ於テ本件妥結ノ迅速ナランコトヲ望マバ彼我両案併用ヲ主義ニ於テ認メサルヲ得サルヘキ筋合ナリトテ往電第二七六号(三)ノ次第ヲモ説明シ更ニ転シテ尤モ右主義ノ適用ニ就テハ我商品ニ対シ具体的ニ重大ナル損害ヲ來サザル限り務メテ寛大ニ出ツヘキ意向ナルニ付キ在滬支那委員ヨリ新ニ我委員ニ提付セル妥協案ニ対シテハ帝国政府ハ躊躇ナク互讓的精神ヲ以テ之ガ対案ヲ作成シテ業ニ在滬本邦委員ニ電報シ置キタル次第ナル旨ヲ附言致シ次デ前記局長談話要領、彼我両案併用ニ関スル我方ノ意見要領並ニ暫行率ニ關スル我新提案(有吉總領事宛税第六三号、六四号参照)ヲ夫々別紙乙号乃至丁号写ノ通り作成シ六月十九日通商局長ヨリ莊參事官へ参考ノ為メ手交シ置キ候

右御参考迄ニ申進候也

註 別紙甲号(前掲)及丙丁各号省略

(附属書)

乙号写 暫行税問題ニ關シ大正七年六月十四日中村通商局長カ莊參

事官ニ対シ為シタル談話要領

支那關稅改正ノ結果我對支貿易ノ蒙ルヘキ影響甚大ナルモ

当ノ便宜ヲ計ルベキコトヲ声明セリ現ニ帝国政府ニ於テハ支那ニ対シ各種ノ借款ニ応スルコトニ尽力シ支那政府ヲシテ必要ナル費用ヲ得セシメンコトヲ謀リツツアルモノナリ然ルニ支那政府ニ於テ暫行税ノ設定ヲ希望シテ已マス他ノ關係列国亦右支那ノ希望ニ応スルヲ可トシタルヲ以テ帝国政府ニ於テモ既定ノ方針ヲ動カシ暫行率ノ設定ニ同意ヲ表スルニ至リタル次第ナルカ以上ノ關係上帝国政府ニ於テハ暫行税率力各品ニ關シ改訂税率ヲ超過スヘカラサルノ原則ヲ主張スルト共ニ暫行税ハ各国品ニ取り均シク公平妥当ノ基礎及形式ニ準拠シ定メラルヘキヲ求メテ已マサル所以ナリ帝国政府ノ暫行税ニ關スル提案ハ以上ノ理由ヲ考慮シ作成シタルモノニシテ其ノ主持スル原則ノ範囲内ニ於テ支那及列国ノ主張ニ接近スルコトニ苦心シ現ニ当初ニ於テハ一九一三年及戰後ノ一年タル一九一五年ノ兩年ニ於ケル上海税関統計価格ノ平均ノ百分ノ五ヲ以テ暫行率ヲ定ムルコトヲ提議シタルモ其後ニ至リ戰前ノ一年タル一九一三年及戰後ノ一年タル一九一五年ノ兩年ニ於ケル上

海税関統計価格ノ平均ノ百分ノ五ヲ以テ暫行率トナサンコトヲ提議スルコトニ変更シタリ

然ルニ上海ニ於ケル税率改訂會議ニ於テハ或ハ税関統計価格ヲ採り暫行率算出ノ基礎トナスモノニシテ何レノ國ノ物品ニ対シテモ不利不公平ヲ來タスコトナク又我案ハ統計価格

ノアリ我商工業者ノ間ニハ右ノ関稅改正ニ關シ強硬ナル反対ヲ唱ヘタル者少カラサリシカ帝国政府ニ於テハ日支間ノ大局ヲ顧念シ此等強硬ナル反対ヲ排シテ今回ノ關稅改正ヲ取リ均シク公平妥当ナル基礎及形式ニ準拠シ定メラルヘキ承諾スルニ至リタルモノナリ此ノ如キ關係アルニヨリ帝国政府ニ於テハ今回ノ關稅改訂ハ各國品又ハ各物品相互間ニコトヲ要求セサルヲ得サルノ地位ニアリ然ラサレハ我民論ハ沸騰スルニ至ルヘキ虞アルヲ以テナリ

暫行税ナルモノハ元來改訂税率カ実施ヲ見ルニ至ル迄ノ過渡的措置トシテ設定セラルモノナルヲ以テ其ノ性質上独リ暫行税率ニヨリ徵收セラルヘキ税額ノ總計カ改訂税率ニヨリ徵收セラルヘキ税額ノ總計ヲ超過セサルノミナラス輸入各品ニ対スル個々ノ税率ニ於テモ亦當然改訂税率ノ額ヲ超過セサルノ限度タルコトヲ要スルモノトス然ルニ改訂税率ハ今日ニ於テ之ヲ予測スルコト困難ナルニヨリ暫行税ノ決定モ亦困難ナル問題ニ逢着スヘキヲ慮リ帝国政府ニ於テハ当初暫行税ハ之ヲ設定セサルヲ可トスルノ意嚮ヲ有シ若シ支那政府ニ於テ諸般ノ費用ヲ支弁スル上ニ於テ收入ノ増加ヲ希望スルニ於テハ帝国政府ニ於テハ他ノ方法ニ依リ相

ヲ要セス将又電報ニ依ルニ於テハ右暫行率ヲ本国等ニ迅速ニ報道シ得ルニ何等故障ナク加之支那側収入ノ点ヨリ見テ我案ニヨル場合ト上海會議決議案ニ依ル場合トノ間ニ大ナル差異ナキモノナリ

理由以上ノ如ク帝國政府ハ上海會議ノ決議ヲ応諾スル能ハサルノ立場ニアリ列國側ニ於テハ種々ノロ実ヲ構ヘテ我案ヲ排斥スルノ状態ニシテ兩者相執ツテ譲ラス而モ二者根本ニ於テ相異レル主義ノ上ニ立チ歩ミ合ノ余地ナキニ付支那政府ニ於テ飽ク迄暫行稅ノ設定ヲ希望スルニ於テハ關稅協定本來ノ性質ニ立戾リ上海會議ニ於テ決議セラレタル案ニツキテハ同會議ニ於テ右案ニ賛成シタル十三國ト協定ヲ遂ケ日本案ニ就テ日本トノ間ニ協定ヲ遂ケ彼我併用ノ形式ニ依リ本件ヲ解決スルノ他途ナシト信ス

六七八 六月二十二日 在中國林公使ヨリ  
後藤外務大臣宛(電報)

公使會議ニ於テ關稅改訂ニ關スル決議案及了

解事項可決ノ件

第八四八号

往電第八三七号ニ閔シ

上海へ電報セリ

六七九 六月二十六日 在上海有吉總領事ヨリ  
後藤外務大臣宛(電報)

中國關稅改正標準價格及稅目分類ニ關スル別委員会成立ヲ決議シタル件

稅第一〇二号

既電ノ通本二十六日改訂會議開催セラレ蔡委員長ノ新任挨拶首席領事タル白耳義委員ノ答辭アリタル後委員長ハ標準問題ニ關シ北京政府ヨリ訓令ニ接シタリトテ在支公使發大臣宛往電第八三八号ノ決議案「アンダースタンディング」ヲ朗讀シ而シテ決議案ノ第一項戰後二ヶ年再改訂ノ義ニ關シテハ單ニ戰後ト称スト雖平和條約調印ノ日ヨリ起算スヘ

ニ委員トシテ列席スルコトヲ得

トノ議題多數ニテ採用セラレ散会セリ

特別委員会開始期日ハ英國側ニテ稅目分類ノ準備未タ完了セサルト支那側ニテ標準價格ニ關スル調査未了ナルトノ為尚ホ若干時日ヲ要スヘシト思考セラル

在支公使ニ転電セリ

六八〇 六月三十日 在中國林公使ヨリ  
後藤外務大臣宛

英國商務官補「ローズ」杉村書記官ニ内話シタ

ル原語其他一切ノ事情詳報方ニ關シ回答ノ件

(七月六日接受)

拝啓陳者關稅改訂問題ニ關シ英國公使館商務官補「ローズ」カ杉村書記官ニ内話シタル所ハ偶々該問題ニ關スル帝國政府ノ態度ニ對シ當地及上海ニ於ケル列國殊ニ英米側關係者ノ懷抱セル意向ヲ遺憾ナク表白セルモノト思料シ且本身自身從來ノ感想ヨリ云フモ大ニ味フヘキモノアリトモ存候所ヨリ今後上海ニ於ケル會議モ尚幾多ノ曲折ヲ見ルヘキニモ顧ミ畢竟本問題円満解決ノ一助トシテ或ハ何等御参考トモ可相成乎ト考ヘ特ニ親シク閣下ノ御考量ヲ邀フルノ趣メ通知スヘク他ノ委員ハ希望ニ依リ何時ニテモ特別委員会議論百出ノ末結局英國委員ノ修正案タル

日英米支四國委員ハ標準價格及稅目分類ニ關スル特別委員タルヘキコト而シテ是等委員ハ他ノ委員ニ討議ノ事項ヲ予メ通知スヘク他ノ委員ハ希望ニ依リ何時ニテモ特別委員会

貴信ヲ以テ縷々御回示ニ預リ図ラスモ「ローズ」ノ所言ニ  
對シ不少御不満ノ趣ヲ以テ或ハ之ヲ以テ英國政府ニ對シ表  
沙汰トモセラルヘントノ御意向ヲモ拂承シ或ハ前信辭足ラ  
シテ本件事態ノ真相並本使具報ノ本旨未タ充分ニ徹底致  
ササリシモノ有之シニ非ヤト被存遺憾ノ至ニ不堪候

抑關稅改訂問題ハ當館ニ於テハ杉村書記官ヲシテ主管セシ  
メ居リ英國公使館ニ於テハ「ローズ」専ラ之ニ當リ居ル事  
情ヨリ先般來該問題ニ關シ多少タリトモ込入リタル事項ニ  
逢着スルトキハ先以テ両官ノ間ニ隔意ナキ懇談の下話ヲ遂  
ケシメ諸問題ノ解決上裨益スル所少ナカラサリシ次第ニ有  
之右ハ累次ノ拙電中ニテ大体御推察ノコト被存候處本件  
「ローズ」ノ談話ナルモノハ右懇談即チ前後十數回時ニハ  
一回一、二時間ノ長キニ亘リテ會見シタル間ニ殆ト毎回直  
接間接諸種ノ問題ニ触レテ懇意ノ余リ杉村書記官ヨリ帝国  
政府御訓令ノ趣旨ヲ体シ我立場ヲ説明シ時ニ英米側ノ申分  
ニ對シ卒直ナル論評ヲ加ヘタル結果先方モ亦自然両官ノ間  
限リニ於ケル無遠慮ナル友誼的批評トシテ帝国政府ノ態度  
ニ言及シタル次第ニシテ右ハ其都度杉村書記官ヨリ本使ヘ  
報告致來リ大ニ本使ノ参考トモ相成タル所ニ有之即チ前信

總領事屢次電票ノ本旨モ亦蓋シ大局上帝国ノ利害ヲ憂慮シ  
タル結果カト思料被致候

要之本件「ローズ」ノ内話ナルモノハ十數回ニ亘リ同官力  
杉村ト懇談ノ間双方冷靜ニ且忌憚ナク而モ全然友誼的ニ申

述ヘタル所ニ係リ右ハ畢竟本使ニ於テ今次ノ關稅改訂問題  
ニシテ帝国一般對外政策ノ大局ニ出來得ル限り支障ナキ様

解决センメ度シトノ微衷ヨリ内々及御報告タル次第ニ有之  
候間其辺篤ト御賢察相煩候度

乍去事態前來縷陳ノ通ナルニ拘尚閣下ニ於テ本件ヲ表  
沙汰トセラレ直接英國政府ニ御通報ノ上其考量ヲ促サムト  
ノ御考ニ有之候ハ「ローズ」ニ對シテハ如何ニモ氣毒千万  
ナカラ本使前信ノ報告素ヨリ「ローズ」ノ實際ノ所言ト相  
違ナキコト確実ナル以上又致方モ無之所ニ有之候

此段拝答得貴意度書信意ヲ尽サス事情ヲ明ニセムト欲スル  
ノ余リ言或ハ極端ニ走レルノ嫌ナキヲ難保候得共幸ニ御諒  
察ヲ賜ハリ度候 敬具

大正七年六月三十日

林 権助

後藤外務大臣閣下

一〇 中国輸入税率改正一件 六八一

六八一 七月六日 (後藤外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛)

### 中國關稅制度改善ニ關スル我國ノ提案ニ付

附屬書 右提議ノ事項及説明書

#### 稅機密送第二二号

帝國政府ハ曩ニ支那關稅改訂問題ニ關スル各種根本問題ノ  
交渉困難ナル狀況ニ鑑ミ支那關稅制度改善ニ關スル提議ノ  
上海會議提出方ヲ一時差控ヘ居リタル處標準年度問題ニ關  
スル列國ノ意嚮モ輓近漸ク其一致ヲ見ルニ至リタルノミナ  
ラス貴電税第一〇〇号ニ依レハ英國政府ニ於テモ在上海委  
員ヲシテ右制度改善ニ關シ不日提議スル所アラントスル由  
ナレハ帝國政府ニ於テモ亦往電税第七二号ニ依リ既ニ御承  
知ノ通本會議当初ノ目的ニ從ヒ別紙記載ノ事項ヲ提議シ度  
所存ニ有之候ニ付別紙記載説明ニ依リ委細御承知ノ上前顧  
往電後段通御取計相成度候尤モ別記記載第六項輸出禁止品  
ニ關スルモノ第七項中三聯單制度改善ニ關スルモノ並ニ第  
八項香港浦塙經由貨物ニ關スル待遇改善ノ件ハ何レモ事ノ  
性質カ主トシテ輸出品ニ關スルモノナルカ故ニ貴官等ノ裁

# 一〇 中國輸入税率改正一件 六八一

七一六

量ニ依リ其協定ヲ後日ニ譲ルコトナスモ差支無之候此段及訓令候也

写送付先 在支公使

(附属書)

支那閩稅制度改正ニ關シ帝国政府ニ

於テ提議セントスル事項及其説明書

一、千九百二年税目附屬輸入禁止品ニ關スル範囲ヲ確定シ各国ノ実例及其通常ノ意義ニ於ケル輸入禁止品ノ範囲ニ属セサル物品例ヘハ亞鉛、硝酸、塩酸、硫酸、加里類、硫黃、燐、智利硝石、顯微鏡、測量機械、鐵鍋等ハ其ノ禁制ヲ解除スルコト

(説明)

支那ニ於ケル輸入禁制品ノ範囲ニ就テハ千九百二年ノ上海協定税率附屬税則中ニ規定セラル處支那税関カ實際上貨物ノ輸入ニ対シ加フル禁制中ニハ右協定範囲ニ包含セラレサルコト明確ナルモノアリ蓋シ公序良俗及衛生ノ保全等国家自存上禁制スヘキ理由アルモノ例ヘハ有害ナル動植物出版物偽造貨幣等ハ之ヲ文明諸国間ノ條約規定又ハ其実例ニ徵シ支那ニ於テ之ヲ禁止スルコト或ハ不得

已コトナランモ此種品ニ属セサルモノ例ヘハ前記亞鉛以下ノ物品ヲ漫然軍需品中ニ包含セシムル等一律之ヲ禁止スルハ明ニ各国トノ協定ノ範囲ヲ超越セルモノト思考セラルルヲ以テ之カ禁制ヲ解除セシムルコトヲ要ス尤モ支那側ニ於テハ右物品中亞鉛、硝石、硫黃ニ付テハ從来九百五十八年ノ英清天津條約附屬規則第五款第五及千九百二年ノ上海輸入税率附屬税則第三条支那本文本文中ノ「硝磺」ナル文字ヲ引用シテ禁制ニ關スル條約上ノ根拠アリト主張シ居ルモ右ハ曲解ナリト云フヘク天津條約附屬規則ハ輸入關係ニツキテハ千九百二年ノ上海税率附屬税則ニヨリテ交代セラレ既ニ其効力ヲ失シ居ルモノト云フヘク又仮ニ有効ナリトスルモ上海税率中ニ疑義アル場合ニ正文タルヘキ英文中ニハ前記「硝磺」ニ該当スヘキ文字ナキ故ニ支那側ノ主張ハ承認ヲ与フヘキ限りニ非ス二、禁制品ノ範囲ニ属スヘキ物品ト雖モ支那内地産業ニ必要ナル資料トシテ使用スルタメ輸入セラル場合ニハ可成其特許手続ヲ簡易ナラシメ且ツ禁制品ノ内地搬入ニ付テハ外国人ニ対シ内国人ト平等ノ待遇ヲ与フヘキ趣旨ノ規定ヲ設クルコト

(説明)

禁制品ノ範囲ニ属スヘキ物品ナリト雖モ例ヘハ鉱業用「ダイナマイト」等ノ如ク支那土產品生産ノ資料トシテ使用スルタメ輸入スル物品ハ禁制品ニ対スル現行輸入特許手続ヲ寛大ナラシムルコト支那利源ノ開発上ヨリスルモ必要ナリト思考セラル依テ右「ダイナマイト」等ノ輸入ニ就テハ從來ノ如ク一々陸軍部等ノ許可証ナクトモ輸入者所屬國最寄領事官ノ使途証明ヲ輸入港税関ニ提起ス

レハ輸入港税関限リニテ輸入許可ヲ与ヘ得ルトナスコト適當ナリト認ム尚又從來支那側ニ於テ特許ニ依リ開港場ニ輸入セラレタル禁制品ヲ内地ニ搬入セントスルニ當リ之レカ護照發給ニ際シ外国人ト支那人トノ間ニ差別ヲ設

範囲ニ付キ支那税関ノ條約解釈當ヲ得サリシコトノ外原則トシテ禁制範囲ノ公表ヲナササリシコトニシテ之カ為メ輸入者ハ禁制ノ有無ヲ明知スル能ハス從テ不慮ノ損害ヲ蒙リタルコト不尠ニ依リ爾後ハ禁制ノ範囲ヲ明確ニ公示セシムルコトトシ且其公表ハ出來得ル限り禁制ノ実施以前ニ之ヲ為サンムルコト可ナルヘシ

四、関稅納付用通貨公定割合ノ決定及從価税品課税価格決定手続ノ改善

(一)関稅納付用通貨ノ公定割合ヲ決定スルニ付キ各輸入港ニ於ケル輸入貿易關係國商業團体ニ諮詢シ且其實施ニ先チ一定期間前ニ之ヲ公表スルコト

(説明)

クル場合アルトコロ右ハ條約上正当ナル措置ト認ムル能ハサルニヨリ右発給ハ内外人平等ニ之ヲ為サンムルコトトシ且前記特殊ノ禁制品ノ内地搬入ノ場合ニハ該發給手続モ亦可成簡易ナラシムルコト必要ナリ

三、輸入禁制品ノ範囲ハ之ヲ明確ニ公表スルコト

(説明)

從來ノ輸入禁制品制度ニ關スル欠点ハ前記ノ如ク禁制ノ

一〇 中國輸入税率改正一件 六八一

七一七

## 一〇 中国輸入税率改正一件 六八一

七一八

ハ實在スル標準貨幣ヲ以テ税率ヲ表示セシムルコト不可能ナルニ依リ唯公定割合ノ制度及ヒ公示ノ方法ヲ改革セシムルノ外ナルヘク而シテ右改革ノ方法トシテハ今後各輸入港ニ於ケル公定割合ヲ制定スルニ際シ支那側ヲシテ必ス輸入貿易關係国商業団体其他適當ナル機関ニ諮詢セシムルコトトシ且右決定ノ上ハ予メ一定期間前ニ適當ナル形式ニ依リ之ヲ公示セシムルコト適當ナリ

(二)從価税品ノ課税価格ヲ決定スルニツキ輸入貿易關係國商業団体ニ諮詢シ且其実施ニ先チ之ヲ公示スヘク又ハ個々ノ場合ニ於テ税関申告書ニ輸出港公共團体ノ価格證明書添付シアルトキ該證明書記載価格ヲ十分尊重シテ前記価格ヲ決定スルコト

(説明)

現今支那税関ニ於テ輸入從価税品ノ課税価格ヲ決定スルニ當リ極メテ少數ノ例外ヲ除クノ外税関单独ニ之ヲ定ムルノミナラス之カ公表ヲナスコト稀ニシテ甚シキハ上海ノ如キ通関者ノ請求アルモ之ヲ指示セサル由ニテ通關者ノ蒙ムル不便不利益不尠從テ從來之カ為メ税関ト商人トノ間ニ紛議ヲ生シタル實例少シトセス右ハ幾分本邦商人

中不当ニ課税価格ヲ引下ケテ申告セルモノアルニ由ルナランモ亦本邦品ハ歐米品ト異リ特殊ノモノ多ク税関鑑定人ニ於テ之レカ価格鑑定ニ不慣レナルニ由ル場合ナントセス就テハ今後ハ從価税品ニシテ其輸入額相応ニ多ク又品質価格大体一定セル物品ニ對シテハ課税価格決定ニ際シ予メ輸入貿易關係國商業団体ニ諮詢シ右決定ニ基キ之レヲ実施スルニ先チ予メ公表スルコトナスヲ要ス又之ト同時ニ商人力一從価税品ノ輸入ヲ為スニ際シ當該物品ノ輸出港ニ於ケル商業會議所、輸出組合等ノ公共團体カ作成セル価格證明書ノ申告書ニ添付シ居ル場合ニハ該物品ノ価格決定ニ際シ該證明書記載ノ価格ヲ十分ニ尊重セシムルコトトナスヲ以テ適當ナリト認ム

五、支那税関統計表作成法ノ改善

(説明)

各国貿易統計表ニ於テハ一般物品ノ輸出入額ヲ示セル統計ト對峙シテ輸出入先國別ニ依ル統計ヲ作成スルヲ常トス然ルニ支那税関統計表ニ於テハ港別統計ニ重キヲ置キ一般輸出入統計ハ甚簡ニ過キ殊ニ前記輸出入先國別ヲ基礎トシテ作成セル統計無シ從テ支那ト各国ノ間ニ如何ナ

ル物品ノ輸出入ヲ如何程ナスヤハ一般統計ヨリ拾ヒ出スノ外方法ナシ此ノ如キハ支那ノ貿易狀態ヲ闡明シ殊ニ或國カ支那ニ對スル貿易上ノ地位ヲ明カニシ得ル所以ニ非ス尤モ支那当局ニ於テハ現在ノ「スタッフ」ヲ以テシテハ正確ナル國別統計ヲ作成スルコト不可能ナルヲ弁明スルナランモ既ニ現時ノ統計ノ主要港ノ港別統計ニ於テ一物品下ニ輸出入先ヲ示シ「アブストラクト」ニ於テ國別貿易額ノ總額ヲ示シ居ル以上我要求スル國別統計ヲ作成シ各国ノ實例ト合致セシムルハ余リ難事ト云フヲ得ス又仮ニ現在ノ「スタッフ」ニシテ不充分ナリトセハ關稅改訂ニ基ク增收中ノ一部ヲ割キ税関吏ノ増加ニ充テ適當ナル統計作成ニ充ツルモ亦支那ノ負ヘル道義上ノ義務ナリト思考ス

六、輸出禁止品ノ範囲ノ決定

支那税関ニ於テ其輸出ヲ禁制セル物品中通常ノ意義ニ於

テ禁制品ノ範囲ニ属セサル物品ヲ解禁シ且ツ禁制範囲ハ之ヲ公表スルコト

(説明)

支那關稅カ現ニ輸出ノ禁制ヲナシツツアル物品中國家自

存上ノ必要ナキモノ即チ通常ノ意義ニ於テ禁制品ノ範囲ニ属スヘカラサル物品例ヘハ亞鉛ノ如キハ速ニ之ヲ解禁セシムルコトヲ要ス蓋シ亞鉛ノ輸出禁止ハ支那ニ於テ英清條約(一八五八年)ノ規定等ヲ援用シテ之ヲ弁護スヘキモ之亦曩ニ輸入禁止品ノ場合ニ説明セルカ如ク今日ノ時世ニ適合セサル論議ナリ之ト同時ニ穀類ノ輸出禁止ハ等シク本邦ニ於テ其解除ヲ欲スル所ナルモ支那ニ於テ民食保護ノ見地ヨリ絶対ニ之ニ応シ難シトセハ少クモ約束上容疑ノ余地ナキ穀粉ハ右穀類中ニ包含セサルコトヲ明確ニセシムルヲ要ス

七、抵代税制度ノ改善及励行

子口半税又ハ三聯單制度即チ輸出入品ニ關スル抵代税制度中不備ノ点ヲ改善シ且ツ右ニ関スル條約上ノ義務ヲ励行スルコト

(具体的説明書追報スヘシ)

八、香港浦塩等ノ外國領土ヲ經由シ支那開港場間ヲ輸送スル支那產貨物ニ對スル現行課税制度ヲ改善シ香港浦塩等ノ外國領土ヲ經由シ支那開港場間ヲ輸送スル支那產貨物ヲ外國輸入品ト同一視セサル趣旨ノ制定ヲ設クルコト

(説明)

支那開港場間ヲ輸送スル支那産貨物中ニハ直接開港場間ヲ輸送セラルモノノ外一旦外国港ニ輸出セラレタル上物品殊ニ南北支那開港場相互間ニ回漕セラル貨物カ一時香港ニ陸揚ケセラレ又南支地方ヨリ支那産貨物カ浦塩ヲ經由シテ北満洲ニ再輸入セラルコトアルハ止ムヲ得サル所ニシテ是等ノ支那産物カ支那ニ再輸入セラルニ当リ單ニ一度外國領土ヲ經由セルノ理由ノ下ニ直ニ純然タル外國輸入品ト同様ノ輸入税ヲ徵收スルコトハ各國ノ通例ニ適合セサル処ナルハ兎モ角トスルモ第一支那土產獎勵ノ趣旨ト扞格スルモノト謂フヘシ加之之レヲ嚴格ニ言ヘハ諸外國ハ右等ノ場合ニ一八九五年六月二十日調印仏支條約第四条ノ規定ヲ援用シ同一ノ特典ヲ主張シ得ヘキモノニ属ス(大正元年今回ノ関税率改訂ノ議起リタル當時露國側ヨリ右改訂ニ応諾スルノ条件トシテ浦塩經由貨物ニ対スル待遇改善ヲ支那側ニ提出シ爾來其倅トナレル沿革アリ又香港ニ付キテハ曩ニ一八六九年十月二十三日英支間ニ調印セラレタル條約(英國政府ニ於テ批准ヲ

与ヘサリシモノ)ニ於テ同地經由貨物ヲ支那開港場出入貨物ト同一ノ取扱ヲナスコトヲ規定セシコトアリ現ニ船舶ノ屯税及民船ノ課税ニ關シテハ香港ハ支那開港場並ミニ取扱ハレ居レリ就テハ本件ハ必シモ本邦ヨリ進ンテ主張スル必要ナキニ似タルモ現ニ日本人經營上海紡績会社製品ノ香港經由広東行貨物ニ對シ免税制度ノ改善ヲ請願シ来レル商人アリ旁々本件ヲ公平ナル基礎ノ下ニ解決スルコトハ列國一般ノ利益ナルヘキヲ以テ這次上海會議ノ如キ之ヲ議スルニ最モ適當ナリト思考セラル因ニ支那海關ハ海關限リノ回章ヲ以テ現ニ一旦外國ニ輸出セラレタル物品ナリトモ原包装ノ保支那原輸出港ニ積戻サレタル場合ニハ其ノ輸入税ヲ免除シ又積出港以外ノ支那開港場ニ積戻サレタル場合ニハ輸入税ヲ徵收セスシテ沿岸貿易税ヲ徵收シツアリト云フ若シ然リトセハ本件ハ支那税關從來ノ取扱振リヲ少シク改善セハ其目的ヲ達セラルモノニ属ス

六八二 七月二十日 (後藤外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛(電報))

### 中国關稅改正暫行稅率及附加稅ニ關スル我提

### 案二付中國側ト交渉方訓令ノ件

稅第八二号

七月四日付貴信稅機密第一五号及貴電關稅第一〇八号ニ關シ

(一)支那側ニ於テ主義ニ於テ暫行率ニ關スル往電稅第六四号我妥協案編成方針ヲ諒認セルハ我ニ於テ甚タ多トスル所ナルヲ以テ我ニ於テモ速ニ本件ヲ妥結セシムルノ趣旨ヲ以テ支那対案ノ如ク除外例ノ範囲ヲ支那ヘノ最近輸入年額五十万兩ヲ超過スルモノニ限ルコトヲ承諾スヘク又下記綿織糸以下三品以外ニ付テハ統計価格ニヨル稅率案ト上海決議ニヨル稅率案トノ差一割以上ヲ超ユルモノニ限ルヘシトノ提議ニモ同意ヲ与フヘシ即チ往電第六四号本邦提案品目中ヨリ銅(線板)、緋金巾、椎茸、昆布、海參、乾貝柱、燐寸用軸木及絆木、醬油ノ九品ヲ刪除シ且ツ鉗鉗、靴用足袋、革類ニ対スル支那対案附記ノ制限ヲ承諾スヘシ

品ニ対スル要求ヲ刪除セラレ差支ナシ

(三)石油、綿製手巾ノ一品ハ支那統計上五十万兩以上ノ輸入額アルヲ明示シ居リ綿莫大小製肌衣、清酒ノ二品ハ支那統計上 Hosiery, Spirits of Wine 又ハ Wines ノ中ニ

包含セラレ居ルモノノ如ク其數額不明ナルモ五十万兩以上ノ輸入額アルコトハ右支那統計上ニ表示セラレ居ル同類物品ノ總輸入額及本邦統計上ノ計數ニ徵シ疑ナキヲ以テ支那対案編成ノ方針ニ準拠シ本邦提案掲記ノ附加稅ヲ同意セシメラレタシ

(四)綿織糸、生天竺布、燐寸ノ三品ハ其本邦ヨリノ輸入年額各二百万兩ヲ超ヘ我ニ採リ頗ル重要品ナルヲ以テ除外例外ヘシトノ提議ニモ同意ヲ与フヘシ即チ往電第六四号本邦提案品目中ヨリ銅(線板)、緋金巾、椎茸、昆布、海參、乾貝柱、燐寸用軸木及絆木、醬油ノ九品ヲ刪除シ且ツ鉗鉗、靴用足袋、革類ニ対スル支那対案附記ノ制限ヲ承諾スヘシ

(五)我妥協案中掲記精糖、鯿、鱗鰭、紙巻烟草二等品ノ四品ニ付テハ上海決議附隨從倂併用ヲ以テ満足スヘシ從テ往電稅第七九号(一)ノ件支那委員ニ於テ言明スルトキハ右四品ノミトナリタル次第ナルノミナラス右三品ノ如ク輸入額巨額ニ上ル物品ニ対シ特例ヲ設ケルモ支那側ニ於テ他国ヨリ同様ノ取扱ヲ請求セラルル虞ナカルヘキニ付キ貴官ニ於テハ今回ノ案ヲ更ニ支那委員ニ御提出ノ上速ニ

一〇 中國輸入税率改正一件 六八三

七二二

之ヲ承認セシムル様精々御尽力アリタシ尚暫行率問題ニ  
関シテハ數日前莊參事官再ヒ來省財政總長ヨリノ書翰写  
ヲ持參シ我好意的考量ヲ切望セル次第モアリ旁々近日同  
參事官ニ対シ我最終讓歩案ノ内容ヲ説明シ置ク考ナルニ  
付右御含置相成タシ

北京へ転電アレ

六八三 七月二十四日 在中國林公使使ヨリ 後藤外務大臣宛(電報)

中國關稅改正暫定税率ニ關シ商議再開差控方

中國側意向ナル件

第九八七号

貴電第五二七号ニ關シ

七月二十三日蔡廷幹ヲ呼寄セ御訓示ノ趣旨ヲ詳細申伝ヘタル所蔡ハ曹財政總長ガ暫行税率問題ニ対シ好意的考慮ヲ切望スル旨ノ書面ヲ日本政府ニ送付シタルハ之ニ依リ一日モ早ク支那側ノ収入ヲ増加シ得ヘント期待シタルニ依ルモノナル可ク又日本政府カ支那側ノ対案ニ対シ今回更ニ最終讓歩案ヲ提出セラレタルモ支那ヲシテ速ニ暫行税率ノ利益ヲ収メシメントノ御厚意ニ出テタルモノトハ察セラルモ自

(四)暫行税(脱)ハラサルヘシト確言シタル程ナルヲ以テ万一日支両國間ニ何等カノ協定ヲ見ルニ至ルカ如キコト有リトスルモ他ノ列國カ之ヲ承認セサル可キハ明白ナルコト等ノ理由ニ依リ自分ノ到底贊成シ得サル処ニシテ右ハ本件ノ商議カ北京ニ於テ行ハルトスルモ支那政府ヲ初メ各國公使館ハ必スヤ一々在上海委員ノ意見ヲ徵シタル上ニテ措置スヘク殊ニ米國代理公使ノ如キハ關稅問題ニ付何等權限ヲ有セサルモノナルヲ以テ全然在上海米國委員ノ意見ニ從フノ外ナカルヘク旁本件ノ解決ハ事實上絶望ト云ハサルヲ得サル次第ナリ將又自分ニ於テハ既ニ本税率ノ改訂ニ付支那及關係諸國間ニ主義上完全ナル了解ノ成立シタル今日専ラ右ニ基キ改訂事業ノ歩ヲ進ムルコソ支那ノ為メニ計テ最有利且得策ナリト確信スル次第ナルヲ以テ此際出来得ル限り速ニ新税率ヲ成立セシメ而シテ一度其成立ヲ見タル暁ニハ正式ノ批准ヲ待タス可成速ニ之カ実施方ヲ承認スル様關係外國ニ懇請スル考ナリト語リ何ハ兎モアレ早速曹總長ト会見シ委細説明ノ上暫行税率ニ關スル商議ノ再開方ヲ差控ヘシムヘシト述ヘ一先ツ引取り二十四日再ヒ來訪曹總長ハ全部自分ノ意向ヲ容レタリ語リタリ支那委員ノ意向叙上ノ

通リニ付本問題ハ再議ノ必要無之ト存ス  
在上海總領事ヘ電報セリ

六八四 七月二十九日 在中國林公使使ヨリ

中國關稅改正暫定税率ニ關シ中國側ノ意向二  
依リ商議差控令ノ件

第五五六号

貴電第九八七号ニ關シ

暫行税ニ關スル交渉ハ支那ヲシテ一日モ速ニ關稅上ノ增收ヲ得シメントスル帝國政府ノ好意ニ出ツルト同時ニ元來曹財政總長等支那政府當局ニ於テ其ノ設定ヲ希望シテ已マサリシニヨルモノニシテ最近ニ於ケル帝國政府ノ本件ニ關スル対案ノ如キモ亦蔡廷幹カ委員長タル支那委員側ノ六月二十九日付有吉委員宛本件ニ關スル提案ニ基キ提出シタルモノナリ從テ彼我ノ主張殆ント一致ヲ見ントセル今日ニ至リ突然支那側ヨリ本件ノ商議停止ヲ申出ツルカ如キハ帝國政府ノ甚タ解シ難キ處ナルモ本件ニ關スル支那政府側ノ意向

分一已トシテハ既ニ既往半歲ノ間紛糾ニ紛糾ヲ重ネタル本問題ニ付此際再ヒ込入リタル商議ヲ開始スルコトハ(一)本件ハ設令ヘ形式上ハ本税率査定ノ談判ト独立シテ行ハル可キモノナルモ事實上ハ我等ニ於テ同時ニ二者ヲ兼行ハサルヘカラサル次第ニシテ本税率ノ改訂ノミニテモ既ニ手ニ余る程幾多ノ難問題ヲ控ヘ手廻リ兼ネ居ル際ナルニ更ニ暫行税率ニ關スル商議迄ヲモ引受クルハ頗ル難事ナルコト(二)曹總長ハ或ハ之カタメ多少ナリトモ収入ヲ増加シ得ヘント速断シ居ルヤモ計ラレサルモ本件ノ交渉ニ關スル從来ノ行懸ト上海ノ事情トヲ知レル自分ヨリ見レハ本件ノ協定ハ日本政府最終ノ讓歩案ニ依ルモ殆ト其望無シト謂フモ不可ナク從ツテ之カ解決ニ急ク結果ハ却ツテ本税率改定ノ時期ヲ遲延セシメ結局支那ノ損失ヲ加フル無キヲ保セサルコト(三)曩ニ有吉委員ハ三月二十八日ノ會議ニ於テ暫行税率ハ陸境關稅ニハ適用ナキ旨ヲ声明セラレタルモ右ハ支那トシテハ必スシモ一概ニ承認シ得サル所ニシテ即チ仮ニ暫行税率其モノニ付協議成立スルコト有リトスルモ猶ホ他ニ此種困難ナル附帶問題ニシテ統出センカ愈々暫行税率ノ実施ヲ見ルニ至ル迄ニハ余程ノ時日ヲ要スヘキコト

一〇 中国輸入税率改正一件 六八五 六八六

上海へ転電アリタシ

六八五 八月一日 後藤外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

中國關稅暫行税率ニ関スル商議中止ノ中國側

態度変更事情取調方並速ニ本談判結了ノ為措

置方訓令ノ件

税第八七号

在支公使発本大臣宛第九八七号ニ關シ同公使宛往電第五五

六号ノ通り當方ニ於テハ支那側希望ヲ容レ暫行率ニ關スル

交渉ヲ中止スルコト異議ナキモ税機密第一五号貴信附屬

「ライヤル」ヨリ貴官宛支那対案説明書ニ依レハ該案ハ支

那政府ノ訓令ニ依リ蔡委員長ノ命ヲ受ケテ提出シタルモノ

ト明記シ居リ而シテ右ニ對スル我最終讓歩案ハ殆ント右支

那対案ノ趣旨ヲ承認シタルモノナルニ拘ラス今ニ至リ蔡委

員長ヨリ我ニ對シ却テ暫行率ニ關スル協議打切方ヲ希望ス

ルカ如キハ甚タ了解ニ苦シム所ナルニ付當方参考ノ為貴官

ハ蔡委員長ニ面会シ前記支那側態度ニ変更ヲ來タンタル事

情篤ト御聞取リノ上何分ノ儀回電アリタシ尚帝国政府ニ於

テハ本税率ニ關スル會議ヲ一日モ早ク結了スルコト並右結

七二四

了後速ニ之カ實施方詮議スルコト異議ナキニ付支那側ニ於  
テモ可成速ニ分類及ヒ税率案等ヲ特別委員会ヘ提議スルノ

可ナル旨御説示相成度將又他ノ關係國委員ニ對シテモ右方  
針ニ依リ速ニ談判結了方ニ同意セシム様可然御措置アリ  
タシ

北京へ転電アレ

六八六 八月一日 在中国林公使ヨリ  
後藤外務大臣宛（電報）

中國關稅改正暫行税率ニ關スル商議打切理由

二付蔡委員長談話ノ件

第一〇一三号

貴電第五五六号ニ關シ支那側委員ヨリ六月二十九日附ニテ  
提議ノ次第アリタルニ拘ラス蔡ニ於テ協議中止方ヲ申出テ

タルニ付テハ本使モ不審ヲ懷キ過日引見ノ際其理由ヲ質シ

タル所蔡ハ當時自分ハ着任早々ニテ諸方面ヘノ挨拶並北京

ニ於ケル根本的解決ニ基ク本税率改定ノ準備等ニ忙殺セラ

レ支那側委員等カ曾前委員長ノ方針ニ從ヒ日本側ト非公式

ニ交渉シツツアリタル際暫行税率ノ問題ニ付深ク考究スル

ノ余裕ナカリシ為メ暫ク從来ノ成行キニ任セ置キタル様ノ

モノト思考セラレ候右為念申添候

次第ニテ其後篤ト本問題ヲ研究シタル結果之カ商議ヲ打切

ル方可然ト認メ既ニ此方針ヲ以テ措置セント存シ居リタル

矢先ニ我方ヨリノ最後ノ讓歩案ニ接シタル次第ナリト答ヘ

タリ御参考迄ニ

在上海總領事ヘ電報セリ

六八七 八月三日

後藤外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛

中國關稅改訂綿織糸分類ヲ不可トスル理由ヲ

追加シテ我案貫徹方訓令ノ件

税機密送第二六号

綿織糸ノ分類ニ關シテハ我ニ於テ一括案ヲ希望シ仮ニ分類

スル場合ニハ二十二番手ヲ限界トシテ一税率トシタク而シ

テ止ムヲ得サル場合ニハ印度糸ト之レト直接競争ノ關係ニ

在ル本邦太糸救濟ノ意味ヲ以テ十六手（十七手トスルモ差

支ナシ）ヲ限界トシテ分類セシムルノ外妙案無之ハ客年十

二月三十一日付機密稅第三号及ヒ往電稅第八四号ノ通リニ

有之候處茲ニ為念分類ヲ不可トスル理由ニ付更ニ心附キタ

ル点別紙ノ通リ記載致置候間本件ハ帝國政府ニ於テ特ニ重

視スル所ナルヲ御熟察ノ上我案貫徹方ニ付キ極力御尽力相

本信写送附先 在支公使

註 別紙及別表省略

六八八 八月十四日 在中国林公使発後藤外務大臣宛（電報）

**中国新改正関税則陸境通商ニ適用問題ニ關シ**

**日本政府ノ承認ヲ得度キ旨ノ外交總長來翰ニ**

**付請訓ノ件**

別電 同日在中国林公使発後藤外務大臣宛電報

第一〇六九号

右外交總長來翰

第一〇六八号

（八月十五日接受）

陸境關稅問題ニ關シ外交總長ヨリ八月十日付書翰ヲ以テ別電第一〇六九号ノ通新改正稅則ヲ自然陸路通商ニ推行スルコトニ付帝国政府ノ承認ヲ得度何分ノ義至急回答ヲ得度旨申越タル處右ハ條理アル要求ト信セラルニ付他關係國政府ニシテ承諾スルニ於テハ帝国政府ニ於テモ又之ヲ承諾スルニ躊躇セサル旨回答スルコト然ルヘキヤ為念至急何分ノ御電訓ヲ請フ尚ホ本件ニ關シ露國公使ハ本使ニ對シ同公使カ当初本件ニ不同意ヲ唱ヘタルハ當時本國政府ヨリ直截ナル訓令ニ接シ居タル次第ニシテ今日ト雖右当初ノ訓令ニ適従セサルヘカラサルヲ以テ今回支那側ノ要求ニ對シテハ形式上不同意ヲ声明スル積ナルモ支那ニシテ所期ノ通新改

正稅則ヲ露支國境通商ニ推行スル以上 under protest ニ於テ之ヲ容認スルノ外ナカルヘキ旨ヲ内話シタルカ其ノ他御承知ノ通英米両國ハ支那側ノ主張ヲ以テ頗ル正当ト認メ居リ列強ノ多クノ意向ハ殆ント支那側ノ主張ヲ容認スルニ一致セルヤニ認メラルニ付旁我方ニ於テモ好意的考量ヲ加ヘ前記ノ通回答ヲ發セラル様御詮議アランコトヲ希望ス別電ト共ニ在上海總領事ヘ転電セリ

（別電）

八月十四日在中國林公使発後藤外務大臣宛電報第一〇六九号

中国新改正關稅則陸境通商ニ適用問題ニ關スル外交總長來翰

第一〇六九号

至急 別電

今回ノ輸入稅則ヲ改正シ現実五分ヲ徵稅スル件ニ關シテハ條約ノ解釈ニ基ケバ将来沿海及沿江ノ各稅關ニ於テ適用スルノミナラス陸路邊界ノ各稅關ニ於テモ亦一律施行ス可キ次第ニ有之陸路通商ハ支那ト露國トノ邊界ニ始マリタル処光緒七年即チ千八百八十二年ノ改定支露陸路通商章程第十三条内ニハ露國商人ノ輸入品ハ各國稅率及同治元年ノ露國統稅則ニ依リ納稅ス若シ各國稅則及統稅率ニ記載ナキモノ

ハ価額百分ノ五ヲ納稅ストアリ之レ露國陸路輸入ノ貨物ハ其稅率素ト價額百分ノ五以テ標準トセル次第ニ有之又支仏統議商務專條第三条及支英統議演絡商務条款第九条並ニ東支鐵道公司契約第十条ニ輸入貨物ハ各國通商稅則ニ依リ納稅ス可キモノナリトノ章程アリ又同關稅則ニ依リ納稅ス可キモノナリトノ規定アルハ之レ價額百分ノ五ノ關稅ヲ標

（脱）次第ニシテ現在海關ノ輸入稅則既ニ貨價ノ高低今昔ト甚シキ懸隔アルニ依リ現実五分ニ改正セントスル以上将

來新稅則實行ノトキハ支露及滇越、滇緬、支韓邊界陸路ヨリノ輸入品ハ齊シク新稅則ニ拠リ徵稅シ正ニ條約ニ相符合

スル次第ナリ但シ陸路輸入品ハ海路ノ如ク便ナラザルニ依

リ海路關稅ノ三分ノ一減稅ノ利益享受ヲ許可シ以テ公平ヲ示サントス曩ニ露國公使ハ陸路稅則ハ一九〇七年ニ於テ締結シタル專條アルニ付水路ト同時ニ改正スヘキモノニアラ

スト主張セルハ素ト誤解ナルヲ以テ屢々本部ハ露國公使ニ對シテ明白ニ解釈シ置キタル次第ニシテ且客年十一月六日

聯合各國公使ノ本部ニ於テ會議（脱）リタルト又貴公使ハ「ジョルダン」公使ト共ニ陸路稅則ニ對シ當然一律改正スヘキ意見ヲ陳述セラレタルハ本部ノ深ク感謝スル所ナリ

一〇 中国輸入税率改正一件 六八九

第六五四号

八月十七日

（後藤外務大臣ヨリ  
在中国林公使宛（電報）

**中国改正關稅率ノ陸境關稅適用ニ異議ナキ旨  
及滿鮮國境其ノ他ノ國境ニ一律適用ヲ中國側**

ヘ回答方並英仏各公使ニ申入方訓令ノ件

貴電第一〇六八号ニ關シ帝國政府ニ於テハ在上海總領事宛往電稅第二十九号ノ通り支那政府カ今回ノ改訂稅率ニ依ル引上ヶヲ支那各陸境一律ニ適用スルヲ条件トシテ何時ニテモ之ヲ施行スルニ異議ナキ次第ナルニ付貴見ノ通り御回答相成リ差支ナシ尤モ支那陸境關稅ノ現状ヲ觀ルニ如御承知露支及鮮滿兩國境ノ特別稅率ハ一九〇二年ノ稅率ヲ基礎トシ之ニ規定ノ三分ノ一減ヲナスモノナルニ反シ東京及緬甸ヨリ雲南廣西兩省ニ輸入セラル貨物ハ依然一八五八年ノ旧

税率ヲ基礎トン之ヨリ十分ノ三ノ減稅ヲナシ居リ其間不公

七二七

平不統一アル次第ニシテ若シ万一改訂税率ヲ鮮満國境ノミニ適用シ他ノ國境ニ及ホササルカ如キ場合ニハ兩者ノ差異益增高スヘク到底帝國政府ニ於テ承諾シ難キ次第ナルニ付前記回答ニハ各陸境一律ニ適用スヘシトノ意義ニ非ス前記支那南方陸境ニモ然ラサルヘカラサル趣旨ヲ明瞭ニシ置カセタシ

將又鮮満國境ヲ經由間島ニ輸入セラル貨物ニツキテハ本年三月十九日附通機密送第三四号往信ニ依リ御承知ノ通現在支那側ニ於テ何等ノ割引ナク一九〇二年ノ税率ヲ適用セラレ居レル處右ハ申迄モナク明治三十八年ノ満洲條約附屬協定第十一条ニ反スル次第ナルカ故前記回答ニハ該地方通過輸出入貨物ニ付キテ改訂税率実施ノ際ニハ安奉鐵道其他

ノ陸境經由貨物ニ對スル協定ニ準シ相當輕減ヲ与フルコト当然タルヘキ旨ヲ明ニシ置カレタシ但シ右特典附与ニ関シ

テハ別段彼我ノ間ニ之カ為メニ特ニ新協定ヲ取結フ程ノ必要モナカルヘキニ付支那側ヲシテ予メ内容ヲ我方ニ指示セシメタル上税閥告示ヲ以テ之ヲ制定セシムルコトナスモ

差支ナシ尚貴電ニ依レハ支那側ニ於テハ今回ノ改訂税率ヲ当然ニ陸境ニ適用シ得ヘキカ如ク解釈シ居レルカ如キモ列

上海へ転電アレ

六九〇 八月二十七日

(在上海有吉總領事ヨリ  
後藤外務大臣宛(電報))

### 綿糸分類ニ關シ英國及中國側ト協定ノ望ナキ

#### ニ付請訓ノ件

關稅第一二七号

綿糸問題ニ關シ本日蔡及「ライヤル」等支那側委員ニ面会予テ電報及公文ニテ御來示ノ通り更ニ分類ノ到底我方ニテ

アリタシ  
國ハ北清事變議定書ニ於テ海路輸入品ニ關シテノミ引上ケヲ承認シタル為メ陸境輸入品ニ對シテハ其後特別ノ協定ナキ限リ依然一八五八年旧稅則適用セラレ居ル現情ナルニ鑑ミ前記新稅率ヲ一律各陸境ニ適用スヘシトノ主張ハ英仏両國ニ於テ或ハ條約規定ヲ楯トシ之ニ同意ヲ肯セサルヤモ計リ難キニ付貴官ノ御見込ミニ依リテハ支那側ヘ前記回答ヲナサルルト同時ニ英仏両國公使ニ對シテモ前記帝國ノ立場ヲ充分御説明ノ上支那側ヨリ要求アル場合ニ英仏側ニ於テモ速ニ之ニ同意ヲ与ヘ今後陸境關稅ノ為又モヤ關係國ノ間ニ意見ノ相違ヲ生シ其實施ニ遲延ヲ來タササル様可然措置アリタシ

承諾シ難キ事情ヲ篤ト説明シタル處「ライヤル」ハ十三手、三十手、四十手及四十手以上ノ四ニ分類シ四十手迄ハ夫々税率ヲ協定シ四十手以上ヲ從価トシ何レモ市価ヲ標準トシ度キ考ナル旨ヲ述ヘ右ノ理由トシテ一ハ英國側ノ印度糸ヲ保護セントスル希望ヲ入レ一ハ支那内地紡績業ノ發達ニ伴ヒ輸入カ逐年細糸ニ増加シツツアルニ見テ關稅增徵ノ目的ニ副ハ(脱)ナリトナシ蔡ハ支那ノ収入ヲ減セスシテ織返シ居リ我方ヨリ如何ニ説明スルモ結局到底分類案ヲ取消サシムル望ミ無之モノト認メラル然ルニ右ハ「シーチング」ノ價格問題ト関聯シ英國側ヨリノ請求ニ依リ特別委員會ニテ急キ居ルニ付右分類ニ對スル帝國政府最後ノ御決定ヲ可成速ニ御電示相成度若シ十三手ノ分類ニ對シ飽迄反対スルトセハ綿糸ニ關スル委員會ノ不成功ニ終ルヘキハ勿論「シーチング」等モ亦同様ノ羽目ニ陥ルヘント思考セラルモ去リトテ十七手ヲ以テ分類スル等ノ折衷案ヲ提出スルモ英國側ノ主張等ニ見テ到底協定ノ纏ルヘキ見込ナキニ付此際我方ハ十三手案ヲ承諾スルニアラサレハ全然之ニ反対スル外他ニ途ナカルヘク尤モ十三手案ヲ承諾スルニ於テハ

他ノ分類方法ハ相當妥協ノ途アルヘシ右御含迄ニ在支公使ヘ電報セリ

六九一 九月二日

(在上海有吉總領事ヨリ  
後藤外務大臣宛(電報))

### 綿糸税率ニ付スル日本案ニ關シ更ニ我主張ノ

#### 根拠ニ付請訓ノ件

別電

同日在上海有吉總領事發後藤外務大臣宛電報

關稅第一二九号

綿糸税率ニ付スル中國委員ノ覺書大要

關稅第一二八号

綿糸問題ハ申ス迄モ無ク我力方ノ最重要視スル處ニ有之從

テ是迄御來示ノ次第ニ從ヒ英國及支那側委員等ト累次内交渉ヲ重ネ我力方希望貫徹ニ努メタルモ英國側ノ主張ハ低廉ナル印度綿糸カ優良ナル我力綿糸ト同一ノ稅率ヲ課セラルヲ不当ナリシ其利益保護ノ為是非共十三手ヲ以テ分類セントスルモノニシテ之ハ當地英商業會議所側ノ提案ニ基クコトトテ其決意頗ル固ク齧ツテ支那側ノ意向ヲ見ルニ別電第一二九号ノ委員長ヨリ送リ越セル覺書ノ通り是亦英國ノ主張ヲ正当ナリシテ大体ニ於テ其分類案ニ賛同シ之ヲ

支持セントスル以上愈々特別委員会ニ本問題提出ノ暁ニハ如何ニ我カ方ニ於テ之ヲ希望セストスルモ大勢ノ向フ処分類ニ決定ス可キハ疑ヲ容ル余地ナク強テ我カ方ニ於テ三手ヲ以テスル分類案ニ反対スル結果該特別委員会ノ必ス不成功ニ終ル可キハ逆賄スルニ難カラス其結果英支両国委員ハ「シーチング」等ニ対シ反対ス可ク斯シテ同協議モ亦メラル然ルニ是等綿糸及「シーチング」等ハ支那貿易品中ノ巨擘ニシテ右ニシテ決定スルヲ得スンハ他ハ全部決定セラルモ差シタル実益ナキ事ナレハ是非是等主要物品ヲ先決トシタシトノ支那側始他委員ノ意向ナルヲ以テ此際我ヨリ是等ヲ後廻シトシ他ヲ討議ス可キ議ヲ提議スルモ到底贊同ヲ得難キ実況ニアリ旁々若シ我カ方ニシテ十三手案ニ贊同スルヲ得スハ少クトモ綿糸及「シーチング」等ノ関スル限り會議ハ必ス不成立ニ終ル可ク或ハ場合ニ依リテハ未決品目全部不成立ニ帰スルヤモ計リ難シト思考セラルル結果シテ斯ル場合トモナラハ支那側及他国委員ハ其責任ヲ我ニ嫁セシム可ク曩ニハ既ニ暫行税率ヲ不成立ニ終ラシメタル我方ハ支那側始各国側ニ甚々氣受惡ク本會議開催以來為

ニ鮮カラス累ヲ及ホシ居レル処今又本會議ヲモ不成立ニ終ラシムヘシトセハ曩ニ列国ト共ニ承諾セル現実五分ノ約束ヲ事實ニ於テ破棄スルコトナリ日支親善ノ実ニ背反スルハ勿論延イテ締盟各國ノ不信ヲ買フノ一因タルニ至ルヘキヲ虞ル就テハ此ノ際本件ニ対シ更ニ慎重審議ヲ遂ケラレ若シ愈々既定御方針ノ通断行ストセハ叙上ノ如ク我方ノ態度如何ニ依リ會議ノ運命ヲ支配スヘキ重大關係アル本件ニ対シ彼我共ニ尤ナリト領ク如キ理由ヲ御説示相成ルコト須要ノ儀ト思考セラル然ルニ本日迄公信及電報等ニテ御示ノ理由ハ頗ル薄弱ニシテ乍遺憾我等委員ニ於テモ至当ト自認スルニ足ルモノナク一見余リニ我利一遍ノ主張ニ過キサルニ感セシムモノアリ曩ニ数次御訓示相成リタル論拠ハシ彼我地位ヲ異ニシテ考フルニ彼我綿糸ノ値開多少ナリトモ存スル以上一律案ハ彼ニ対シテ不利ナリトスルハ当然ニシテ其程度カ忍ヒ難キヤ否ヤハ彼等ノ判断ニ待タサルヘカラサルモノニシテ寧ロ彼ニシテ忍ヒ得ルモノトセハ吾又分類ニ由ル当然ノ負担ヲ忍ヒ難シトスルノ理由モ無カルヘシトノ反対議論ヲモ生スヘク彼等カ不当ニ日本綿糸ノ利害ヲ損傷セサル限り自己ノ利益ヲ保全スルハ他ノ容喙ヲ許ササル

当然ノ権利ト云ヒ得ヘク太糸中糸等ノ区分亦各国ノ例ニ反スルト否トハ敢テ問フ所ニアラスト主張シ得ヘキ理由モ無キニアラス又彼我ノ綿糸カ市場ニ於テ競争ノ状態ニアリ若ハ同一ノ用途ニ在ルカ故ニ分類ヲ不可トスル理由ノ如キハ却テ之リアルカ故ニ益々自衛上分類ヲ必要トスル所以ナリトナスヘク我方ノ論点ハ其理由何レモ甚々薄弱ナルモノニシテ内交渉ノ経過ニ徵スルモ結局水掛論又ハ程度論ニ了リ中立ニ在ル多数ノ委員ハ支那側カ賛成ヲ表セル以上ハ論理一貫セル分類案ヲ歓迎スルハ必然ナリト思考セラル之ヲ以テ從来内交渉ニ際シテハ我等委員ハ右ノ点ヲ慮リ綿類ハ綿糸其物ノ性質上並検査ノ実施上正鵠ヲ得難キ場合モ尠カラサレハ通関手続上紛争ノ基ヲ為シ検査吏員ノ手心ニ依リテ通関上迅速ヲ生スルコト多カルヘク斯ノ如キハ相場ノ変動甚シキ綿糸ニ対シテハ由々數大事ニシテ商人ノ苦痛ハ或ハ税率以上ナル場合モアリトノ主張ヲ主ト為シ支那側ニ対シテハ前例ヲ引用シ円満解決ノ為ニハ分類ヲ為ササルニ如カラサル旨極力反省ヲ促シ來リタル次第ニシテ結局支那委員ハ別記覚書ノ如キ態度ヲ執ルニ至レルモノトス右支那委員ノ主張ハ日印両綿糸税率ノ均衡ヲ得ントスル立場ヨリ（価格

# 一〇 中国輸入税率改正一件 六九一

七三三一

論ヲ唱フルモノニシテ支那側ノ立場ヨリ見レハ之ヲ諒トセ  
サルヘカラサルモノアリ

貴電御来示ニ依レハ支那案ヲ以テ我方ニ執リ英國案以上ノ  
惡案ト認メラルカ如キモ彼ニ在リテハ十七手ノ分類ヲ全  
然承認セスト云フニアラスシテ成ルヘク我方ノ非分類ニ副  
ハントシテ立案セル結果十七手ノ分類ヲ省略セルニアリテ  
主義トシテハ英國案ト同一トスヘク畢竟スルニ本問題ハ極  
メテ單純ナル数字的係争ニ止マリ唯其要点ノ利害彼我相反  
スルモノナルニ止マル即チ我方ニ在リテハ印度糸ヲモ総括  
セル比較的低廉ナル市価ニ均霑セントシ支那及英國側ニア  
リテハ之ヲ区别セントスルニ左ノ如シ（括弧内ノ数字ハ支那  
ト十手ノ税率ヲ比較スルニ左ノ如シ（括弧内ノ数字ハ支那  
委員ノ示セル数字ニ依ル）

第一、英國案十手一・一〇（一・一九）十六手一・三一

（一・三七）

第二、一律案一・三三（一〇）以上ノ価格ナキヲ以テ欠）

第三、二十四手分類案一・二七（一・二九）

第四、十七手分類案一・二五（一・二一七）

ト成リ我主要綿糸タル十六手ノ負担ノ差ハ百斤ニ付一律案

ニ比シ〇・〇八第一英案ノ場合ハ〇・〇一低ク第四ノ場合  
ハ〇・〇八低クナルコトトナリ之ニ反シ印度糸十手ハ英國  
案ニ比シ第二ノ場合ハ〇・一三第四ニ於テハ〇・〇五高ク  
ナルモノニシテ結局主張ハ二十手以上ノ綿糸ノ税率ヲ低カ  
ラシムル為メ殆ント印度糸ヲ犠牲タラシメントスル如ク見  
ヘ結局何レカカ右ヲ忍フニ依リテ妥協シ得ル次第ナルモ我  
方カ当初分類ニ重ヲ置キ主トシテ之ヲ主張シタルモノ一二  
課税ノ公平ヲ保ツノ見地ニ出テタル行懸リ上彼ヨリスレハ  
事実高値ナル日本綿糸カ印度糸以上ニ若干ノ高値ヲ忍フ  
ヲ当然トスル主張ヲナスモ無理ナラスト認メ得ヘク況シヤ  
主要綿糸ノ十六手ニ対シテハ兩案トモ大差ナキニ於テヲヤ  
斯ノ如クシテ我方主張ノ論拠ハ甚タ薄弱ナルヲ免レスサリ  
トテ十七手（二十手其他ノ分類ハ之ヲ別トシ）ヲ以テ十三  
手ニ代ラシメントスル妥協案ヲ以テセントスルモ右ハ事實  
上英國案ヲ抛棄セシムルト同一ナルノミナラス本案ノ提出  
ハ分類ヲ否認スヘキ根本義ヲ無視スルコトトナリ且ハ別記  
ノ数字ニ微スルモ单ニ強ヒテ税率ノ負担ヲ輕減セントシテ  
印度糸ヲ犠牲タラシメントスルモノナリトノ駁論ヲ生シ遂  
ニ十三手分類ヲ承諾セサル理由ヲモ没却スルニ至ルヘク寧

口始メヨリ提出セサルヲ可ナリト思考ス事情右ノ如クナル

ヲ以テ貴電稅第九三号ノ如ク先方ノ提案ハ到底承認シ難シ  
トノ御趣意ナルニ於テハ先方及他ノ委員ヲ首肯セシムルニ  
足ル今少シ有力ナル論拠ヲ説示シ我方主張ノ無理ナラサル  
ヲ篤ト了解セシメタル上遲滯ナク本討議ヲ打切ルヲ得策ナ  
リト思惟スルニ就テハ左ノ諸点重ネテ御考慮ノ上本員等ノ  
執ルヘキ態度並我方ノ主張ヲ支持スルニ足ルヘキ他ニ有力  
ナル理由等更ニ御訓示相成リタク本件委員会ハ既ニ今日迄  
延期セシメ置キタルモ本日ノ委員会ニテ愈来週月曜日午後  
二時ヨリ討議ノコトニ決定セルニ付右ニ問ニ合フ様御取計  
相成タシ在支公使ヘ暗号ノ便郵送セリ

（別電）

九月二日在上海有吉總領事發後藤外務大臣宛電報閔稅第一  
二九号

綿糸税率ニ關スル中國委員ノ覚書大要

綿糸ニ關スル支那委員ノ覚書大要

劈頭綿糸分類ニ關スル支那側腹案（往電稅第一二七号參  
照）ヲ述ヘ而シテ綿糸ノ市価ハ當地 Noel Murray and

一〇 中国輸入税率改正一件 六九一

七三三一

Company 千九百十一乃至千九百十六ノ cotton yarn re-  
port ニ基キ印度綿糸十手及十二手ノ平均価格二三・八四八

日本綿糸十六手及二十手ノ平均価格二七・四〇一トナシ若  
シ之ヲ今日ノ特価ナル十六手四三・八六及二十手四六・八  
五等ニ比スレハ日本糸十六手ハ僅ニ三分一厘余又二十手ハ  
二分九厘余ノ税率ニ過キサルヘク又五ヶ年平均統計価格二  
五・三九ニ依ルトセハ税率十六手二分九厘余二十手二分七  
厘余ノ割合ニ過キサルヘシ然ルニ支那ニ於テハ一方日本ヨ  
リノ二十手以上ノ細糸ノ輸入逐年増進ノ趨勢アルハ明カニ  
シテ他方支那内地ニ於ケル紡績業ノ發達ニ伴ヒ太糸ノ輸入  
漸次減少スヘキハ又争フヘカラサルコトナリトス仍テ若シ  
二十手以下ノ太糸ニ對シ一律稅ヲ課セントセハ十二年乃至  
十六年ノ五年間ニ於ケル此等太糸ノ平均価格二五・九四七  
ナルヲ以テ其稅率一・三トナルヘク而シテ印度糸ハ二三・  
八四八日本糸ハ二七・三九四トナレハ前者ハ稅率五分四五  
ヲ後者ハ四分七四ヲ払フコトトナリ不公平ト云ハサルヘカ  
ラス然ルニ曩ニ日本政府ハ粗製「シーチング」ニ對シテハ  
英國製優良品ト同率ノ稅ヲ支払フノ不当ナルヲ主張シ支那  
委員亦其至当ナルヲ信シ之ヲ支持セル關係ヨリスルモ此際

支那委員ハ低廉ナル印度糸カ優良ナル日本糸ト同税ヲ支払フハ不当ナリトノ英國案ヲ支持スルノ已ムヲ得ストスル所

以ナリ加之兩者一律税ヲ支払フトセハ支那ハ收入上多大ノ損失ヲ被ルニ至ルヘシ即チ日本側其ノ当然負担スヘキ額ヨリモ毎「ピクル」ニ付七分方少ク支払フコトトナリ之ニ依

ル支那側ノ損失ハ十手及十二手ノ印度糸輸入力最早杜絶セントシツツアル事実ニ顧ミ印度糸ニ依リテハ到底埋合セ付

ケラレサレハナリ故ニ支那ハ日本糸十六乃至二十手ノ輸入数量百萬「ピクル」每ニ七万両ノ損失ヲ被ル訳トナルヘシ事情斯ノ如キヲ以テ分類ニ依ルニアラスンハ綿糸ニ対シテハ関税上到底現実五分ノ実ヲ挙クヘキコト不可能ニ属ス而シテ日本委員ノ主張スル分類ノ場合ニ通関上多大ノ困難ヲ惹起スヘシトノ説ハ寧ロ杞憂ニシテ支那側ニ於テハ将来ト雖モ既往監査ノ程度ヲ超エサルヘク又分類案ニシテ會議ヲ通過スル曉ニハ税関ニ於テハ検査上必要ナル諸種ノ設備ヲナスコト勿論ナリ云々

在支公使ヘ電報セリ

六九二 九月六日 後藤外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

綿糸分類案ニ關シ我國英國中國互讓ニ依リ妥協解決方訓令ノ件

別電

電報稅第九六号

綿糸分類及稅率ニ關シ我三案提出交渉方訓令ノ件

貴電第一二八号及第一二九号ニ關シ

(一)本件ハ貴見ノ通リ単純ナル数字的係争ニ止マレリト雖モ我一括案乃至二十二手又ハ十七手分類案カ英國案又ハ支那案ヨリ不合理ナリト断スルヲ得ス蓋シ分類ナルモノハ如貴見閣稅行政上可成之ヲ避クルノ必要アルヲ以テ物品ノ品質価格ノ間ニ截然タル区画アル場合ニ限り始メテ行ハルヘキモノナルハ何人モ異論ナキ所ナルヘク從テ若シ英國側ニ於テ我ト競争ノ關係ニ在ルカ故ニ益々分類ノ必要アリトナスカ如キ駁論ヲ試ミルコトアリトスルモ其當ヲ得タルモノト認メ難シ又既ニ申進シタル通り其用途何レモ大体共通ニシテ十七手以下ノ綿糸ハ彼此競争ノ關係ニ在ルモノナルニ付十手ノモノノ価格絶対ニ十六手ノモノヨリモ低キニ非ス（現ニ一時ノ変態トハ言ヘ目下本邦内地ニ於テハ十手ノモ

ノ十六手ノモノヨリモ高価ニ取引セラレ居リ又支那側調査過去五ヶ年ニ於ケル印度綿糸ノ市価ナルモノハ本年八月三日附税機密送第二十六号拙信附屬書所載大日本紡績聯合会調査印度綿糸ノ価格トノ間ニ大差アルニ付精査ノ上ナラテハ之ヲ信シ難シ蓋シ印度糸ノ場合ニハ「オークション」相場ニ依リ本邦糸ノ場合ニハ普通市価ニ依リタルモノナルニ付兩者ノ間ニ不公平アルヤニ認メラル）要スルニ本件ハ英國ハ印度綿糸ノ為メ都合ヨキ分類案ヲ設ケントシ我ニ於テハ其重要利益ニ鑑ミ到底之ヲ応諾スルヲ得スト云フニ在ルニ付本件解決方法ハ結局關係国間ニ於テ純理ヲ避ケ相互的譲歩ニヨリ妥協ヲ求ムル外名案ナシト思考ス

(二)之ニ反シ誠ニ英國案行ハレ而モ全然上海市價ニ基キ（是レ帝国ノ最重視スル統計価格ヲ「ガイダンス」トナスヘシトノ主義ヲ綿糸ニ限り採用スヘカラスト云フニ外ナラサルヲ以テ到底応シ難キ所ナルコト後段ノ如シ）税率案決定セラレタリト仮定センカ印度綿糸ハ一担一・二〇即チ現行ニ比シ二割五分増シトナルニ反シ之ト痛切ナル競争關係ニ在ル十六手ハ四割四分増シトナルヘキニ付其結果本邦太糸ハ一面逐年進歩シ來リツツアル支那綿糸ニ對シテ夫レ丈ヶ競爭力ヲ減殺セラルニ至リ（是等本邦太糸ハ漸次支那糸ノ

為メ圧倒セラル傾向ニ在ルハ貴電ニ依レハ既ニ支那委員ニ於テモ之ヲ自認スル所ナリ）他方其勁敵タル印度綿糸ヨリモ多大ノ負担増加ヲ見ルニ至ルヘキモノナルニ付既ニ支那関稅改訂ヲ以テ其死活問題トシテ争ヒ來リタル本邦太糸紡績業者ハ協定ヲ目シ其致命傷ト呼号スルニ至ルヘキヲ尤モ右ノ如キ當業者ノ非難ハ貴見ニモアルカ如ク一旦現実五分改率ヲ承諾シタル以上帝國政府ニ於テ甘受セサル可カラサル処ナリトノ議論アランモ英國側ニ於テ同國商業團體ノ意見ヲ尊重シテ分類案ヲ固持セントスル以上我ニ於テモ既ニ日本紡績聯合会等ヨリ一括案ニ依ルヘキコトヲ上申シ来リ居ル關係モアルニ付仮ニ右様一括案ヲ貫徹シ得ストスルモノ少クトモ最モ苦痛ヲ嘗ムヘキ前記太糸紡績業者ノ利益ヲ相當擁護スルノ必要アリ

(三)就テハ貴官等ハ至急英支兩國委員ト會見ノ上前記帝國政府ノ苦衷ト決意トヲ別電ノ趣旨ト共ニ充分説明シ結局本件ハ關係國交互ニ幾分犠牲ヲ忍ヒ歩ミ合ニヨリ妥協ヲ試ムル外到底解決策ナカルヘキヲ詳悉セラレ右妥協案トシテ十七手以下ハ一括トシ右一括税ハ一九一二年乃至一六年支那統計總平均價格二五・九四七ヲ貴電第一二八号掲記市價表ニ

依ル比一・三三ト一・一五ノ比ニ按分シタル価格二四・三八六ニ依ル税率一・二二(1.22)見当ト定メ又十七手ヲ超ユルモノニ対シテハ全部支那側ノ満足スヘキ分類ニ從ヒ其基礎価格ハ統計ノ価格市価等公平ナル材料ニ依リ定ムルコトトシ右ニテ折合フ様充分協議ヲ試ミラレ其結果御回電アリタシ

(四)蓋シ前記妥協案ニ依ルトキハ十七手以下ノモノノ税率ハ恰モ貴電第一二八号市価ニヨル税率妥協案第一英國十手ノモノ一・二〇ト大差ナキノミナラス兎ニ角分類ノ目的ヲ達シ印度糸ハ二十二手以上ノモノニ比シ甚低率ナル税率ヲ受クルコトナリタルモノナルヲ以テ英國側ニ酷ナリト云フヲ得ス又支那側ニ於テモ将来輸入額ノ最多キニ至ルヘキ見込ナル十七手ヲ超ユルモノニ対シ自分ニ都合ヨキ分類ヲ行フ外其結果何レニ対シテモ我當初ノ一括案ヨリモ相應高キ税率ヲ定メシムルモノナルニ付現行関税制定ノ際印度綿糸ノ価格ニ依リ一括税ニ定メタルニ比シ非常ニ有利ナルモノト云フヘク依テ英支両国トモ右ニテ本件ヲ纏ムルコト体面上不可ナリト思考スルヲ得ス就テハ本提案ニ対シテハ特ニ兩國委員ノ慎重ナル考量ヲ切望スル次第ナリ尤モ支那側ニ

モ本電記載ノ案ハ廟議決定ノ趣旨ト違反スルニ付今後相当手続ヲ採リタル上ナラテハ公然ノ承認ヲ与ヘ難キニ付貴官ハ其ノ含ミニテ御措置アリタシ

(甲)綿糸ノ税率ハ十三手ヲ限界トシテ二税率ニ分類スルコト但十三手ヲ超ユルモノノ税率ハ輸入綿糸全体(十三手以下ヲ含ム)ノ価格ヨリ算出シ十三手以下ノモノノ税率ハ十三手以下ノモノノミノ輸入平均価格ヨリ算出スルコト

(乙)綿糸ノ税率ハ大体英國案ヲ基礎トシ十三手、十七手、二十二手、三十二手(成ルヘク本分類追加ノ上)四十二手以下及四十二手以上ノ六税率ニ分類スルコト但十三手ヲ超エ十七手ヲ超エサルモノノ税率ハ十七手以下ノ綿糸全体(十三手以下ノモノヲ含ム)ノ価格ヨリ算出スルコト

(丙)以上兩案ハ一見支那側ニ採リ不利ナルカ如キモ文明國間關稅協定ノ實例ニ則リ立案シタルモノ即チ最大利害關係國タル日英両國共ニ現実五分改算ノ基礎ノ下ニ支那政府ト別々ニ協定ヲ遂ケタル場合ヲ予想シ其ノ結果实行セラルヘキ税率ト一致セシメムトシタルモノニシテ(甲)案ハ我國先ツ支那ト一括案ノ主義ニ依リ協定ヲ遂ケ後英國ハ自己ニ最利害關係強キ十三手以下ノ綿糸ニ対シ特別協定ヲナセル場合ヲ

於テハ右様ノ妥協案ニ依ルトキハ収入減少ヲ來スヘキヲ主張スルナランモ右ハ全然市価ニヨリタル場合ヲ予想シタルモノニシテ当初我ニ於テ全部統計価格ニ依ルヘシト主張シ結局之ヲ「ガイダンス」トスヘシトナスコトニ依リ纏リタル成行ヲ無視スルモノナルニ付過当ナル希望ナリト謂フヘシ。

## (別電)

九月六日後藤外務大臣發在上海有吉總領事宛電報稅  
第九六号

綿糸分類及税率ニ関シ我三案提出交渉方訓令ノ件

## 稅第九六号 別電

(一)往電第九五号ハ本改訂問題中ノ最難関タル綿糸ノ分類及税率ニ関シ關係國タル日英支三国ノ利害調和及各自ノ面目ヲ立ツルニ重キヲ置キタルモノナルニ付右ニ依リ解決ヲ告クルコト切望ニ堪ヘサルモ英支側ニ於テハ不公平又ハ収入減少ヲ理由トシ該案ニ応セサルヘキヲ虞ルニ付貴官等ハ該案ヲ提出セラルト共ニ貴官等ノ私案トシテ左記兩案ヲモ同時ニ提出セラレ両國委員ニ於テ以上三案中何レカニ同意スルニ非ザレハ本件ハ到底妥協ノ見込無キ事情ヲ先方ヲシテ了得セシムル様充分御尽力ノ上其結果御回電アリタシ尤

予想シ(乙)案ハ先ツ我ニ於テ十七手以下ニハ分類ヲ設ケス夫レ以上ニ対シテハ将来ニ於ケル支那ノ収税ヲ確保スル為メ分類ヲ設クルノ協定ヲナシタル後英國ニ於テ(甲)案所述ノ通り印度糸ノ再協定ヲナセル場合ヲ仮定セルモノナリ蓋シ後ノ場合ニ十七手以下ノモノニ対シ分類ヲ設ケサルコトハ支那側ニ於テ英國ト再協定ヲナササル限りハ何等不都合ヲ見ル次第ニハ非ス

(丙)右ノ如ク利害關係國ニ於テ各其ノ国ヨリノ輸入多キ物品ニ対シ対手國トノ間ニ特別税率ヲ設ケ第三國モ亦之ニ均霑ノ結果被協定國ニ採リ關稅減收ヲ見ルニ至ルハ關稅協定本來ノ性質ニ照シシムヲ得サルトコロニシテ現ニ千九百二年以前改訂ノ場合ニ於テモ綿糸ノ税率ハ最低価格ナル印度綿糸ヲ基礎トシ定メラレ他ノ綿糸モ亦均霑ノ趣旨ニヨリ同税率ヲ受クヘキコトヲ主張シ其ノ結果右最低印度綿糸ヨリ定メラレタル税率ヲ以テ一括税トナスノ妥協成立セルハ御承知ノ通リニ有之又帝國政府ニ於テハ綿糸ノ如キ重要品ニ対シ我希望ノ容レラレサル場合ニハ前改訂ノ際伊露仏ノ三國カ支那トノ間ニ特別協定ヲ行ヒタル先例ニ準シ該品ノ関スル限り此際列國トノ協定ニ参加セス今後支那トノ特別協定ニ

一〇 中国輸入税率改正一件 六九三

ヨリ有利ナル解決ヲナスノ途ヲ講スルモ差支ナキ筈ナルモ

帝国ハ成ルヘク事ヲ円満ニ解決セムトノ微意ニ依リ前段(甲)

(乙)両案ヲモ此際我ヨリ進ンテ提出スル次第ニ有之旁々我ニ

於テ支那ニ対シ毛頭無理ナル要求ヲ強ヒントスル趣旨ニ非

サルニ付貴官等ハ右趣旨ヲ支那側ニ充分徹底セシメ我案ヲ

容レシムル極力御尽力アリタシ

四然ルニ不幸支那側及英國側ニ於テ右両案又ハ往電第九五号ノ案共ニ同意セサル場合ニハ我ニ於テハ最早已ムヲ得サル次第ナルニ付貴官等ハ本件ニ関スル來ル月曜日ノ會議ヲ延期セシムル様御措置アリタク其ノ後ニ於ケル貴官等ノ措置ニ就テハ貴方ヨリノ回電ヲ見タル上追テ電報スヘキモ兎ニ角本件ニ関シテハ對手国ニ於テモ我ト等シク価格又ハ分類孰レカニ幾分タリトモ讓歩セサル限り我ニ於テ到底同意スルヲ得サル立場ニ在ル次第ハ貴官等ニ於テ充分ニ御含ミ置カレタン右為念

本電及往電第九五号暗号ノ儘北京へ郵送アレ

六九三 九月三十日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛

公使団會議提出案件ハ可成當面必要ノモノニ

限ルヲ得策トスル旨稟申及請訓ノ件

七三八

税機密公第四五号

(十月九日接受)

大正七年九月三十日

在上海

總領事 有吉 明 (印)

外務大臣子爵 内田康哉殿

支那関稅制度改善ニ関スル我提案ニ関スル件

本件ニ關シ七月六日付稅機密送第二二号並ニ八月五日付稅機密第二五号貴信ヲ以テ御訓示ノ趣敬承本件ニ關シテハ本年一月十日付稅機密第一号拙信ヲ以テ卑見稟申ノ通本員等ニ於テハ当初右様制度ニ關スル改正等ノ提議ハ我方ヨリハ之ヲ試ミサルヲ可トスル意見ナリシ次第ノ処御來示ノ如ク英國側ヨリハ商人側ノ要求ニ基ツキ「トランシット、パス」制度勵行ニ關シ決議方ヲ提議スル處アラントシテ各國委員ノ意見ヲ求メ越シタル義ニモ有之右拙信稟申ノ通我方ヨリモ若干ノ提議ヲ為スモ事情不可ナラサルヲ認メ候モノニシテ既ニ御訓示ノ次第モアリ右ノ趣旨ニ從ヒ英仏米等各委員ニハ内々協議ヲ進メツツアリテ我提議案中彼等ニ於テモ亦同意見ヲ表セルモノ不尠モ或項目ニ就テハ不同意ノロ

吻ヲ洩ラセル向モ無之ニアラス而シテ御承知ノ如ク今次會議ハ既ニ九ヶ月ニ垂ントシテ委員モ若干退屈ノ氣味合モアリ必要不得止事項ノ外ハ可成審議ヲ避ケンコトヲ希望セルモノ亦歎カラサル様子ニ被認且他方縱令本會議ニ於テ我提案全部カ其容ルル処トナルモ畢竟北京政府ニ對スル一ノ勸告ニ過キスシテ右カ果シテ幾何迄実行セラルルヤハ甚タ疑問トスヘク单ニ「トランシット、パス」ニ就テノミ簡単ナル決議ノ提案ヲ為サントスル英國委員ノ如キモ決議ノ効力如何ハ甚タ疑ハシキモ唯改善ニ一步ヲ進メムト欲スルノミニリトンテ其美余リニ重キヲ置キ居ラサル様子ニ有之旁々我方ノ提案ニ就テハ可成差當ノ必要アルモノニ止メ決議ノ趣旨カ支那政府若ハ稅關等ノ感情ヲ害スルノ虞アルモノ又ハ余リニ理論ニ涉リ各國委員ノ討議ヲ欲セサルモノノ如キハ寧ロ初メヨリ之ヲ提議セサルヲ得策ト相認メ候次第ニ有之右ノ趣旨ニ基ツキ御訓令中左ノ諸点ニ対シ卑見及稟申候(一)七月六日付稅機密第二号貴信(二)禁制品ノ範囲ニ属スキ物品ト雖モ支那内地産業ニ必要ナル資料トシテ使用スル為輸入セラルル場合ノ規定ニ關シテハ御説明中工業用「ダイナマイト」等ノ如キモノニ対シテ陸軍部等ノ許可証ナク

等ノ承知セサル処ナルニ就テハ若シ然ル場合アリタリトセハ其事例今少シ具体的ニ御来示越相成ル様致度尚本項ニ關シテハ米國委員ノ如キハ若干不同意ノ口吻ヲ洩ラシ居タル

# 一〇 中国輸入税率改正一件 六九三

七四〇

ニ付右ノ賛同ヲ得ルヤ否ヤモ疑問ト認メラレ旁々寧口全然提出セサルヲ得策ナリト認ム

(二)右貴信第四項後段從価税品課税価格決定ノ改善ニ関シ課税価格ヲ決定スルニ就キ關係国貿易団体ニ諮詢シ実施ニ先チ公示セシムルコトヲ適當トスト有之処之ヲ各国ニ見ルモ從価税品ノ価格ヲ予メ公示スルカ如キ例ハ無之ヤニ認メラレ況シヤ之ヲ關係国商業団体ニ諮詢センコトヲ要求スルカ如キハ縱令支那税関ノ組織極メテ不完全ナリトハ云ヘ税関側ニ取りテハ甚敷侮辱トモ採り得ヘク其到底採用スル処トナラサルヘキハ明瞭ト認メラルノミナラス米国委員ノ如キハ之ヲ自國ノ例ニ照シ「アツブレーザー」ノ絶対權ヲ承認シテ不同意ノ口吻ヲ洩ラシ居レルニ付斯ル提議ヲ敢テシテ徒ラニ税関側ノ感情ヲ害スルハ有害無益ナルヘク且税関申告書ニ輸出港公共団体ノ価格証明書ヲ添付シアルトキハ之ヲ充分尊重セシムルコトノ如キハ我商業會議所等カ動モスレハ極メテ無責任ナル証明等ヲ与フル弊アル過去ノ実例ニ徴シ余リニ強硬ニ之カ主張モ致シ兼ヌルノミナラス縱令尊重セシムルコトノ決議ヲ為ストスルモ之力程度ハ先方ノ権内ニ有之次第ニ付、サシタル効果モアラサルヘク旁々右

ノ一項ハ之ヲ税関側ノ感情ヲ害セサル範囲ニ改メ本邦ノ例ニ倣ヒ買上制度ヲ設ケシムルコトトシ即チ税関ニ於ケル從価税品ノ査定価格不相当ト認ムルトキハ輸入者ノ申告ニ依リ輸入者ノ申告価格ノ五分増ヲ以テ税関ニ於テ買上クルノ制ヲ採用スルコト位ニ止ムルコト寧ロヨリ有利ノ結果ヲ見得ヘシト思考ス

(三)貴信第七項抵代税制度ノ改善及励行ニ関シテハ縷々御來示ノ次第モ有之処条約ノ解釈等ニ就キ本會議ニ於テ余リニ立入りタル審議ヲ試ントスルコトハ支那委員ハ勿論各國委員モ前述ノ通り頗ル歓迎シ居ラサル處ナルノミナラス支那側委員ハ其數ニ於テ甚タ多キモ其中心トスル処ハ一人ノ「ライヤル」ニシテ主トシテ「テクニカル」ノ方面ニ通シ居レルニ過キス其他ノ委員ニシテ條約ノ解釈等ノ討議ニ當リ得ル資格アルモノモ見当ラサルニ見テ此種ノ協議ハ寧ロ之ヲ試ミサルヲ得策トスヘク從テ御訓令ノ如ク受動的態度ニ出ツルハ勿論ノ次第ナカラ想フニ本會議ニ於テハ英國側ヨリスレハ制度励行ニ関スル漠然タル希望ノ外本件ニ関シテハサシテ論議モ無之モノト察セラルニ付我方ヨリ細目ニ涉リタル希望条件即チ貴信税機密第一五号一、三、四ノ

如キモ一括提出セサルコトト致度御承知ノ通り英國委員カ商人側ノ請求ニ依リ制度励行ニ関シ单ニ漠然タル希望ノ決議方ヲ提出スルニ至リタル場合ニ於テモ會議自体ノ性質ニ稽ヘ各國委員ノ意嚮ヲ質シ公使団ヲモ煩シテ之カ提出ニ異議ナカラシメムコトヲ努メ居レル位ナルニ付我方ニ於テノミ前後ニ顧慮ナク各種ノ注文ヲ統発スルコトハ事情甚タ面白カラサルモノアリ加之前陳ノ如ク本會議ニ於ケル此種ノ決議ハ單ニ支那政府ニ對スル單純ナル希望ヲ表白スルニ止マリ其効力ハ甚タ疑問トスヘキニ見テ之等ハ他日ノ機会ニ讓ラルカ若ハ北京ニ於テ交渉ヲ試ミラルヲ得策ト可致ト思惟致候ニ就テハ右更ニ何分ノ御考慮相成候様致度縱令之等諸問題ハ本會議ニ提起方御中止相成難シトノ御意見ナル場合ニ於テモ之ヲ今日迄ニ徵セル米国委員等ノ意見ニ見テ果シテ我希望ノ如ク取運ハシメ得ヘキヤ否ヤハ本員等ニ於テ予見致シ難キ段ハ今日ヨリ御含置相成様致度右等諸点ニ關シ更ニ御詮議ノ上再応ノ御訓示相煩度此段及稟請候

六九四 十月五日 内田外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛（電報）  
中國関税制度改善ニ関スル我方提案ヲ北京公  
使団會議ノ議題トスル様措置方訓令ノ件  
第九〇一号  
左ノ通り上海へ転電アレ  
税第一一二号

往電税第七二号ニ関シ機密第三七七号在支代理公使來信ニ依レハ北京公使団會議ハ不日英國委員カ首席委員ニ提議セル通過税制度改善問題ニツキ討議スル趣ナル処既ニ御承知ノ通り帝国政府ニ於テハ当初ヨリ上海會議ニ於テハ關稅制度ノ改善ニ関スル協議ヲモ包含スルモノナリトノ見解ヲ有シタルカ為前頭往電記載事項ニ付英國委員等ト協議ノ上英國委員提案ト共ニ之ヲ同會議ノ議題タランマル様取計方訓令シ置キタル次第ナルニ付貴官ハ至急首席委員ニ交渉シ前記訓電ノ趣旨ニ依リ我提案事項全部又ハ概括的ニ支那關稅制度改善ニ關スル一切ノ事項ヲ英國委員提案ト同時ニ北京公使団會議ノ問題トナラシム様可然御措置アリタシ。

写送付先 芳沢代理公使

敬具

六九五 十月五日 内田外務大臣（ヨリ） 在中国芳沢臨時代理公使宛（電報）

**中国関税制度改善ニ関スル我方提案上程ノ公使団會議延期方ノ件**

第九〇二号

機密第三七七号貴信ニ関シ往電第九〇一号ノ通り在上海帝國委員ヲシテ関税制度改善ヲ目的トスル各種事項ヲモ「トランシット・バス」ノ問題ト同時ニ上海會議ニテ議シ得ヘキ様措置セシメ度キニ付貴官ハ首席公使ニ対シ前記英國ノ提議ト直接関連スル事項ニ付キ有吉委員ニ於テ首席委員ト交渉中ノ次第アルヲ説明セラレ日本ヨリノ提議ニ関シ何等ノ儀在上海首席委員ヨリ申出アル迄本件ニ関スル公使団會議ヲ延期セシムル様御取計願度シ

上海へ転電アレ

六九六 十月八日 在上海有吉總領事（ヨリ） 内田外務大臣宛（電報）

**中國關稅制度改善ニ關スル我方提案ノ問題二**

付英國側委員ト会談ノ件

關稅第一五〇号

（十月九日接受）

四〇号拙信ニ対シ何分ノ義早目ニ御回訓ヲ請フ  
北京へ転電セリ

六九七 十月十三日 在中国芳沢臨時代理公使（ヨリ） 内田外務大臣宛（電報）

**公使団會議ハ制度改善全般トシ細目ハ上海ノ専門家會議ニ移スコトニ関シ申進ノ件**

第一三九〇号

貴電第九〇二号ニ関シ早速首席公使ニ右貴電ノ趣申入置キ

タルニ対シ同公使ヨリ了承ノ旨回答アリタルニ付御承知置

アリタシ尚貴電第九二七号ニ関シ本件ヲ外交團會議ノ議ニ上ホスコトハ當方ニ於テ差支アル次第ニアラス又九月二十七日附機密第五八号拙信末段「声明」ノ意義ハ單ニ一方的ニ申入ルルニ止ムル趣意ニハ勿論無之上海會議ニ於テ「トランシット・バス」制度ノ外其他一般關稅制度ニ関スル諸問題討議方ニ対シ外交團ノ考量ヲ求メントスルノ趣意ナリ併シナカラ右ノ如ク本件ヲ外交團ヘ提議スル場合ニ於テモ我提案各項ヲ一々当地ニ於テ審議スルコトトスルモ徒ニ論議ヲ繁クスルノミナラス結局上海ニ於ケル専門委員ノ意見ヲ徵スルコトトナルヘク旁々当地ニ於テハ極メテ概括的ニ

一〇 中国輸入税率改正一件 六九七 六九八 六九九

税機密送第三一号

六九九 十一月十一日 在上海有吉總領事宛  
中國關稅制度改善ニ關スル訓令一部変更ニ關

關稅制度改正ノ儀ニ関シ貴電第一一二号ノ御訓令ノ次第有之タル處昨七日特別委員会ニ於テ英國委員「フォックス」ニ面会ノ序ヲ以テ本件ニ言及シタルニ同氏ハ「トランシット・バス」制度ニ關スル英國側ノ覚書ハ當地ニ於ケル各國委員間ニ配布セルニ止リ他日愈々當地會議ノ議題ニ上リ其決議ヲ見タル既ニ於テ初メテ外交團ノ問題タラシムル心算ニシテ尤モ同國公使ニハ予メ同案ニ關シ稟請シ置ケルモ右カ今ニ於テ外交團ノ議ニ上ルカ如キハ甚タ意外トスル所ナリトシ旁々當地首席委員ヲ經テ北京外交團ニ提議シタルコト無シト申居タリ而シテ本件ニ關スル我案モ英國案同様ノ取扱ニ出ツヘキ素志ナリシモ當地白耳義總領事カ一委員ノ資格ニテ在支同國公使ニ稟報シタルコトヨリ端無ク同公使ノ提議ニ基ツキ英國案ニ關シ外交團會議開催セラルルトセハ右ヲ機會ニ客月中芳沢代理公使堯大臣宛機密第三三七号ノ通我提案一律同會議ニ提出スルハ寧ロ事宜ニ適スル措置ナルヘク右ニハ予メ当地會議首席委員ト打合ヲ為ス等ノ要可無之ト思考ス尚當地ニ於テハ各種特別委員会ノ議事全部終了後ナラテハ本件ニ關スル提案議事ニ上ラサルヘキモ各國委員ト更ニ打合ノ都合モ有之ニ付客月三十日附機密第

支那関税制度改善ニ関スル我提案ニ関スル件

支那関税制度改善問題ニ関スル我提案ニ就キ客月三十日附税機密公第四五号貴信ヲ以テ御申越ノ趣了承就テハ貴見ノ趣ヲ参照シ七月六日附税機密第二十一号並八月五日附税機密第二十五号本件ニ関スル訓令下記ノ通り変更致度候間右御含ミノ上可然御措置相成度候

一、我提議第一項ヲ『千九百二年税目附属輸入禁止品ニ関スル範囲ヲ確定シ各國ノ実例及其通常ノ意義ニ於ケル輸入禁止品ノ範囲ニ属セサル物品例ハ亞鉛、硝酸、加里類、硫黃、燐、智利硝石、顯微鏡、測量機械、鐵鍋等ハ其禁制ヲ解除シ且一般禁制品ノ特許輸入手続ヲ可成簡易ナラシムルコト』ト改メ提議第一項ヲ削除スルコト

我提議第二項ハ一方我滿鉄ノ如キ信用アル大會社カ社用ノ為「ダイナマイト」等ヲ輸入セントスル場合ニモ尚其輸入特許ヲ得ルニ少ナクモ二ヶ月ノ日子ヲ要スル現状ヲ改善セントスルノ目的ニ出テタルト他方我提案第一項掲記全部ノ物品ヲ解禁スルコト困難ナルヘキヲ予見シ右解禁ニ洩レタル物品ノ輸入特許ヲ容易ナラシメントノ目的ニ出テタルモノナルモ（廣東省ニ於テハ大正五年十月ヨ

除シ差支無之候

二、我提議第四ノ（一）ヲ「主要從倅税品ノ課税価格ハ支那税関ニ於テ之カ実施前当該港輸入貿易關係商業團体ニ諮詢ノ上予メ之ヲ公示スルカ若クハ一般從倅税品ノ課税価格ニ付申告者ニ異議アルトキハ申告者ハ該申告価格ニ七分ノ割増ヲナシタルモノヲ以テ税関ニ對シ買上ケヲ請求シ得ヘキ規定ヲ設クルコト』ト改ムルコト

主要從倅税品ノ課税価格ヲ実施前先ツ公示セシムルノ制度ハ現ニ牛莊、安東及重慶等ニ行ハレ居リ又天津税關ニ於テハ之カ実施前 General Chamber of Commerce ニ諮詢シ居レル実例アリテ之カ為税関商人ノ間ニ於ケル紛議ヲ防止スル効アルニ付我提案ヲ編成シタル次第ニシテ我提案ハ敢テ新奇ノ思付キニ非サルニ付成ルヘク右ニ付各國委員ノ審議ヲ望ム次第ナルモ若シ貴案思付買上制度カ題書通リノ形式ニ成立スル望ニアラハ公示制度ヲ行ハサルコトトスルモ差支ナシ尤モ如御承知我関税法第六十三条ハ買上制度ハ本件ニ關スル我提議ト其趣旨トスル所ヲ異ニシ其目的单ニ輸入者カ不当ナル低倅ニ申告スルヲ取締ラントスルニ在リテ税關ノ側ニ於テノミ申告価格ニ五分ヲ加工タルモノヲ以テ買上ケ得ルノ権利ヲ留保シ居ル次第ナルモ右ニテハ本件支那税關ニ於テ過大ノ評価ヲナスヲ防止スルノ目的ヲ達シ得サルニ付貴見ノ通リ商人側ニノミ申告価格ニ幾分ノ割増ヲナシタルモノヲ以テ買上ケヲ請求シ得ルコトニ協定セラレタシ尤モ右割増率ハ貴案ニテハ五分ナルモ支那関税規則ニテ七分ヲ以テ陸揚諸掛リトナシタルニ顧ミ七分トナスヲ適當ト認ム尚本件ヲ

抵代税制度改善問題ハ曩ニ及訓令置キタル通り我國トシテハ受動的態度ヲ採ラレ差支ナキ次第ナレハ若シ委員会ニ於テ本件ニ關スル漠然タル英國ノ提議ヲ何等議論ナク可決スル模様ナル場合ニハ我ニ於テモ本件ニ關シ巨細ニ提議スルノ必要ナク單ニ英國ノ提議ニヨリ其目的ヲ達セサル場合ニハ将来更ニ本件ニ關シ支那政府トノ間ニ充分意見ヲ交換スルノ必要アルヘキヲ表明セラルルニ止メラレ差支ナシ尤モ既ニ客月二十七日附税機密第三七七号貴

趣ヲ参考シ七月六日附税機密第二十一号並八月五日附税機密第二十五号本件ニ關スル訓令下記ノ通り変更致度候間右御含ミノ上可然御措置相成度候

リ兩広硝礦局ナルモノヲ設置シ硝石及硫黃ノ輸入ハ同局ヲシテ之ヲ獨占セシメ外国人ニシテ相当ノ条件ヲ具備シ輸入特許ヲ申請スルモノアルモ種々口実ヲ設ケ之ヲ許可セサル実例モアルニ付）貴見ノ通支那目下ノ政情ニ鑑ミ特ニ「ダイナマイト」ヲ例示シ本件我主張ヲ試ムルコト機宜ニ適セサル關係モ有之次第ナルニ付我提議第二項ヲ削除スルコト差支無之候ヘトモ我提案第一項ノ末段「解除スルコト」ノ次ニ前頭ノ通第二項ノ趣旨ヲ追加シ以テ前記解禁ノ目的ヲ達セサル物品アルトキハ右追加ニ依リ一律輸入特許手続ヲ簡易ニスル様御措置相成度候尤モ右追加ノ必要ハ前記解禁ノ目的ヲ充分達スル場合ニハ問題ハ主トシテ「ダイナマイト」等ノミトナル次第故之亦削除シ差支無之候

三、第七項「抵代税制度ノ改善及励行」ニ關シテハ我提案中ヨリ刪除セラレ差支ナシ但シ右カ審議ノ題目トシテ表ハレタルトキハ拙信訓令ノ趣旨ニ依リ可然措置セラレタキコト

ト  
抵代税制度改善問題ハ曩ニ及訓令置キタル通り我國トシテハ受動的態度ヲ採ラレ差支ナキ次第ナレハ若シ委員会ニ於テ本件ニ關スル漠然タル英國ノ提議ヲ何等議論ナク可決スル模様ナル場合ニハ我ニ於テモ本件ニ關シ巨細ニ提議スルノ必要ナク單ニ英國ノ提議ニヨリ其目的ヲ達セサル場合ニハ将来更ニ本件ニ關シ支那政府トノ間ニ充分意見ヲ交換スルノ必要アルヘキヲ表明セラルルニ止メラレ差支ナシ尤モ既ニ客月二十七日附税機密第三七七号貴

1〇 中国輸入税率改正一件 400

官宛在支代理公使発公信ニテ御承知ノ通り輸出品抵代税

制度問題スラモ或ハ貴地會議ノ議題トナルヤモ計リ難キ

形勢セアルニ付其場合ニハ之ニ関連シテ輸入品抵代税制度問題モ詳細議題トセラレタシ但シ支那閔税改訂會議モ業ニ多大ノ日子ヲ費ヤン居ルカ故ニ談判ノ情形如何ニヨリテハ本件全部ニ関スル専門委員ノ會議ヲ近キ将来ニ再開スヘキ了解ノ下ニ一先ツ本改訂會議ヲ打切ルコムニ協定セラルモ差支ナシ

右申進候也

本信写送付先 在支公使

400 十一月二十一日 在中國林公使ヨリ  
附屬書 右大綱

中國閔税制度改善ニ關シ外交団ニ提田ノ我案

ノ大綱ニ付報告ノ件

機密第四五〇号  
(十一月二十五日接収)

大正七年十一月二十一日

在支那

特命全權公使男爵 林 権助 (印)

(附屬書)

中國閔税制度改善ニ關シ外交団ニ提出ノ我案ノ大綱

閔税第171号

(十一月二十一日接収)

1. Exact definition of import prohibited articles and of export prohibited articles, and publication at the earliest possible date of the lists thereof.

2. Simplification of the procedure of obtaining special permission for importation of import prohibited articles.

3. Establishment of a fixed rate of exchange with HK. Tls., and improvement in the procedure of fixing the value of articles, which forms the basis of ad valorem duties.

4. Improvements in Customs Statistics.

5. Improvements in, and unification of Commutation Transit Tax system, and strict enforcement thereof.

6. Improvements in the present system of taxation of native goods transported from one Chinese open port to another via any foreign territory.

在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

我案ノ會議提出前ニ於ケル各國代表トノ内協

外務大臣子爵 内田康哉殿

閔税制度改善方ニ關シ外交団ニ提議ノ件

本件ニ關シ十一月十九日当地外交団會議ニ於テ我方提案ニ係ル上海會議ニ於テ汎ク海閔制度ノ改善ヲモ討議セシムル

コトヲ承認シタル次第ハ往電第一六〇一號ヲ以テ不敢申進置候通ニ有之候處其際本使ヨリ各公使ニ提示シタル本件改善方ニ關スル我方意嚮ノ大綱ハ別紙写ノ通ニシテ右八十

月二十八日芳沢代理公使發閣下宛機密第四一六号往信附属乙号写中其後接到シタル閣下發有吉總領事宛税機密送第三

一号ニ基キ第二項ニ多少ノ修正ヲ加ヘタルモノニ有之將又第五項抵代税ニ關シテハ前頭貴信(三)ヲ以テ御申越ノ次第有

之候モ英國公使館商務官補「ローズ」ニ対シ提示済ナルノミナラス元來同問題ニ關シテハ御承知ノ通り当初英國側ヨリ提案シ来レル次第ニテ全然当地ニ於ケル公使團會議ニ於テハ概括的取極ヲナスニ過キサル次第ニモ有之從テ其儘ニ存置スルコト致置候間御諒承相成度此段申進候也

本信写送付先 在上海有吉總領事

議ノ概要報知ノ件

1〇 中國輸入税率改正一件 400

一〇 中國輸入税率改正一件 七〇一

七四八

發明セラルモノ等)ニ加フルニ対シ毫モ右ニ依リ制限ヲ加フル次第ナラサルモ然モ是ヲ附ケ加ヘ可成速カニ前以テ公表セシムルコトナスヲ可ナリトスルニ一決シ

(三)海關両相場ニ関シテハ税関側トシテハ税率ヲ弗立テニスルモ異議ナキモ右ハ差当リ決定困難ナルヘキニ付可成一定ノ期間ニ行ハルヘキ相場ヲ公表スルニ異議ナク且右決定ニハ外國銀行等ノ相場ヲ參酌スルハ勿論ナルヘシト述ヘ從価評価方ニ関シテハ買上請求ノ権利ハ英米委員ノ極力反対スル所トナリ「ライヤル」又甚タンク異議ヲ唱ヘ且又価格ヲ當然商業會議所等ノ外國商人機関ニ諮詢スヘシトナスハ支那政府若シクハ税関ノ体面上到底承諾シ能ハサル所ナルヘシ唯現在ノ如ク小売商等ニ就キ取調フル等ノ弊ヲ廢シ可成商業团体其他ノ意見ヲ參照シ適當ナル筋ニ付調査スルコトヲ要求スヘシトスルニ纏り

(四)支那税関統計表作製法ノ改善及  
(五)税率表ノ改善ハ主義トシテ何レモ異議ナク英米委員トモ以上ノ趣旨ニ基キ何レモ我案ヲ支持スヘキ旨ヲ約シ「ライヤル」ハ本日発言セル意見ハ全然一個人トシテノ意見ニシテ毫モ責任ヲ負フ能ハサル旨ヲ断リタルモ大体異議

ナキモノト認メラン尚右会合ハ全然秘密トシ置クコトシテ散会セリ將又

(六)輸出禁制品ニ関シテハ誠ニ之ヲ提議セルモ何レモ輸入関稅會議トシテノ委員ノ權限上輸出禁制品迄ヲモ論議スルノ不妥当ヲ唱ヘ到底之カ「サッポート」ヲ得ル見込無之ニ付別段強ヒテ主張ヲ試ミス其儘ト致シ

(七)抵代税制度改善及励行ニ關シテハ税機密送第三一号貴信御來示ノ趣旨ニ依リ之ヲ刪除シ置ケリ將又香港等經由那開港場間輸送ノ支那產貨物ニ對スル現行課稅制度改善ニ關シテハ我ヨリ進ンテ主張スル必要ヲ認メサルト且主張セサルノ大体ヨリ看得可シト思考シ見合セ置ケリ就テハ強ヒテ提議スルヲ可トスル御意図ナラハ折返シ御回電相煩シ度シ事情右ノ如クナルヲ以テ右内協議ノ次第ヲモ參照シ我方ノ提議及其説明ヲ作成シ一兩日中ニ各委員ニ公然提出ノ筈ニ付右ニ御含置キ相成度尚貴信第三十一号第一項禁制品目中ニ塩酸、硫酸ノ記載アラサルモ右ハ硝酸ヲ指摘シアルニ看テ是カ通過ト否トハ別トシ共ニ掲ケ置クヲ然ル可シト思考シ右ニ取計置ク筈ナリ  
在支公使ヘ電報セリ

四〇一一 十一月四日 在中國林公使ヨリ

(附屬書)

戰後ノ意義ニ關シ外交團首席公使ヨリ外交部宛回答覺書寫

copy.

Memorandum to Wai Chiao Pu.

November 26th, 1918.

機密第四六九号  
大正七年十一月四日

在支那  
(十一月九日接受)

件

附屬書 右ニ關スル十一月二十六日附英國公使ヨリ

中國外交部ヘノ回答覺書写

特命全權公使男爵 林 権助 (丘)  
外務大臣子爵 内田康哉殿  
戰後二箇年關稅再改訂問題ニ關シ「戰後」ノ意義ニ付キ  
支那政府ヘ申入ノ件  
本件ニ就テハ貴電第一〇一一五号御回訓ノ次第有之候ニ付當時英國政府ノ見解ニ同意ノ旨同國公使ヘ申入置候處其後各關係國公使ノ同意ヲ経テ英國公使ヨリ別紙写ノ通外交部ヘ回答セル旨今般同公使ヨリ通報有之候委細ハ別紙ニ就キ御了悉相成度此段申進候也

本信写送附先  
在上海 有吉總領事

一〇 中國輸入税率改正一件 四〇一 四〇三

四〇三 十一月七日 在中國芳沢臨時代理公使ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)  
陸路關稅ニ關スル中國側由五一付請諭ノ件

七四九

## 第一七〇五号

往電第一四九八号ニ関シ

十二月一日附ヲ以テ外交總長ヨリ支那ノ提議ニ賛同セラレタルハ深ク感謝スル所ナルモ元来陸路関稅カ海關稅則ヲ以テ標準トスルカ当然ノ筋合ナルニ付テハ他關係國ノ悉ク賛成スルヲ俟テ初メテ賛成スト云フカ如キ条件ヲ附スルコトナク同文同種ノ睦誼ニモ顧ミ先ツ日本ヨリ進ンテ賛同ノ意ヲ表示セラレ度又間島經由貨物問題ハ両國間ニ別ニ協議ノコトトシ是亦本問題ノ条件ヨリ削除セラレ度申出タル処右ノ如キハ勿論我方ニ於テ到底承引ノ限りニ之ナク就テハ元來改訂税率ハ當然陸路ニモ適用シ得ルモノトハ速断シ難キモ帝国政府ハ公平ノ見地ニ基ツキ支那政府ノ提議ニ好意的考量ヲ加ヘタル次第ナルカ他關係國ノ賛否如何ニ拘ラス卒先我方ノミ賛同ヲ表明スルカ如キハ遺憾ナカラ我方ノ承服シ難キ所ナリ將又間島經由貨物問題ノ如キモ是亦條約上我方ノ有スル正当ナル權利ノ實行ヲ求ムルニ過キサル次第ニテ旁我方ノ主張ハ最モ公平且正当ノモノナル旨ヲ説示シテ一先先方申出ヲ拒絶スルコト然ルヘシト思考スルモ念ノ為何分ノ御電訓ヲ請フ

## 本會議ニ於ケル新税率施行猶予期間ノ問題ニ

件 関税第一七六号  
本日本會議ヲ開キ施行猶予期間等商議ノ事トナルヘシト思考セラル處本件ニ関シテハ先ニ暫行問題ニ関シ御來示相成リタル御訓令ノ実施期日ニ関スル稅機密第五七号貴信ノ趣旨ニ基ツキ措置致シ然ルヘキヤ尤モ猶予期間ニ関シテハ英國委員ハ或ハ暫行問題討議ノ際ト同様猶予期間ヲ一箇月トシ其期間内輸送ノ途中ニ在ル貨物ニ對シテハ除外例ヲ設ケントノ所說ヲ繰返スヘシトモ推セラル然ルニ輸送ノ狀況ノ今猶戰時狀態ト同様ナル今日ナレハ前回ノ趨勢ニ徵スルモ米仏白等其他委員ノ賛同ヲ得ルニ至ラサルヘシト期待セラル就テハ我方ノ主張ハ前回同様孤立ノ姿トナルヘク飽迄之ニ固執ノ結果又々同問題不成立トナルヘキハ今ヨリ逆睹ニ難カラス就テハ本件ニ関シテハ出來得ル限り我主張貫徹ニ努力スヘキモ若シ到底其見込無キニ至リ為ニ前回ノ如キ

英國案カ通過スルカ如キ形勢トモナラハ本員等ニ於テ之ニ讓歩シ然ルヘキヤ會議ニ於テ請訓ノタメ延期セシムルハ甚タ面白カラサル所ニ之有リ傍々予メ右票請ス折返シ何分ノ義御回電アリタシ

七〇五 十二月八日 内田外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛(電報)  
新税率實施期日、陸路關稅其他ニ關シ訓令ノ件

税第一四〇号

貴電閑稅第一七六号ニ關シ

点ヨリ暫行率問題ノ際訓令セル通り北京議定書戊第三項「二ヶ月」ヲ「一ヶ月」トシタル後其ノ儘襲用センコトヲ欲スルモ英國委員其他ニ於テ持論ヲ變更セサルトキハ御來示ノ通リ之ヲ承認セラレ差支ナシ

三、如御承知今回改訂税率ハ北清議定書第六条ニ基ツク所謂上海改訂税率ノ再改訂ニ有之而シテ前記第六条戊第一項第一ニ於テハ「海路輸入品ニ對シ」テノミ税率引上ケヲ行フヘキ旨規定セラレ居リ從ツテ今回ノ改訂税率ニ依ル引上ケモ亦前改訂ノ場合ニ於ケルカ如ク支那政府ト關係該國トノ間ニ別段ノ協定成立セサル限り各陸域ニハ一律行ハレサルヘキコト理論上明確ナル次第ナリ依テ帝國政府ニ於テハ支那ノ利益ノタメ各陸域一率ニ改訂税率ニ依ル引上ケヲ実施セシムヘキ趣旨ニテ夙ニ支那政府及關係國當局ト熱心交渉セシメタルニ拘ハラス支那政府ニテ御承知ノ通り帝國關係陸境ニ付テノミ引上ケヲ承諾スヘキコトヲ回答シ來リ從テ本件ハ甚タ遺憾ナカラ到底速急ニ纏ル間敷ニ付貴地關稅會議ニ於テハ面倒ナカラ会ニテシテモ実施セラレサルコトナルニ付是非共各國ニ対シ同一期日ニ施行スルコトナル様御注意アリタシ

二、回航中ノ貨物ニ対スル猶予期間ノ件ハ支那側ヲシテ成ルヘク速ニ收入ヲ得セシムル点並到着港ニ於テ同一貨物ニ対シ速ニ同一ノ閑稅ニ服セシムヘキコト即チ公平ノ

係国ニ協議纏ル迄ハ何レノ陸境ニモ適用セラレサルモノ  
ト解釈スル旨ノ留保ヲ付シ置カレタシ

四、貴電中特別委員会ハ別電ノ通り昨日纏マレリトアルト  
コロ右別電ハ未着ナリ右ハ貴電閥稅第一七七号ヲ指ス次  
第ナリヤ若シ然リトセハ未決ノ葉煙草ノ件ハ如何決定シ  
タル次第ナリヤ

北京へ四以外転電アレ

七〇六 十二月十日 内田外務大臣ヨリ  
在中国芳沢臨時代理公使宛（電報）

### 陸境閥稅問題ニ関スル措置振是認並仏國代表

#### 説得方訓令ノ件

第一一三七号

貴電第一七〇五号ニ閔シ御來示ノ通措置セラレ差支ナシ尤  
モ累次申進シタル通り帝国ニ於テハ最惠國待遇乃至機会均  
等ノ主義ト扞格セサル為各陸境一律ニ改訂稅率ニ依ル引上  
ヶヲ及ボスコトニ依リ本件ヲ解釈シ以テ支那政府ヲシテ出  
来得ル丈ケ多クノ収入ヲ得セシムルニ至ルコト最モ至当ノ  
措置ナルト思考スルニ付貴官ハ本件解釈ノ支障カ奈辺ニ存  
スルヤヲ御探査ノ上貴電第一四九八号ノ通其反対カ主トシ

テ仏國側ニ在ル場合ニハ英國公使トモ御協議ノ上仏國ヨリ  
支那ニ對シ成ルヘク速ニ好意的回答ヲナス様勧説方御措置  
相成度シ尚在上海總領事宛本大臣電報稅第一四〇号（記載  
ノ通上海會議決定ノ際ニ於テハ将来ノ誤解ヲ避クル為メ同  
改訂稅率ハ今後關係國間ニ別段協議成立スル迄一律陸境ニ  
行ハレサルヘキ旨ノ留保ヲ附セシムル筈ナリ

本電及貴電第一七〇五号上海へ転電アリタシ

七〇七 十二月十一日 内田外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

### 枢密院諮詢ノ手続及調印期日ニ關スル件

#### 税第一四一號

往電第一四〇号ニ閔シ

（一）前回上海改訂ノ稅目調印ノ際ニハ右改訂ハ其性質上既ニ  
條約トシテ公布済ナリシ北清最終議定書所定ノ事項ヲ實行  
シタルモノニ過キサリシニ付外務大臣ノ裁量ニ依リ我委員  
ニ対シ直ニ調印ノ訓令ヲ与ヘ得タルモノナルモ今回ノ場合  
ハ前例ト異ナリ且ツ調印後ハ別ニ御批准ノ手續ヲ採ラサル  
モノナルニ付帝國法制ノ必要上之力調印ノ訓令ヲ与フル  
ニ先タチ其成案ヲ具シ枢密院ニ予メ諮詢ノ手續ヲ採ラサル

ヘカラサルコトニ確定シ居ル次第ナリ然ルニ貴電閥稅第一  
七七号ニ依レハ稅目及稅率ノ印刷等ノ都合上本會議開催ハ  
二十日以後トナルヘシトアルニ付若シ右稅目等ヲ本會議決  
定後送付セラルルトキハ當方ニ於テ之ヲ入手シ得ルハ早ク  
モ二十五、六日頃トナルヘク而シテ之ヨリ全文翻訳等如何  
ニ急クモ年内ノ御用納前ニ前記枢密院ノ御諮詢ヲ経ルコト

事實上不可能ニシテ結局貴官等ニ対シ調印方發訓ノ日取り  
ハ明年一月初旬トナルヘシト思考セラル就テハ右ニテ差支  
ナキ次第ナリヤ支那其他列國委員トモ打合セノ上至急貴見  
御回電アリタシ

（二）尤モ若シ支那其他ノ列國委員ニ於テ本會議可決後直チニ  
御印ヲ整ヘ置キ貴地本會議ニ於テ之カ可決ノ報ニ接シタ

メ準備ヲ整ヘ置キ貴地本會議ニ於テ之カ可決ノ報ニ接シタ  
ル後直チニ枢密院御諮詢ノ手續ニ取り掛リ成ルヘク速ニ調  
印方ニ付キ必要ナル訓令ヲ發スヘシ

七〇八 十二月十二日 在上海有吉總領事ヨリ

### 中國閥稅制度改善ニ關スル本會議ノ模様報告

#### ノ件

（十二月十三日接受）

閩稅第一七八号  
昨十一日本會議ヲ開キ閥稅制度改善ニ閔シ日英米三国側ノ  
提案ヲ討議セリ我方ヨリ稅機密送第三一号及貴電稅第一二  
七号並ニ同第一三九号御來示ノ趣旨ニ基ツキ提議ヲ為セル  
處稅機密送第二号貴信附屬說明書四ヲ除ク外我方ノ趣旨  
ハ殆ト全部通過セリ但四ヲ支那政府ヲシテ将来納稅用ニ兩  
ノ代リニ弗ヲ採用セシメントノ趣旨ニ変更決議セリ委細  
郵便次ニ貴電第一四〇号末段葉煙草ニ閔シテハ去ル六日ノ  
特別委員会及其以前内交渉等ニテ我主張貫徹方ニ努力セシ  
メタルモ到底他國委員ノ容ルル所トナラス已ムヲ得ス稅第  
一三五号貴電ニテ御來示ノ通り将来關係國諸國ニ於テ委員  
會ニ於テ決定シタル從量稅ヲ再ヒ從價稅トスルカ如キコト  
テ全文電報アリタシ）サスレハ當方ニ於テハ之ニ基ツキ予

アル場合ニハ我ニ於テモ本邦葉煙草ノ為ニ從価税ヲ主張ス  
ヘキ旨ノ留保ヲ付シタル上特別委員会ノ決議ヲ承認セリ委  
細ハ本月十日附税機密公第七〇号報告ニ付キ閱悉ヲ請フ  
北京へ電報セリ

七〇九 十二月十二日 在上海有吉總領事ヨリ

内田外務大臣宛

中国関税制度改善ニ關スル本會議ノ経過ニ付

報告ノ件

税機密第七二号

大正七年十二月十二日

(十二月二十三日接受)

関税改訂會議委員

総領事 有吉 明 (印)

外務大臣子爵 内田康哉殿

関税制度改善ニ關スル本會議ハ十五ヶ国ノ委員出揃ニテ蔡  
委員長主宰ノ下ニ昨十一日午後二時十五分開催セラレ候是  
ヨリ先キ制度改善ニ關シ提議ノ予告ヲ為セルハ日英両国ノ  
ミナリンカ會議当日ニ至リ更ニ米國委員ヨリノ提議アリ即  
チ併セテ三提案ヲ当日ノ討議ニ附スル事ト相成議長ハ先ツ  
英國委員ノ提出ニ係ル抵代税制度改善ニ關スル別紙甲号ノ

解禁スルコトヲ得ヘキモ此等ノ品ニ就テハ條約各國ノ同意  
ヲ經ルヲ要ストノ事ニテ其意味ノ但書ヲ挿入スルコトトナ  
レリ第一項(四)禁制品輸入ニ關スル特許手続ヲ簡易ナラシム  
ル事ニ就テハ曩ニ英米支委員ト内協議ノ際支那政府ニ於テ  
ハ禁制品ニ対スル特許方ヲ税関長ノ權限ニ委スルハ不可ナ  
リトノ說モ出テ然ルニ外國商會等ニ於テハ其所有工場一ヶ  
年分ノ所用額ヲ見積リ予メ許可願出ノ便法モアリ事実之ニ  
依ルモノ尠カラサル有様ニ付爾今成ルヘク之ヲ利用スル事  
得策ナルヘシトノ事ニテ旁本件ハ單ニ概括的ニ前記ノ如ク  
其特許ニ關スル手續ヲ簡易ニスル事トスヘシト内議シ置ケ  
ル次第ナルカ當日ノ會議ニテ原案ノ儘全会一致ニテ通過セ  
リ

第一、禁制品名ハ予メ之ヲ公示スル事

ニ関シテハ別ニ新税率發表ト同時ト云フカ如キ条件ヲ附セ  
サリシモ是亦全会一致ニテ通過シ

第三、關稅納付用通貨公定割合ノ決定及從價税品課税価格  
決定手続ノ改善

ニ関シテハ前回「ライヤル」等ト内協議ヲ遂ケタル故支那  
委員ハ更ニ研究ノ結果税関ノ權限ヲ縮少セラルルカ如キ觀  
察

一〇 中国輸入税率改正一件 七〇九

提案ヲ討議スヘシト述ヘ依テ英國委員ハ其提出理由ヲ説述  
シタル後該案ハ支那政府へ Recommendation トシテノ決  
議案ナレハ支那委員以外ノ各委員全部ノ賛同ヲ希望スト述  
ヘタルニ付本員ハ直ニ賛同ノ旨ヲ述ヘ採決ノ結果全会一致ニテ之

兩國委員モ是ニ賛成ノ旨ヲ述ヘ採決ノ結果全会一致ニテ之  
ヲ可決セリ次ニ我方提案ノ討議ニ移レルカ我方ノ主張ハ大  
体本年七月六日附税機密送第二一号貴信御來示ノ趣旨ニ基  
シキ是ニ其後接到ノ客月十一日附貴信機密送第三一号並  
ニ貴電第一三七号及第一三九号ニヨリ夫々改刪ヲ加ヘ別紙  
乙号ノ通り覚書ニ作成予メ各國委員ニ配布方取計置當日会  
議ニ於テハ提案各項ニ付大体ノ説明ヲ為セリ然ルニ兼テ數  
次ノ下協議ニテ英國側ヲ始メ米仏委員等ニ交渉致置タル  
事トテ大体ニ於テ甚々好都合ニ進捗シ第一項(4)亞鉛硝酸塩  
硫酸加里類硫黃燐智利硝石顯微鏡測量機械鐵鍋等ニ対ス  
ル輸入禁制ヲ解除スルコトニ關シテハ英米委員等ノ賛同ア  
リ支那委員亦異議ナク採決ノ結果全会一致ニテ之ヲ可決セ  
リ但シ那威委員ノ主張ニヨリ Chile Saltpetre 代ニ Sado  
Nitric トスルコトトシ而シテ支那委員ノ所説ニヨレハ亞  
鉛硝石及硫黃以外ノ商品ニ關シテハ支那政府ニ於テ自由ニ

念及實行困難ノ点ヨリ反対ノ態度ヲ採ル事ニ決シタルモノ  
ノ如ク會議席上ニ於テハ「ライヤル」主トシテ之カ反駁ニ  
努ムル所アリ米國委員モ外國商業團体ニ協議云々ノ点ニ就  
テ支那側ヲ支持スル意向ヲ示シ英國委員ハ同国人商業會議  
所ノ如キ毫モ右ニ利害ヲ有セストシ亦進ンテ賛同ヲ欲セサ  
ル状況ナリシ處仏國委員ハ米國委員ノ提出セル別紙丙号  
ノ提案ニシテ採用セラルニ至ラハ日本側ノ希望ヲモ達ス  
ルニ至ルヘシト称シ同案ノ討議ヲ希望シ其結果右第三項ヲ  
税關納稅用ニ仮想貨幣ヲ使用スルノ不便ニ顧ミ事情許スニ  
至ラハ両ノ代リニ弗ヲ使用スル事隨テ税率表ヲ弗額ニ換算  
記載スルコトヲ推薦スル事  
トシ而シテ別ニ一項ヲ設ケ第四項トシ税關鑑定官ノ地位ヲ  
改善スル事

ニ変更ノ上可決通過セリ而シテ我原案ハ到底他ノ賛同ヲ得  
ル見込ナク且ソ形勢益々険惡ナルモノアリシヲ以テ英國委  
員ノ忠言モアリ旁強テ之ヲ主張セサル事トセリ尤モ蔡委員  
長ハ我原案ニ就テハ別ニ總稅務司ヨリ地方稅關ニ内訓ヲ發  
スル事ト致シタシト内話シ居レリ而シテ米國委員提案丙号  
ノ課稅基礎價格トシテ卸売價格ヨリ諸雜費其他ヲ扣除セル

モノ云々タニ関シテハ英國委員ハ更ニ研究ヲ要ストノ理由ニ  
テ延期説ヲ主張セルカ米國委員ノ同意ニヨリ別ニ今回ノ提  
案ニ入レス単ニ税関規則中 *Marker Value* トアルハ時ニ或  
ハ税關側ニテ *Retail Value* ヲ取ルノ弊アルヲ以テ爾後同  
規則ノ市価ヲ *Wholesale Market Value* ト改メ是ヨリ一  
割二分ヲ減スル事ニ改メントノ議アリ各委員ノ賛同ヲ得成  
立セリ

#### 第五項支那税關統計作成法ノ改善

ニ関シテ我提案ニ基ツキ更ニ仏及英両委員ノ修正案アリ結  
局

一、統計年報第三部ヲ改善シ之ニ輸出入先国別ニ依ル統

計ヲモ記載スル事

二、統計期報ヲ廃止スル事

三、Customs Daily Return ヲ上海ノ外広東、漢口、

天津及南京ニテ發行スルコト

ニ決定シ尚右ニ関シ英國委員ハ統計課ニ増員ノ必要ヲ論シ  
各國委員之ヲ承認セリ

第六税率表作成法改善

ニ関シテハ我原案通り是ヲ Group System ヲシ各品ニ番

写送付先 在支代理公使

註 別紙省略

七一〇 十二月十四日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

關稅改訂税目調印ノ期日ニ關シ各國トモ本國

ノ事情ニ依リ延引ノ見込ナル旨回答ノ件

關稅第一七九号

稅貴電第一四一號改訂税目調印ノ件ハ英國委員ハ何等調印  
ノ權限ヲ附与セラレ居ラス又今回協定済ノ税率全部ハ本国  
政府ニ送附ノ上ニテ認可ヲ經可キ手順ナルカ交通不便ノ今  
日ナレハ多少ノ時日ヲ要ス可シト云ヒ支那側委員長北京ニ

赴キ不在ナルモ「ライヤル」ハ調印ニ關シテハ何等承知セ  
スト云ヒ居レリ叙上ノ次第ナレハ本件ハ来ル二十三日開会  
ノ予定ナル最終本會議ニハ到底實行不可能ナルヘク米國ノ  
如キハ税率ヲ本国政府ニ送付ノ上更ニ議會ノ協賛ヲ要スル

趣ナレハ何時認可ノ運ヒトナル可キヤ予知シ難キ次第ニモ  
アリ旁關係國全部ノ承認ヲ經ル迄ハ少ナクモ二ヶ月ヲ要ス  
可シト思考セラル而シテ各國政府ハ之ニ認可ヲ与ヘタル場

合ニ其各委員ニ命シ調印セシムルヲ當然ノ義ト思考スルモ

アリ旁關係國全部ノ承認ヲ經ル迄ハ少ナクモ二ヶ月ヲ要ス  
可シト思考セラル而シテ各國政府ハ之ニ認可ヲ与ヘタル場

合ニ其各委員ニ命シ調印セシムルヲ當然ノ義ト思考スルモ

アリ旁關係國全部ノ承認ヲ經ル迄ハ少ナクモ二ヶ月ヲ要ス  
可シト思考セラル而シテ各國政府ハ之ニ認可ヲ与ヘタル場

号ヲ附シ且ツ「アルファベット」順ニ索引ヲ附スル事ニ異  
ニシテ内ニハ同政府カ直ニ实行ニ着手スルモノモアルヘキカ内ニハ実行困難ナルモノモ  
アルヘク隨テ右決議案ハ仮令関係各國政府若クハ公使ヨリ  
ノ訓令ニ基ツキ當地會議ニテ議決セルモノトハ云ヘ素ト稅  
率協定ト同性質ノモノナラサルハ勿論ニシテ即チ當會議ニ  
於テ決議セル前頭諸決議案ハ支那政府ノ應諾ニヨリ始メテ  
其効力ヲ現ハス事トナルヘク各國委員モ都テ右ノ趣旨ニテ  
決議セルモノノ如シ

尚税率ノ印刷ハ二十日頃迄ニ出来ノ見込ニテ来ル二十三日  
最終改訂本會議ヲ開ク事ニ決定五時過散会セリ

追テ前掲第一項亞鉛硝石及硫黃等ニ關シ條約國ノ同意ヲ要  
ストノ「ライヤル」ノ主張ニ對シテハ右規定ニ係ル天津條  
約カ千九百二年ノ上海税率附屬規則ニヨリ交代セラレタル  
モノニ付同意ヲ得ルノ必要無之旨本官ヨリ注意シ置ケルニ  
付右三品ハ他品ト同シク無条件ニテ解除セラル事トナル  
ヘシ尚本會議事錄出來次第郵送ス

委員ノ内ニハ夫迄当地ニ滯在シ得サルモノアリ當地在勤者  
ヲ除キテハ大概四散スル事トナル可ク然ルニ英國委員ノ如  
キハ單ニ本国政府ノ認可ニテ充分ナル可ク必シモ委員ノ  
調印ヲ要セサル可シナト称シ居レリ尚蔡委員長帰着ノ上其  
意嚮ヲ確カメ電報ス可シ右不取敢  
尚貴電末段制度改善ニ關スル諸決議ハ單ニ支那政府ヘノ勸  
告ノ為ニ決議セラレタルニ止マルモノニシテ之カ採否ハ固  
ヨリ同政府ノ權内ニ属スル次第ニ付與見ニ依レハ右ハ枢密  
院ニ御諮詢相成ル可キ性質ノモノニアラスト思考ス、委細  
後報

七一一 十二月十七日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

「両」ニ代リ「弗」採用ノ決議文電報ノ件

關稅第一八〇号

稅第一四三號貴電納稅用ニ両ノ代リニ弗ヲ採用セシムル儀

currency unit in Customs transactions it is recom-

1〇 中國輸入税率改正一件 牡11 牡11

mended that so soon as conditions permit the haikuan tail shall be superseded by the standard dollar and the tariff schedules be converted into values accordingly.

十一月十八日 在上海有吉總領事宛（電報）

中國委員より現行税率表附屬税関規則第六

条追加提議二付請訓ノ件

別電 同日在上海有吉總領事宛内田外務大臣宛  
電報閻稅第一八二号

右ニ閔スル中國側提案

閨稅第一八一號 至急

来ル一十日（金曜日）開会ノ筈ナル本會議ニ支那委員ハ現行税率表附屬税関規則第六条トシテ別電第一八一號ノ通追

加シ度キ旨今朝突然提議シ來レリ就テハ御查閱ノ上同日迄ニ間ニ合フ様何分ノ義至急御回電仰キタン

（別電）

十二月十八日在上海有吉總領事宛内田外務大臣宛電報

閨稅第一八二號別電至急

That the following rule be added to the rules

七一四 十一月十九日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛（電報）

中國委員ノ追加提議ニ閔ハ英國委員より修正

蘇撫由ニセ付請訓ノ件

別電 同日在上海有吉總領事宛内田外務大臣宛

別電稅第一八四号

右英國修正案

税第一八二號（至急）

税第一八一號拙電ニ閔シ

其後英國委員側ト話合ノ結果同案ハ委員ノ權限外ナルヤニ

モ考ヘラルニ付右ノ代リニ別電第一八四号ノ如キ修正案

ヲ英國委員ヨリ提議スルコトナレリ就テハ右修正案ニ対

シテハ往電第一七九号報告ノ新聞論調等ニ顧ミ本員ニ於テ

賛同ヲ表スルコト時宜ニ適スル様思考スルモ念ノ為メ何分

ノ義御電訓ヲ請フ尚同案ハ明二十日提出セラル筈ナリシ

カ當方等ノ都合ニ依リ多分来ル一十三日頃ノ會議ニ提出セ

ラル筈ニ付右ニ御含置アリタン

（別電）

十一月十九日在上海有吉總領事宛内田外務大臣宛電報稅第十八四号

1〇 中國輸入税率改正一件 七一四 七一五

七五八

appended to the tariff rule, viz.: The importation of opium and poppy seeds is absolutely prohibited; the importation of the following articles is prohibited except under bond by qualified medical practitioners, druggists and chemists: morphia and cocaine and hypodermic syringes, antiopium pills containing morphia, opium or cocaine novocaine stovaine heroin thebaine ghanja hashish bhang cannabis indica tincture of opium landanum codeine dionin and all other derivatives of opium and cocaine.

十一月十八日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛（電報）

綿織物税率表等ノ翻訳方ニ閔スル件

税第一四四号

十一月一十日付貴信送付綿織物等ニ閔スル税率表並ニ今後貴地本會議ヲ通過スル改訂税率表全部ハ往電稅第一四一號（丁申進シタル通り至急翻訳ヲ要シタル次第ナルモ貴電閻稅第一七九號ニ依レハ成程急速ヲ要セスト思考セラルニ就テハ同翻訳ハ正確ヲ期スル為御面倒ナカラ貴地委員ノ手ヲ煩ハシ度キニ付右可然御取計ノ上至急御郵送アリタシ

That the Commission recommends that the Chinese Government obtains the consent of the Treaty Powers to the addition of the following rule to the rules appended to the tariff Rule 6.  
(云ナ往電第一八二號ト同文)

七一五 十一月十九日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛（電報）

中國側ガニ十三四ノ會議ニ於テ調印要請ノ場

合ニ対スル措置方ニ閔ハ請訓ノ件

税第一八五号 「至急」  
(十一月十九日接受)

税第一七九号往電ニ閔シ蔡委員長ハ未タ帰来セサルモ調印ニ閔スル同氏ノ考ニテハ當地會議ニテ協定済ノ税目及税率並ニ制度改善ニ閔スル決議事項等ニ対シ来ル一十三日ノ會議席上各委員ノ調印ヲ求ムル意向ナルカ如ク推察セラル節アル處此場合ニハ單ニ「本国政府ノ承認ヲ条件トンテ」ト明記シテ各国委員共ニ右ニ調印ヲ希望スルニ於テハ必スシモ貴電第一四一號御來示ノ通り我方ノミ枢密院ノ諮詢ヲ経ル迄延期スルノ必要無之他国委員と共に調印シ差支ナカル可シト思考セラル処貴見如何ニヤ折返シ何分ノ義御回

七五九

一〇 中国輸入税率改正一件 七一六 七一七

七六〇

電アリタシ尚ホ専門委員ノ帰朝期日ニ関シテハ同委員等ノ希望及ヒ本員裁量ニ依リ決定シ差支無之カル可キヤ是亦至急御返電アリタシ

七一六 十二月二十日 内田外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

関税改訂調印後ノ日本委員ノ帰国其他ニ関ス

ル件

税第一四六号

貴電第一七九号ニ依レハ永々貴官等ノ御心劳ヲ煩ハシタル  
關稅改正事務モ事實上来ル二十三日ヲ以テ結了スヘク而シ  
テ之カ調印ハ列国トノ関係上急速ニ相運フ間敷キ様思考セ  
ラルニ就テハ大山早川両委員及隨員ニ於テハ何日頃貴地  
出發帰朝セラルル見込ナリヤ若シ前記最終本會議結了後直  
ニ帰朝方運フ次第ナルニ於テハ本省支那關稅改訂費ニ於テ  
多少ノ残額アルニ付委員等ノ希望ニ依リテハ前記両委員及  
隨員ニ對シ漢口、北京、大連又ハ香港、台灣等經由二十日  
以内ノ予定ニテ视察旅行ノ上帰朝ノコトニ關係セト打合セ  
ヲ遂クルコトト致度シ尤モ之ニ反シ委員等ニ於テハ急速帰  
朝方希望シ居ル次第ナルハ右旅行ニ代ヘ年末賞与額増給方

誼議致シ度キ内意ナリ就テハ貴官ノ御見込ミニ依リテハ委  
員ノ内意ヲモ御聞取リノ上貴見折返シ御回電相成度シ尚兼  
テ貴官ト通商局長トノ間ニ打合済ナル改正支那關稅目詳解  
編纂手当ハ貴館へ送付済ミノ経費中ヨリ御支弁相成ルモノ  
ト思考シ差支ナキヤ

七一七 十二月二十日 内田外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

改訂税率実施ノ措置ニ関シ各國間ニ協定方ニ

付訓令ノ件

税第一四七号

前回ノ税率改訂會議終了ノ際ニハ各國委員何レモ調印ノ権  
限ヲ有シ居リタルニ反シ貴電關稅第一七九号ニ依レハ英米  
委員等ニ於テハ税率表ヲ本国ニ送リタル後又ハ本国議會ノ  
議ニ付シタル後ニ非サレハ之カ調印乃至実施スルヲ得スト  
ノ見解ヲ有シ居ル模様右ハ前例ト異ナリ當方ニ於テ多少意  
外ノ感ナントセス夫ハ兎ニ角斯クテハ今後愈々改訂税率カ  
關係國全部ノ承認ヲ得ル迄ニハ相当日子ヲ要スヘク右ハ各  
國法制上止ムヲ得サル次第ナルヤモ計ラレサルモ支那政府  
ニ対シ多少酷ナル感アリト謂ハサルヘカラス就テハ貴官ノ

御見込ニ依リテハ蔡委員長等ト篤ト実施期日ニ関スル意見  
御交換ノ上改訂税率ノ正式実施ハ前記ノ通り議會通過後等  
トルモ暫行的措置トシテ改訂税率其ノモノヲ最少シ早ク  
実施ニ至ル様各國間ニ協定ヲ纏ムル様御尽力アリタシ  
北京ヘ参考ノ為転電アレ

七一八 十二月二十日 内田外務大臣ヨリ  
在上海有吉總領事宛（電報）

本国政府ノ承認ヲ条件トシテ調印差支ナキ旨

回訓ノ件

税第一四九号（至急）

貴電稅第一八五号ニ關シ前段貴見ノ通りニテ差支無シ末段  
ニ關シテハ當方ニ於テ差支ナキ次第ナルモ先ツ以テ往電稅  
第一四六号ニ關スル貴見回電アリタシ

七一九 十二月二十一日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛（電報）

關稅改訂會議最終会ニ關シ報告ノ件

關稅第一八六号

今二十日本會議開催是迄ノ（不明）同委員会ニテ議了セル  
稅目及税率ノ印刷セル草案ヲ會議ノ議ニ附シ一三修正ノ

一〇 中国輸入税率改正一件 七一八 七一九

一〇 中国輸入税率改正一件 七二〇 七二一 七二二 七二三

七六二

七二〇 十二月二十一日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

中国委員長ヨリ會議決定事項ノ早急実施方二

付希望表明ノ件

貴電第一四七号ニ閑シ

昨日ノ會議席上露國委員ヨリ来年三月一日迄ニ承認スル様  
本国政府ニ稟議方決議ノ提案アリ一一ノ賛成アリタルモ  
一定ノ期限ヲ附スルカ如キハ面白カラストノ説多數ニテ右  
ハ否決トナリ只蔡委員長ヨリ支那政府カナル可ク迅速実施  
ヲ希望スル旨ヲ各本国政府ヘ伝達方申述ヘタルニ対シ各委  
員ハ其ノ意ヲ諒トシ各自其ノ含ニテ取計フ様ノ了解ニテ終  
レル次第ニ付右為念

在支公使ヘ電報セリ

七二一 十二月二十一日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

関税交渉委員ハ早急ニ帰國希望ノ旨回申ノ件

關稅第一八八号

税貴電第一四六号ニ閑シ早川大山兩委員及隨員ハ此際寧口

帝国側ニ取り頗ル満足ナル税率ノ協定ヲ見遂ニ本月二十日  
無事會議終了ヲ告クルニ至リタルハ本大臣ノ頗ル満足トス  
ル處ニシテ貴官等ノ精励尽瘁ニ対シ謝意ヲ表ス

尚貴電關稅第一八八号前段ノ件往電第一四六号ニテ御承知

ノ通兩委員希望ニ任セ帰朝セシメラレ差支ナシ

七二四 十二月二十六日 在上海有吉總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

關稅改訂委員帰國ノ件

關稅第一八九号

早川、大山一行四名本日筑後丸ニテ出発帰朝ノ途ニ就ケ  
リ、尙ホ改訂税率表同翻訳及ヒ同漢訳等託送セリ

至急帰朝方希望ニテ來ル二十六日當地發ノ筑後丸ニテ帰朝  
致シタキ趣ニ付右ニ御含置アリタシ尙ホ税目詳解編纂手当  
ハ當方ヨリ支弁シ置クヘン

七二二 十二月二十四日 在中国小幡公使ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

戰後ノ意義ニ閑シ中国政府ヨリ連合國ノ解釈

ニ異議ナキ旨回答アリタル件

第一八〇四号

十二月四日附機密第四六九号拙信ニ閑シ

支那政府ヨリ連合國側ノ解釈ニ異存ナキ旨回答アリタル趣  
首席公使ヨリ通報アリタリ

上海ヘ電報セリ

七二三 十二月二十五日 在上海有吉總領事宛(電報)

關稅改訂委員ノ努力ニ対シ表謝ノ件

第一一〇号

今回ノ支那關稅改正ハ我國ト歐米諸國トノ利害相反スルノ  
關係アリタル結果種々面倒ナル問題ヲ生シ且會議意外ニ長  
引キ貴官以下各委員等ノ多大ナル御尽力ヲ煩ハシタル結果

一〇 中国輸入税率改正一件 五六七

五七二

ハ上海ニ於ケル委員会モ明後日開催ノ筈ニ付御異存ナクバ  
同地ニ於ケル伊太利委員ニ對シ我方ノ委員ヲ支持スル様訓  
令方依頼ニ及ビタル処右ニ對シ同公使ハ日本政府ノ意向ハ  
自分ノ見ル所ヲ以テセバ三件トモ大体ニ於テ穩當ト思ハル  
自分ハ本国政府ヨリ一般的の権限ヲ賦与セラレ居ル次第ナル  
ヲ以テ別段請訓ノ必要ナキモ明日ノ聯合側公使會議ニ於テ  
各同僚ノ意見ヲモ承知シタル上何分ノ義決定シ上海ニ訓令  
スルコト致度キ旨答ヘタリ

転ジテ本官ハ米国公使ヲ訪問シ同ジク詳細ニ亘リ御訓示通  
説明致タル上上海ニ於ケル同國委員ニ對シ至急電訓発送方  
ヲ依頼シタル処同公使ハ在上海米國委員ハ税率ノ件ニ關シ  
テハ原則トシテ直接國務省ノ指揮ヲ仰グコトナリ居リ三  
件ノ内多數決ノ問題ニ就テハ自分ノ承知スル所ニテハ米國  
政府ハ之レニ好意ヲ有スルモノノ如ク尤モ本問題ハ出先ニ  
於ケル米國委員ノ裁量ニ一任シアリ從テ自分ニ於テハ成ル  
ベク容喙スルヲ好マサル次第ナリ標準年度ノ件ニ就テ是亦  
國務省ト上海ニ於ケル米國委員間ノ問題ナルモ米國委員タ  
ル「アーノルド」ヨリ自分ノ許ニ送越タル意見書ニ付「ア  
ーノルド」ハ標準年度ヲ戰爭前ノ年度ト為スコトハ聯合國  
一ノルド」ハ標準年度ヲ戰爭前ノ年度ト為スコトハ聯合國

ルモノノ如シ

本日關係国各公使トノ会合ノ模様ハ大体右様ノ通ナル処  
(仏國代理公使ニハ貴電第二六号ト行違ニ既ニ會見ヲ了シ  
タルコト往電第六二号ノ通ナリ)聯合側公使會議ハ二十二  
日午後四時開催ト決定シタルヲ以テ尚會議ノ席上ニ於テ出  
来得ヘキ丈ヶ尽力致スヘシ

本電ハ時間ヲ考慮シ本省ニ直電ノ上上海へ転電セリ(二十一  
二日正午)

五六八 一月二十三日 在中國芳澤臨時代理公使ヨリ

本野外務大臣宛(電報)

中国関税改正ニ關シ英國公使トノ会談並連合

側公使會議ノ経過二付報告ノ件

別電一

同日在中國芳澤臨時代理公使發本野外

課稅價格標準年度ニ付聯合側公使各本  
國政府ニ電票ノ件

二 同日在中國芳澤臨時代理公使發本野外  
務大臣宛電報第八〇号

委員会ノ留保附多數決制採用決議ノ件

第七八号

一〇 中国輸入税率改正一件 五六八

カ支那ニ対シテ好意ヲ表スヘキ地位ニ顧ミ不公平ト思考セ  
ラレ戰爭前及開戰後双方ニ亘レル數年間ヲ以テ標準年度ト  
為スヲ尤モ事理ニ適シタルモノト認ムトニコトニテ自分モ  
之ニ同意ナリ將又附加稅問題ニ就テハ曩ニ聯合側公使會  
議ノ決議ヲ以テ本件ニ關スル支那側ノ申出ニ対シ好意的考  
量ヲ与フヘキ旨ヲ各本国政府ニ稟請シタル程ノ行懸リモア  
リ且支那側ノ收入ヲ増加セシムル為メ此際附加稅ヲ徵收セ  
シムルコト為ス方最モ時宜ニ適スヘキニ付上海ニ於ケル  
稅率改正會議ニ於テハ先以テ本件ヲ討議決定致シ度右ノ次  
第八前記原則ニ對スル例外ニシテ特ニ自分ヨリ本国政府ニ  
電票シ置キタリト答ヘタリ(尚本日接到シタル閔稅改正問  
題ニ關スル外交團回章ニ同公使ハ『閔稅改正ノ件ハ米國政  
府ヨリ直接上海ニ於ケル米國代表者ニ指令スルコトナリ  
居レルモ附加稅ノ件ハ道理アリト認メラルニ付支那側ノ  
要求ニ對シ速カニ同意ヲ与フヘキ旨ヲ在上海米國委員ニ對  
シ訓令アリ度旨本使ヨリ本国政府ニ稟請スヘシ』トノ趣ヲ  
附記シ置ケリ)米國公使トノ會談ハ概要右ノ通ナル処本官  
ノ得タル印象ニ依レハ我方ノ希望ニ對スル聯合側各公使ノ  
態度中米國公使ノ意見ハ我方ノ希望トハ最モ多大ノ距離ア  
往電第七四号ニ關シ一月二十二日聯合側公使會議開会前本  
官英公使ニ面会シ本国政府ヨリ電訓ノ著否ヲ尋ネタル所同  
公使ハ電訓接到シタル趣ヲ以テ要旨下ノ如キ旨答ヘタリ  
(→戰爭前三ヶ年ヲ以テ標準年度トスルコト但シ嚴格ニ現実  
五分トナスコト尚戰爭終了後二ヶ年ヲ經テ更ニ稅率ヲ改訂  
スルコト  
(2)英國政府ハ多數決制ニ對シ異存ナキモ英國委員ノ意ニ反  
スル決議ニ就テハ本国政府ニ請訓ノ上決定スルコト  
(3)附加稅問題ニ關シテハ主義ニ於テ異存ナシ云々  
尚本官ハ自分一己ノ私見ニ依レハ多數決制ニ關スル英國政  
府ノ意見ハ結構ナルノミナラス我方ノ案ト両立シ得ヘシト  
述ヘタル所同公使モ同感ナル旨ヲ答ヘタリ次テ公使會議ヲ  
開キ先ツ本官ヨリ予テ用意シ置キタル三件ニ關シテ帝国政  
府ノ意見ヲ記載シタル覺書ヲ各公使ニ交付シタルコトト思考  
多數同僚ハ夫々本国政府ノ訓令ニ接セラレタルコトト思考  
スルニ付我提案ニ対シ好意的考量ヲ加ヘラレムコトヲ望ム  
旨ヲ陳ヘタル所各公使ヨリ夫々本国政府ヨリ接到シタル訓  
令ヲ披露(英、仏、白、米、伊ノ五ヶ国ニ付テハ既報ノ通

又露國公使ハ勿論訓令ニ接セス葡萄牙公使ハ聯合側多數ト